

安城市高齢者等実態調査報告書

令和2年3月

安城市

調査報告書

目 次

1 章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	2
2 章 調査結果のまとめ	3
1 健康について	3
2 日常生活について	4
3 社会参加・助け合いについて	5
4 介護について	6
5 介護者について	7
6 地域包括ケアの推進に向けて	8
7 中学校区別の考察	9
8 介護保険サービスの利用状況	10
9 課題のまとめ	11
3 章 調査結果の分析	12
1 市民調査	12
(1) 回答者について	12
(2) 高齢期への準備について	16
(3) 助け合いについて	19
(4) 健康・医療・福祉について	22
(5) 介護について	28
(6) 高齢社会への対応について	38
(7) 人生の最終段階における医療・介護について	44
2 高齢者調査	49
(1) 回答者について	49
(2) 社会参加について	59
(3) 健康等について	67
(4) 日常生活について	73
(5) 外出について	92
(6) 介護や在宅医療について	99

(7) 人生の最終段階における医療・介護について	112
3 認定者調査	117
(1) 回答者について	117
(2) 介護や在宅医療について	124
(3) 日常生活支援や助け合いについて	132
(4) 外出について	136
(5) 今後の生活について	143
(6) 施設入所について	150
(7) 高齢社会への対応について	155
(8) 家族介護について	160
(9) 仕事と介護の両立について	167
4 自由回答	172
(1) 市民	172
(2) 高齢者	174
(3) 認定者	176
4 章 給付実績分析	179
1 認定者数の動向	179
2 サービス受給の動向	182
5 章 資料（調査票）	188

1 章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、高齢者の日常生活の実態や健康状態、介護保険制度に対する意見・要望等を把握し、令和2年度に見直しを行う本市の高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とすることを目的としています。

2 調査の設計

	市民	高齢者	要支援・要介護認定者
調査対象	要介護認定を受けていない40～64歳の市民	65歳以上の高齢者（一部、要支援者も含む）	介護保険の要介護認定を受けた方のうち、施設サービス等の利用者以外の方
対象者数	2,000	2,000	4,367
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出	全数調査
調査方法	郵送配布・回収	郵送配布・回収	郵送配布・回
調査期間	令和元年11月～令和2年1月		

*要支援者は高齢者アンケート、もしくは、要支援・要介護認定者アンケートのいずれかを送付

3 回収結果

	市民	高齢者	要支援・要介護認定者	合計
配布数	2,000	2,000	4,367	8,367
回収数	1,044	1,553	3,052	5,649
有効回収数	1,044	1,553	3,015	5,612
有効回収率	52.2%	77.7%	69.0%	67.1%

*有効回収数とは、回収数のうちで、白票、転出、死亡、施設入所者等を除いたもの

4 報告書の見方

- ① 回答の比率は、すべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入しました。そのため、単数回答の場合であっても、比率の合計が100%にならないこともあります。
- ② 回答率(%)は、その質問に該当する回答者数を母数(N)として算出しました。そのため、複数回答が可能な質問では、各項目の比率の合計は通常100%を超えます。
- ③ 母数は、件数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
- ④ 本報告書の図表の見出し及び文書中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。
- ⑤ 各調査には、次表とおり、性別、年齢、居住地域、世帯状況等について無回答があります。クロス集計では無回答分は掲載していません。

(クロス集計の無回答数)

	性別	年齢	中学校区	世帯状況	健康状態	要介護度
市民	15	27	—	—	—	—
高齢者	13	2	36	34	28	—
認定者	79	24	42	101	—	83

	介護者の 年齢	介護者の 就労形態
市民	—	—
高齢者	—	—
認定者	60	153

2章 調査結果のまとめ

(注) 「」内はアンケート調査の選択肢の通り、“”内は選択肢を要約しています。

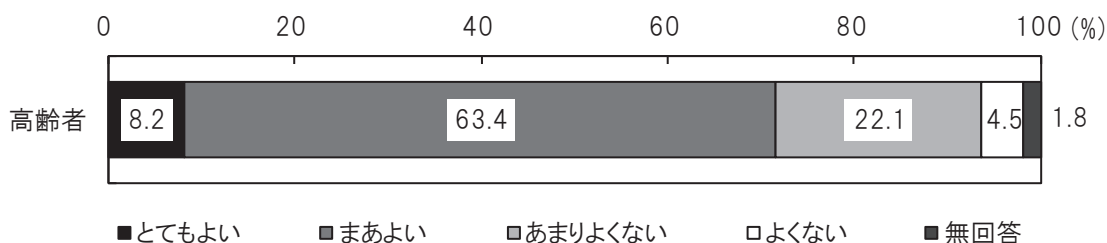
1 健康について

健康状態について、「とてもよい」「まあよい」と回答する高齢者は7割を超えています。

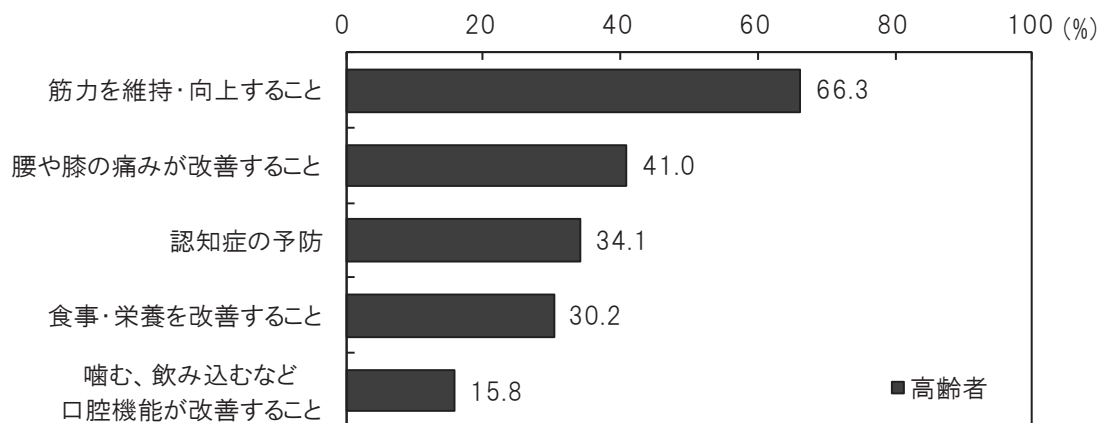
介護予防として取り組みたいこととしては、“筋力維持・向上”“腰や膝の痛み改善”“認知症予防”“食事・栄養”の回答が多くみられます。

介護が必要になった主な原因として、「認知症」「骨折・転倒」「脳卒中」「高齢による衰弱」が上位となっています。

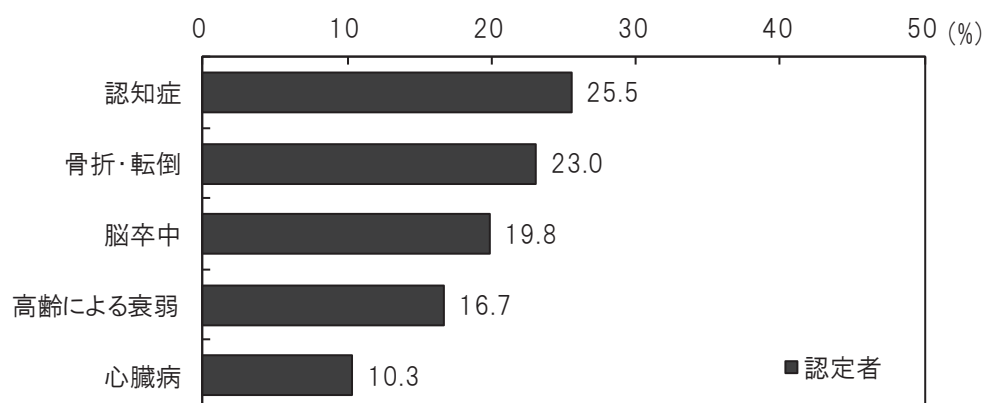
◆健康状態



◆介護予防として取り組みたいこと（上位5項目）



◆介護が必要になった主な原因（上位5項目）

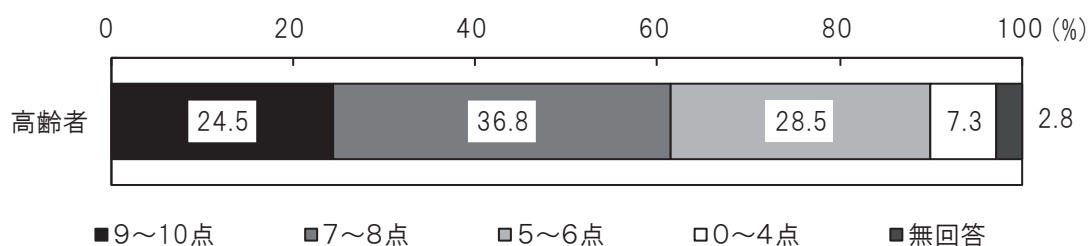


2 日常生活について

現在の幸福感について、10点を最高として点数を尋ねたところ、高齢者の平均は7点以上が6割以上となっています。健康状態が良好であったり、社会参加をしている高齢者が幸福感が高くなる傾向がみられます。

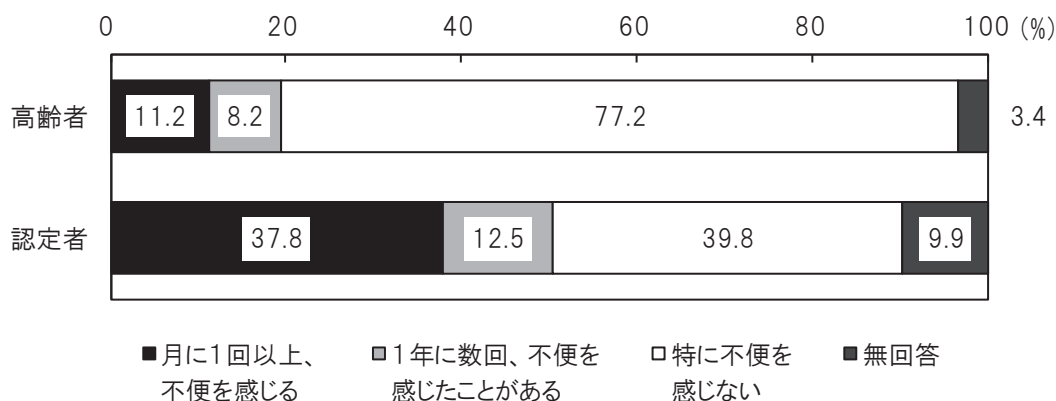
外出については、認定者で4割弱、高齢者で約1割の人が「月に1回以上」不便を感じています。

◆現在の幸福感



	高齢者 全体	健康		社会参加	
		とてもよい	よくない	週1回以上	週1回未満
平均	7.1	8.4	5.3	7.3	6.8
中央値	7	9	5	8	7

◆外出について



◆外出で最も困っていること（不便を感じたことがある人対象）

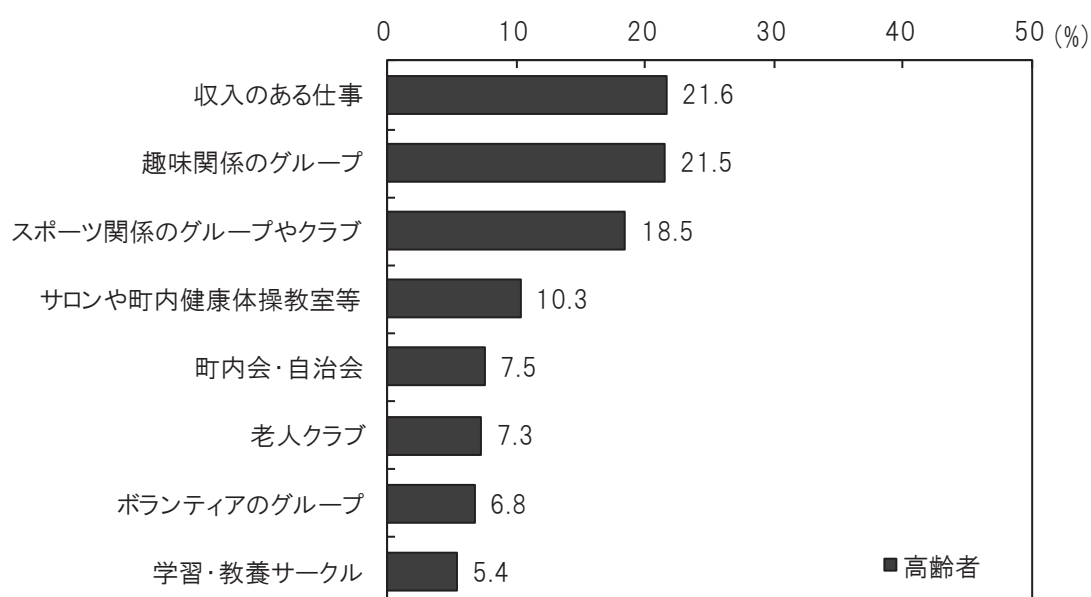
高齢者	認定者
足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい (25.6%)	足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい (53.1%)
車・自転車がない、使えない (21.3%)	車・自転車がない、使えない (14.2%)
バス、電車が使いにくい (14.3%)	タクシー料金の負担が大きい (7.1%)

3 社会参加・助け合いについて

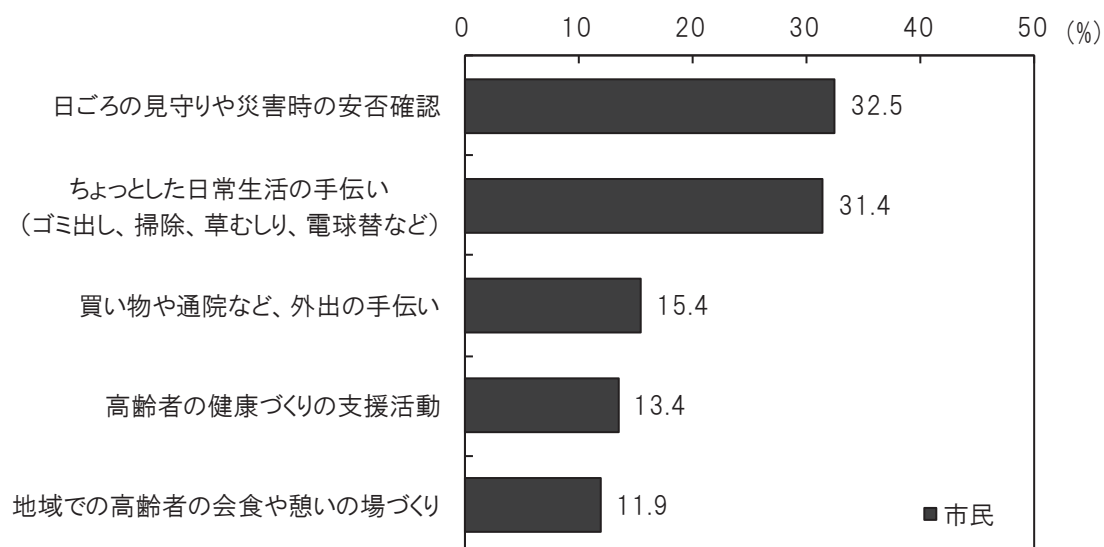
高齢者の余暇活動・社会活動の参加状況について、「収入のある仕事」「趣味関係のグループ」「スポーツ関係のグループやクラブ」「サロンや町内健康体操教室等」などへの参加がみられる一方、どのグループ等にも参加していない高齢者も5割弱みられます。

高齢者が増えていく中で、住民同士がお互いに助け合う活動を広げていく必要があると考える市民は7割を超え、「日ごろの見守りや災害時の安否確認」「ちょっとした日常生活の手伝い」などへの参加意向がみられます。

◆余暇活動・社会活動の参加状況（月に1回以上の参加）



◆ボランティア活動・支え合い活動への参加意向（上位5項目）

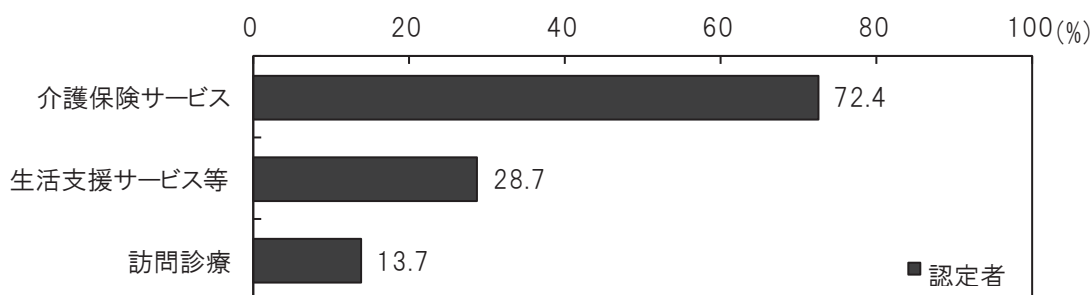


4 介護について

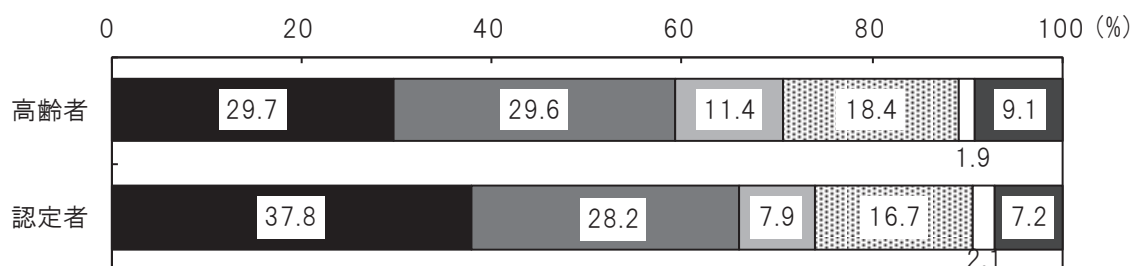
認定者で、介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与・購入を除く）を利用している人は約7割、生活支援サービス等（介護保険外）を利用している人は約3割、訪問診療を利用している人は1割強となっています。

介護を受けたい場所については、“在宅”（高齢者向け住宅を含む）で介護を受けたいと考える人は高齢者・認定者ともに7割を超えています。なお、人生の最終段階の医療・介護についての話し合いについて、「全く話し合ったことがない」が半数を超えています。

◆介護保険サービスなどの利用状況

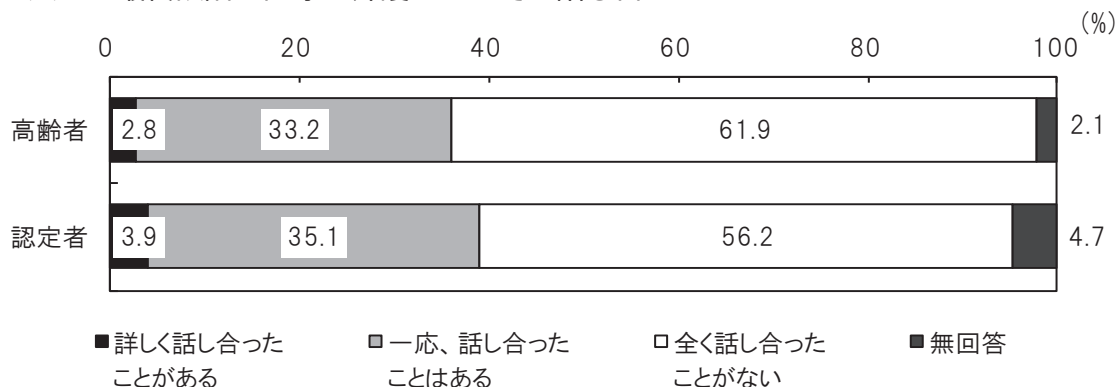


◆介護を受けたい場所



- 自宅で家族などを中心に介護してほしい
- 自宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- 高齢者向けの住宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- ▨ 特別養護老人ホームや病院などに入所(入院)したい
- その他
- 無回答

◆人生の最終段階の医療・介護についての話し合い

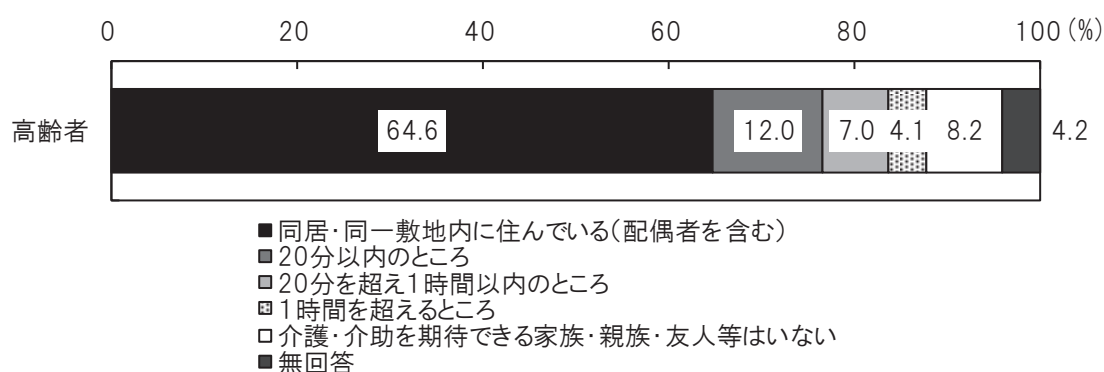


5 介護者について

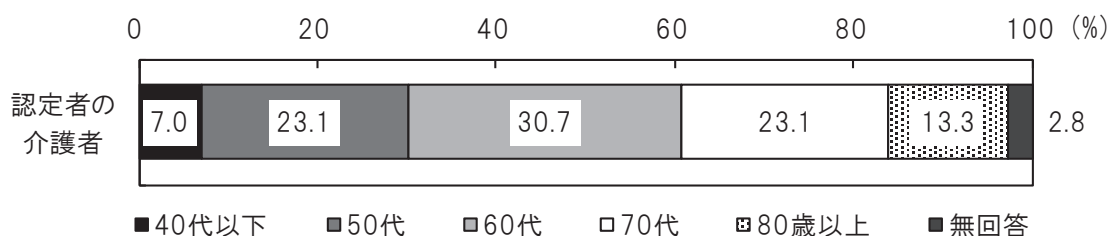
認定者の主な介護者の居住地について、“同居・同一敷地内に居住”や“20分以内のところ”が多い一方で、“いない”という人もみられます。主な介護者（家族・親族）の年齢は、60歳代が最も多く、80歳以上も1割を超えています。

主な介護者が不安を感じる介護として、「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「入浴・洗身」「夜間の排泄」「日中の排泄」が上位となっています。

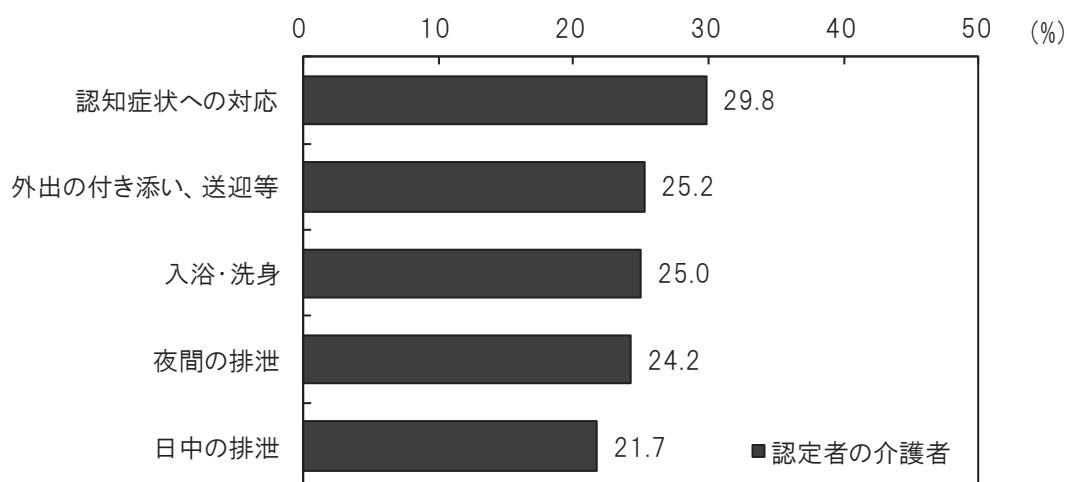
◆主な介護者の居住地



◆主な介護者の年齢



◆主な介護者が不安を感じる介護（上位5項目）

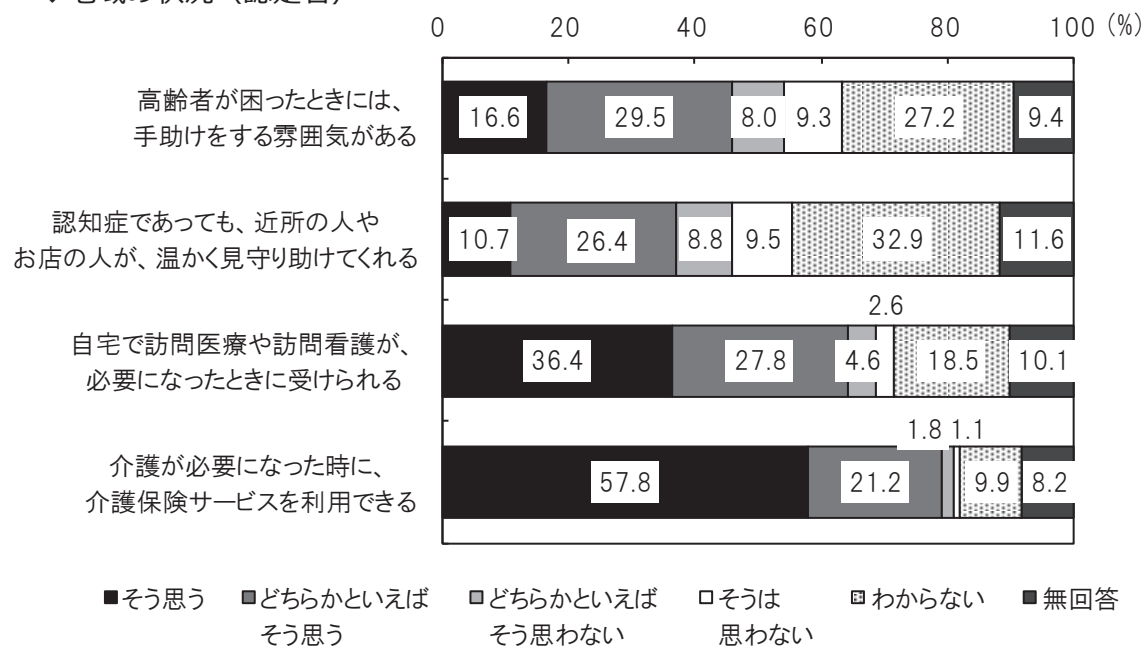


6 地域包括ケアの推進に向けて

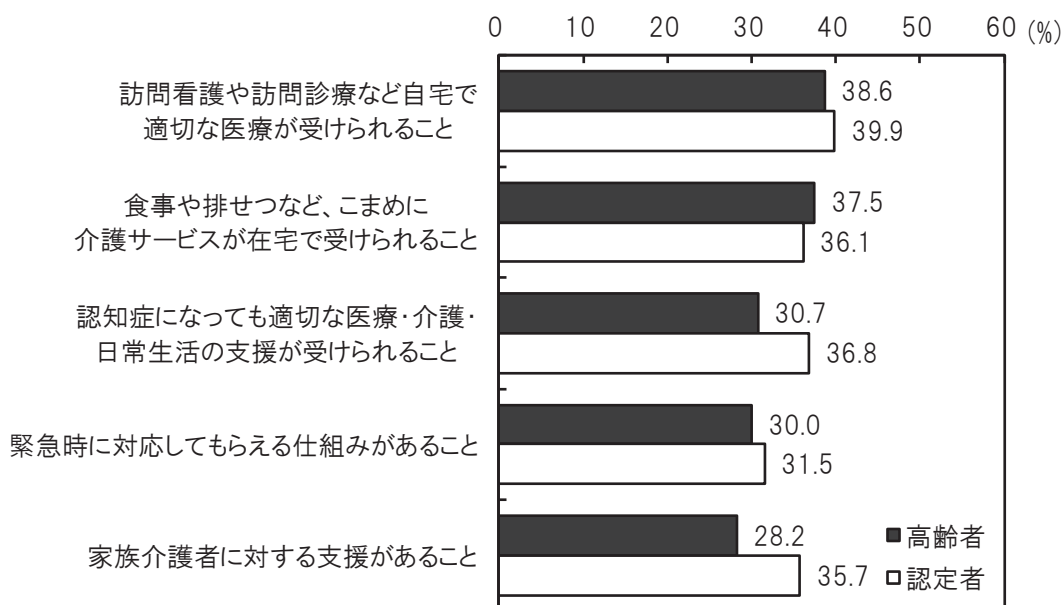
地域の状況について、『介護が必要になった時に、介護保険サービスを利用できる』は多くの認定者が評価しています。3年前と「そう思う」の割合を比べると『高齢者が困ったときには、手助けをする雰囲気がある』(19.6%→16.6%)、『認知症であっても、近所の人やお店の人が、温かく見守り助けてくれる』(13.7%→10.7%) でやや低下しています。

住み慣れた地域で暮らし続けるために重要なこととして、“在宅医療” “認知症の人への支援” “きめ細やかな在宅サービス” “家族介護者への支援” などの回答が多くなっています。

◆地域の状況（認定者）



◆住み慣れた地域で暮らし続けるために重要だと考えること（上位5項目）



7 中学校区別の考察

中学校区別については、学区により大きな違いはみられませんが、次の傾向がみられます。

高齢者について、住まいは東山・安城西・明祥・桜井で8割以上が持ち家です。安城北・篠目で介護者が遠方もしくは家族介護者がいない人の割合がやや高くなっています。篠目で健康にすぐれない人、安城南で社会参加が少ない人、明祥で外出頻度が少ない人の割合が他の圏域と比べてやや高くなっています。

認定者については、安城西で要介護3以上の割合がやや高くなっています。高齢者への手助けの雰囲気有は、安城北・桜井でやや高く、生活支援サービス等の利用は明祥でやや低くなっています。

◆高齢者（％）

	持ち家 (一戸建て)	介護者 (遠方・いない)	健康 (よくない*)	社会参加** (週1未満)	外出 (週2未満)	外出が不便 (月1以上)
東山	86.6	9.9	27.3	29.7	15.1	16.3
安城北	73.4	15.7	27.6	36.7	10.5	10.5
篠目	73.9	15.2	32.4	38.9	12.7	15.3
安祥	69.4	11.5	22.9	29.3	12.1	8.9
安城南	69.5	12.1	29.1	41.3	14.3	7.2
安城西	84.0	6.9	21.4	38.0	11.8	10.7
明祥	94.2	9.5	27.6	37.2	17.5	11.7
桜井	93.4	12.6	22.2	30.3	11.6	9.6

*「あまりよくない」と「よくない」の合計

**サロン、スポーツ趣味関係のグループ、町内会・自治会、就労など、週に1回以上参加する会・グループ等の有無

◆認定者（％）

	要介護3 以上	ひとり 暮らし	手助けの 雰囲気有*	訪問診療 利用	生活支援サ ビス等利用	外出が不便 (月1以上)
東山	20.4	16.8	42.5	9.5	29.5	40.0
安城北	21.1	19.1	50.8	13.3	30.0	39.2
篠目	20.5	17.3	42.8	17.6	33.8	43.2
安祥	21.7	18.4	41.6	9.9	31.4	40.4
安城南	20.8	19.3	43.3	16.1	30.4	37.3
安城西	26.6	13.8	48.8	15.9	25.6	36.6
明祥	21.1	10.5	42.6	11.0	19.0	37.1
桜井	20.2	12.5	52.0	12.8	26.0	33.7

*「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計

8 介護保険サービスの利用状況

高齢者人口の増加に伴い、介護保険サービスを利用する人（受給者数合計）が増加傾向で推移しています。このため、介護保険の費用額も増加してきています。

ただし、平成 27 年 1 月 1 日の性・年齢構成であった場合の現在の認定率（認定者数÷高齢者数）はやや低下しています。

◆介護保険のサービス別の受給者数の推移（人）

	H26	H27	H28	H29	H30
受給者数合計	4,076	4,270	4,456	4,521	4,497
在宅系	3,102	3,282	3,465	3,498	3,390
居住系	241	253	247	259	287
施設	733	735	744	764	820

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12 か月分の平均値）

◆介護保険の費用額の推移（安城市、億円）

（年度）	H26	H27	H28	H29	H30
費用合計	79.0	83.3	86.5	90.6	92.5
在宅系	47.5	50.8	53.6	55.8	54.8
居住系	7.1	7.6	7.5	8.0	8.8
施設	24.4	24.9	25.4	26.7	29.0

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、H30 は「介護保険事業状況報告（月報）」の 12 か月累計

◆認定率の推移（H27. 1. 1 基準の性・年齢構成の調整済、％）

（年度）	H26	H27	H28	H29	H30	H31
合計	13.7	13.9	13.8	13.4	13.2	13.0

資料：厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」（R 元.3.12）

注：3 月末時点、「第 1 号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率（H27.1.1 基準）

9 課題のまとめ

①健康づくり・社会参加による健幸都市の実現

高齢者は、健康状態がよい人ほど幸せと感じている人が多く、社会参加をしている人も同様の傾向がみられ、引き続き、健康づくりと社会参加による健幸都市の実現を図っていく必要があります。

多くの高齢者は、一定の健康状態を保っています。ただし、高血圧・糖尿病・肥満など生活習慣に改善を要する人は多く、身体機能・認知機能・口腔機能などに課題がある人もみられます。このため、健康づくりや介護予防に取り組むことや、かかりつけ医を持つことなどが求められます。

高齢者の余暇活動・社会活動については、仕事・趣味・スポーツ・サロン・老人クラブ・ボランティアグループなど多様な場への参加がみられ、それぞれの関心や状況にあわせて何らかの活動への参加を働きかけていくことが必要です。なお、マイカーを利用しない人や足腰に不安を抱える人などで外出に不便を抱えている高齢者もみられます。

超高齢社会を迎えた今、市民は助け合い活動を広げていく必要があると考えており、市民・高齢者ともに、ちょっとした日常生活の手伝い、日ごろの見守りや災害時の安否確認などへの関心がみられます。ただし、参加したくないとの回答が前回調査（3年前）よりもやや増えており、高齢者が困ったときには、手助けする雰囲気があると考えた高齢者もやや減少するなど、地域のつながりが徐々に弱まっていることがうかがわれます。

②地域包括ケア体制の推進

高齢者、認定者ともに、“在宅”（高齢者向け住宅を含む）で介護を受けたいと希望する人、人生の最期の場所について「自宅」を希望する人が多く、高齢者が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域において継続して生活ができるようにするために「医療」「介護」「予防」「生活支援」「住まい」を切れ目なく一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の推進が必要です。介護保険サービスの受給者数は増加傾向で推移しており、サービスの提供体制を充実していく必要があります。

自宅や住み慣れた地域で暮らし続けるために重要なこととして、一般高齢者・認定者ともに、“こまめな介護サービス”“在宅医療”“認知症の人への支援”“緊急時の対応”“家族介護者への支援”について多くの人が回答しています。また、市民は、“在宅高齢者の家族の支援”“入所施設”をはじめ、“ひとり暮らし高齢者対策”“交通手段”“介護人材の確保”などの充実を求めています。特に、認知症については、主な介護者が不安を感じる介護内容で最も回答が多く、予防、相談窓口の周知、近所やお店の人の理解も含め総合的な対応が求められます。

なお、市民は、高齢期の生きがいへの準備について、高齢者・認定者は、人生の最終段階の医療・介護の話し合いなどを行っていない人が多くみられます。地域包括支援センター、仕事と介護の両立、訪問診療・訪問看護の認知度も限定的で、市民・高齢者への情報提供が求められます。

3章 調査結果の分析

1 市民調査

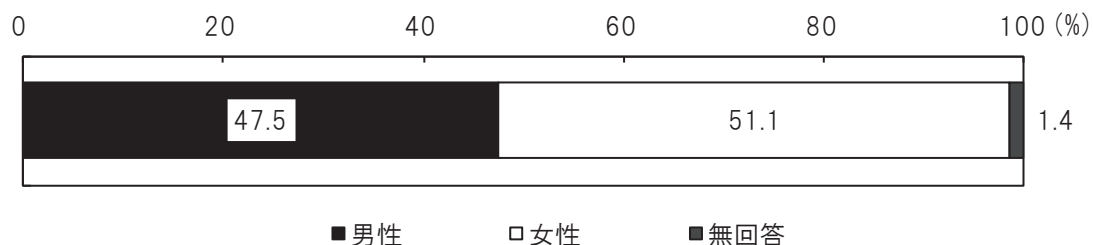
(1) 回答者について

① 性別

■ 性別について、お答えください。(○は1つ)

件数=1,044

回答者は、「男性」が47.5%、「女性」が51.1%、です。

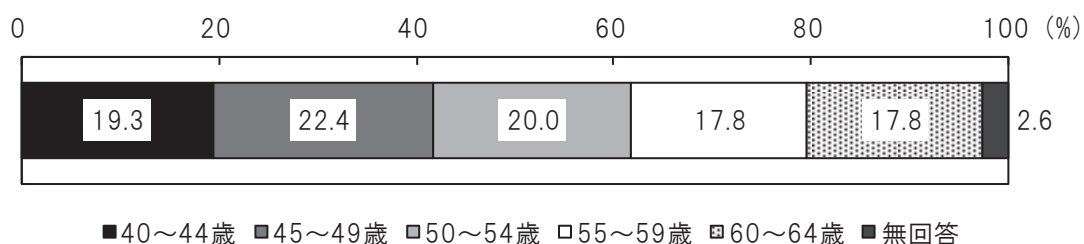


② 年齢

■ 年齢について、お答えください。(○は1つ)

件数=1,044

回答者の年齢は、「40～44 歳」(19.3%) から「60～64 歳」(17.8%) まで幅広く回答を得ています。

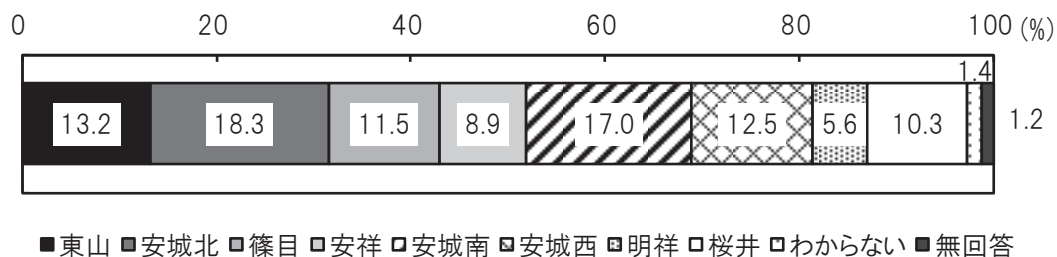


③ 中学校区

■ お住まいの地区を中学校区で、お答えください。（○は1つ）

件数=1,044

「安城北」が18.3%と最も多く、次いで「安城南」が17.0%となっています。



● 性別・年齢別

年齢別でみると、40～44歳で「東山」、50歳代で「安城南」、60～64歳で「安城北」の割合が他と比べてやや高くなっています。

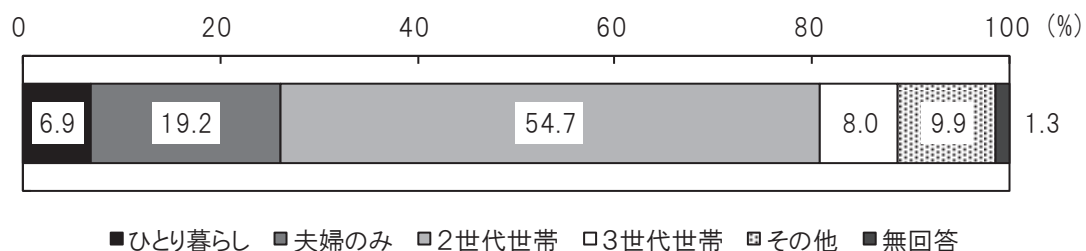
		調査数 (件)	東山	安城北	篠目	安祥	安城南	安城西	明祥	桜井	わからない	無回答
		(%)										
性別	男性	496	12.5	18.8	11.7	8.3	17.5	12.5	5.8	10.9	1.8	0.2
	女性	533	14.3	18.4	11.6	9.6	16.7	12.9	5.4	9.9	0.9	0.2
年齢	40～44歳	202	20.3	15.3	10.4	8.4	15.3	13.4	6.9	7.9	1.0	1.0
	45～49歳	234	13.2	18.4	13.7	8.1	15.8	13.2	5.1	11.1	1.3	0.0
	50～54歳	209	14.4	17.2	12.0	10.5	20.1	11.0	1.9	12.0	1.0	0.0
	55～59歳	186	11.3	19.9	8.1	7.5	20.4	14.5	7.0	8.6	2.2	0.5
	60～64歳	186	7.5	21.5	13.4	9.7	14.5	10.8	7.5	12.9	1.6	0.5

④ 世帯の状況

■ あなたの世帯は次のどれですか。(○は1つ)

件数=1,044

「2世代世帯」が54.7%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が19.2%となっています。なお、「ひとり暮らし」は6.9%です。

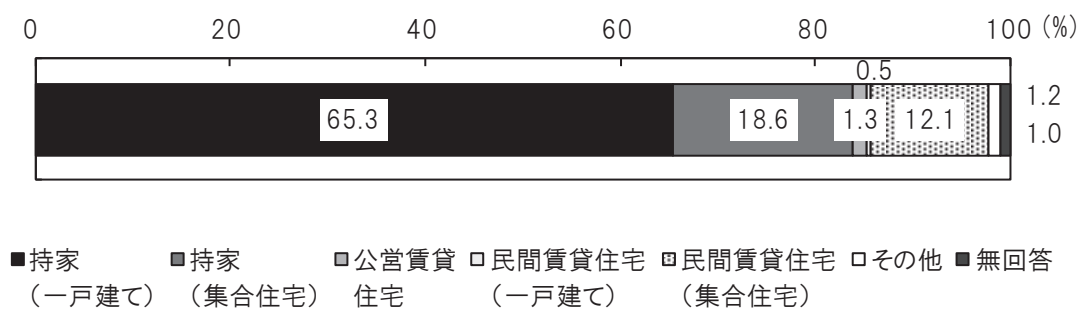


⑤ 住まい

■ お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか(○は1つ)

件数=1,044

「持家（一戸建て）」が65.3%と最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が18.6%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が12.1%となっています。

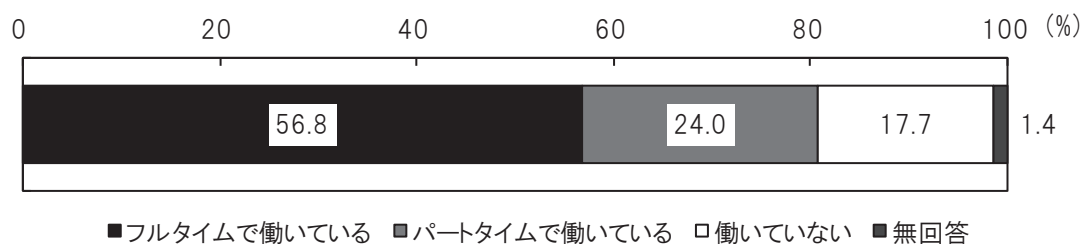


⑥ 勤務形態

■ 現在の勤務形態について、ご回答ください。（○は1つ）

件数=1,044

「フルタイムで働いている」が56.8%と最も多く、次いで「パートタイムで働いている」が24.0%です。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「フルタイムで働いている」、女性は「パートタイムで働いている」の割合が最も高くなっています。年齢別でみると、60～64歳で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の合計の割合が約7割となっています。

		調査数 (件)	フル タイム で	パート タイム で	働いて いない	無 回 答
		(%)				
性別	男性	496	85.9	6.0	7.9	0.2
	女性	533	31.1	41.1	27.2	0.6
年齢	40～44歳	202	59.9	27.2	12.4	0.5
	45～49歳	234	61.1	23.9	14.5	0.4
	50～54歳	209	62.7	20.1	16.7	0.5
	55～59歳	186	62.4	23.1	14.0	0.5
	60～64歳	186	43.0	26.3	30.1	0.5

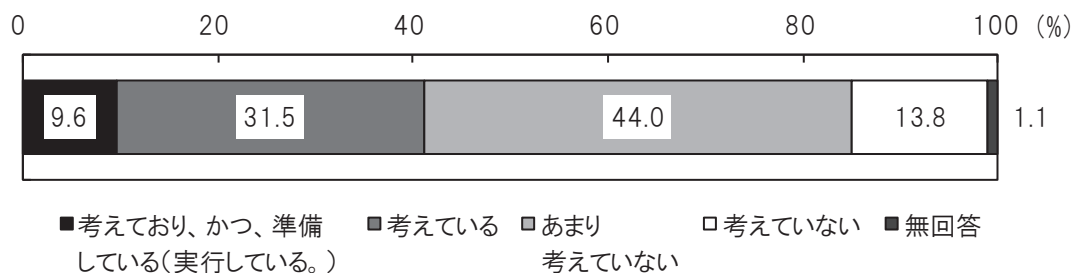
(2) 高齢期への準備について

① 高齢期の生きがいの準備

■ 高齢者（65 歳以上）になったときの生きがいについて考えていますか。（○は 1 つ）

件数=1,044

「あまり考えていない」が 44.0%と最も多く、次いで「考えている」が 31.5%となっています。「考えており、かつ、準備している（実行している。）」は 9.6%にとどまっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「あまり考えていない」の割合が最も高くなっています。この他、60～64 歳で「考えており、かつ、準備している（実行している。）」の割合が他と比べてやや高くなっています。

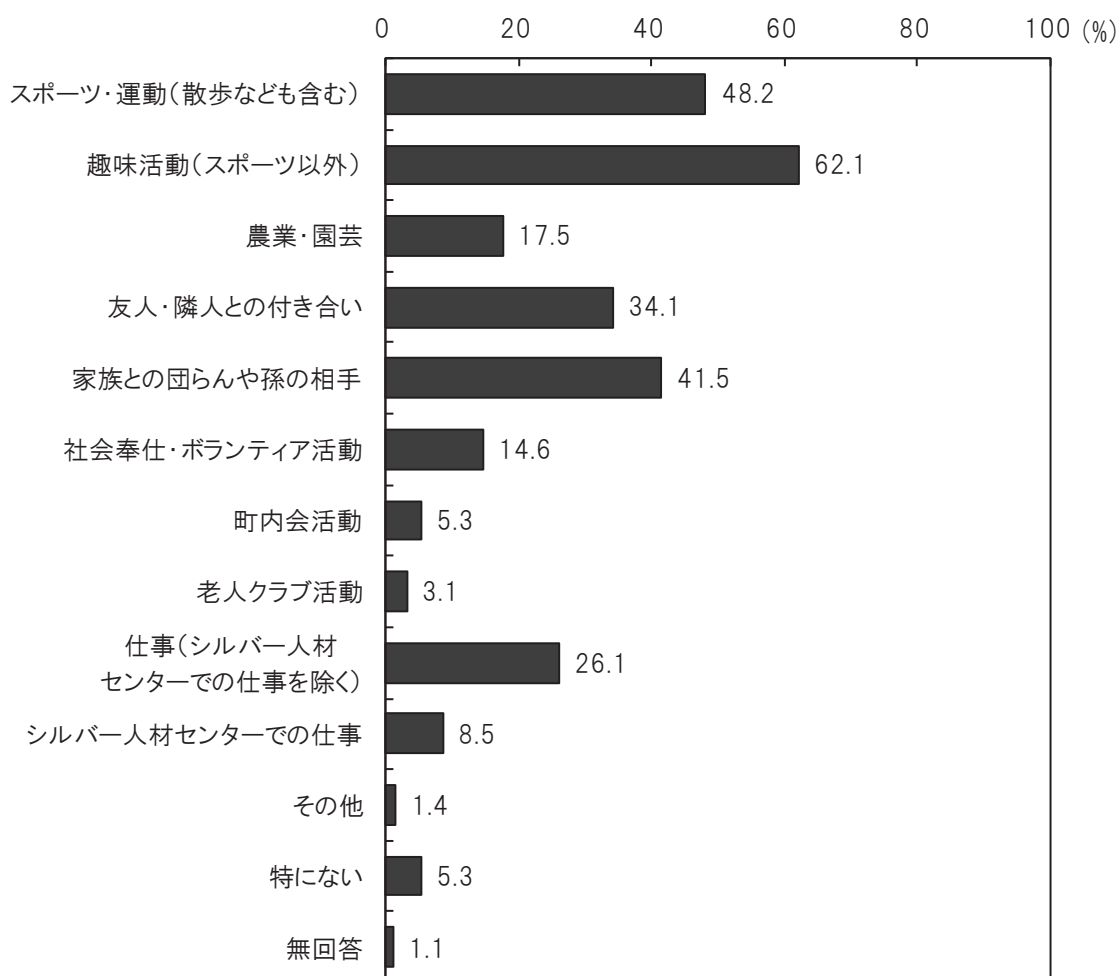
		調査数 (件)	準備している (実行している)	考えている	あまり考えていない	考えていない	無回答
	(%)						
性別	男性	496	9.5	32.5	44.0	12.9	1.2
	女性	533	9.9	30.6	44.1	14.6	0.8
年齢	40～44歳	202	5.0	30.7	43.6	19.8	1.0
	45～49歳	234	6.0	29.5	45.3	18.8	0.4
	50～54歳	209	9.1	29.2	50.7	10.0	1.0
	55～59歳	186	10.8	34.9	44.6	8.1	1.6
	60～64歳	186	18.8	33.9	36.0	11.3	0.0

② 高齢期の生きがい

■ あなたが、高齢者（65歳以上）になったとき、どのようなことを生きがいとしたいですか。（あてはまるものすべてに○）

件数=1,044

「趣味活動（スポーツ以外）」が62.1%と最も多く、次いで「スポーツ・運動（散歩なども含む）」が48.2%、「家族との団らんや孫の相手」が41.5%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、女性は「友人・隣人との付き合い」「家族との団らんや孫の相手」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、「趣味活動（スポーツ以外）」の割合が特に高くなっています。

		調査数 (件)	スポーツ・運動 (含む)	趣味活動 (スポーツ以外)	農業・園芸	友人・隣人との付き 合い	家族との団らんや孫 の相手	社会奉仕・ボラン ティア活動	町内会活動	老人クラブ活動	仕事・シールのバ ッ ク の 材 除く
		(%)									
性別	男性	496	50.2	64.1	19.0	22.6	35.7	12.9	6.9	2.4	26.2
	女性	533	46.9	60.8	16.5	45.4	47.1	16.3	3.9	3.4	25.5
年齢	40～44歳	202	48.0	62.9	14.4	40.1	42.6	13.9	4.0	4.0	24.3
	45～49歳	234	51.3	63.7	16.2	35.9	45.3	15.8	6.0	3.4	23.9
	50～54歳	209	46.4	74.2	18.2	33.0	46.4	13.4	4.8	2.4	29.2
	55～59歳	186	52.7	55.4	17.2	31.2	36.0	16.1	5.4	3.2	30.6
	60～64歳	186	44.1	54.8	23.1	30.6	36.6	14.5	6.5	2.2	23.7

		調査数 (件)	仕 事 セ ン タ ー バ ー で 人 の 材	そ の 他	特 に な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	496	8.7	1.4	4.0	1.2
	女性	533	8.1	1.5	6.6	0.4
年齢	40～44歳	202	8.4	0.0	5.4	1.0
	45～49歳	234	7.7	0.9	5.6	0.4
	50～54歳	209	11.0	2.4	2.9	0.0
	55～59歳	186	8.6	2.2	6.5	1.6
	60～64歳	186	7.5	1.6	7.0	1.1

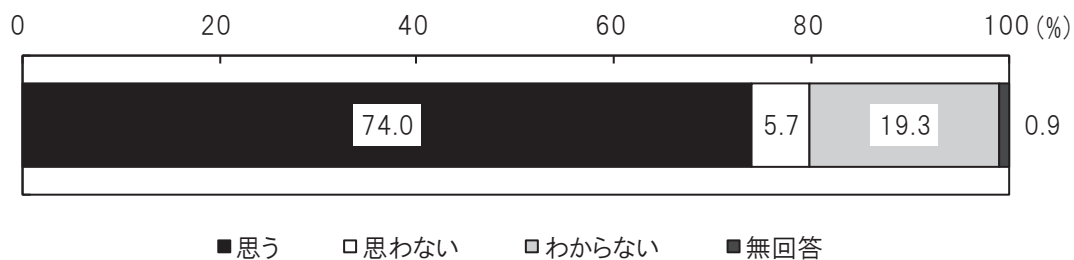
（３） 助け合いについて

① 助け合いの必要性

■ 高齢者が増えていく中、住民同士がお互いに助け合う活動を広げていく必要があると思いますか。（○は１つ）

件数=1,044

「思う」が74.0%と最も多く、次いで「わからない」が19.3%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でも、大きな違いはみられません。

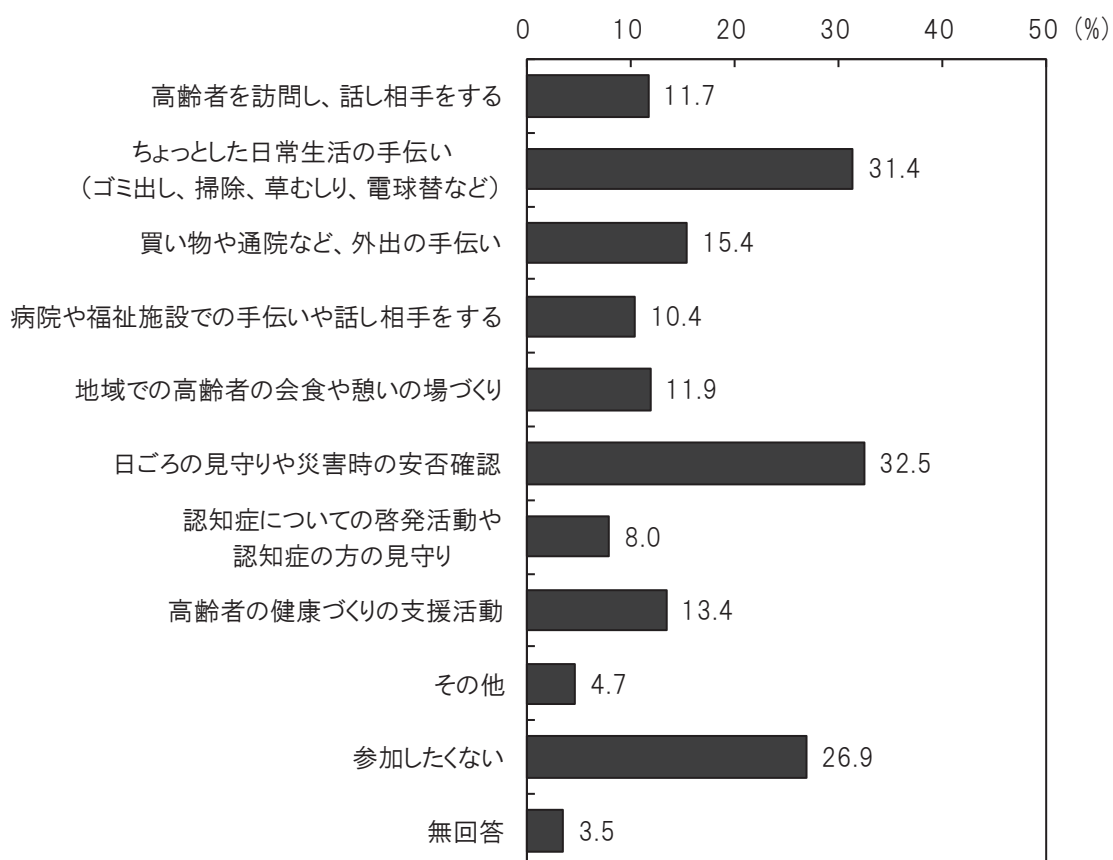
		(調査数)	思う	思わない	わからない	無回答
		(%)				
性別	男性	496	72.2	7.3	19.8	0.8
	女性	533	76.4	4.3	18.8	0.6
年齢	40～44歳	202	69.8	9.9	18.8	1.5
	45～49歳	234	76.1	3.4	20.1	0.4
	50～54歳	209	71.8	5.7	22.0	0.5
	55～59歳	186	75.8	7.0	16.1	1.1
	60～64歳	186	76.9	3.2	19.9	0.0

② ボランティア活動や支え合い活動への参加意向

■ 今後、高齢者の支援や援助を目的とする、以下のようなボランティア活動・支え合い活動に参加したいですか。（あてはまるものすべてに○）

件数=1,044

「日ごろの見守りや災害時の安否確認」（32.5%）、「ちょっとした日常生活の手伝い（ゴミ出し、掃除、草むしり、電球替など）」（31.4%）が最も高くなっています。なお、「参加したくない」が 26.9%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、45～49歳で「日ごろの見守りや災害時の安否確認」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数（件）	高齢者を訪問し、話し相手をする	伝い（ゴミ出し、掃除、草むしりなど）	ちよとした日常生活の手伝い	買い物や通院など、外出の手伝い	病院や福祉施設での手伝いや話し相手をする	地域の高齢者の会食や憩いの場づくり	日ごろの見守りや災害時の安否確認	認知症についての啓発活動や認知症の方の見守り	高齢者の健康づくりの支援活動	その他
	(%)											
性別	男性	496	7.5	33.7	11.9	4.4	9.1	31.3	5.2	12.1	4.2	
	女性	533	15.4	28.7	18.2	15.9	14.6	33.6	9.9	14.8	5.3	
年齢	40～44歳	202	10.4	27.2	15.3	9.9	13.9	31.7	6.9	12.4	5.4	
	45～49歳	234	11.1	32.1	17.1	8.5	9.8	40.2	11.1	10.3	3.4	
	50～54歳	209	13.9	28.7	15.3	13.4	11.5	29.2	7.7	16.3	4.3	
	55～59歳	186	10.2	33.9	17.2	10.2	12.4	34.9	5.9	14.5	6.5	
	60～64歳	186	12.9	34.4	11.8	11.3	13.4	25.3	7.0	15.1	3.8	

		（調査数）	参加したくない	無回答
	(%)			
性別	男性	496	31.5	3.6
	女性	533	23.5	3.2
年齢	40～44歳	202	32.2	4.5
	45～49歳	234	26.5	2.6
	50～54歳	209	25.4	3.3
	55～59歳	186	23.7	3.2
	60～64歳	186	28.5	3.2

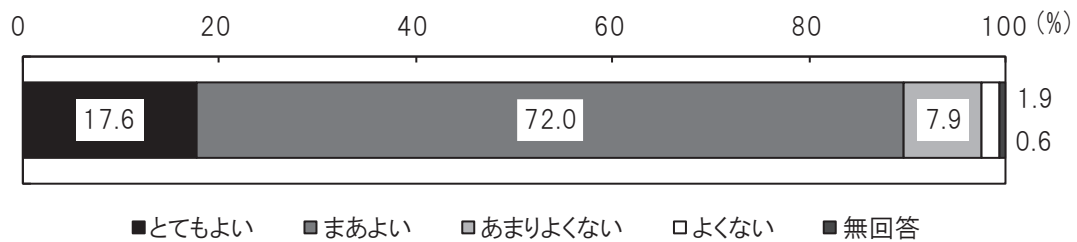
(4) 健康・医療・福祉について

① 健康状態

■ 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

件数=1,044

「まあよい」が72.0%と最も多く、次いで「とてもよい」が17.6%、「あまりよくない」が7.9%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、40～44歳で「とてもよい」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	とても よい	まあ よい	あまり よくない	よく ない	無回 答
		(%)					
性別	男性	496	15.9	73.4	8.9	1.2	0.6
	女性	533	19.5	70.7	7.1	2.4	0.2
年齢	40～44歳	202	22.8	71.8	4.0	0.5	1.0
	45～49歳	234	18.8	74.8	4.3	1.7	0.4
	50～54歳	209	15.3	73.7	9.1	1.9	0.0
	55～59歳	186	16.7	67.7	12.4	2.7	0.5
	60～64歳	186	14.0	72.0	11.8	2.2	0.0

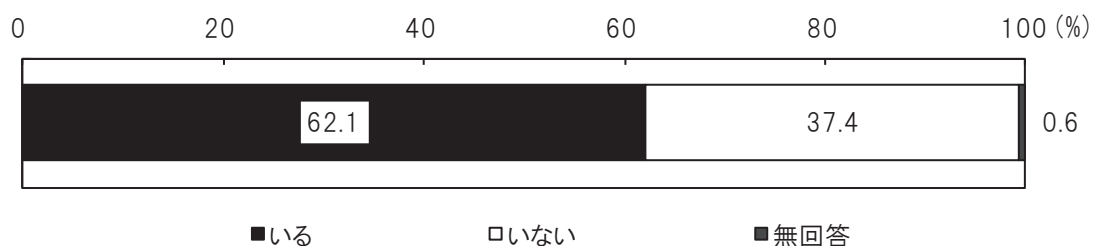
② かかりつけ医の有無

■ あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけの医者、歯科医、薬局」がいますか。（それぞれ○は1つ）

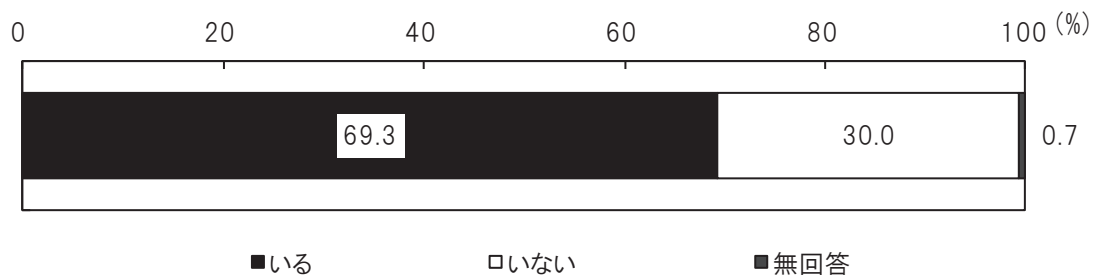
件数=1,044

「いる・ある」の割合をみると、かかりつけ医が 62.1%、かかりつけ歯科医が 69.3%、かかりつけ薬局が 30.6%となっています。

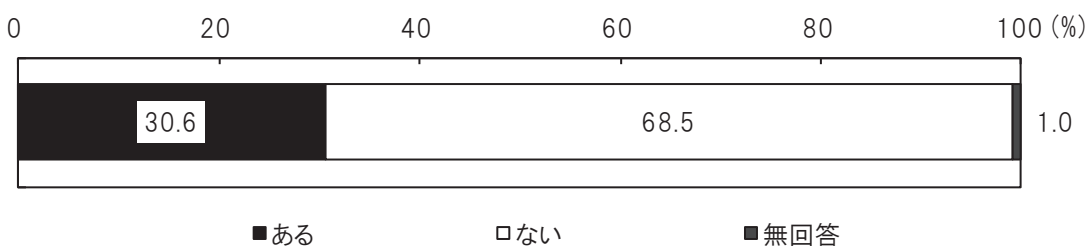
・ かかりつけの医者



・ かかりつけの歯科医



・ かかりつけの薬局



●性別・年齢別

性別でみると、女性は「いる・ある」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、年齢があがるにつれて「いる・ある」の割合が高くなっています。

【いる・あるの割合】

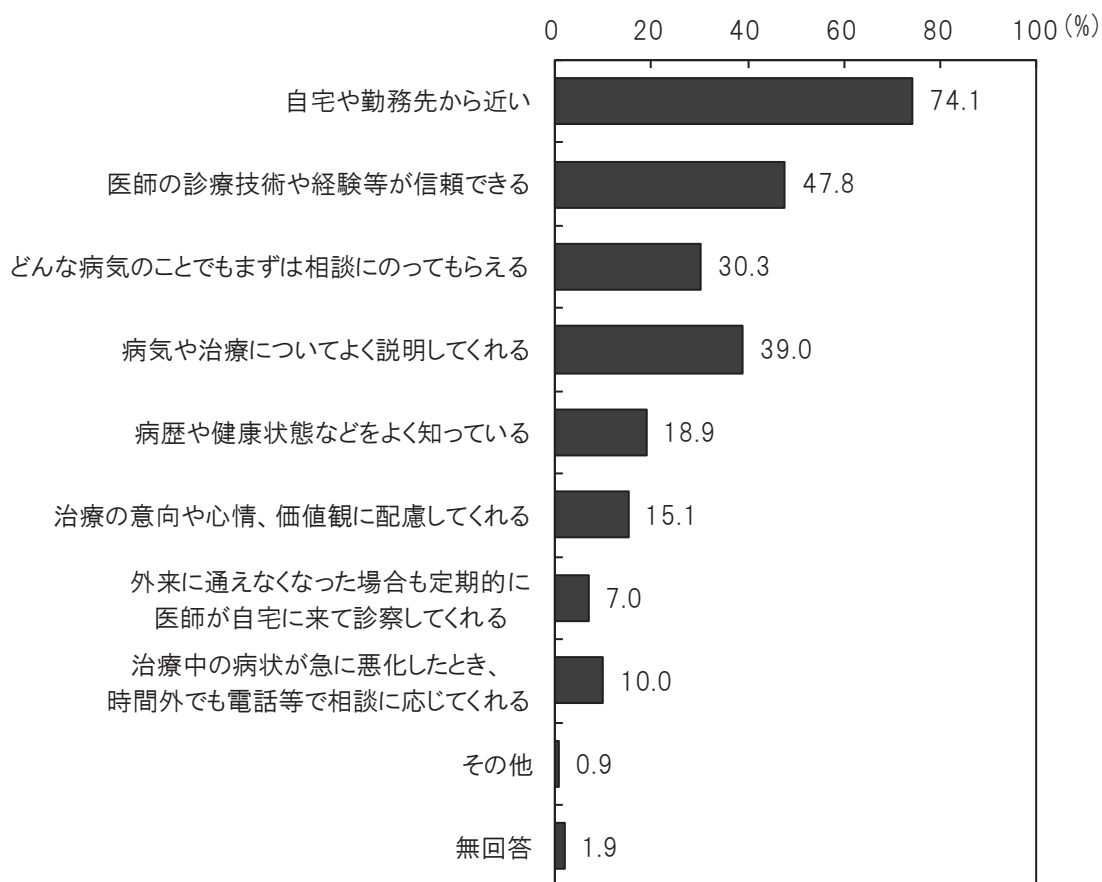
		調査数 (件)	医 か 者 か り つ け の	歯 か 科 か 医 り つ け の	薬 か 局 か り つ け の
(%)					
性別	男性	496	59.1	63.9	26.6
	女性	533	64.9	74.5	33.6
年齢	40～44歳	202	51.5	62.4	25.2
	45～49歳	234	62.0	68.4	29.1
	50～54歳	209	63.6	68.9	31.1
	55～59歳	186	64.5	71.0	29.0
	60～64歳	186	71.0	76.3	37.6

③ かかりつけ医等を選ぶ上での重要なこと

■ かかりつけの医者・歯科医・薬局を選ぶ上で重要なことはどんなことですか。（〇は3つまで）

件数=1,044

「自宅や勤務先から近い」が74.1%と最も多く、次いで「医師の診療技術や経験等が信頼できる」が47.8%、「病気や治療についてよく説明してくれる」が39.0%、「どんな病気のことでもまずは相談にのってもらえる」が30.3%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「自宅や勤務先から近い」の割合が最も高くなっています。この他、女性と40～44歳で「病気や治療についてよく説明してくれる」の割合が他と比べて高くなっています。

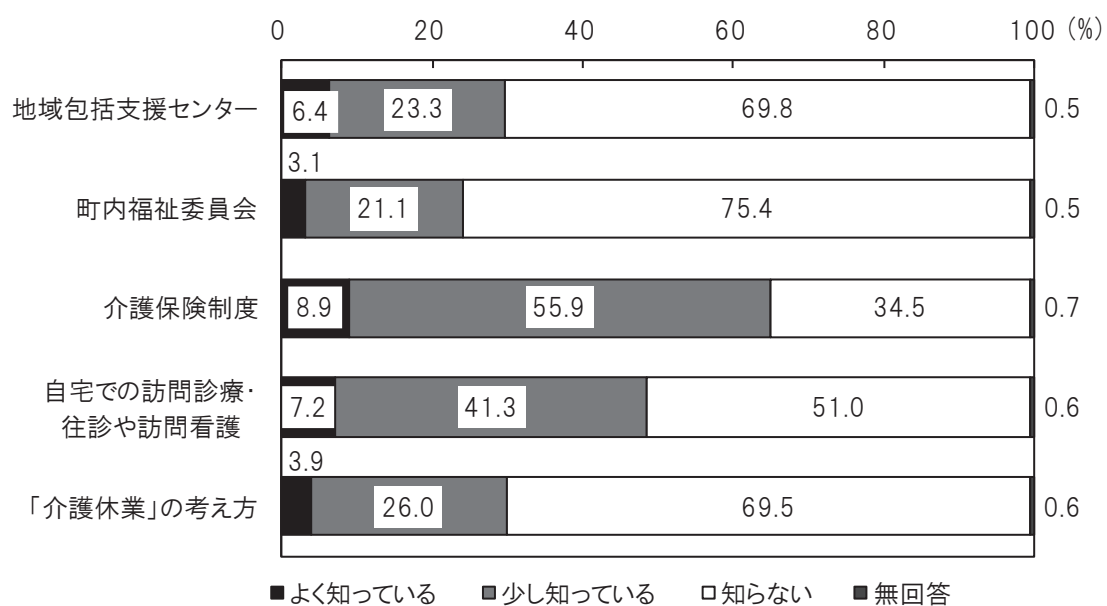
		調査数（件）	自宅や勤務先から近い	医師の診療技術や経験等が信頼できる	どんな病気のこともまずは相談にのってもらう	病気や治療についてよく説明してくれる	病歴や健康状態などをよく知っている	治療の意向や心情、価値観に配慮してくれる	定期的に通えなくなったら診察してくれる医師が自宅に来て診	外来に通えなくなる場合も定期的に医師が自宅に来て診	ときに、時間外でも急に悪化したときに、時間外でも電話等で相談に応じてくれる	治療中の病状が急に悪化したときに、時間外でも電話等で相談に応じてくれる	その他	無回答
		(%)												
性別	男性	496	77.8	48.2	28.4	33.7	18.5	13.5	4.8	11.7	1.0	1.4		
	女性	533	71.1	47.7	32.1	43.5	19.3	17.1	9.0	7.9	0.8	1.9		
年齢	40～44歳	202	72.8	56.9	32.7	48.0	9.9	15.3	4.0	9.9	0.5	2.5		
	45～49歳	234	78.2	46.6	26.9	40.6	17.5	18.8	7.7	9.8	1.3	0.9		
	50～54歳	209	72.2	49.3	36.4	40.7	19.6	15.8	6.7	12.4	0.5	1.0		
	55～59歳	186	75.8	44.1	26.9	32.3	22.0	14.5	7.5	7.0	1.1	2.7		
	60～64歳	186	69.9	45.2	29.0	32.3	26.3	12.4	8.6	10.8	1.1	1.6		

④ 医療や福祉の認知度

■ 次のことについて、どの程度、ご存知ですか。（それぞれ○は1つ）

件数=1,044

「知らない」の割合をみると、地域包括支援センターについて 69.8%、町内福祉委員会が 75.4%、介護保険制度で 34.5%、自宅での訪問診療・往診や訪問看護について 51.0%、「介護休業」の考え方が 69.5%となっています。



* 「介護休業」の考え方

“介護休業は、要介護者の家族が、今後の仕事と介護の両立に向けた準備期間（介護サービスを受けるまでの準備期間）としても活用できる”という考え方

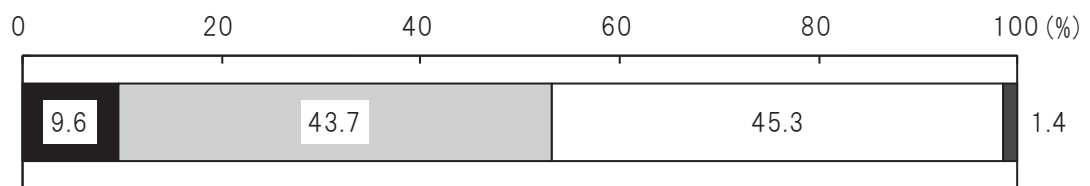
(5) 介護について

① 仕事と介護の両立のモデルケース

■ あなたのまわり（職場、親族、知人・友人）で、どのように仕事と介護の両立に取り組んでいるかをご存知ですか。（○は1つ）

件数=1,044

「両立している人について、聞いたことがない」（45.3%）と「聞いたことがあるが、どのように両立しているかは、よく知らない」（43.7%）が多くなっています。「どのように両立しているか、よく知っている」は9.6%にとどまっています。



■ どのように両立しているか、よく知っている □ 聞いたことがあるが、どのように両立しているかは、よく知らない □ 両立している人について、聞いたことがない ■ 無回答

● 性別・年齢別

性別・年齢別でみると、男性と年齢が若い世代で「両立している人について、聞いたことがない」の割合が他と比べて高くなっています。

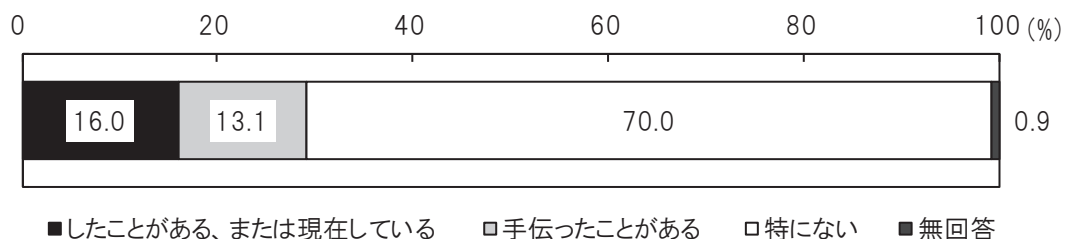
		調査数 (件)	かど 、の よよ くう 知に っ両 て立 いし るて いる	よよ くう 知に ら両 な立 いしが てあ いるが か、 はど 、の	聞 い立 たし こて とい がる な人 いにつ いて、	無 回 答
		(%)				
性別	男性	496	5.8	40.9	52.0	1.2
	女性	533	13.1	46.7	39.0	1.1
年齢	40～44歳	202	5.9	39.1	54.5	0.5
	45～49歳	234	7.7	43.2	49.1	0.0
	50～54歳	209	9.1	39.7	49.8	1.4
	55～59歳	186	10.8	51.1	36.0	2.2
	60～64歳	186	16.7	47.8	33.3	2.2

② 介護の経験

■ あなたは介護の経験がありますか。（○は1つ）

件数=1,044

「したことがある、または現在している」が16.0%、「手伝ったことがある」が13.1%となっています。



● 性別・年齢別

性別・年齢別でみると、女性と55～59歳・60～64歳で「したことがある、または現在している」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	した こと が あ る 、 ま	手 伝 っ た こ と が あ る	特 に な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	496	6.9	11.1	81.7	0.4
	女性	533	24.4	15.0	59.8	0.8
年齢	40～44歳	202	8.4	12.4	79.2	0.0
	45～49歳	234	11.1	11.5	77.4	0.0
	50～54歳	209	13.4	13.4	72.7	0.5
	55～59歳	186	24.2	9.1	65.1	1.6
	60～64歳	186	25.3	19.9	53.2	1.6

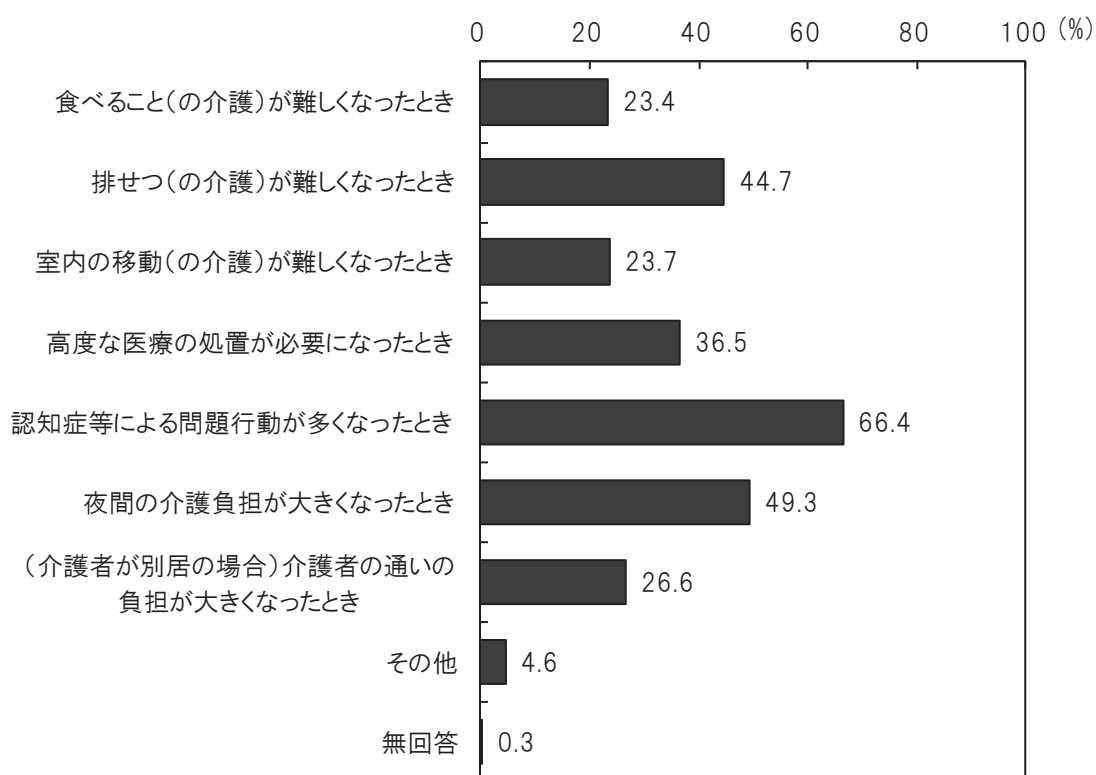
③ 施設等へ入所要因

※介護の経験について「したことがある、現在している」「手伝ったことがある」と回答した方対象

■ どのようなときに、施設等へ入所することになるとお考えですか。（○は3つまで）

件数=304

「認知症等による問題行動が多くなったとき」が66.4%と最も多く、次いで「夜間の介護負担が大きくなったとき」が49.3%、「排せつ（の介護）が難しくなったとき」が44.7%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「認知症等による問題行動が多くなったとき」の割合が最も高くなっています。

		調査数（件）	食 べ る こ と （ の 介 護 ） が 難 し く な っ た と き	排 せ つ （ の 介 護 ） が 難 し く な っ た と き	室 内 の 移 動 （ の 介 護 ） が 難 し く な っ た と き	高 度 な 医 療 の 処 置 が 必 要 な っ た と き	認 知 症 等 に よ る 問 題 行 動 が 多 く な っ た と き	夜 間 の 介 護 負 担 が 大 き く な っ た と き	介 護 者 の 通 い の 負 担 が 大 き く な っ た と き	（介 護 者 が 別 居 の 場 合 ）	そ の 他	無 回 答
（%）												
性別	男性	89	30.3	48.3	33.7	37.1	56.2	41.6	14.6	3.4	1.1	
	女性	210	20.0	42.4	20.0	36.7	71.0	53.3	31.0	5.2	0.0	
年齢	40～44歳	42	19.0	28.6	19.0	54.8	76.2	52.4	14.3	4.8	0.0	
	45～49歳	53	26.4	56.6	24.5	32.1	64.2	45.3	30.2	5.7	0.0	
	50～54歳	56	23.2	50.0	19.6	30.4	67.9	53.6	28.6	5.4	1.8	
	55～59歳	62	21.0	48.4	14.5	38.7	64.5	45.2	24.2	8.1	0.0	
	60～64歳	84	25.0	40.5	33.3	32.1	61.9	52.4	29.8	1.2	0.0	

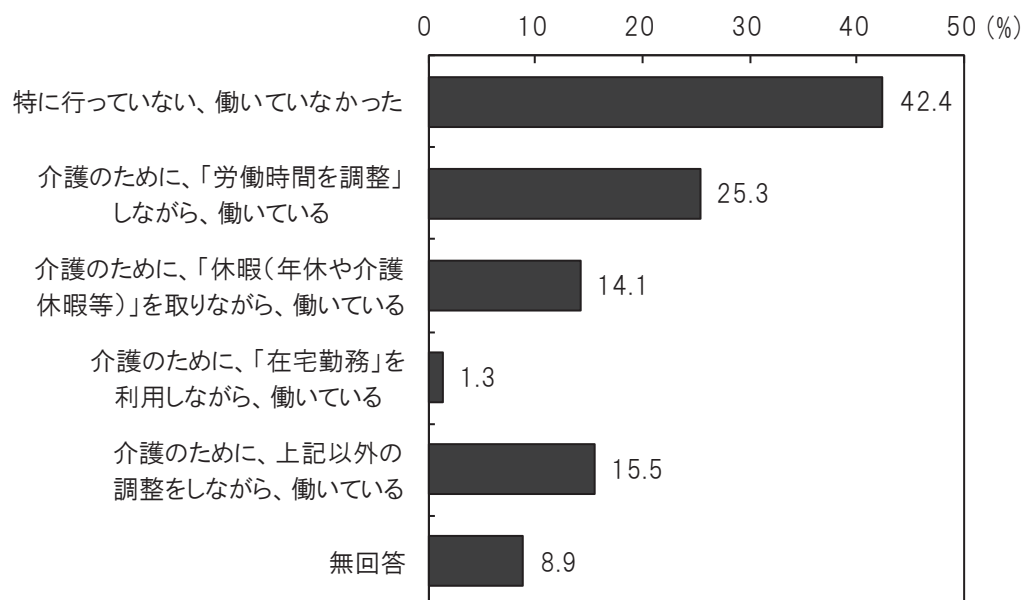
④ 介護をした際の働き方

※介護の経験について「したことがある、現在している」「手伝ったことがある」と回答した方対象

■ 介護をした・手伝った際に、何か働き方についての調整等をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

件数=304

「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早退・中抜け等）」しながら、働いている」が 25.3%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が 15.5%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 14.1%と何らかの調整をして両立を図っている人が多いことがうかがわれます。



●性別・年齢別

年齢別でみると、50歳以上で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早退・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	特に行っていない、働いていなかった	介護のために、勤務、遅出・早退・中抜け等	介護のために、休暇（年休や介護休暇等）を取りながら働いている	介護のために、在宅勤務を利用しながら働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら働いている	無回答
		(%)						
性別	男性	89	40.4	27.0	21.3	1.1	10.1	10.1
	女性	210	43.3	24.3	11.4	1.4	18.1	8.1
年齢	40～44歳	42	47.6	14.3	14.3	0.0	19.0	7.1
	45～49歳	53	47.2	17.0	17.0	1.9	11.3	15.1
	50～54歳	56	39.3	33.9	8.9	3.6	14.3	5.4
	55～59歳	62	45.2	29.0	12.9	1.6	14.5	6.5
	60～64歳	84	35.7	29.8	16.7	0.0	19.0	8.3

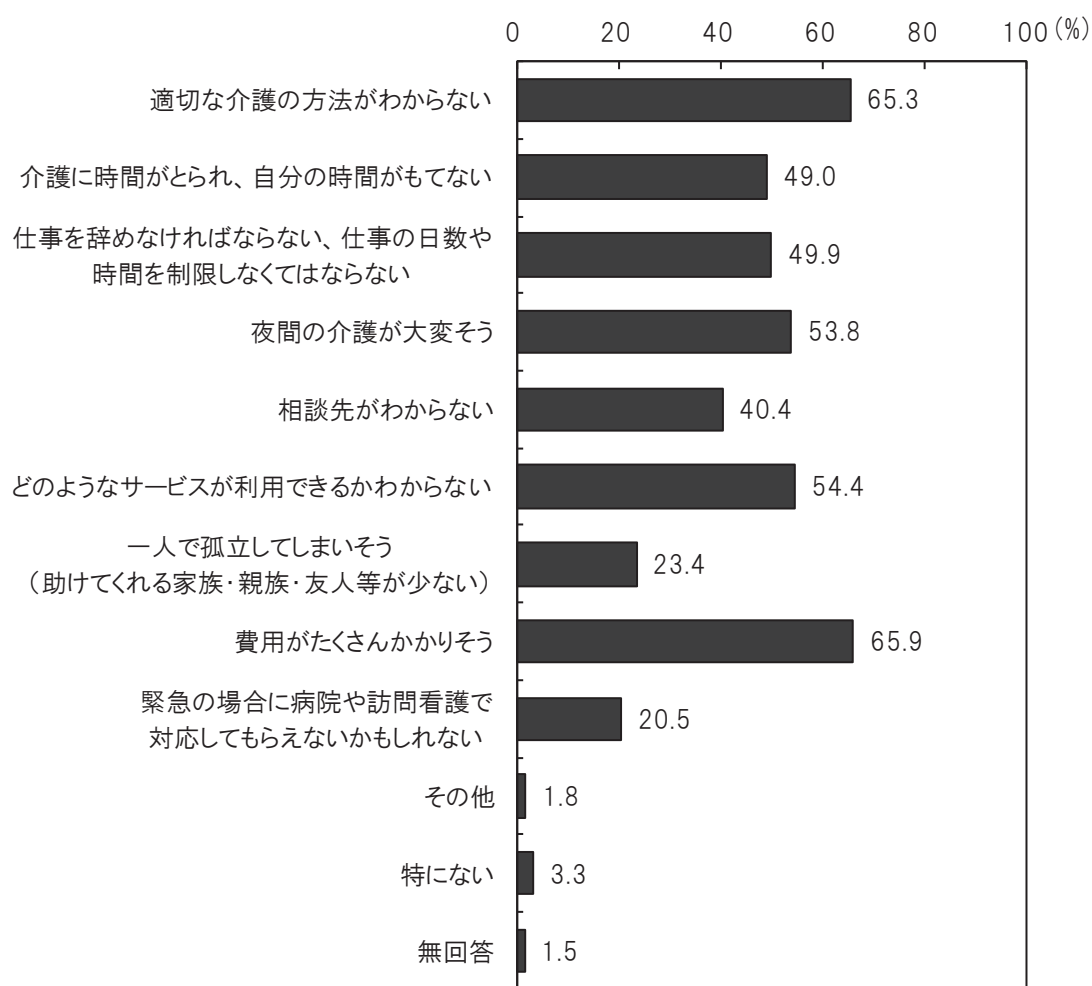
⑤ 自宅での介護の不安

※介護の経験で「特にない」と回答した方対象

■ 今後、自宅での介護に対してどのような不安がありますか。(あてはまるものすべてに○)

件数=731

「費用がたくさんかかりそう」(65.9%)、「適切な介護の方法がわからない」(65.3%)、「どのようなサービスが利用できるかわからない」(54.4%)、「夜間の介護が大変そう」(53.8%) など様々な不安が回答されています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、40～44歳で「適切な介護の方法がわからない」「費用がたかそう」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	適切な 介護の 方法が わから ない	介護に 時間 がとれ ない、 自分 の時 間	仕事 の辞め ない、 時間 を制限 しない、 は仕	夜間 の介護 が大変 そう	相談 先がわ からない	どの よう なサ ービ スが 利用 でき る	一人 で孤 立し てし まい そう （助 け	費用 がた くさ んか かり そう	緊急 の場 合に ない かや 訪問 看護 で対
	(%)										
性別	男性	405	63.0	47.4	49.1	50.9	38.8	49.9	22.5	62.0	18.8
	女性	319	68.0	50.8	50.8	56.7	41.7	59.6	24.8	70.8	22.3
年齢	40～44歳	160	71.3	58.8	57.5	57.5	40.0	50.0	25.6	73.8	24.4
	45～49歳	181	69.1	47.5	51.9	50.8	39.2	60.2	21.0	67.4	20.4
	50～54歳	152	67.8	44.1	52.0	46.7	46.1	59.2	24.3	62.5	17.1
	55～59歳	121	59.5	52.9	52.1	54.5	38.8	53.7	23.1	62.8	22.3
	60～64歳	99	53.5	41.4	32.3	63.6	35.4	43.4	24.2	62.6	18.2

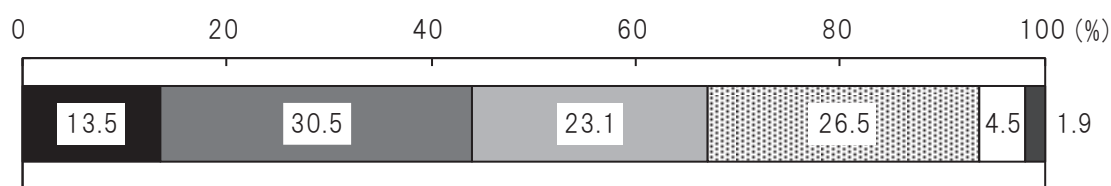
		(調 査 数 件)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
	(%)				
性別	男性	405	1.2	4.2	1.5
	女性	319	2.5	2.2	1.6
年齢	40～44歳	160	0.0	1.3	2.5
	45～49歳	181	2.8	3.3	1.1
	50～54歳	152	2.0	4.6	0.0
	55～59歳	121	2.5	3.3	0.8
	60～64歳	99	1.0	5.1	3.0

⑥ 介護を受けたい場所

■ もしも、あなたが食事や排せつ（トイレ）、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護をしてほしいとお考えですか。（○は1つ）

件数=1,044

「自宅で介護保険サービスや生活支援サービス（見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」が 30.5%、「特別養護老人ホームや病院などに入所（入院）したい」が 26.5%、「高齢者向けの住宅（有料老人ホーム等）で介護保険サービスや生活支援サービス（見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」が 23.1%となっています。



- 自宅で家族などを中心に介護してほしい
- 自宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- 高齢者向けの住宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- ▣ 特別養護老人ホームや病院などに入所（入院）したい
- その他
- 無回答

●性別・年齢別

性別でみると、男性は「自宅で介護保険サービスや生活支援サービス（見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、50～54歳は、「自宅で介護保険サービスや生活支援サービス（見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」、40歳代は「高齢者向けの住宅（有料老人ホーム等）で介護保険サービスや生活支援サービス（見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」、50歳代は「特別養護老人ホームや病院などに入所（入院）したい」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	自宅 で 家族 など を 中 心 に 介 護 し て ほ し い	自 宅 で 介 護 保 険 サ ー ビ ス を 活 用 し な が ら 介 護 し て ほ し い	高 齢 者 向 け の 住 宅 で 介 護 保 険 サ ー ビ ス を 活 用 し な が ら 介 護 し て ほ し い	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム や 病 院 な ど に 入 所 (入 院)し た い	そ の 他	無 回 答
		(%)						
性別	男性	496	20.4	28.2	18.8	26.2	4.2	2.2
	女性	533	7.3	32.1	27.2	27.0	4.9	1.5
年 齢	40～44歳	202	12.9	26.2	29.2	23.8	5.9	2.0
	45～49歳	234	12.0	31.6	31.6	19.7	3.8	1.3
	50～54歳	209	14.4	37.3	12.9	30.6	3.8	1.0
	55～59歳	186	12.9	24.2	19.4	32.8	7.0	3.8
	60～64歳	186	15.1	32.3	20.4	28.5	2.7	1.1

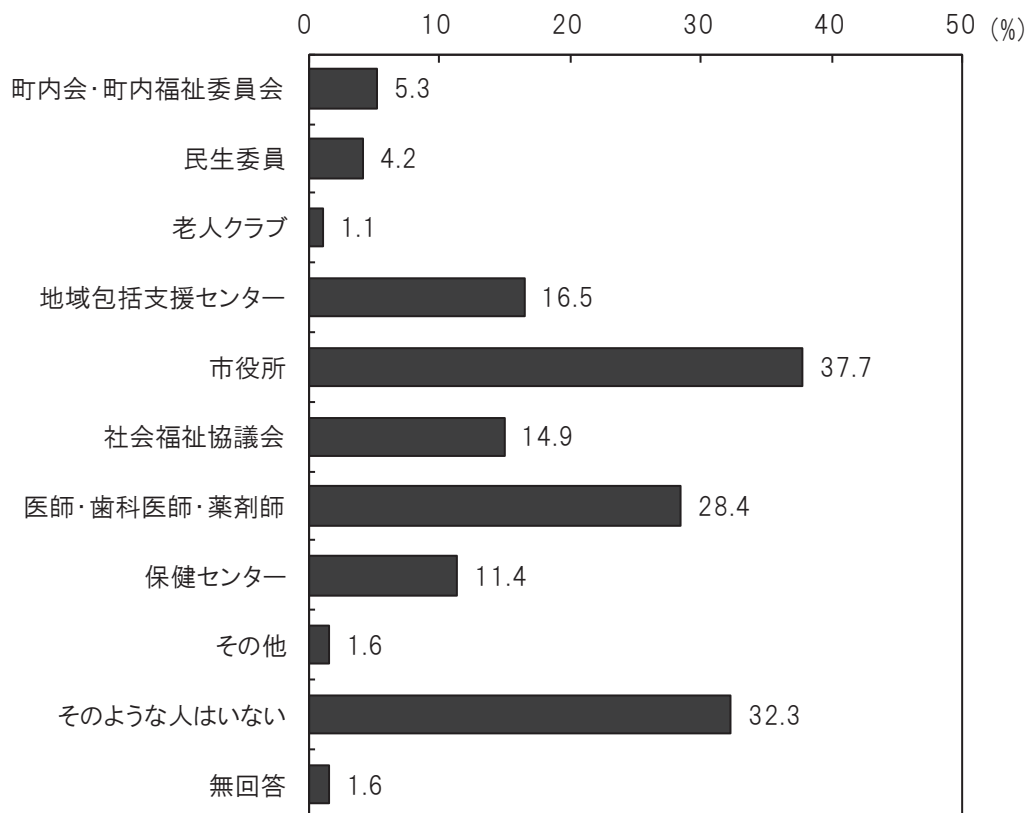
(6) 高齢社会への対応について

① 相談する相手（家族や友人・知人以外）

■ 家族や友人・知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

件数=1,044

「市役所」が37.7%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・薬剤師」が28.4%となっています。なお、「そのような人はいない」が32.3%です。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、女性と55～59歳・60～64歳で「地域包括支援センター」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	町内会・町内福祉 委員会	民生委員	老人クラブ	地域包括支援セン ター	市役所	社会福祉協議会	薬剤師・歯科医師・ 医師	保健セン ター	その他	ない その よう な 人 は い	無回 答
		(%)											
性別	男性	496	6.9	3.0	1.6	9.7	35.7	11.9	27.2	9.3	2.2	37.1	2.0
	女性	533	3.9	5.1	0.8	22.5	39.6	17.6	29.8	13.3	0.9	28.3	1.1
年齢	40～44歳	202	4.5	5.9	2.0	10.9	38.6	17.3	27.2	16.3	1.0	34.7	2.0
	45～49歳	234	3.4	2.6	1.3	12.8	40.2	15.0	30.8	11.1	1.3	34.2	0.9
	50～54歳	209	3.8	3.3	0.0	14.8	37.3	12.4	29.2	9.6	2.4	35.4	1.4
	55～59歳	186	8.6	5.4	1.6	21.5	37.6	17.7	27.4	8.1	2.2	31.7	2.2
	60～64歳	186	5.4	3.8	0.5	24.2	32.8	12.4	27.4	11.3	1.1	26.9	2.2

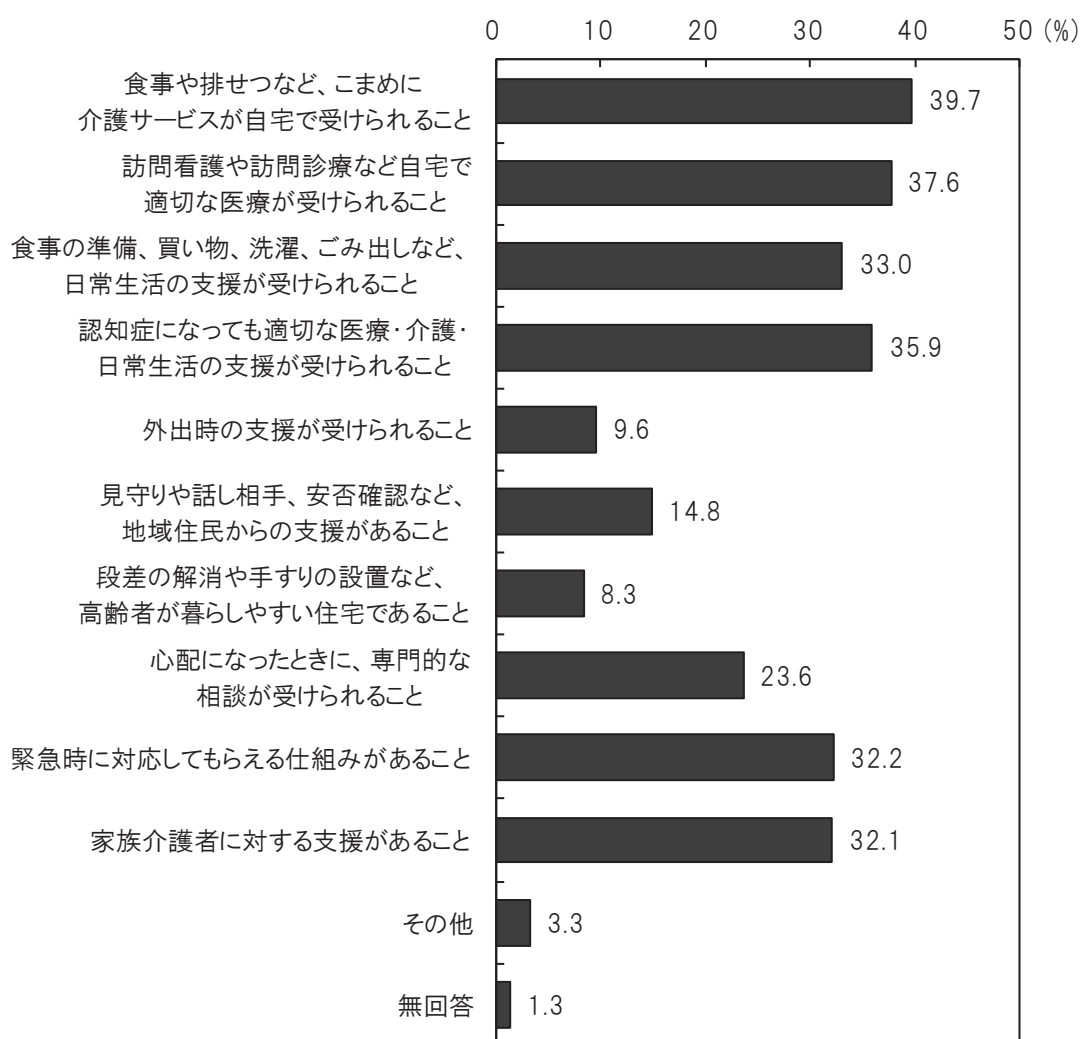
		調査数 (件)	ない その よう な 人 は い	無回 答
		(%)		
性別	男性	496	37.1	2.0
	女性	533	28.3	1.1
年齢	40～44歳	202	34.7	2.0
	45～49歳	234	34.2	0.9
	50～54歳	209	35.4	1.4
	55～59歳	186	31.7	2.2
	60～64歳	186	26.9	2.2

② 住み慣れた地域で暮らし続けるために

■ 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。（○は3つまで）

件数=1,044

「食事（食べる行為）や排せつ（トイレ）など、こまめに介護サービスが自宅で受けられること」（39.7%）、「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」（37.6%）、「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」（35.9%）をはじめ様々なことが回答されています。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「食事（食べる行為）や排せつ（トイレ）など、こまめに介護サービスが自宅で受けられること」、女性は「家族介護者に対する支援があること」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、60～64歳は「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」の割合が他と比べてやや高くなっています。

		調査数 (件)	食事（食べる行為）や排せつ（トイレ）など、こまめに介護サービス（トイレ）が自宅で受けられること	訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること	物の洗濯、調理・配膳等、日常生活の支援が受けられること	食事の準備（調理・配膳等）、買い出しなど、日常生活の支援が受けられること	認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること	外出時の支援が受けられること	地域住民や話し相手、安否確認など、見守りや話し相手、安否確認など、年齢差の解消ややすい住宅設置など、高齢者が暮らしやすい住宅設置など、高	心配になったときに、専門的な相談が受けられること	緊急時に対応してもらえる仕組みがあること
		(%)									
性別	男性	496	44.8	37.5	34.7	34.1	8.3	14.5	7.9	20.6	33.5
	女性	533	35.1	37.7	31.7	37.5	10.7	15.6	8.6	26.1	31.5
年齢	40～44歳	202	42.6	33.2	31.2	32.7	8.4	18.8	11.9	24.3	33.2
	45～49歳	234	40.2	37.6	36.8	33.3	12.4	17.9	10.3	20.5	26.5
	50～54歳	209	32.5	34.0	30.1	39.2	8.1	13.4	7.7	22.5	40.7
	55～59歳	186	37.6	37.6	39.2	32.3	12.4	14.5	4.8	23.7	28.0
	60～64歳	186	45.7	45.2	28.5	41.4	6.5	10.2	6.5	26.3	32.8

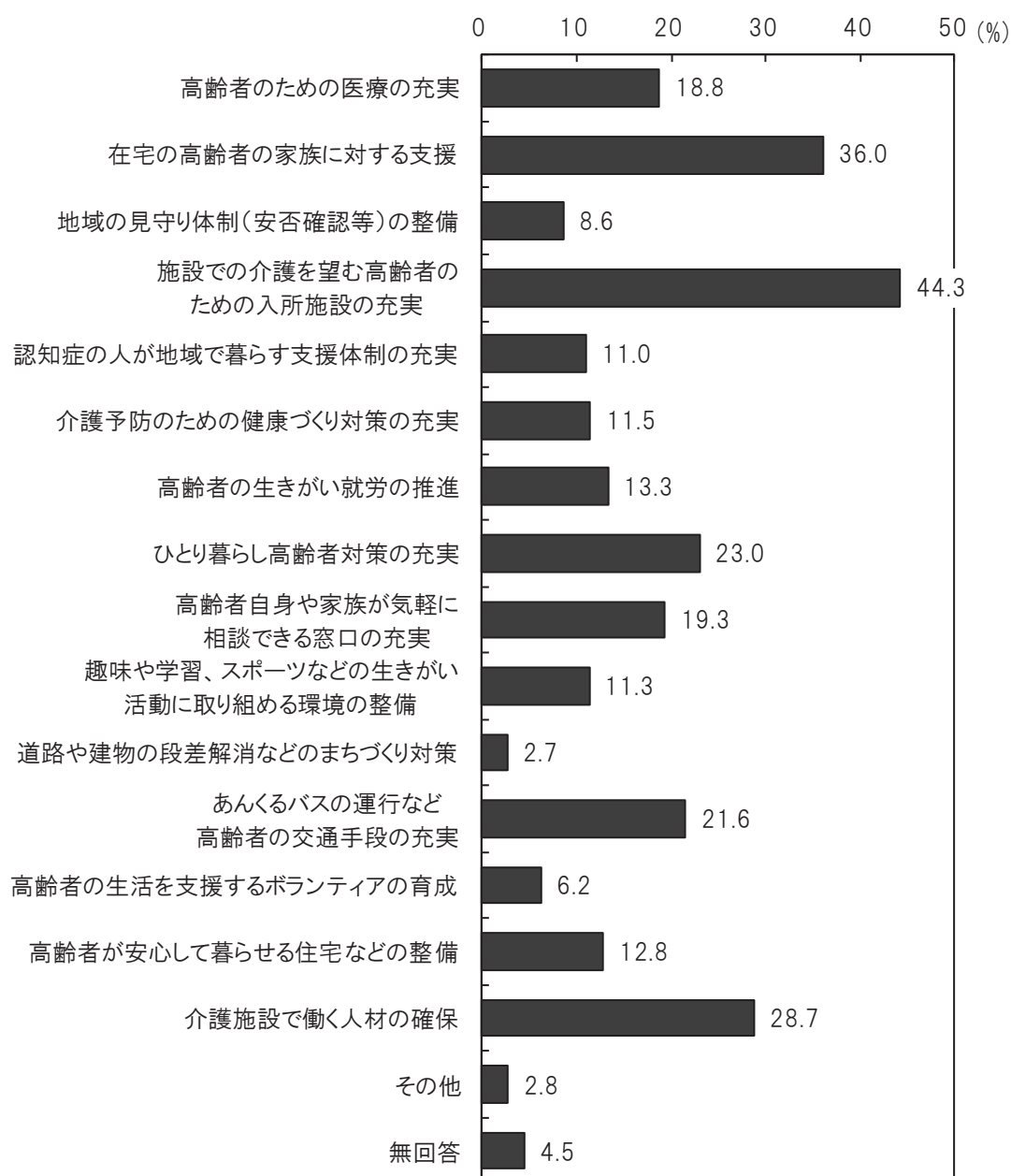
		調査数 (件)	家族介護者に対する支援があること	その他	無回答
		(%)			
性別	男性	496	27.4	3.0	1.4
	女性	533	36.4	3.4	1.3
年齢	40～44歳	202	34.2	3.0	2.0
	45～49歳	234	32.5	3.0	0.0
	50～54歳	209	37.3	4.3	1.4
	55～59歳	186	30.1	4.3	2.2
	60～64歳	186	26.3	1.6	1.1

③ 高齢社会への対応

■ これからの高齢社会に対応するため、市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

件数=1,044

「施設での介護を望む高齢者のための入所施設の充実」が44.3%と最も多く、次いで「在宅の高齢者の家族に対する支援」が36.0%、「介護施設で働く人材の確保」が28.7%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「施設での介護を望む高齢者のための入所施設の充実」の割合が最も高くなっています。この他、40歳代で「介護施設で働く人材の確保」の割合が他と比べてやや高くなっています。

		(%)	調 査 数 （ 件 ）	高 齢 者 の た め の 医 療 の 充 実	在 宅 の 高 齢 者 の 家 族 に 対 す る 支 援	地 域 の 見 守 り 体 制 （ 安 否 確 認 等 ） の 整 備	施 設 で の 介 護 を 望 む 高 齢 者 の た め の 入 所 施 設 の 充 実	認 知 症 の 人 が 地 域 で 暮 ら す 支 援 体 制 の 充 実	介 護 予 防 の た め の 健 康 づ く り 対 策 の 充 実	高 齢 者 の 生 き が い 就 労 の 推 進	ひ と り 暮 ら し 高 齢 者 対 策 の 充 実	高 齢 者 自 身 や 家 族 が 気 軽 に 相 談 で き る 窓 口 の 充 実	趣 味 や 学 習 、 ス ポ ー ツ な ど の 生 き が い 活 動 に 取 り 組 め る 環 境 の 整 備
性 別	男性	496	22.8	34.3	9.5	40.1	11.3	12.1	14.5	22.6	15.3	13.5	
	女性	533	15.2	37.5	8.1	48.6	10.5	11.3	12.0	23.3	23.3	9.4	
年 齢	40～44歳	202	18.8	40.1	8.4	44.6	9.9	8.4	12.4	20.8	20.3	12.4	
	45～49歳	234	13.2	39.7	8.5	43.6	10.3	10.3	14.5	23.1	18.4	9.4	
	50～54歳	209	17.7	37.3	8.1	48.3	11.5	12.4	11.0	21.1	21.1	12.9	
	55～59歳	186	19.9	36.6	9.7	41.4	12.9	14.5	14.5	26.3	17.7	10.2	
	60～64歳	186	24.7	25.8	9.1	44.6	10.2	12.9	13.4	24.2	19.4	12.9	

		(%)	調査数 (件)	道路や建物の段差解消などのまちづくり対策	充実にあぐくるバス交通手段のな	高齢者の生活を支援するボランティアの育成	高齢者が安心して暮らせる住宅などの整備	介護施設で働く人材の確保	その他	無回答
性別	男性		496	3.0	20.6	7.3	13.1	29.8	3.0	4.4
	女性		533	2.4	22.5	5.4	12.8	28.3	2.3	4.1
年齢	40～44歳		202	5.4	25.7	6.9	13.4	33.7	2.5	1.0
	45～49歳		234	2.6	18.4	6.0	13.2	33.8	3.4	3.4
	50～54歳		209	1.0	25.4	7.7	12.0	27.8	3.8	4.3
	55～59歳		186	3.2	17.2	5.9	11.3	24.7	3.2	4.8
	60～64歳		186	1.6	18.8	5.4	14.0	24.2	0.5	8.6

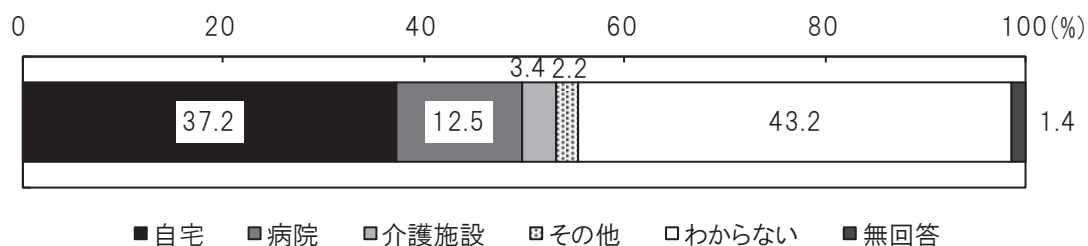
(7) 人生の最終段階における医療・介護について

① 人生の最期の場所

■ あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

件数=1,044

「わからない」が43.2%、「自宅」が37.2%、「病院」が12.5%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「自宅」、女性は「わからない」の割合が最も高くなっています。年齢別でみると、40～44歳で「わからない」の割合が他と比べて高くなっています。

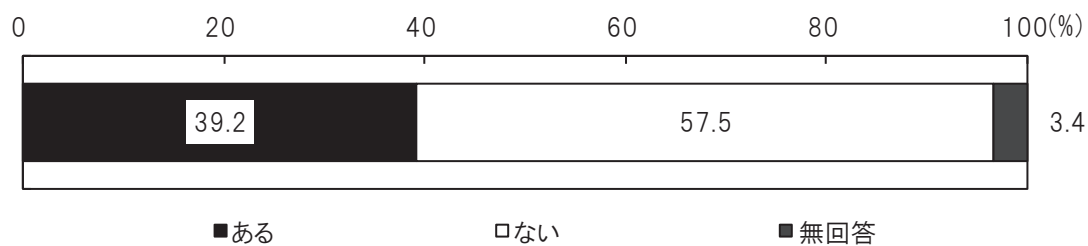
		(調査 件数)	自宅	病院	介護 施設	その他	わ か ら な い	無 回 答
		(%)						
性別	男性	496	43.3	11.5	3.8	2.0	38.3	1.0
	女性	533	31.1	13.3	3.2	2.3	48.2	1.9
年齢	40～44歳	202	34.2	8.4	2.5	2.0	52.0	1.0
	45～49歳	234	36.8	12.8	3.8	1.3	44.9	0.4
	50～54歳	209	36.8	12.9	0.5	2.9	46.4	0.5
	55～59歳	186	34.4	12.9	2.7	4.3	44.1	1.6
	60～64歳	186	41.9	16.1	7.5	0.5	30.1	3.8

② 人生の最終段階における医療・介護について

■ あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

件数=1,044

「ない」が57.5%、「ある」が39.2%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、女性と60～64歳で「ある」の割合が他と比べて高くなっています。

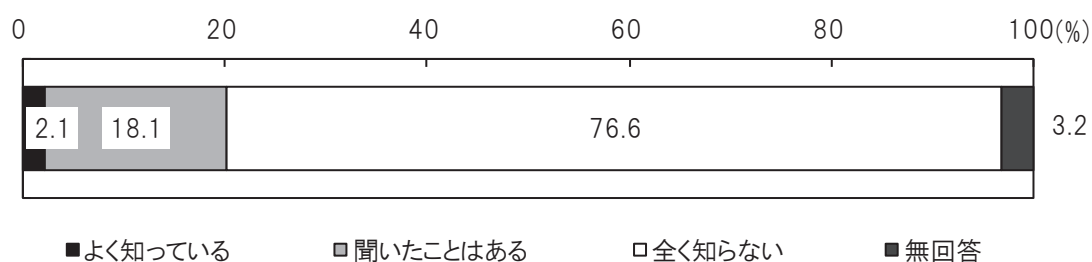
		(%)	(調 件 査 数)	ある	ない	無 回 答
性別	男性		496	28.6	68.1	3.2
	女性		533	49.2	47.8	3.0
年齢	40～44歳		202	34.2	65.3	0.5
	45～49歳		234	38.5	59.8	1.7
	50～54歳		209	36.4	61.2	2.4
	55～59歳		186	42.5	52.7	4.8
	60～64歳		186	46.2	47.3	6.5

③ アドバンス・ケア・プランニングの認知度

■ あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。

件数=1,044

「全く知らない」が 76.6%と最も多く、次いで「聞いたことはある」が 18.1%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、男性、40歳代で「全く知らない」の割合が特に高くなっています。

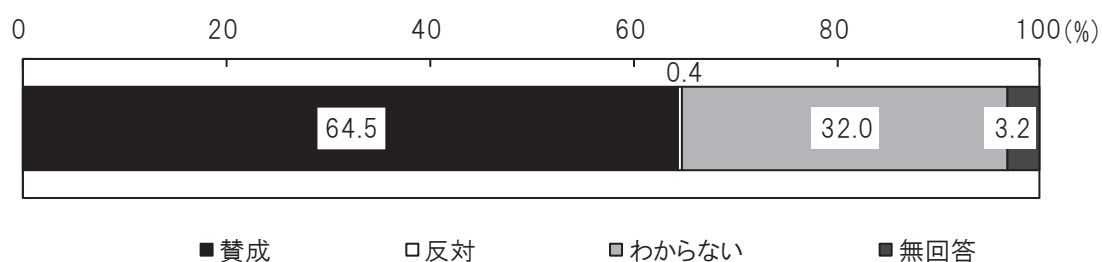
		調査数 (件)	よく 知っ てい る	聞 いた こ と は あ る	全 く 知 ら な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	496	0.4	15.3	81.3	3.0
	女性	533	3.8	20.6	72.6	3.0
年齢	40～44歳	202	1.5	16.3	81.7	0.5
	45～49歳	234	2.1	16.7	79.5	1.7
	50～54歳	209	2.4	20.6	74.2	2.9
	55～59歳	186	2.2	21.5	71.5	4.8
	60～64歳	186	2.7	16.7	75.3	5.4

④ 人生の最終段階の医療・療養についての話し合い

■ 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり、療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

件数=1,044

「賛成」が64.5%と最も多く、次いで「わからない」が32.0%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、女性で「賛成」の割合が特に高くなっています。

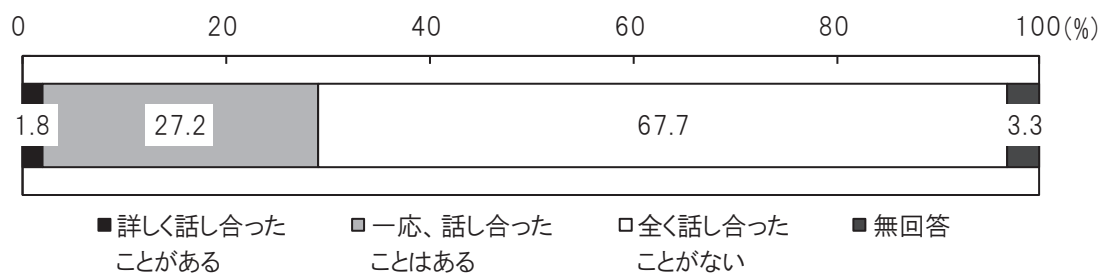
		調査数 (件)	賛成	反対	わからない	無回答
	(%)					
性別	男性	496	57.7	0.4	38.7	3.2
	女性	533	71.3	0.4	25.5	2.8
年齢	40～44歳	202	67.8	0.0	31.7	0.5
	45～49歳	234	68.8	0.0	29.5	1.7
	50～54歳	209	64.6	0.5	32.5	2.4
	55～59歳	186	65.1	0.0	30.1	4.8
	60～64歳	186	55.4	1.6	37.1	5.9

⑤ 人生の最終段階の医療・療養について家族や医療介護関係者との話し合い

■ 人生の最終段階において、受たい医療・介護、受たくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

件数=1,044

「全く話し合ったことがない」が 67.7%と最も多く、次いで「一応、話し合ったことはある」が 27.2%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、女性・60～64歳で「一応、話し合ったことはある」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	が詳しく 話し合った こと	は一応、 話し合った こと	全く話し 合ったこと がない	無回答
		(%)				
性別	男性	496	1.2	21.6	74.2	3.0
	女性	533	2.4	32.1	62.5	3.0
年齢	40～44歳	202	1.5	24.3	73.8	0.5
	45～49歳	234	0.4	27.4	70.5	1.7
	50～54歳	209	1.4	23.0	72.7	2.9
	55～59歳	186	3.8	30.1	61.3	4.8
	60～64歳	186	2.7	33.3	58.6	5.4

2 高齢者調査

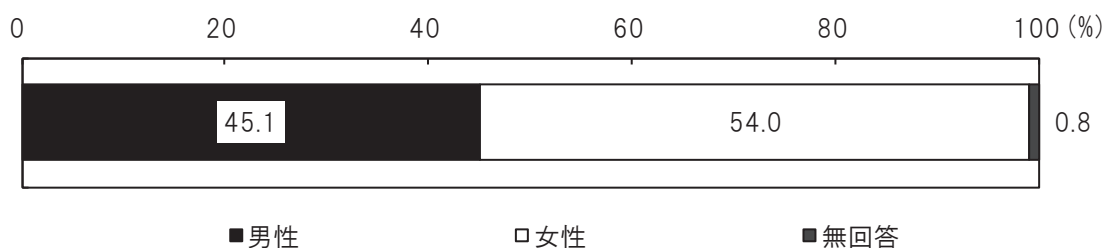
（1）回答者について

① 性別

■ 性別について、お答えください。（○は1つ）

件数=1,553

「女性」が54.0%、「男性」が45.1%です。

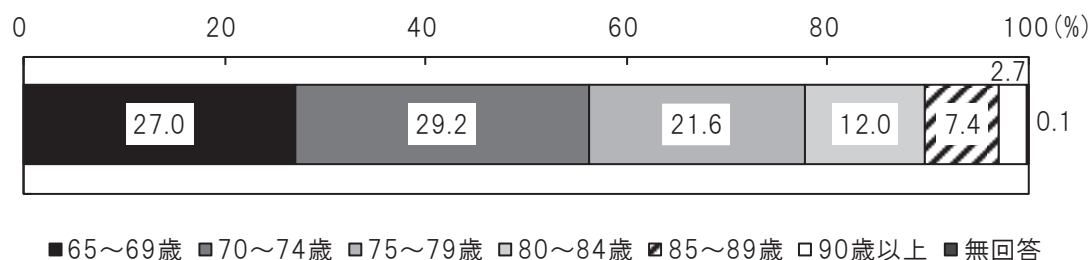


② 年齢

■ 年齢について、お答えください。（○は1つ）

件数=1,553

「70～74歳」が29.2%と最も多く、次いで「65～69歳」が27.0%、「75～79歳」が21.6%、「80～84歳」が12.0%となっています。



●性別

性別でみても、大きな違いはみられません。

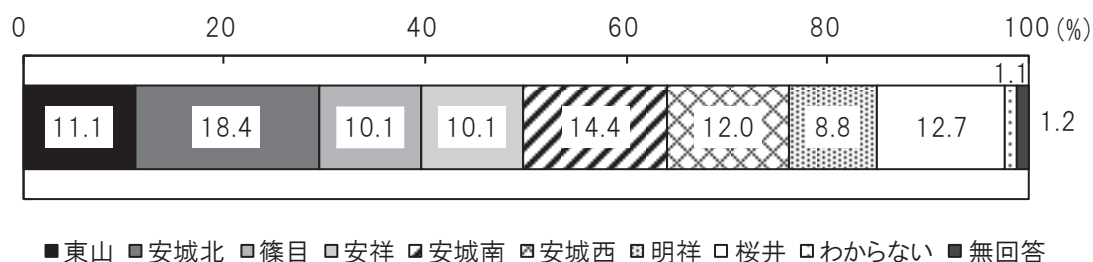
		(調 件 査 数)	6 6 9 5 歳)	7 7 4 0 歳)	7 7 9 5 歳)	8 8 4 0 歳)	8 8 9 5 歳)	以 9 上 0 歳	無 回 答
		(%)							
性 別	男性	701	27.2	29.7	23.0	11.0	6.3	2.9	0.0
	女性	839	27.2	29.1	20.4	12.5	8.3	2.5	0.0

③ 中学校区

■ お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(○は1つ)

件数=1,553

「安城北」が18.4%と最も多く、次いで「安城南」が14.4%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、90歳以上は「桜井」の割合が他と比べて高くなっています。

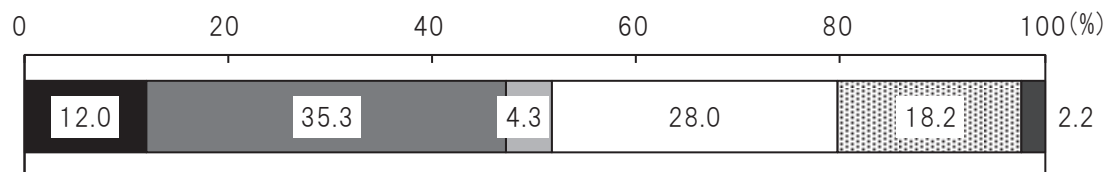
		調査数 (件)	東山	安城北	篠目	安祥	安城南	安城西	明祥	桜井	わからない	無回答
性別	男性	701	10.8	19.5	9.4	9.8	13.4	11.4	10.3	13.4	1.1	0.7
	女性	839	11.3	17.6	10.7	10.3	15.1	12.5	7.7	12.3	1.1	1.3
年齢	65～69歳	420	10.2	18.1	10.0	6.4	16.7	16.2	9.0	11.2	1.2	1.0
	70～74歳	453	10.6	17.0	12.8	12.1	13.9	9.5	9.3	13.2	1.3	0.2
	75～79歳	335	11.3	21.2	7.2	11.6	14.9	11.9	6.0	14.0	0.3	1.5
	80～84歳	186	15.6	17.7	12.9	12.9	8.6	8.6	10.2	10.2	1.6	1.6
	85～89歳	115	7.8	19.1	5.2	7.8	16.5	13.9	11.3	13.0	1.7	3.5
	90歳以上	42	11.9	16.7	7.1	7.1	11.9	9.5	11.9	23.8	0.0	0.0

④ 家族構成

■ 家族構成をお教えてください。（○は1つ）

件数=1,553

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が35.3%と最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.0%となっています。なお、「1人暮らし」は12.0%となっています。



■ 1人暮らし ■ 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） ■ 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） □ 息子・娘との2世帯 ■ その他 ■ 無回答

● 性別・年齢・中学校区別

性別・年齢別・中学校区別でも、大きな違いはみられません。

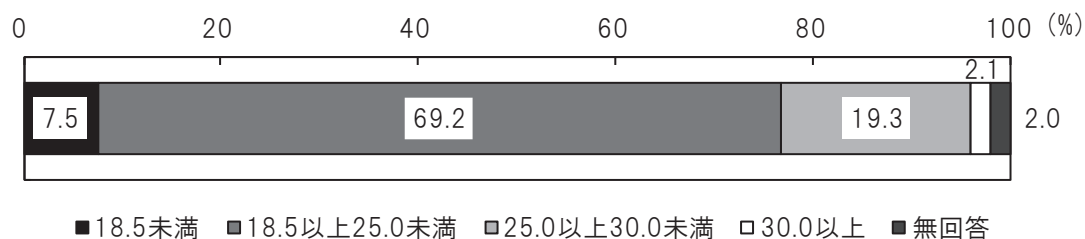
		調査数 (件)	1 人 暮 ら し	以 上 （ 配 偶 者 6 5 歳 以 上 ）	以 下 （ 配 偶 者 6 4 歳 以 下 ）	世 帯 息 子 ・ 娘 と の 2	そ の 他	無 回 答
		(%)						
性 別	男性	701	9.7	36.8	7.6	25.7	19.1	1.1
	女性	839	13.6	34.0	1.7	30.3	17.6	2.9
年 齢	65～69歳	420	12.1	33.3	8.6	22.6	22.6	0.7
	70～74歳	453	10.4	41.1	2.9	27.4	17.4	0.9
	75～79歳	335	10.7	37.6	3.0	30.4	15.2	3.0
	80～84歳	186	14.0	36.6	1.6	30.1	13.4	4.3
	85～89歳	115	20.0	20.9	4.3	33.9	14.8	6.1
	90歳以上	42	9.5	9.5	0.0	45.2	35.7	0.0
中 学 校 区 別	東山	172	11.0	34.9	2.3	33.7	18.0	0.0
	安城北	286	13.3	37.8	5.2	24.8	17.1	1.7
	篠目	157	11.5	42.0	2.5	26.8	17.2	0.0
	安祥	157	13.4	28.7	5.1	31.8	17.8	3.2
	安城南	223	13.0	32.3	4.5	29.6	18.8	1.8
	安城西	187	8.6	29.4	4.3	36.4	19.8	1.6
	明祥	137	11.7	39.4	6.6	24.1	17.5	0.7
	桜井	198	9.6	38.9	3.0	21.7	20.7	6.1

⑤ 身長・体重

■ 身長・体重をお教えてください。（それぞれ数字を記入）

件数＝1,553

BMIは「18.5以上25.0未満」（普通）が69.2%です。低体重となる「18.5未満」は7.5%で、肥満となる「25.0以上30.0未満」が19.3%、「30.0以上」は2.1%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「18.5以上25.0未満」の割合が高くなっています。

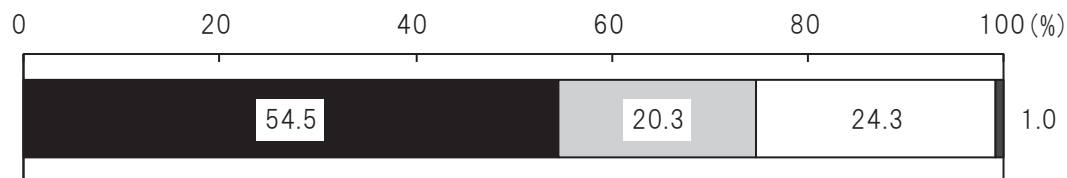
		調査数 (件)	18.5 未満	18.5 以上 25.0 未満	25.0 以上 30.0 未満	30.0 以上	無回答
		(%)					
性別	男性	701	5.3	69.8	22.3	1.4	1.3
	女性	839	9.4	68.8	16.8	2.6	2.4
年齢	65～69歳	420	6.2	68.8	21.9	2.6	0.5
	70～74歳	453	7.3	69.8	20.3	1.8	0.9
	75～79歳	335	6.3	68.4	22.4	1.5	1.5
	80～84歳	186	11.8	68.3	14.0	1.6	4.3
	85～89歳	115	11.3	69.6	8.7	4.3	6.1
	90歳以上	42	2.4	81.0	9.5	0.0	7.1

⑥ 介護経験

■ あなたは介護をした経験がありますか。（○は1つ）

件数=1,553

「特にない」が 54.5%と最も多く、次いで「したことがある、または現在している（ヘルパーなど職業も含む）」が 24.3%、「手伝ったことがある」が 20.3%となっています。



■ 特にない □ 手伝ったことがある □ したことがある、または現在している ■ 無回答
（ヘルパーなど職業も含む）

● 性別・年齢別

性別でみると、女性は「したことがある、または現在している（ヘルパーなど職業も含む）」の割合が他と比べて高くなっています。

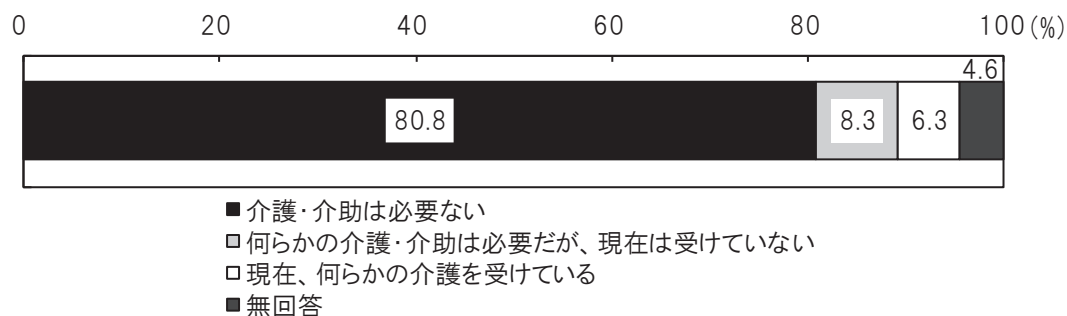
		調査数 (件)	特 に な い (%)	手 伝 っ た こ と が あ る	パ ー は し た こ と が あ る 、 ま た は 現 在 し て い る （ ヘ ル パ ー な ど 職 業 も 含 む ）	無 回 答
性 別	男性	701	67.8	18.3	13.4	0.6
	女性	839	43.7	21.9	33.3	1.1
年 齢	65～69歳	420	52.4	19.3	27.6	0.7
	70～74歳	453	57.0	21.9	20.5	0.7
	75～79歳	335	59.7	19.4	20.9	0.0
	80～84歳	186	44.6	25.8	28.5	1.1
	85～89歳	115	53.9	13.9	27.8	4.3
	90歳以上	42	54.8	14.3	31.0	0.0

⑦ 介護・介助の必要性

■ あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

件数=1,553

「介護・介助は必要ない」が80.8%と最も多くなっています。なお、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は8.3%、「現在、何らかの介護を受けている」は6.3%となっています。



● 性別・年齢別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高くなっています。

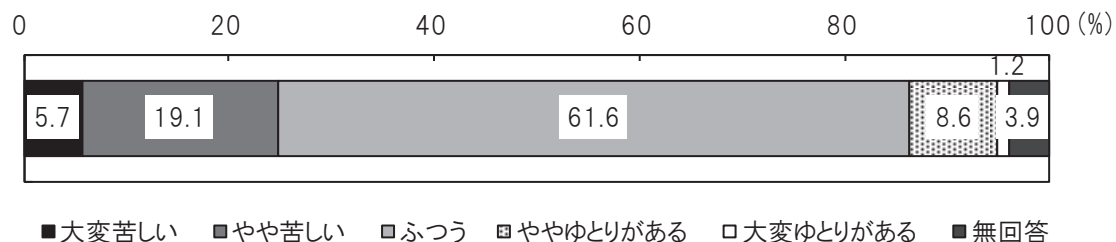
		調査数 (件)	介護・介助は必要ない (%)	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない (%)	現在、何らかの介護を受けている (%)	無回答 (%)
性別	男性	701	82.0	8.0	5.0	5.0
	女性	839	80.0	8.5	7.5	4.1
年齢	65～69歳	420	91.2	3.1	2.6	3.1
	70～74歳	453	88.3	5.5	2.2	4.0
	75～79歳	335	82.1	9.9	4.8	3.3
	80～84歳	186	71.5	11.3	10.2	7.0
	85～89歳	115	43.5	22.6	23.5	10.4
	90歳以上	42	31.0	23.8	35.7	9.5

⑧ 現在の暮らしむき

■ 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（○は1つ）

件数=1,553

「ふつう」が61.6%と最も多く、次いで「やや苦しい」が19.1%となっています。なお、「大変苦しい」は5.7%となっています。



● 性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「ふつう」の割合が高くなっています。

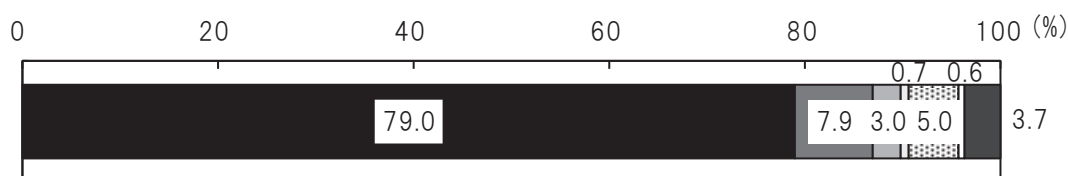
		調査数 (件)	大変 苦しい	やや 苦しい	ふ つ う	あ や る ゆ と り が	あ る 大 変 ゆ と り が	無 回 答
		(%)						
性 別	男性	701	6.3	21.5	58.8	7.8	0.9	4.7
	女性	839	4.9	17.2	64.0	9.1	1.5	3.3
年 齢	65～69歳	420	5.7	25.0	55.7	9.0	1.4	3.1
	70～74歳	453	4.4	18.1	64.9	7.7	1.1	3.8
	75～79歳	335	4.8	18.2	65.4	7.2	0.9	3.6
	80～84歳	186	8.1	16.1	57.0	11.8	1.1	5.9
	85～89歳	115	7.8	13.0	64.3	9.6	1.7	3.5
	90歳以上	42	7.1	7.1	69.0	4.8	2.4	9.5

⑨ 現在の住まい

■ お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（○は1つ）

件数=1,553

「持家（一戸建て）」が 79.0%と最も多くなっています。なお、「持家（集合住宅）」は 7.9%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」は 5.0%、「公営賃貸住宅」は 3.0%、「民間賃貸住宅（一戸建て）」は 0.7%となっています。



■持家（一戸建て） ■持家（集合住宅） ■公営賃貸住宅 ■民間賃貸住宅（一戸建て） ■民間賃貸住宅（集合住宅） □その他 ■無回答

●性別・年齢・中学校区別

性別・年齢別・中学校区別でみると、すべてで「持ち家（一戸建て）」の割合が高くなっています。

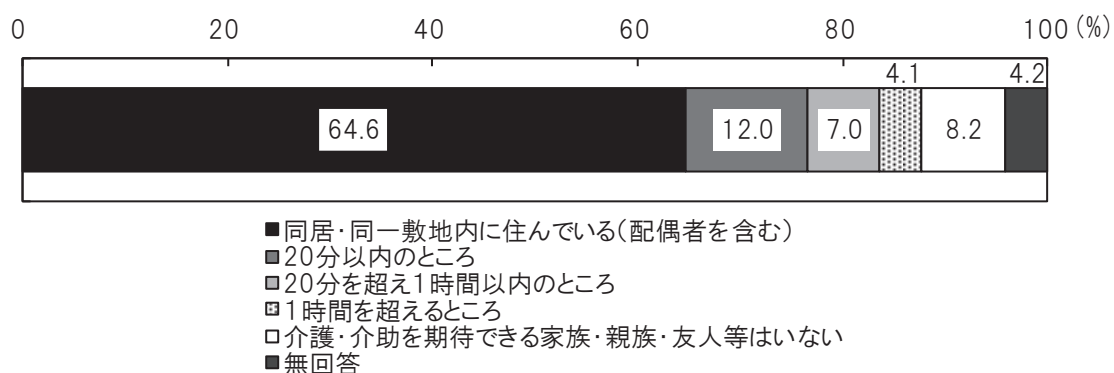
		調査数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	その他	無回答
(%)									
性別	男性	701	79.2	7.7	3.1	1.0	4.6	0.3	4.1
	女性	839	79.4	7.7	2.9	0.5	5.1	1.0	3.5
年齢	65～69歳	420	76.9	9.8	1.7	1.2	6.4	0.7	3.3
	70～74歳	453	81.0	7.7	2.9	0.0	4.9	0.2	3.3
	75～79歳	335	80.3	7.5	3.6	0.6	3.9	1.2	3.0
	80～84歳	186	73.1	8.6	5.4	1.1	4.3	0.5	7.0
	85～89歳	115	82.6	3.5	3.5	1.7	4.3	0.9	3.5
	90歳以上	42	85.7	2.4	2.4	0.0	4.8	0.0	4.8
中学校区	東山	172	86.6	3.5	0.6	0.6	5.8	0.6	2.3
	安城北	286	73.4	13.3	4.5	0.7	4.5	0.0	3.5
	篠目	157	73.9	5.7	8.3	0.6	7.0	1.3	3.2
	安祥	157	69.4	7.6	9.6	0.6	5.7	0.6	6.4
	安城南	223	69.5	17.9	0.4	0.9	7.2	1.3	2.7
	安城西	187	84.0	5.3	1.6	0.5	4.8	0.0	3.7
	明祥	137	94.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1
	桜井	198	93.4	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	2.0

⑩ 主な介護者の居住地

■ あなたに介護・介助が必要になった時、または、必要な時に、主となって介護・介助をしてくれる家族・親族・友人等は、どこに住んでいますか。（○は1つ）

件数=1,553

「同居・同一敷地内に住んでいる（配偶者を含む）」が64.6%と最も多く、次いで「20分以内のところ」が12.0%、「介護・介助を期待できる家族・親族・友人等はいない」が8.2%となっています。



●性別・年齢・中学校区別

性別・年齢別・中学校区別でみると、すべてで「同居・同一敷地内に住んでいる（配偶者を含む）」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	同居・同一敷地内に住む (%)	20分以内のところ	20分を超え1時間以内のところ	1時間を超えるところ	介護・家族・親族・期待できない	無回答
性別	男性	701	67.8	10.1	5.7	3.4	8.4	4.6
	女性	839	62.7	13.0	8.1	4.6	7.7	3.8
年齢	65～69歳	420	62.4	9.8	6.9	4.5	12.6	3.8
	70～74歳	453	67.5	13.0	6.2	2.9	6.6	3.8
	75～79歳	335	63.9	12.5	8.7	4.2	7.2	3.6
	80～84歳	186	62.9	12.4	5.9	5.4	8.1	5.4
	85～89歳	115	63.5	13.0	8.7	5.2	3.5	6.1
	90歳以上	42	76.2	14.3	2.4	2.4	0.0	4.8
中学校区	東山	172	67.4	10.5	9.3	3.5	6.4	2.9
	安城北	286	60.1	11.2	8.0	5.9	9.8	4.9
	篠目	157	62.4	12.7	5.7	7.6	7.6	3.8
	安祥	157	66.2	9.6	5.7	4.5	7.0	7.0
	安城南	223	65.9	13.0	6.3	2.2	9.9	2.7
	安城西	187	71.7	13.4	5.3	2.1	4.8	2.7
	明祥	137	63.5	17.5	4.4	2.9	6.6	5.1
	桜井	198	66.2	9.6	9.6	4.0	8.6	2.0

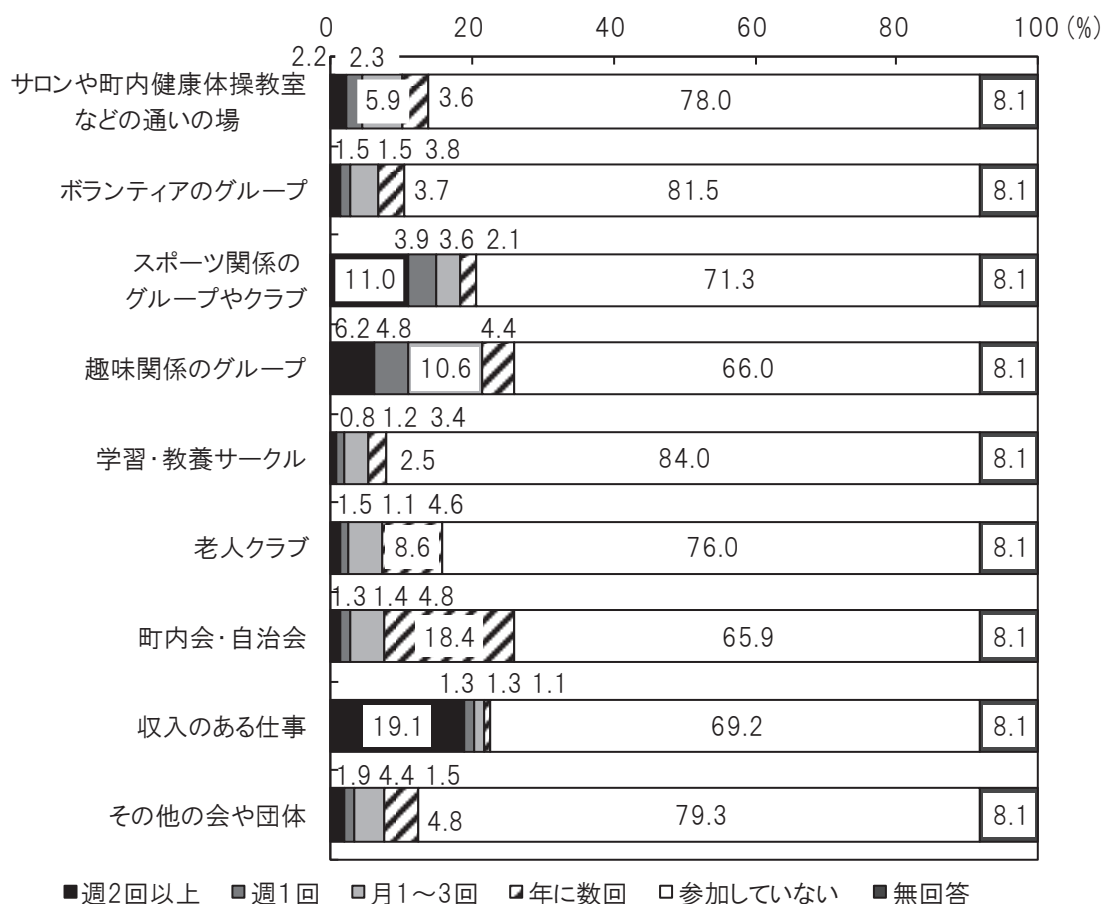
（２） 社会参加について

① 余暇活動・社会参加の状況

■ 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
（それぞれ〇は1つ）

件数＝1,553

週2回以上の参加は、「収入のある仕事」が19.1%と最も多くなっています。また、全体として「趣味関係のグループ」、「スポーツ関係のグループやクラブ」の参加頻度が多くなっています。



●性別・年齢・中学校区・健康状態別

性別でみると、女性は「サロンや町内健康体操教室などの通いの場」の割合が他と比べて高くなっています。また、中学校区別でみると、桜井は「老人クラブ」の割合が他と比べてやや高くなっています。健康状態別でみると、とてもよいは「スポーツ関係のグループやクラブ」の割合が他と比べて高くなっています。

【「月1回以上」の割合】

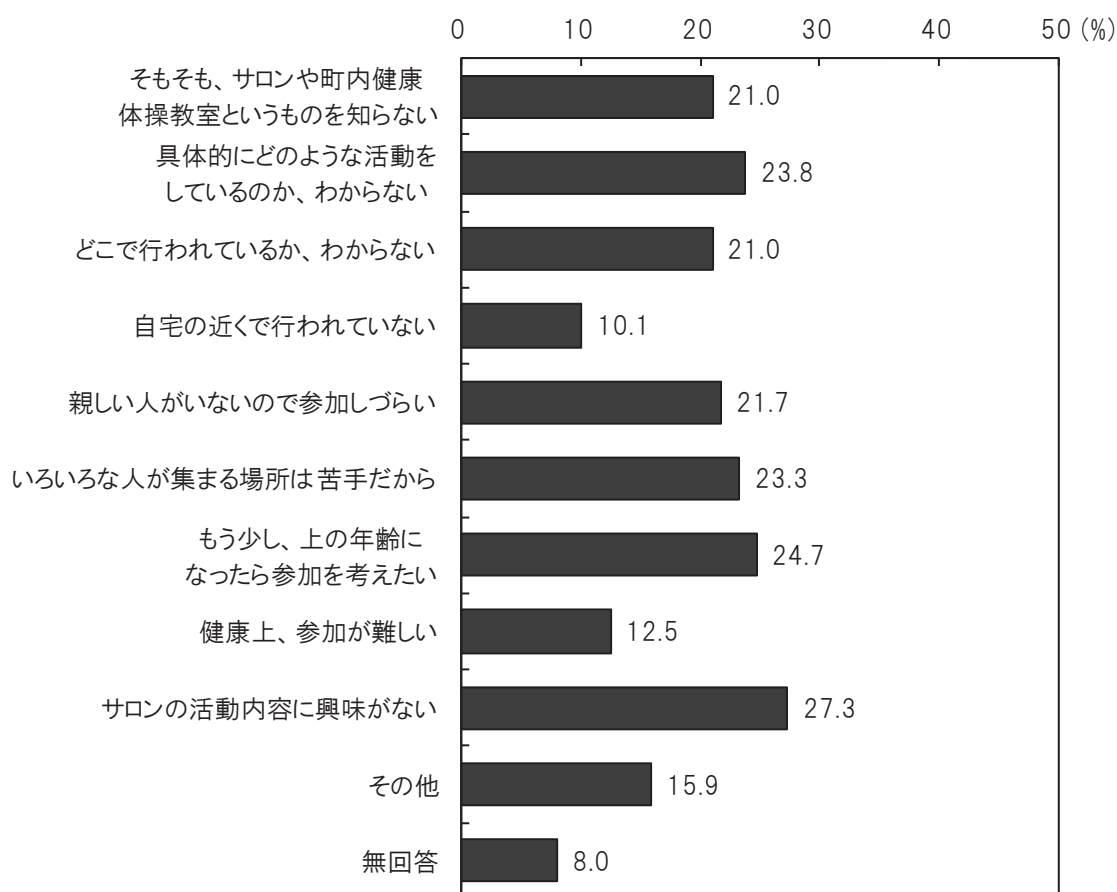
		調査数 (件)	サ ロ ン や 町 内 健 康 体 操 教 室 な ど の 通 い の 場	ボ ラ ン テ ィ ア の グ ル ー プ	ク ス ポ ー ツ 関 係 の グ ル ー プ や	趣 味 関 係 の グ ル ー プ	学 習 ・ 教 養 サ ー ク ル	老 人 ク ラ ブ	町 内 会 ・ 自 治 会	収 入 の あ る 仕 事	そ の 他 の 会 や 団 体
		(%)									
性別	男性	701	5.7	5.6	16.7	18.5	3.3	6.4	10.4	26.5	6.8
	女性	839	14.1	7.7	20.0	24.0	7.0	7.9	5.1	17.6	8.3
年齢	65～69歳	420	5.7	6.2	19.8	18.3	4.5	1.2	6.7	34.3	8.8
	70～74歳	453	13.0	8.4	21.9	22.1	6.2	6.2	7.5	27.2	6.6
	75～79歳	335	9.6	8.1	17.0	28.7	5.7	10.4	8.4	16.1	10.1
	80～84歳	186	15.6	5.4	18.3	21.5	7.5	16.1	11.8	5.9	6.5
	85～89歳	115	9.6	2.6	8.7	12.2	1.7	8.7	3.5	2.6	4.3
	90歳以上	42	9.5	2.4	9.5	14.3	2.4	9.5	2.4	0.0	2.4
中学校区	東山	172	11.6	10.5	19.8	22.1	5.8	7.0	9.3	20.3	7.6
	安城北	286	11.5	7.3	16.1	19.2	4.5	5.9	7.0	22.0	6.6
	篠目	157	12.7	7.0	19.7	22.3	8.3	3.8	5.7	20.4	7.6
	安祥	157	12.1	9.6	17.8	24.2	3.2	8.9	8.9	26.1	7.6
	安城南	223	7.2	6.7	17.0	22.0	4.0	4.0	5.4	21.5	8.1
	安城西	187	9.1	3.7	19.3	21.4	4.8	5.3	6.4	17.6	7.5
	明祥	137	8.8	2.9	19.7	21.2	5.8	7.3	8.0	22.6	8.0
	桜井	198	10.6	6.6	21.7	23.2	8.1	15.2	11.1	25.3	9.6
健康状態	とてもよい	128	8.6	9.4	36.7	31.3	10.2	9.4	8.6	33.6	7.0
	まあよい	984	11.2	8.0	19.8	24.1	5.9	7.4	8.2	25.8	8.8
	あまりよくない	343	9.6	3.2	10.8	13.7	2.6	7.3	5.5	9.6	5.2
	よくない	70	5.7	1.4	4.3	5.7	4.3	2.9	5.7	4.3	4.3

② サロンを利用していない理由

■ サロンなどを利用していない理由を以下から選んでください。（あてはまるもの全てに○）

件数=1,211

「サロンの活動内容に興味が無い」が27.3%と最も多く、次いで「もう少し、上の年齢になったら参加を考えたい」が24.7%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「具体的にどのような活動をしているのか、わからない」「そもそも、サロンや町内健康体操教室というものを知らない」「サロンの活動内容に興味がない」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、90歳以上は「健康上、参加が難しい」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	健康上、参加が難しい	知らない	具体的にどのような活動	どこで行われているか、	自宅の近くで行われている	親しい人がいないので参加	いろいろな人が集まる場所	もう少し、上の年齢に	健康上、参加が難しい	サロンの活動内容に興味
	(%)											
性別	男性	581	26.9	29.3	24.1	10.7	22.5	20.7	23.4	11.5	32.4	
	女性	624	15.5	18.8	18.1	9.6	21.2	25.8	26.1	13.3	22.6	
年齢	65～69歳	369	24.1	27.1	22.5	9.8	22.2	24.7	37.9	6.5	28.2	
	70～74歳	350	21.1	24.9	20.3	9.4	23.7	24.9	24.9	7.7	30.0	
	75～79歳	262	22.5	21.0	20.2	9.5	20.6	22.5	24.8	11.8	28.2	
	80～84歳	122	13.1	22.1	20.5	11.5	18.9	18.9	4.9	23.0	21.3	
	85～89歳	77	13.0	16.9	19.5	14.3	19.5	22.1	1.3	33.8	20.8	
	90歳以上	31	19.4	19.4	22.6	9.7	19.4	16.1	0.0	48.4	19.4	

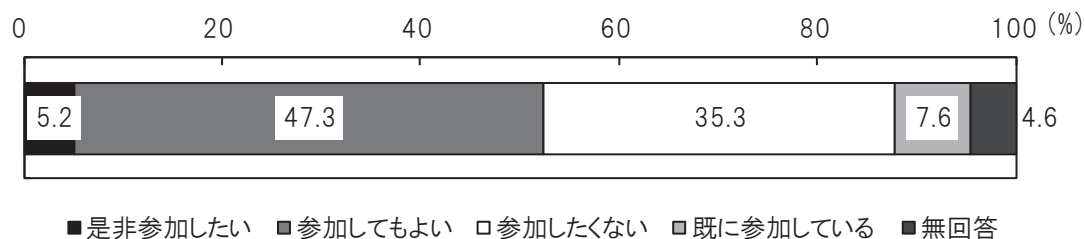
		(調査数)	その他	無回答
	(%)			
性別	男性	581	14.6	6.2
	女性	624	17.0	9.8
年齢	65～69歳	369	15.4	3.0
	70～74歳	350	16.9	7.4
	75～79歳	262	13.4	9.2
	80～84歳	122	21.3	13.9
	85～89歳	77	10.4	20.8
	90歳以上	31	22.6	9.7

③ 地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

■ 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

件数=1,553

「参加してもよい」が47.3%と最も多くなっています。なお、「参加したくない」は35.3%、「既に参加している」は7.6%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、85歳以上は「参加したくない」の割合が最も高くなっています

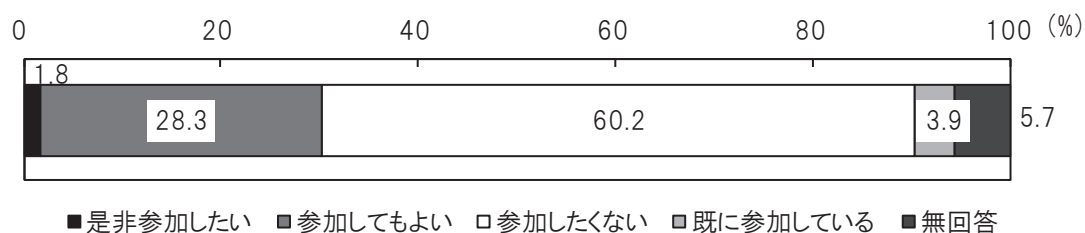
		(調 査 件 数)	た 是 い 非 参 加 し	よ 参 い 加 し て も	な 参 い 加 し た く	て 既 い に る 参 加 し	無 回 答
		(%)					
性 別	男性	701	3.3	48.4	38.7	5.7	4.0
	女性	839	6.8	47.1	32.1	8.9	5.1
年 齢	65～69歳	420	3.8	51.0	37.1	5.5	2.6
	70～74歳	453	5.5	50.1	34.9	6.0	3.5
	75～79歳	335	5.1	49.3	31.6	9.0	5.1
	80～84歳	186	7.0	47.8	31.2	6.5	7.5
	85～89歳	115	6.1	30.4	38.3	14.8	10.4
	90歳以上	42	4.8	11.9	59.5	19.0	4.8

④ 地域住民の有志による地域づくりについて、お世話役としての参加意向

■ 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

件数=1,553

「参加したくない」が60.2%と最も多くなっています。なお、「参加してもよい」は28.3%、「既に参加している」は3.9%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「参加したくない」の割合が高くなっています。

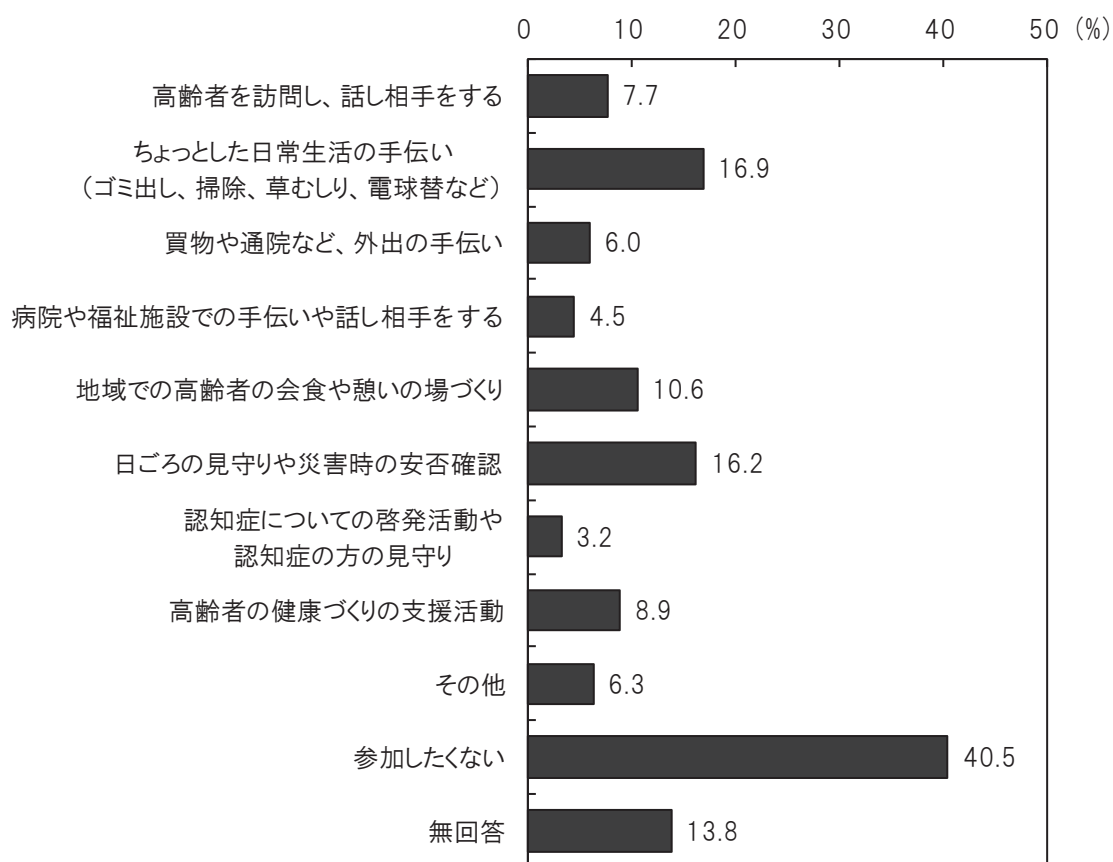
		(調査件数)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
		(%)					
性別	男性	701	1.3	28.7	62.2	3.6	4.3
	女性	839	2.3	28.4	58.2	4.3	6.9
年齢	65～69歳	420	1.9	31.7	60.2	2.4	3.8
	70～74歳	453	1.5	29.6	61.8	3.5	3.5
	75～79歳	335	2.1	28.7	59.1	3.6	6.6
	80～84歳	186	2.2	29.6	54.3	5.9	8.1
	85～89歳	115	0.9	15.7	60.9	7.0	15.7
	90歳以上	42	2.4	9.5	73.8	9.5	4.8

⑤ ボランティア活動・支え合い活動への参加意向

■ 今後、高齢者の支援や援助を目的とする、以下のようなボランティア活動・支え合い活動に参加したいですか。（あてはまるもの全てに○）

件数=1,553

「参加したくない」が 40.5%と最も多く、次いで「ちょっとした日常生活の手伝い（ゴミ出し、掃除、草むしり、電球替など）」が 16.9%、「日ごろの見守りや災害時の安否確認」が 16.2%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、女性は「地域での高齢者の会食や憩いの場づくり」「高齢者を訪問し、話し相手をする」の割合が他と比べてやや高くなっています。また、年齢別でみると、60代、70代で「ちょっとした日常生活の手伝い（ゴミ出し、掃除、草むしり、電球替など）」「日ごろの見守りや災害時の安否確認」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	高齢者を訪問し、話し相手をする	ちょっとした日常生活の手伝い（ゴミ出し、掃除、草むしり、電球替など）	買い物や通院など、外出の手伝い	病院や福祉施設での手伝いや話し相手をする	地域での高齢者の会食や憩いの場づくり	日ごろの見守りや災害時の安否確認	認知症の方の介護や見守り	高齢者の健康づくりの支援活動	その他
	(%)										
性別	男性	701	4.7	19.3	6.3	2.6	7.8	19.3	2.7	10.1	6.0
	女性	839	10.3	15.0	5.8	6.0	13.0	13.9	3.7	8.0	6.7
年齢	65～69歳	420	6.7	18.1	7.1	6.2	10.2	18.1	2.1	7.9	5.2
	70～74歳	453	8.8	20.5	6.6	4.2	12.6	21.4	3.3	9.7	4.6
	75～79歳	335	9.3	17.0	6.0	4.8	9.6	15.5	5.4	10.4	8.4
	80～84歳	186	8.1	14.5	5.4	3.8	12.9	11.8	3.8	9.7	8.6
	85～89歳	115	3.5	6.1	0.9	1.7	6.1	2.6	0.0	5.2	5.2
	90歳以上	42	2.4	4.8	4.8	0.0	2.4	4.8	2.4	4.8	11.9

		(調査数)	参加した	無回答
	(%)		たく	
性別	男性	701	44.8	9.4
	女性	839	36.5	17.5
年齢	65～69歳	420	42.6	8.3
	70～74歳	453	40.2	10.6
	75～79歳	335	37.0	16.4
	80～84歳	186	37.6	17.7
	85～89歳	115	42.6	32.2
	90歳以上	42	54.8	14.3

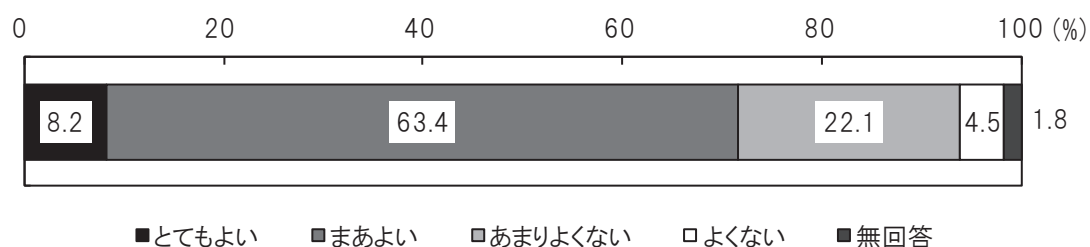
（3）健康等について

① 健康状態

■ 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○は1つ）

件数＝1,553

「まあよい」が63.4%と最も多くなっています。なお、「あまりよくない」は22.1%、「よくない」は4.5%となっています。



●性別・年齢・中学校区別

性別・年齢別・中学校区別でも、大きな違いはみられません。

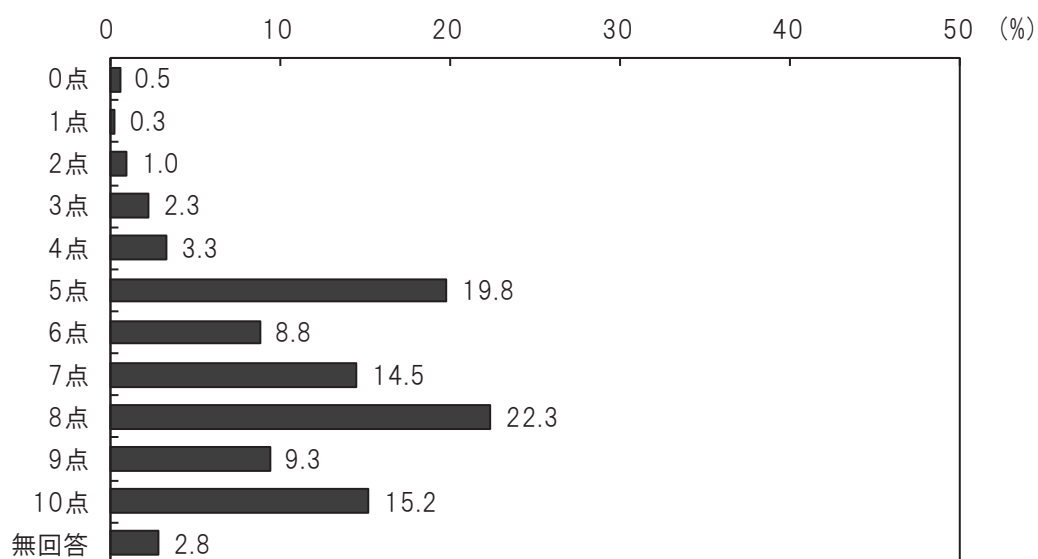
		(調査件数)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
		(%)					
性別	男性	701	8.1	62.2	23.5	4.4	1.7
	女性	839	8.2	65.0	20.6	4.4	1.8
年齢	65～69歳	420	9.3	67.4	19.0	2.6	1.7
	70～74歳	453	7.9	69.5	16.1	4.6	1.8
	75～79歳	335	10.1	60.9	24.5	3.0	1.5
	80～84歳	186	5.9	54.8	31.7	6.5	1.1
	85～89歳	115	5.2	51.3	28.7	10.4	4.3
	90歳以上	42	2.4	50.0	38.1	7.1	2.4
中学校区	東山	172	7.6	65.1	21.5	5.8	0.0
	安城北	286	9.8	60.8	23.8	3.8	1.7
	篠目	157	3.8	61.8	24.8	7.6	1.9
	安祥	157	4.5	70.1	19.1	3.8	2.5
	安城南	223	9.4	58.7	25.1	4.0	2.7
	安城西	187	11.2	65.2	18.7	2.7	2.1
	明祥	137	8.0	63.5	23.4	4.4	0.7
	桜井	198	9.6	66.2	18.2	4.0	2.0

② 現在の幸福度

■ あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ)
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

件数=1,553

「8点」が22.3%と最も多く、次いで「5点」が19.8%となっています。なお、4点以下を合わせると7.4%となっています。



●性別・年齢・中学校区・健康状態・社会参加別

年齢別でみると、90歳以上は「5～6点」の割合が他と比べて高くなっています。健康状態別でみると、よくないで「0～4点」の割合が、とてもよいで「9～10点」の割合が他と比べて高くなっています。参加別でみると、月1回以上あるで「9～10点」の割合が高くなっています。

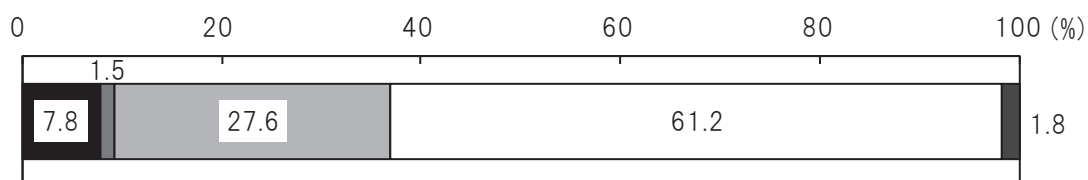
		調査数 (件)	0 ～ 4 点	5 ～ 6 点	7 ～ 8 点	9 ～ 1 0 点	無 回 答
		(%)					
性別	男性	701	9.0	33.1	35.7	18.8	3.4
	女性	839	5.6	24.9	37.9	29.3	2.3
年齢	65～69歳	420	10.5	26.2	39.8	20.5	3.1
	70～74歳	453	4.9	30.9	39.5	22.5	2.2
	75～79歳	335	3.9	27.5	37.0	29.6	2.1
	80～84歳	186	11.3	28.0	30.6	27.4	2.7
	85～89歳	115	9.6	26.1	28.7	28.7	7.0
	90歳以上	42	2.4	45.2	28.6	21.4	2.4
中学校区	東山	172	10.5	21.5	39.0	28.5	0.6
	安城北	286	5.9	30.4	37.8	24.1	1.7
	篠目	157	8.3	27.4	42.0	19.1	3.2
	安祥	157	7.0	31.8	37.6	21.7	1.9
	安城南	223	7.2	33.2	33.6	22.0	4.0
	安城西	187	5.9	23.0	36.4	31.6	3.2
	明祥	137	10.9	24.1	38.7	22.6	3.6
	桜井	198	4.0	31.3	34.3	27.3	3.0
健康状態	とてもよい	128	3.1	12.5	28.9	54.7	0.8
	まあよい	984	3.7	27.2	41.0	26.9	1.2
	あまりよくない	343	14.9	38.5	33.5	10.8	2.3
	よくない	70	31.4	34.3	21.4	11.4	1.4
参加	月1回以上ある	699	5.2	26.3	37.9	28.5	2.1
	ない	728	8.8	31.3	35.3	22.0	2.6

③ 喫煙状況

■ タバコは吸っていますか。(○は1つ)

件数=1,553

「もともと吸っていない」が 61.2%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 27.6%となっています。なお、「ほぼ毎日吸っている」は 7.8%となっています。



■ほぼ毎日吸っている ■時々吸っている ■吸っていたがやめた □もともと吸っていない ■無回答

●性別・年齢別

性別でみると、男性は「吸っていたがやめた」、女性は「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

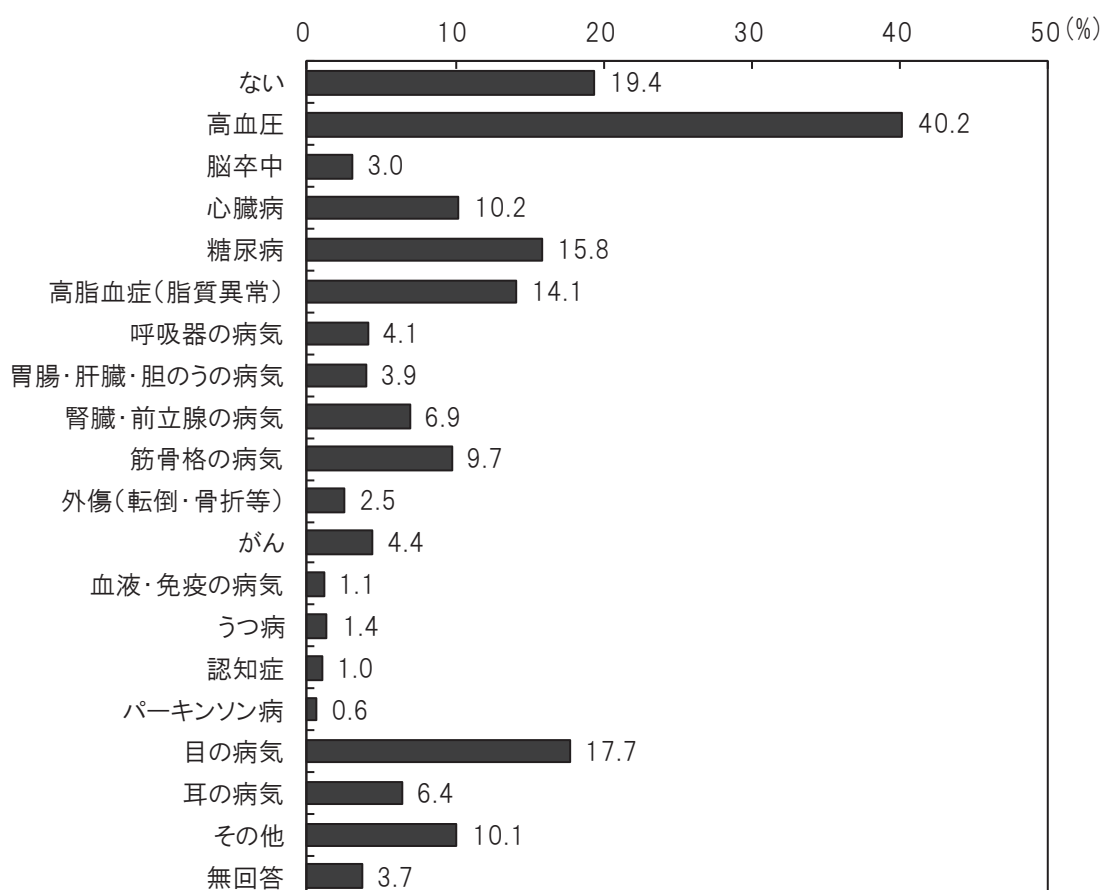
		調査数 (件)	ほぼ 毎日 吸っ て	時々 吸っ てい る	吸っ てい たが や	も と も と 吸 っ て	無 回 答
(%)							
性別	男性	701	14.0	1.6	54.6	27.8	2.0
	女性	839	2.5	1.5	4.8	89.5	1.7
年齢	65～69歳	420	13.3	1.7	30.2	53.3	1.4
	70～74歳	453	7.9	2.2	27.8	60.9	1.1
	75～79歳	335	6.3	1.8	27.2	63.3	1.5
	80～84歳	186	3.8	0.0	26.3	67.7	2.2
	85～89歳	115	0.9	0.0	23.5	69.6	6.1
	90歳以上	42	0.0	2.4	21.4	73.8	2.4

④ 治療中・後遺症のある病気について

■ 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるもの全てに○）

件数＝1,553

「高血圧」が40.2%と最も多く、次いで「目の病気」が17.7%、「糖尿病」が15.8%、「高脂血症（脂質異常）」が14.1%となっています。なお、「ない」は19.4%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、女性は「筋骨格の病気」の割合が高くなっています。

【上位7項目】

		調査数 (件)	ない	高血圧	心臓病	糖尿病	質高異脂常血症 (脂)	筋骨格の病気	目の病気
		(%)							
性別	男性	701	20.3	41.4	13.8	18.7	12.3	3.0	14.8
	女性	839	18.5	39.2	7.3	13.5	15.9	15.4	20.0
年齢	65～69歳	420	28.1	31.9	6.2	14.8	16.2	8.3	13.3
	70～74歳	453	20.8	40.4	6.4	16.6	14.6	8.4	16.6
	75～79歳	335	15.5	43.3	12.8	17.3	13.1	9.3	20.6
	80～84歳	186	12.9	47.8	16.7	17.7	15.6	10.2	23.7
	85～89歳	115	7.0	46.1	20.9	11.3	7.0	18.3	22.6
	90歳以上	42	7.1	47.6	14.3	11.9	9.5	16.7	11.9

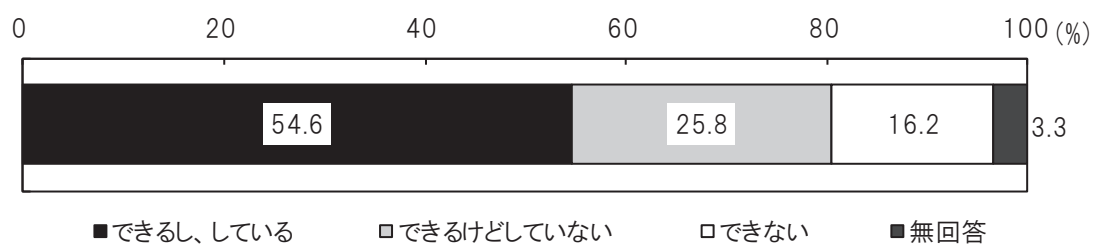
（４） 日常生活について

① 日常生活動作等について

■ 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。（○は１つ）

件数＝1,553

「できるし、している」が 54.6%と最も多くなっています。なお、「できない」は 16.2%となっています。



●性別・年齢別

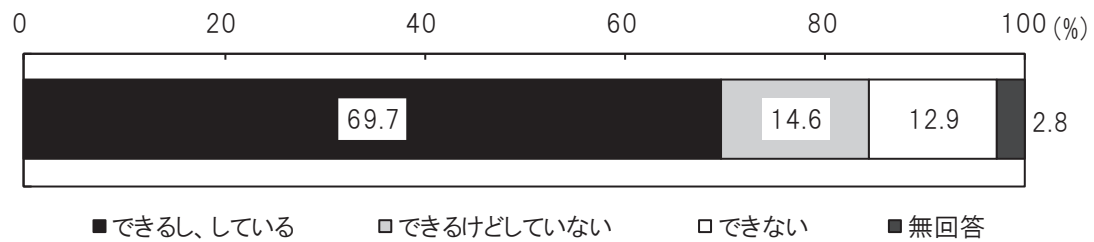
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	い で る し 、 し て	い で な い け ど し て	で き な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	701	59.9	25.7	11.3	3.1
	女性	839	50.1	26.1	20.4	3.5
年齢	65～69歳	420	65.5	24.3	7.1	3.1
	70～74歳	453	62.9	24.5	9.5	3.1
	75～79歳	335	49.6	31.6	17.3	1.5
	80～84歳	186	39.2	29.0	27.4	4.3
	85～89歳	115	33.0	20.0	40.0	7.0
	90歳以上	42	23.8	9.5	57.1	9.5

■ 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

件数=1,553

「できるし、している」が69.7%と最も多くなっています。なお、「できない」は12.9%となっています。



●性別・年齢別

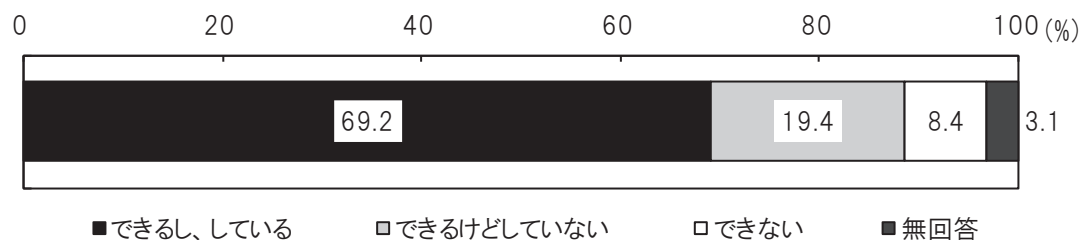
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	い で る し 、 し て	い で な い け ど し て	で き な い	無 回 答
		(%)				
性 別	男性	701	74.8	14.4	8.6	2.3
	女性	839	65.7	14.8	16.3	3.2
年 齢	65～69歳	420	79.3	11.0	6.9	2.9
	70～74歳	453	74.2	15.7	7.1	3.1
	75～79歳	335	69.6	17.0	12.2	1.2
	80～84歳	186	62.9	15.1	18.3	3.8
	85～89歳	115	41.7	15.7	37.4	5.2
	90歳以上	42	35.7	14.3	47.6	2.4

■ 15分位続けて歩いていますか。（○は1つ）

件数＝1,553

「できるし、している」が69.2%と最も多くなっています。なお、「できない」は8.4%となっています。



●性別・年齢別

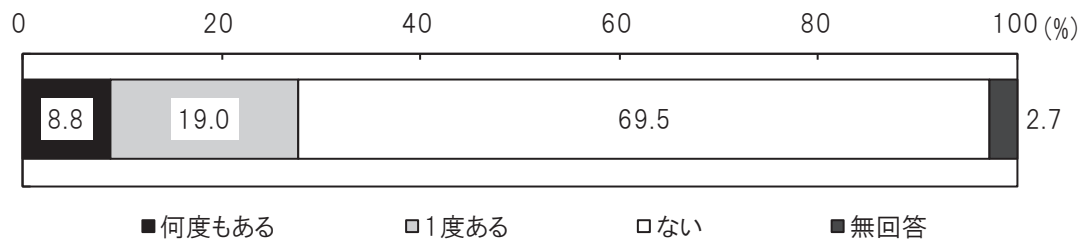
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	い で る し 、 し て	い で な い け ど し て	で き な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	701	70.9	20.3	6.6	2.3
	女性	839	67.9	18.5	9.9	3.7
年齢	65～69歳	420	69.5	22.1	5.7	2.6
	70～74歳	453	71.7	20.1	5.3	2.9
	75～79歳	335	74.9	17.9	4.8	2.4
	80～84歳	186	65.6	18.3	10.8	5.4
	85～89歳	115	53.9	17.4	24.3	4.3
	90歳以上	42	50.0	4.8	42.9	2.4

■ 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

件数=1,553

「ない」が69.5%と最も多くなっています。なお、「1度ある」は19.0%、「何度もある」は8.8%となっています。



●性別・年齢別

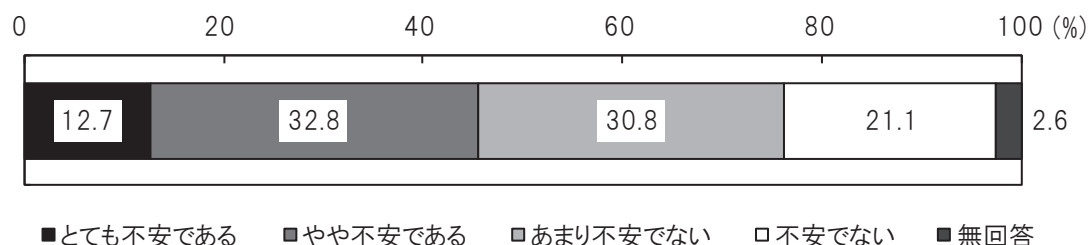
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「何度もある」の割合が高くなっています。

		(調査件数)	何度もある	1度ある	ない	無回答
		(%)				
性別	男性	701	8.8	16.1	72.5	2.6
	女性	839	8.7	21.5	67.1	2.7
年齢	65～69歳	420	6.2	14.3	77.1	2.4
	70～74歳	453	5.7	16.3	75.1	2.9
	75～79歳	335	7.5	24.8	66.0	1.8
	80～84歳	186	11.8	21.0	63.4	3.8
	85～89歳	115	24.3	22.6	50.4	2.6
	90歳以上	42	21.4	31.0	40.5	7.1

■ 転倒に対する不安は大きいですか。（○は1つ）

件数＝1,553

「やや不安である」が 32.8%と最も多くなっています。なお、「とても不安である」は 12.7%となっています。



●性別・年齢別

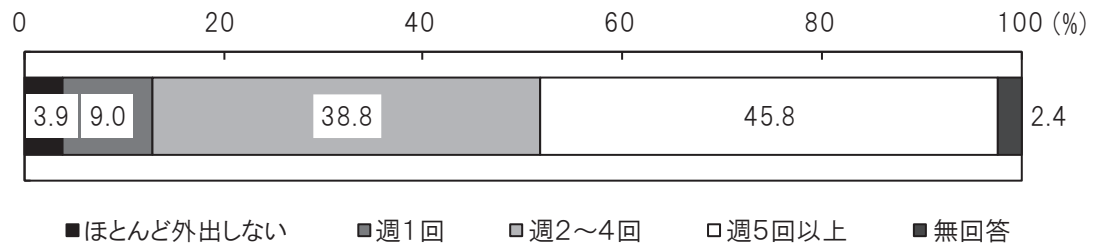
性別でみると、男性は「あまり不安でない」の割合が最も高く、女性は「やや不安である」の割合が最も高くなっています。年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「とても不安である」の割合が高くなっています。

		調査数 (件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
		(%)					
性別	男性	701	8.3	28.4	32.1	29.1	2.1
	女性	839	16.6	36.2	29.9	14.3	3.0
年齢	65～69歳	420	5.0	27.1	36.7	28.6	2.6
	70～74歳	453	8.4	32.5	32.7	23.6	2.9
	75～79歳	335	14.0	36.4	29.6	18.5	1.5
	80～84歳	186	18.8	36.6	25.3	15.1	4.3
	85～89歳	115	35.7	36.5	18.3	7.8	1.7
	90歳以上	42	35.7	38.1	19.0	2.4	4.8

■ 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

件数=1,553

「週5回以上」が45.8%と最も多く、次いで「週2～4回」が38.8%となっています。なお、「ほとんど外出しない」は3.9%となっています。



●性別・年齢別

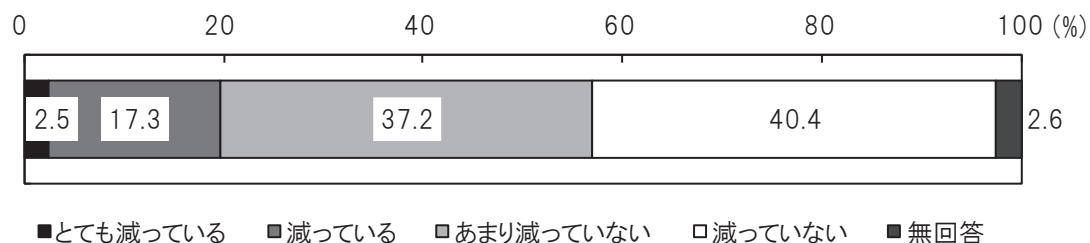
性別でみると、男性は「週5回以上」の割合が最も高く、女性は「週2～4回」の割合が最も高くなっています。年齢別でみると、80歳以上は「週5回以上」の割合が低くなっています。

		調査数 (件)	ほとんど 外出	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回 以上	無 回 答
(%)							
性別	男性	701	4.4	8.3	32.1	53.1	2.1
	女性	839	3.6	9.5	44.7	39.6	2.6
年齢	65～69歳	420	1.9	6.2	35.2	54.0	2.6
	70～74歳	453	3.5	7.5	35.8	50.8	2.4
	75～79歳	335	1.2	9.6	43.3	44.8	1.2
	80～84歳	186	4.8	12.9	42.5	36.0	3.8
	85～89歳	115	13.9	11.3	47.0	24.3	3.5
	90歳以上	42	19.0	23.8	33.3	21.4	2.4

■ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（○は1つ）

件数＝1,553

「減っていない」が40.4%と最も多くなっています。なお、「減っている」は17.3%、「とても減っている」は2.5%となっています。



●性別・年齢別

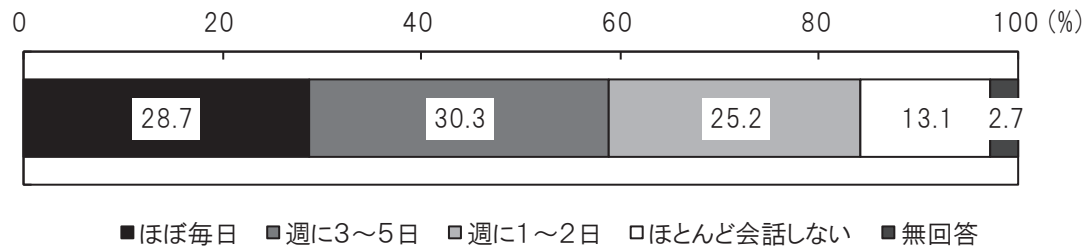
年齢別でみると、90歳以上で「とても減っている」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
		(%)					
性別	男性	701	1.9	14.8	36.8	44.5	2.0
	女性	839	3.1	19.4	37.5	36.9	3.0
年齢	65～69歳	420	0.7	12.1	37.4	47.4	2.4
	70～74歳	453	1.1	12.8	37.7	45.7	2.6
	75～79歳	335	1.8	17.0	40.9	38.5	1.8
	80～84歳	186	4.3	24.7	39.2	28.5	3.2
	85～89歳	115	7.8	37.4	24.3	26.1	4.3
	90歳以上	42	19.0	31.0	28.6	19.0	2.4

■ 1週間に知人・友人・近所の人（家族以外）と話す頻度。（○は1つ）

件数＝1,553

「週に3～5日」が30.3%と最も多くなっています。なお、「ほぼ毎日」は28.7%、「ほとんど会話しない」は13.1%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、90歳以上で「ほとんど会話しない」の割合が他と比べて高くなっています。

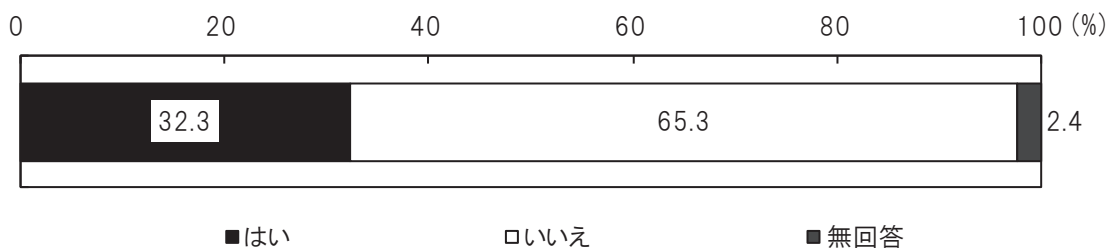
		調査数 (件)	ほぼ 毎日	週 に 3 ～ 5 日	週 に 1 ～ 2 日	なほ い と ん ど 会 話 し	無 回 答
		(%)					
性別	男性	701	27.7	28.2	24.8	16.7	2.6
	女性	839	29.7	31.9	25.5	10.0	2.9
年齢	65～69歳	420	27.1	32.4	23.6	13.6	3.3
	70～74歳	453	30.0	32.0	23.4	12.1	2.4
	75～79歳	335	33.1	29.3	24.2	11.6	1.8
	80～84歳	186	28.0	24.2	32.8	13.4	1.6
	85～89歳	115	20.9	32.2	29.6	12.2	5.2
	90歳以上	42	19.0	21.4	23.8	31.0	4.8

② 食事・口腔機能について

■ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○は1つ）

件数＝1,553

「はい」が32.3%、「いいえ」が65.3%です。



● 性別・年齢別

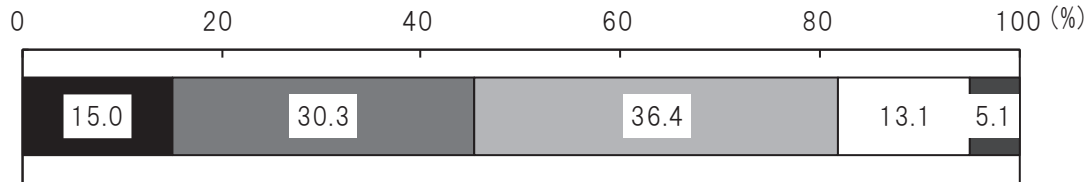
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。

		(調 件 査 — 数)	は い	い い え	無 回 答
		(%)			
性 別	男性	701	34.8	63.1	2.1
	女性	839	30.0	67.6	2.4
年 齢	65～69歳	420	24.0	73.6	2.4
	70～74歳	453	29.1	68.4	2.4
	75～79歳	335	36.4	62.4	1.2
	80～84歳	186	38.2	58.1	3.8
	85～89歳	115	47.0	49.6	3.5
	90歳以上	42	52.4	45.2	2.4

■ 歯の数と入れ歯の利用状況（〇は1つ）

件数＝1,553

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.4%と最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が30.3%となっています。



- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

● 性別・年齢別

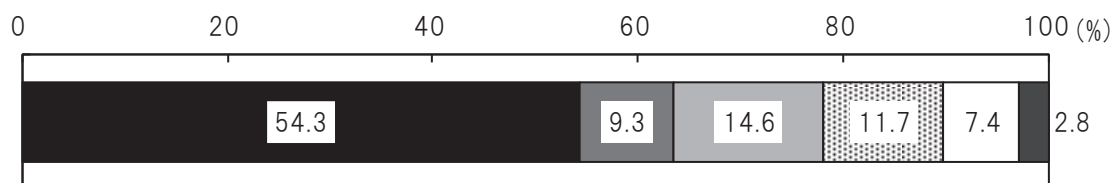
年齢別でみると、75歳以上は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	上、自分の 歯は20 本以上 利用	上、自分の 入れ歯は 20本 以上 なし	下、自分の 歯は19 本以下 利用	下、自分の 入れ歯は 19本 以下 なし	無 回 答
		(%)					
性別	男性	701	15.5	28.5	38.4	13.4	4.1
	女性	839	14.8	31.8	35.0	12.6	5.7
年齢	65～69歳	420	14.3	46.2	22.4	14.5	2.6
	70～74歳	453	16.1	34.0	33.6	13.5	2.9
	75～79歳	335	16.1	18.8	48.4	13.1	3.6
	80～84歳	186	13.4	22.6	42.5	12.4	9.1
	85～89歳	115	10.4	14.8	48.7	7.0	19.1
	90歳以上	42	21.4	0.0	54.8	14.3	9.5

■ どなたかと食事をともにする機会がありますか（○は1つ）

件数＝1,553

「毎日ある」が54.3%と最も多くなっています。なお、「ほとんどない」は7.4%となっています。



■ 毎日ある ■ 週に何度かある ■ 月に何度かある ■ 年に何度かある □ ほとんどない ■ 無回答

● 性別・年齢別

年齢別でみると、85歳以上は「ほとんどない」の割合がやや高くなっています。

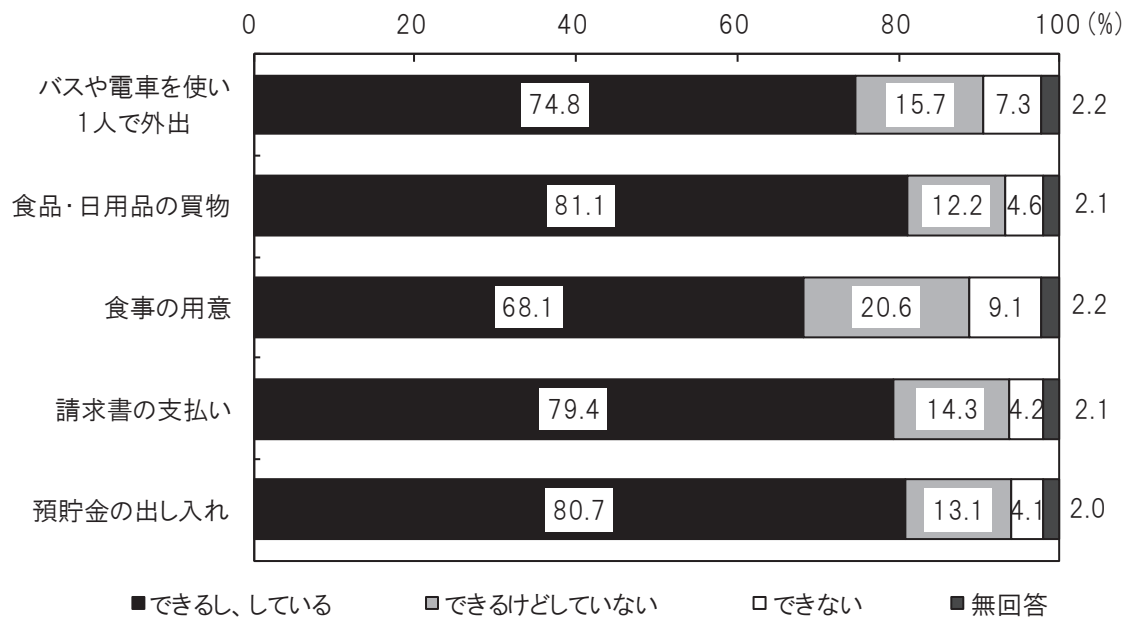
		調査数 (件)	毎日 ある	週に 何度か ある	月に 何度か ある	年に 何度か ある	ほと んど ない	無回 答
	(%)							
性別	男性	701	55.1	7.3	11.4	13.7	9.6	3.0
	女性	839	54.0	10.8	17.3	10.1	5.2	2.5
年齢	65～69歳	420	61.9	9.0	12.4	9.0	5.5	2.1
	70～74歳	453	61.8	10.2	11.3	9.3	5.1	2.4
	75～79歳	335	45.4	10.7	20.0	12.5	8.1	3.3
	80～84歳	186	43.5	4.8	19.4	19.4	9.1	3.8
	85～89歳	115	39.1	9.6	13.9	19.1	14.8	3.5
	90歳以上	42	59.5	7.1	9.5	4.8	16.7	2.4

③ 手段的日常生活について

■ 以下のような活動をしていますか。（それぞれ〇は1つ）

件数=1,553

どの活動も「できるし、している」が最も多くなっています。食事の用意では、「できるけどしていない」が20.6%となっています。



●性別・年齢別

「できない」の割合を性別でみると、男性は「食事の用意」の割合が他と比べて高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「バスや電車を使い1人で外出」の割合が高くなっています。

【「できない」の割合】

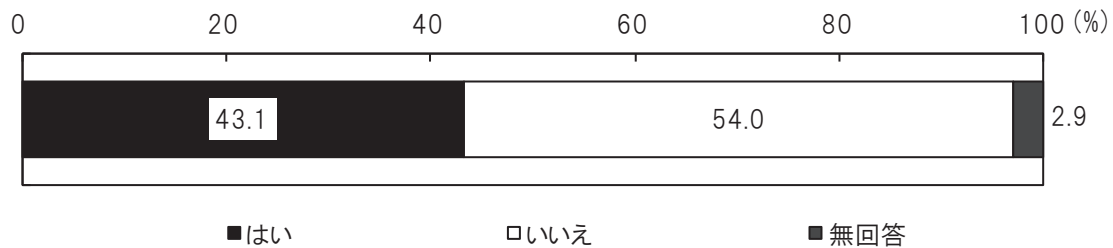
		(%)	調査数 (件)	1人バス でや外電車 を使い	物食品・ 日用品の買	食事の 用意	請求書 の支払い	預貯金 の出し入れ
性別	男性		701	5.7	4.4	16.3	5.3	5.3
	女性		839	8.8	4.9	3.1	3.3	3.1
年齢	65～69歳		420	1.7	1.2	5.2	1.9	1.9
	70～74歳		453	4.6	2.9	8.6	2.9	2.6
	75～79歳		335	4.8	3.3	9.3	2.7	3.3
	80～84歳		186	10.8	7.5	12.4	8.1	7.5
	85～89歳		115	27.8	15.7	12.2	9.6	10.4
	90歳以上		42	42.9	26.2	28.6	21.4	16.7

④ 気持ちや物忘れについて

■ 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

件数=1,553

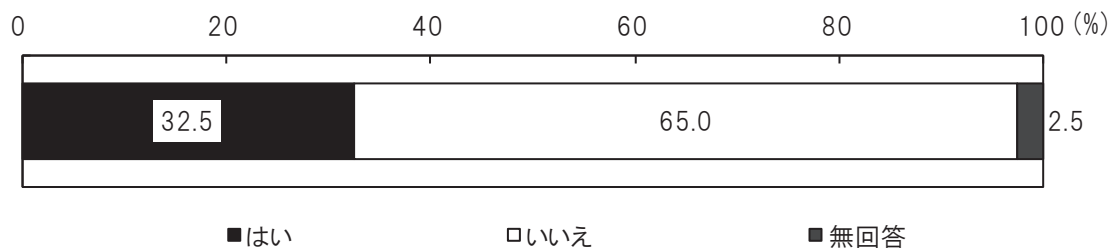
「はい」が43.1%、「いいえ」が54.0%です。



■ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

件数=1,553

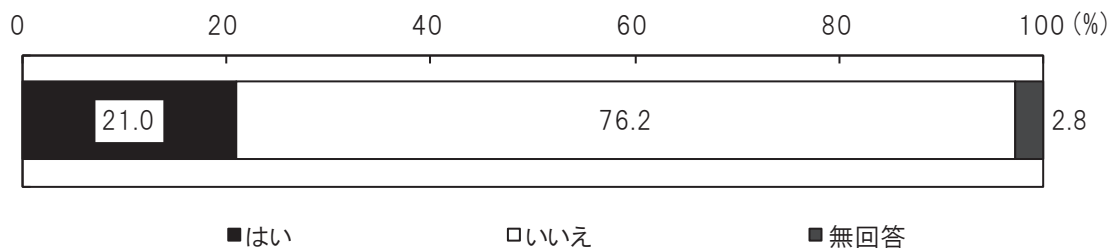
「はい」が32.5%、「いいえ」が65.0%です。



■ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

件数=1,553

「はい」が21.0%、「いいえ」が76.2%です。



●性別・年齢別

「はい」の割合を年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「物忘れが多いと感じますか」の割合が高くなっています。

【「はい」の割合】

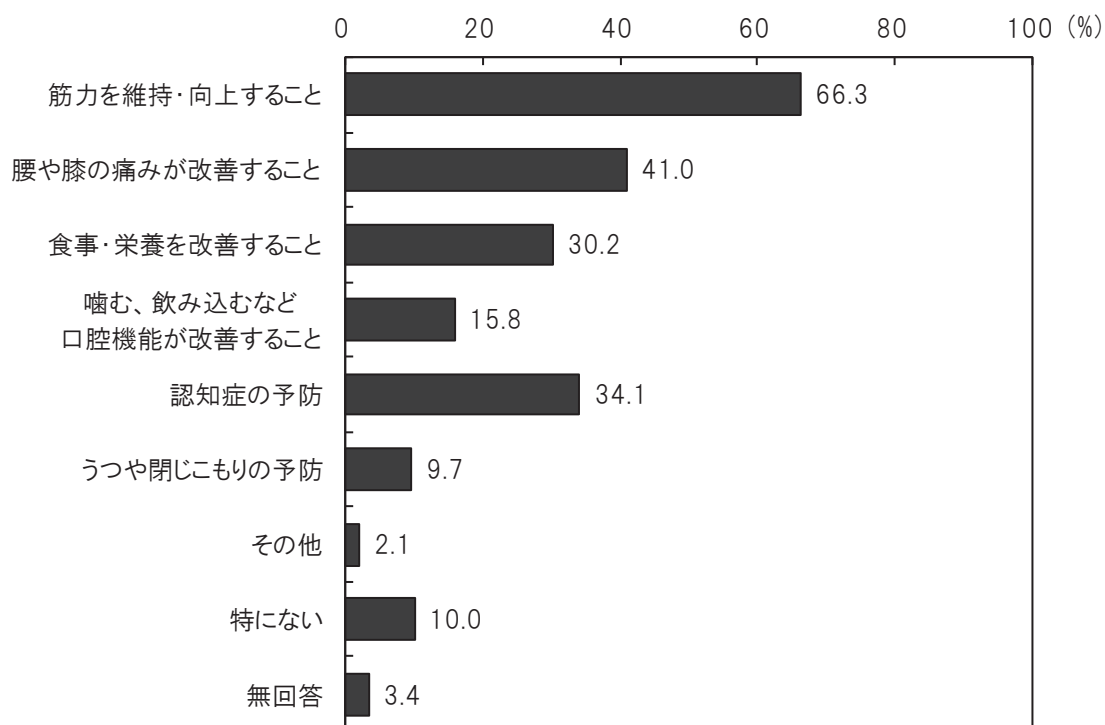
		調査数（件）	物忘れが多いと感じますか	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりありますか	この1か月間、どうしても物事に対していざしめる感じがよくありませんか
		(%)			
性別	男性	701	42.8	29.2	20.0
	女性	839	43.9	34.9	21.7
年齢	65～69歳	420	33.1	35.5	21.0
	70～74歳	453	37.3	28.7	15.9
	75～79歳	335	47.5	29.3	18.5
	80～84歳	186	52.2	36.6	28.5
	85～89歳	115	67.8	38.3	30.4
	90歳以上	42	66.7	33.3	35.7

⑤ 介護予防として取り組みたいこと

■ あなたは介護予防のためにどのようなことに取り組みたいですか。(○は3つまで)

件数=1,553

「筋力を維持・向上すること」が66.3%と最も多く、次いで「腰や膝の痛みが改善すること」が41.0%、「認知症の予防」が34.1%、「食事・栄養を改善すること」が30.2%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、女性は「認知症の予防」の割合が他と比べて高くなっています。

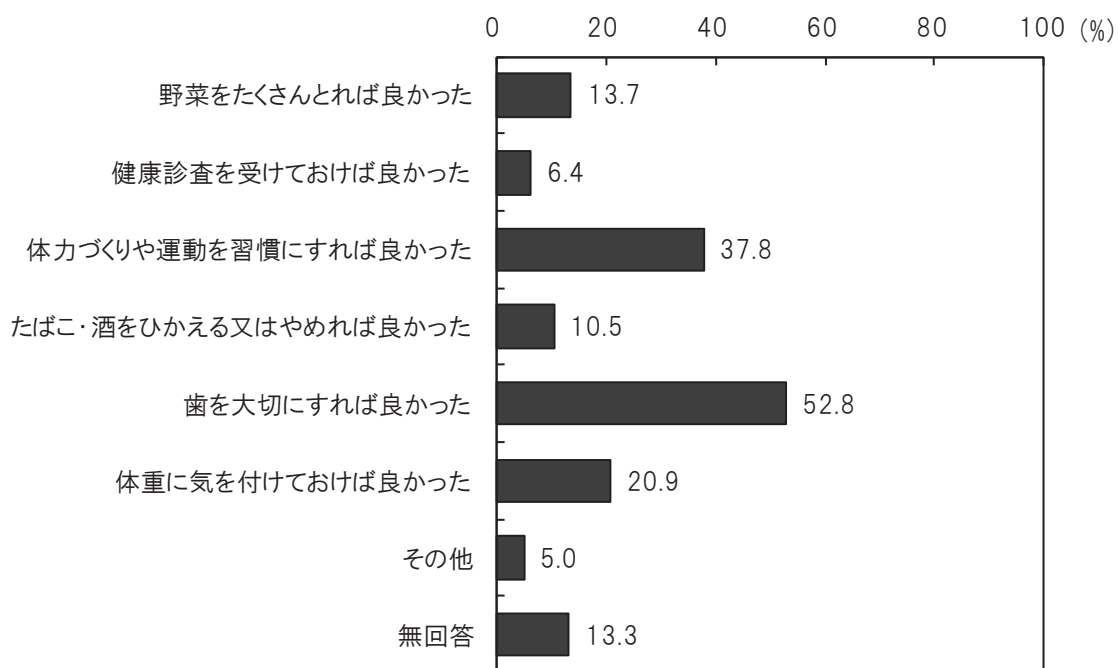
		調査数 (件)	筋力を維持・向上	腰や膝の痛みが改善	食事・栄養を改善	嚥下、口腔機能改善	認知症の予防	うつ予防	その他	特にない	無回答
		(%)									
性別	男性	701	65.2	39.1	29.4	18.1	28.1	8.0	2.9	11.7	3.9
	女性	839	67.1	42.2	31.0	14.1	39.5	11.1	1.3	8.8	3.1
年齢	65～69歳	420	72.9	35.2	33.1	14.0	28.3	10.7	1.7	10.2	3.6
	70～74歳	453	71.1	37.3	29.1	16.1	34.2	9.5	2.9	9.3	3.3
	75～79歳	335	66.9	46.9	31.3	20.0	36.7	10.4	2.1	7.8	2.4
	80～84歳	186	60.2	48.9	28.5	14.5	39.2	7.5	0.5	10.8	2.7
	85～89歳	115	44.3	44.3	27.0	13.9	38.3	7.0	1.7	15.7	7.0
	90歳以上	42	31.0	45.2	19.0	9.5	38.1	11.9	4.8	16.7	4.8

⑥ 健康のために 30～50 代の時に気をつけておけばよかったこと

■ 健康のため若い時（30～50代）に気をつけておけば良かったと思うことはありますか。（あてはまるもの全てに○）

件数=1,553

「歯を大切にすれば良かった」が 52.8%と最も多く、次いで「体力づくりや運動を習慣にすれば良かった」が 37.8%、「体重に気を付けておけば良かった」が 20.9%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「たばこ・酒をひかえる又はやめれば良かった」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、90歳以上で「歯を大切にすれば良かった」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	野菜を たくさん とれば良 かった	健康診 査を受け ておけば良 かった	体力づく りや運動 を習慣に すれば良 かった	たばこ・ 酒をひか える又は やめれば 良かった	歯を大切 にすれば 良かった	体重に 気を付け ておけば良 かった	その他	無回 答
(%)										
性別	男性	701	16.3	6.6	35.7	20.8	54.1	17.5	5.3	11.4
	女性	839	11.7	6.1	39.6	1.7	51.7	23.8	4.9	14.9
年齢	65～69歳	420	14.0	4.5	41.2	11.7	46.7	25.5	4.5	15.7
	70～74歳	453	9.1	4.6	38.6	12.1	52.1	23.8	6.2	11.9
	75～79歳	335	16.4	6.9	35.8	11.3	58.8	19.4	5.4	11.6
	80～84歳	186	18.8	7.0	36.6	6.5	55.9	14.5	4.3	11.3
	85～89歳	115	13.9	14.8	35.7	4.3	50.4	10.4	3.5	17.4
	90歳以上	42	16.7	14.3	21.4	9.5	69.0	11.9	2.4	14.3

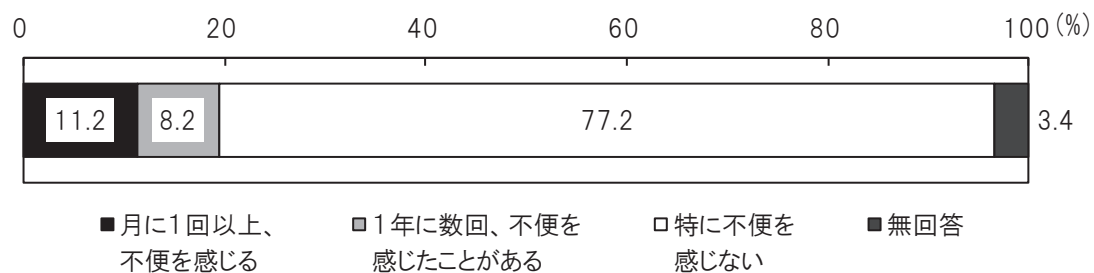
(5) 外出について

① 外出で不便なこと

■ 外出（移動）をすることに関して、不便を感じますか。（○は1つ）

件数=1,553

「特に不便を感じない」が77.2%と最も多くなっています。なお、次いで「月に1回以上、不便を感じる」は11.2%となっています。



●性別・年齢・中学校区・健康状態別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「不便を感じたことがある」の割合が高くなっています。中学校区別でみると、東山、篠目は「不便を感じたことがある」の割合が他と比べて高くなっています。また、健康状態別でみると、あまりよくない、よくないは「不便を感じたことがある」の割合が他と比べて高くなっています。

		(%)	調査数 (件)	が不便を感じたこと	い特に不便を感じない	無回答
性別	男性		701	16.4	80.6	3.0
	女性		839	21.7	74.5	3.8
年齢	65～69歳		420	9.0	87.6	3.3
	70～74歳		453	13.5	84.3	2.2
	75～79歳		335	21.5	75.5	3.0
	80～84歳		186	32.8	64.0	3.2
	85～89歳		115	40.9	48.7	10.4
	90歳以上		42	50.0	47.6	2.4
中学校区	東山		172	27.9	67.4	4.7
	安城北		286	16.1	80.4	3.5
	篠目		157	24.8	73.9	1.3
	安祥		157	19.7	77.7	2.5
	安城南		223	12.1	83.9	4.0
	安城西		187	16.6	80.7	2.7
	明祥		137	20.4	75.2	4.4
	桜井		198	18.7	78.3	3.0
健康状態	とてもよい		128	4.7	94.5	0.8
	まあよい		984	13.7	83.4	2.8
	あまりよくない		343	33.2	63.3	3.5
	よくない		70	58.6	34.3	7.1

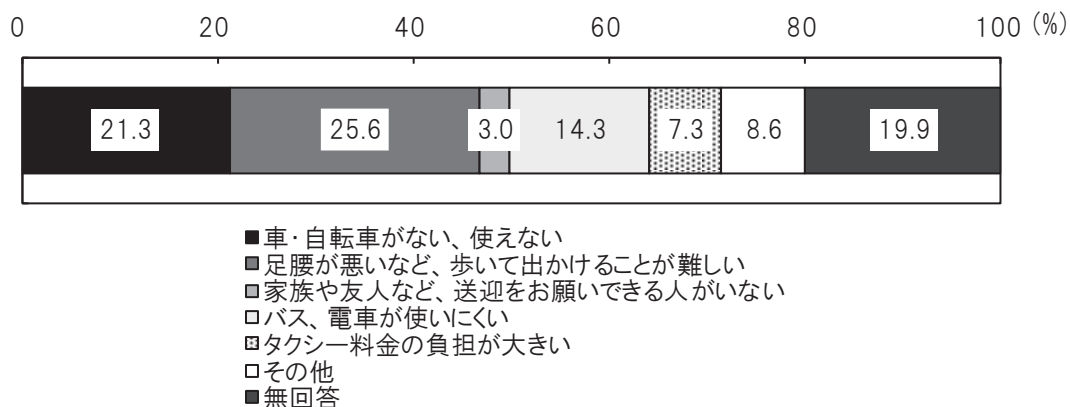
② 外出で困っていること

※外出に不便を感じると回答した人対象

■ 具体的にもっともお困りのこと（○は1つ）

件数=301

「足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい」が25.6%と最も多く、次いで「車・自転車がない、使えない」が21.3%、「バス、電車が使いにくい」が14.3%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、90歳以上は「足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい」の割合が他と比べて高くなっています。

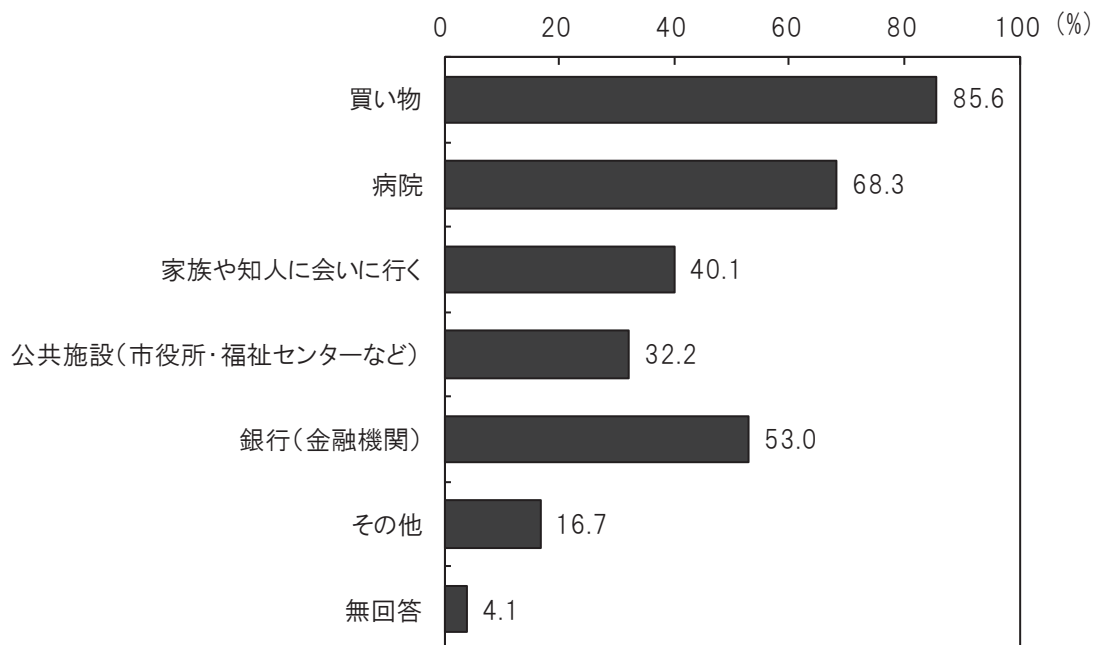
		調査数 (件)	車・ 自転車 がない、 使え ない	足腰が 悪いな どが 難しい、 歩いて	家族や 友人な どが、 送迎を お願い	バス、 電車が 使いに くい	タクシ ー料金 の負担 が大	その他	無回 答
		(%)							
性別	男性	115	17.4	25.2	2.6	16.5	7.8	13.9	16.5
	女性	182	24.2	25.8	2.7	12.6	7.1	5.5	22.0
年齢	65～69歳	38	15.8	26.3	2.6	23.7	5.3	15.8	10.5
	70～74歳	61	26.2	16.4	4.9	19.7	6.6	14.8	11.5
	75～79歳	72	23.6	26.4	4.2	12.5	6.9	9.7	16.7
	80～84歳	61	18.0	18.0	1.6	18.0	6.6	6.6	31.1
	85～89歳	47	19.1	36.2	0.0	4.3	12.8	0.0	27.7
	90歳以上	21	23.8	47.6	0.0	0.0	4.8	0.0	23.8

③ 外出する際の主な行き先・目的

■ 外出する際の主な行き先・目的を以下から選んでください。（あてはまるもの全てに○）

件数=1,553

「買い物」が 85.6%と最も多く、次いで「病院」が 68.3%、「銀行（金融機関）」が 53.0%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、80歳以上は「病院」の割合が最も高くなっています。

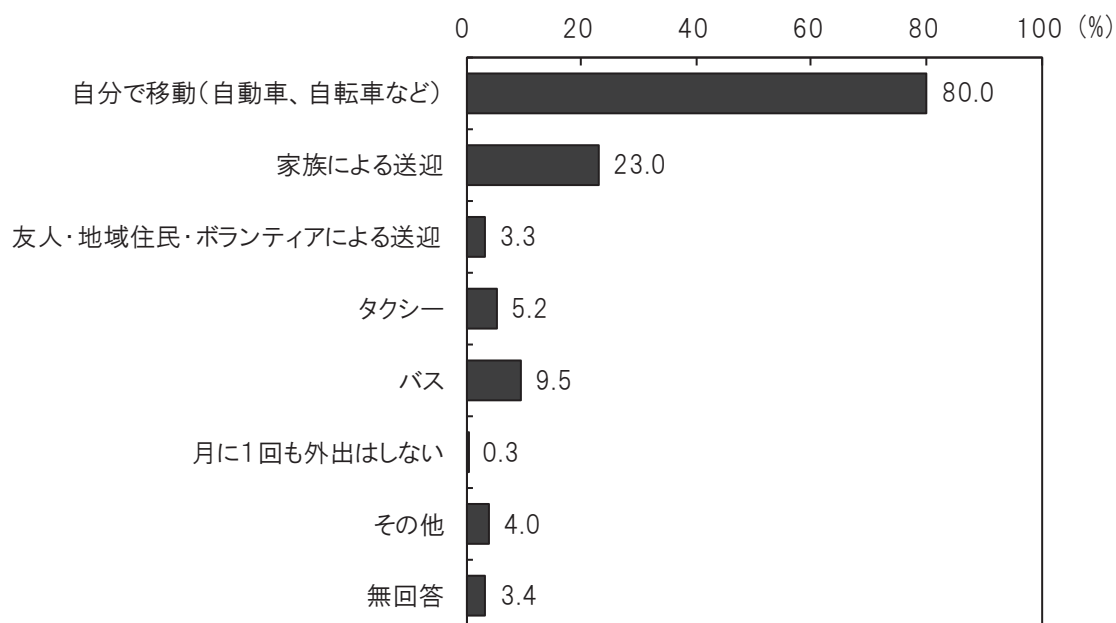
		調査数 (件)	買 い 物	病 院	い 家 に 族 行 や く 知 人 に 会	タ 所 公 ・ 共 施 設 (市 役 所 ・ 福 祉 セ ン ター な ど)	関 銀 行 (金 融 機 関)	そ の 他	無 回 答
		(%)							
性 別	男性	701	81.6	64.9	35.9	32.4	47.5	21.8	3.4
	女性	839	89.2	71.2	43.6	32.2	58.0	12.6	4.5
年 齢	65～69歳	420	91.2	59.8	50.2	30.0	54.5	22.4	3.8
	70～74歳	453	89.4	64.2	45.5	32.9	56.3	19.4	2.9
	75～79歳	335	86.6	72.5	36.4	32.8	52.8	14.9	3.0
	80～84歳	186	79.0	80.1	29.0	41.4	51.6	8.6	3.8
	85～89歳	115	64.3	75.7	19.1	24.3	36.5	4.3	13.9
	90歳以上	42	71.4	92.9	16.7	23.8	57.1	14.3	2.4

④ 外出の方法（月に1回以上）

■ 外出する時の移動手段（月1回以上）（あてはまるもの全てに○）

件数=1,553

「自分で移動（自動車、自転車など）」が80.0%と最も多く、次いで「家族による送迎」が23.0%となっています。



●性別・年齢別

性別でみると、男性は「自分で移動（自動車、自転車など）」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、90歳以上は「家族による送迎」の割合が他と比べて高くなっています。

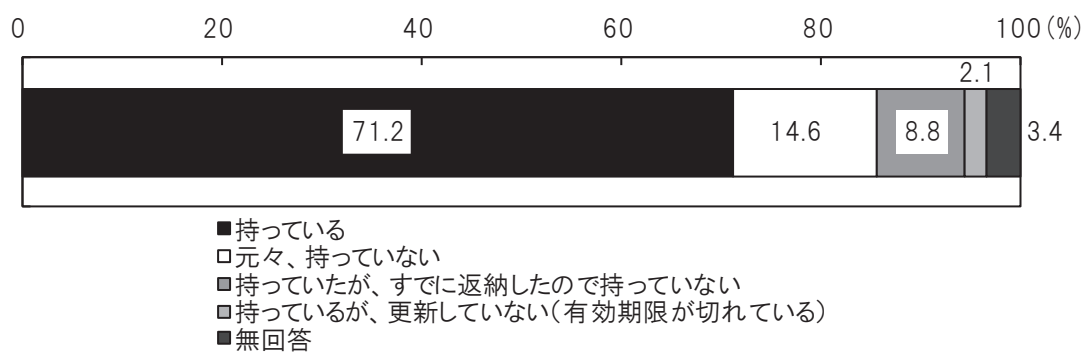
		調査数 (件)	自分で移動 (自動車、自転車など)	家族による送迎	友人・地域住民・ボランティアによる送迎	タクシー	バス	月に1回も外出しない	その他	無回答
		(%)								
性別	男性	701	88.6	13.1	1.9	4.7	6.8	0.4	2.7	3.1
	女性	839	72.9	31.5	4.4	5.6	11.6	0.1	5.1	3.7
年齢	65～69歳	420	88.8	14.8	1.4	2.9	2.6	0.0	3.3	3.1
	70～74歳	453	87.4	18.3	2.2	2.0	7.3	0.2	4.2	2.4
	75～79歳	335	82.7	20.9	3.6	5.1	13.1	0.0	5.1	2.7
	80～84歳	186	66.7	32.8	3.2	11.8	20.4	1.6	4.3	3.2
	85～89歳	115	52.2	44.3	10.4	13.0	12.2	0.0	2.6	11.3
	90歳以上	42	28.6	71.4	11.9	14.3	14.3	0.0	2.4	2.4

⑤ 運転免許証の有無

■ 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。（○は1つ）

件数＝1,553

「持っている」が71.2%と最も多く、次いで「元々、持っていない」が14.6%となっています。なお、「持っていたが、すでに返納したので持っていない」は8.8%となっています。



● 性別・年齢別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「元々、持っていない」「持っていたが、すでに返納したので持っていない」の割合が他と比べて高くなっています。

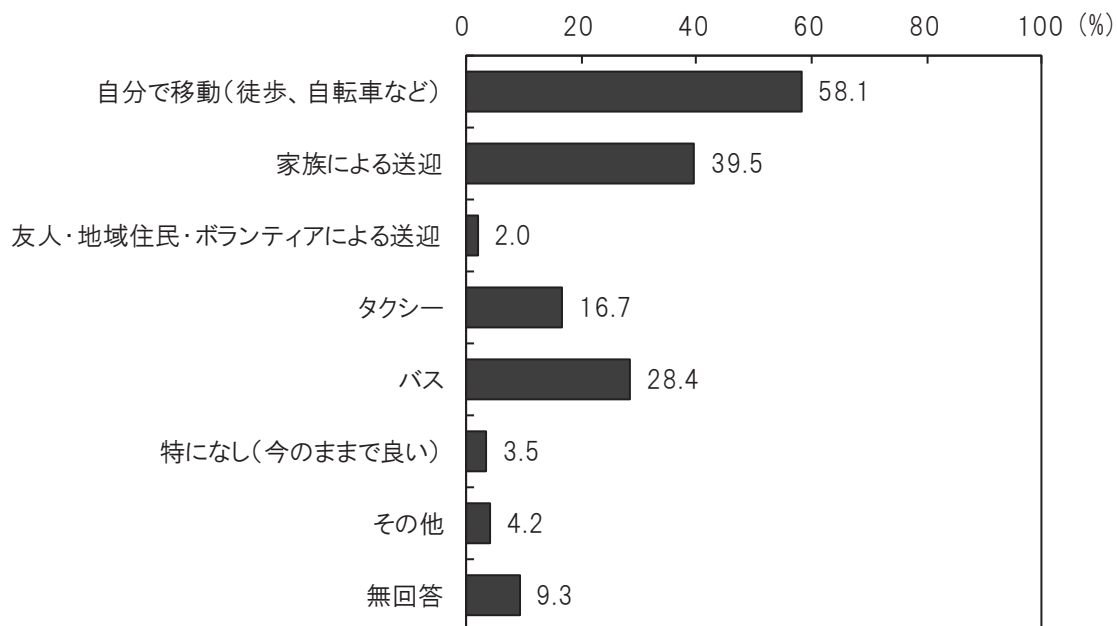
		調査数 (件)	持 っ て い る	元 々 、 持 っ て い な い	な 返 持 い 納 し て い た の で が 持 っ て い な い	切 れ い っ て な て い い い る (有 効 、 期 更 新 が し)	無 回 答
		(%)					
性 別	男性	701	84.5	3.6	7.3	2.3	2.4
	女性	839	60.2	23.7	9.9	1.9	4.3
年 齢	65～69歳	420	88.1	6.9	1.7	0.7	2.6
	70～74歳	453	81.9	8.8	5.3	1.1	2.9
	75～79歳	335	66.0	18.5	9.9	2.4	3.3
	80～84歳	186	54.8	21.0	17.7	2.7	3.8
	85～89歳	115	32.2	30.4	21.7	7.0	8.7
	90歳以上	42	9.5	45.2	33.3	9.5	2.4

⑥ 運転免許証返納後の移動手段

■ 運転免許証を返納するなどして、自動車が利用できない場合、どのような方法で外出しますか。(〇は2つまで)

件数=1,553

「自分で移動(徒歩、自転車など)」が58.1%と最も多く、次いで「家族による送迎」が39.5%、「バス」が28.4%、「タクシー」が16.7%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、85歳以上は「家族による送迎」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	自分で移動 (徒歩、自転車など)	家族による送迎	友人・地域住民・ボランティアによる送迎	タクシー	バス	特になし(今のままで良い)	その他	無回答
		(%)								
性別	男性	701	65.0	38.7	2.3	15.0	30.0	4.1	3.7	4.9
	女性	839	52.3	40.6	1.7	18.1	27.2	2.9	4.5	13.0
年齢	65～69歳	420	66.4	33.1	1.7	19.8	31.4	2.6	4.3	7.9
	70～74歳	453	61.6	43.0	1.8	14.3	30.2	4.2	3.8	6.2
	75～79歳	335	60.0	37.3	2.4	14.0	28.7	2.7	6.0	10.7
	80～84歳	186	49.5	41.4	0.5	19.9	29.6	4.8	1.1	12.4
	85～89歳	115	33.0	47.8	2.6	16.5	13.9	5.2	3.5	13.9
	90歳以上	42	31.0	54.8	9.5	19.0	9.5	0.0	9.5	16.7

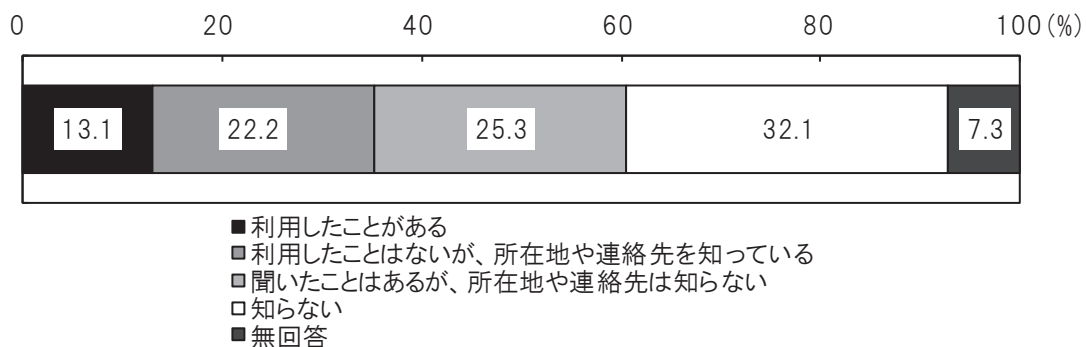
（6）介護や在宅医療について

① 地域包括支援センターの認知度

■ あなたのお住まいの地域で、地域包括支援センターをご存知ですか（○は1つ）

件数＝1,553

「知らない」が32.1%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない」が25.3%、「利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている」が22.2%、「利用したことがある」が13.1%となっています。



●性別・年齢・健康状態・中学校区別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「利用したことがある」の割合が高くなっています。健康状態別でみると、あまりよくない、よくないは「利用したことがある」の割合が他と比べて高くなっています。

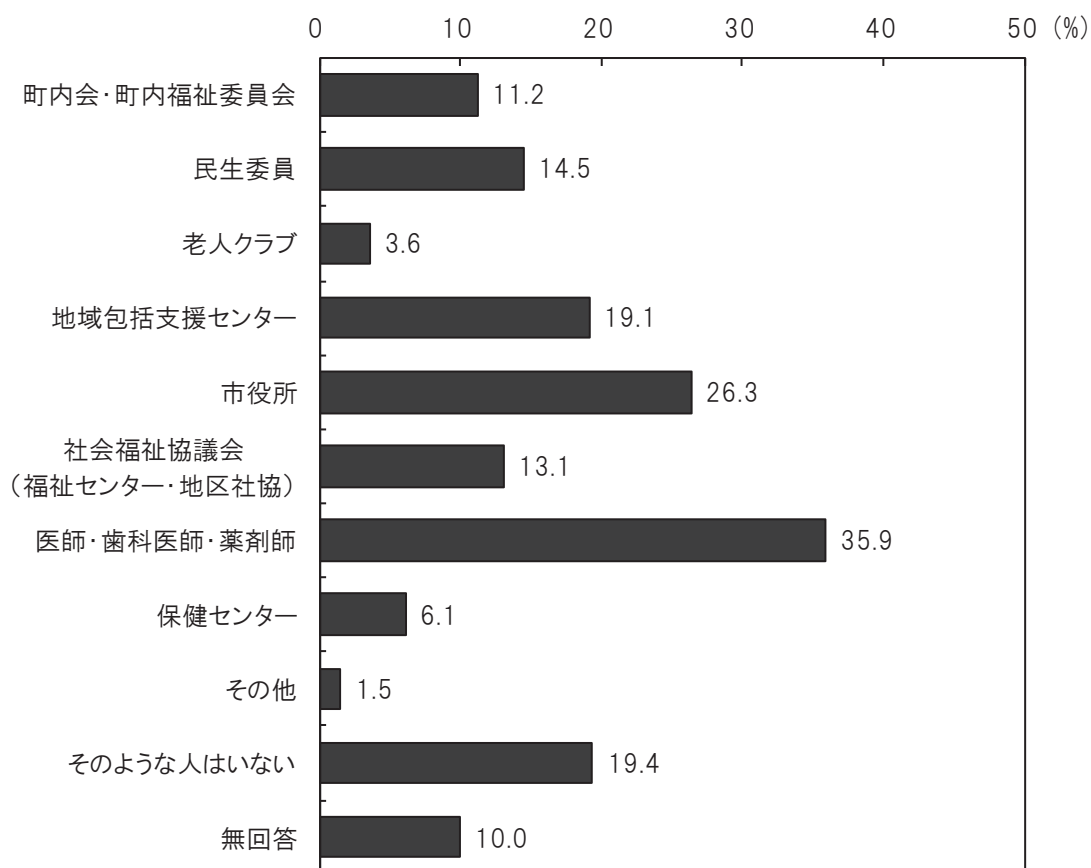
		調査数 (件)	利用 した こと が あ る	知 っ て い る 地 や 連 絡 先 を	利 用 し た 地 や 連 絡 先 を	な い 在 地 や 連 絡 先 を	所 在 地 と は あ ら う	聞 いた こ と は あ ら う	知 ら な い	無 回 答
		(%)								
性別	男性	701	9.4	18.5	27.2	36.2	8.6			
	女性	839	16.2	25.0	23.8	28.7	6.2			
年齢	65～69歳	420	11.9	16.4	27.1	40.0	4.5			
	70～74歳	453	7.9	22.1	25.8	37.3	6.8			
	75～79歳	335	13.1	24.2	24.8	29.3	8.7			
	80～84歳	186	17.2	31.2	22.6	19.9	9.1			
	85～89歳	115	25.2	22.6	20.9	18.3	13.0			
	90歳以上	42	31.0	21.4	31.0	9.5	7.1			
健康 状態	とてもよい	128	8.6	24.2	17.2	42.2	7.8			
	まあよい	984	10.5	23.2	27.4	32.6	6.3			
	あまりよくない	343	20.7	19.8	23.3	28.3	7.9			
	よくない	70	24.3	17.1	18.6	30.0	10.0			
中 学 校 区	東山	172	9.9	25.6	26.2	33.1	5.2			
	安城北	286	14.0	19.9	23.4	33.6	9.1			
	篠目	157	11.5	19.1	30.6	32.5	6.4			
	安祥	157	14.6	22.9	22.3	30.6	9.6			
	安城南	223	15.7	13.0	27.8	36.8	6.7			
	安城西	187	11.2	27.8	21.9	32.6	6.4			
	明祥	137	12.4	22.6	28.5	29.2	7.3			
	桜井	198	13.6	29.8	24.7	25.8	6.1			

② 福祉や健康について相談する相手（家族や友人・知人以外）

■ 家族や友人・知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

件数=1,553

「医師・歯科医師・薬剤師」が 35.9%と最も多く、次いで「市役所」が 26.3%、「そのような人はいない」が 19.4%、「地域包括支援センター」が 19.1%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「医師・歯科医師・薬剤師」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	町内会・町内福祉委員会	民生委員	老人クラブ	地域包括支援センター	市役所	社会福祉協議会（福祉センター・地区社協）	医師・歯科医師・薬剤師	保健センター	その他
		(%)									
性別	男性	701	13.6	12.4	4.7	14.4	28.2	12.0	36.5	5.7	1.6
	女性	839	9.3	16.3	2.6	23.0	24.8	13.9	35.6	6.6	1.5
年齢	65～69歳	420	7.9	9.8	0.5	18.1	34.3	11.2	38.1	6.2	1.2
	70～74歳	453	11.5	12.6	3.1	17.0	26.0	14.3	35.5	6.0	1.8
	75～79歳	335	14.0	19.1	3.3	17.9	26.3	15.5	33.7	7.2	0.9
	80～84歳	186	12.4	18.8	6.5	22.6	20.4	14.5	36.0	5.9	3.2
	85～89歳	115	13.9	22.6	12.2	24.3	14.8	6.1	33.9	3.5	0.9
	90歳以上	42	7.1	4.8	7.1	33.3	9.5	11.9	40.5	7.1	2.4
		調査数 (件)	はそ いの な い う な 人	無 回 答							
		(%)									
性別	男性	701	21.1	10.4							
	女性	839	17.9	9.5							
年齢	65～69歳	420	24.3	8.1							
	70～74歳	453	21.0	8.6							
	75～79歳	335	15.2	10.7							
	80～84歳	186	16.1	10.8							
	85～89歳	115	12.2	17.4							
	90歳以上	42	19.0	11.9							

③ 「かかりつけ医」の有無

■ あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか

件数＝1,553

「かかりつけ医がいる」が 76.0%、「特に、かかりつけ医はない」が 17.8%です。



● 性別・年齢別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「かかりつけ医がいる」の割合が高くなる傾向があります。

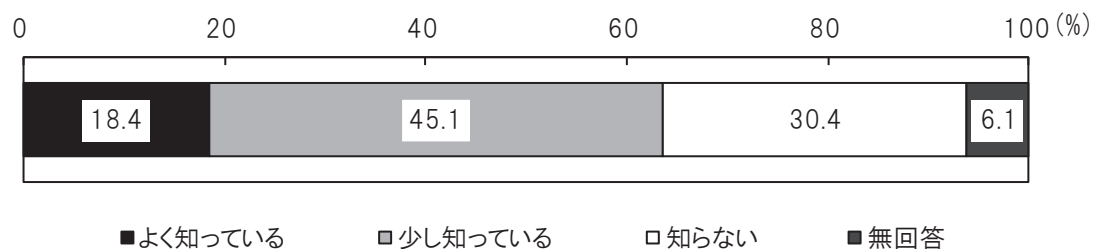
		調査数 (件)	い か る か り つ け 医 が	け 特 医 に は 、 な か い か り つ	無 回 答
		(%)			
性 別	男性	701	73.8	18.5	7.7
	女性	839	77.7	17.3	5.0
年 齢	65～69歳	420	68.8	26.9	4.3
	70～74歳	453	75.9	18.3	5.7
	75～79歳	335	78.8	14.9	6.3
	80～84歳	186	81.7	11.3	7.0
	85～89歳	115	79.1	7.0	13.9
	90歳以上	42	92.9	2.4	4.8

④ 訪問診療・訪問看護の認知度

■ 自宅で訪問診療（医師の往診を含む）や訪問看護を受けることについて、知っていますか

件数=1,553

「少し知っている」が 45.1%と最も多く、次いで「知らない」が 30.4%、「よく知っている」が 18.4%となっています。



●性別・年齢・中学校区別

年齢別でみると、90 歳以上は「少し知っている」の割合が他と比べて高くなっています。

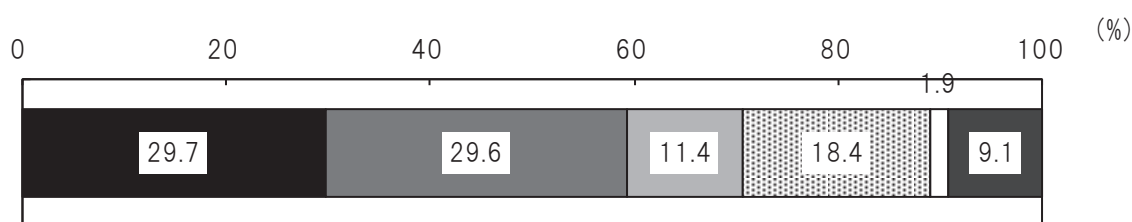
		(調 件 査 — 数)	い よ る く 知 っ て	い 少 る し 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
		(%)				
性 別	男性	701	16.5	41.2	34.5	7.7
	女性	839	19.7	48.6	26.8	4.9
年 齢	65～69歳	420	15.7	46.9	33.1	4.3
	70～74歳	453	15.5	47.2	31.3	6.0
	75～79歳	335	19.1	42.1	32.2	6.6
	80～84歳	186	26.3	41.9	24.7	7.0
	85～89歳	115	23.5	40.0	25.2	11.3
	90歳以上	42	19.0	59.5	16.7	4.8
中 学 校 区	東山	172	15.7	41.3	36.6	6.4
	安城北	286	21.3	46.5	24.5	7.7
	篠目	157	14.0	48.4	32.5	5.1
	安祥	157	21.0	42.0	29.3	7.6
	安城南	223	16.1	44.4	34.1	5.4
	安城西	187	19.8	47.6	29.4	3.2
	明祥	137	19.7	43.8	30.7	5.8
	桜井	198	18.2	47.5	28.8	5.6

⑤ 介護を受けたい場所

■ もしも、あなたが食事や排せつ（トイレ）、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護・介助をしてほしいとお考えですか（○は1つ）

件数=1,553

「自宅で、家族などを中心に介護してほしい」が29.7%、「自宅で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食等）を活用しながら介護してほしい」が29.6%と多くなっています。なお、「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所（入居）して、施設の職員に介護してほしい」は18.4%、「高齢者向けの住宅（有料老人ホーム等）で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食など）を活用しながら介護してほしい」は11.4%となっています。



■ 自宅で、家族などを中心に介護してほしい

■ 自宅で、外部の介護・生活支援サービス(ホームヘルプや見守り・配食等)を活用しながら介護してほしい

□ 高齢者向けの住宅(有料老人ホーム等)で、外部の介護・生活支援サービス(ホームヘルプや見守り・配食など)を活用しながら介護してほしい

□ 特別養護老人ホームなどの介護施設に入所(入居)して、施設の職員に介護してほしい

□ その他

■ 無回答

●性別・年齢・中学校区別・世帯

性別でみると、男性は「自宅で、家族などを中心に介護してほしい」の割合が他と比べて高く、女性は「自宅で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食等）を活用しながら介護してほしい」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、75歳以上は「自宅で、家族などを中心に介護してほしい」の割合が最も高く、75歳未満は「自宅で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食等）を活用しながら介護してほしい」の割合が最も高くなっています。また、世帯別でみると、1人暮らしは「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所（入居）して、施設の職員に介護してほしい」の割合が他と比べて高くなっています。

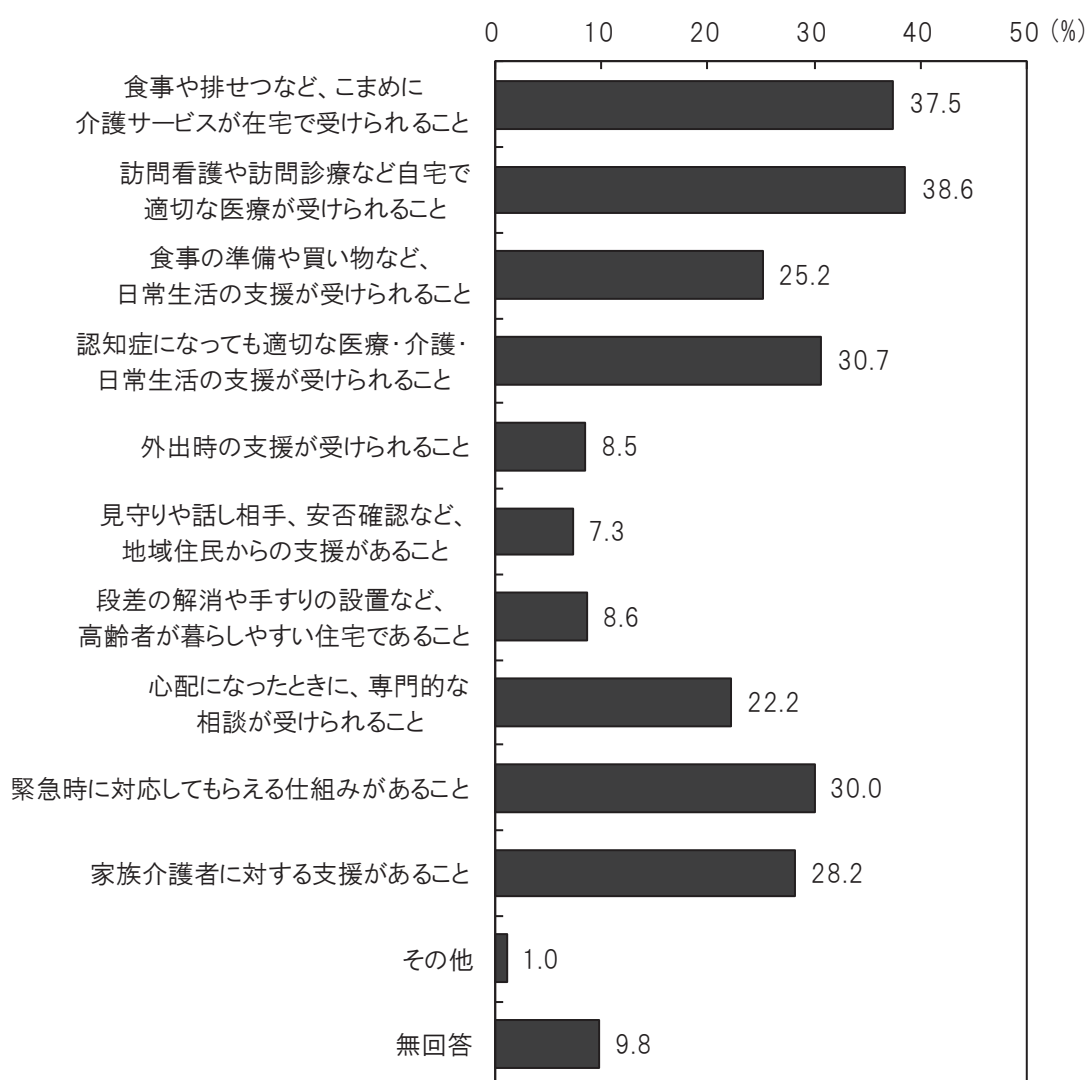
		調査数 (件)	て自宅 ほし い、 家族 など を中 心 に 介 護 し	ほサ自 しー宅 いビで ス、 を外 活部 用の し介 な護 が・ ら生 活支 援て	が護高 ら・齡 介生者 護活向 し支け て援の ほサ住 しー宅 いビで ス、 を外 活部 用の し介 な	員設特 にに別 にに養 介入護 所（老 しへ人 て入ホ ほ居ー しーム いしな ど、 施の 設の 護護 職施	そ 他	無 回 答
		(%)						
性別	男性	701	36.5	23.8	10.1	18.8	1.1	9.6
	女性	839	24.2	34.6	12.4	17.6	2.5	8.7
年齢	65～69歳	420	24.5	29.5	15.2	20.5	3.6	6.7
	70～74歳	453	24.3	37.7	10.4	18.1	0.9	8.6
	75～79歳	335	31.9	26.9	10.7	18.8	2.1	9.6
	80～84歳	186	40.3	25.8	8.1	13.4	1.1	11.3
	85～89歳	115	35.7	18.3	10.4	19.1	0.9	15.7
	90歳以上	42	59.5	9.5	7.1	16.7	0.0	7.1
中学校区	東山	172	25.0	33.1	10.5	20.9	0.6	9.9
	安城北	286	26.2	31.5	10.5	18.5	2.4	10.8
	篠目	157	29.3	30.6	15.3	17.2	1.3	6.4
	安祥	157	30.6	22.3	9.6	23.6	3.2	10.8
	安城南	223	30.9	27.4	14.3	18.4	1.8	7.2
	安城西	187	31.6	32.6	10.2	17.6	1.1	7.0
	明祥	137	35.8	26.3	10.2	13.9	3.6	10.2
	桜井	198	32.3	32.3	10.6	16.2	1.0	7.6
世帯	1人暮らし	187	10.7	29.4	17.1	30.5	2.7	9.6
	高齢夫婦世帯	548	33.0	29.4	10.8	16.8	1.6	8.4
	他夫婦世帯	67	35.8	22.4	17.9	14.9	3.0	6.0
	子との2世帯	435	36.3	29.9	7.4	16.3	1.4	8.7
	その他	282	24.8	31.9	13.8	17.4	2.1	9.9

⑥ 住み慣れた地域で暮らし続けるために

■ 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。（3つまで）

件数=1,553

「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」が 38.6%と最も多く、次いで「食事や排せつなど、こまめに介護サービスが在宅で受けられること」が 37.5%、「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」が 30.7%、「緊急時に対応してもらえる仕組みがあること」が 30.0%となっています。



●性別・年齢別

年齢別でみると、90 歳以上は「食事や排せつなど、こまめに介護サービスが在宅で受けられること」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	でめ食 受に事 け介や ら護排 れサせ るーつ ことス が、 在宅 こま	ら自訪 れ宅問 るで看 こと護 なや 医問 療診 が療 受な けど	けど食 ら、事 れる日 こと常 生備 の買 支い 援物 がな 受	支医認 援療知 が・症 受介に け護な る・っ れ日常 も生適 切のな	る外 こと 時の 支 援 が 受 け ら れ	の確見 支認守 援なり がどや あ、話 る地相 こと住 民、 か安 ら否	や置段 すな差 い、の 住、解 宅高消 で齢や ある者 が手す る暮り のし設	こ門心 と的配 なにな 相な 談た がと 受け けに られ る専	る緊 仕組 時 に 対 応 し て も ら え
(%)											
性別	男性	701	43.8	40.7	27.2	29.0	9.6	6.4	7.0	18.3	27.1
	女性	839	32.5	37.4	23.6	32.5	7.7	8.0	10.0	25.4	32.3
年齢	65～69歳	420	34.0	33.3	31.4	31.2	11.0	8.3	7.1	24.3	34.5
	70～74歳	453	34.9	44.6	26.7	30.0	7.3	7.3	8.4	20.1	36.0
	75～79歳	335	39.1	39.4	19.1	31.9	9.0	8.4	10.7	24.5	23.6
	80～84歳	186	47.3	38.2	17.7	29.6	4.8	4.8	9.1	20.4	24.2
	85～89歳	115	33.9	34.8	26.1	30.4	9.6	5.2	7.0	20.9	23.5
	90歳以上	42	52.4	35.7	23.8	31.0	7.1	2.4	11.9	19.0	16.7

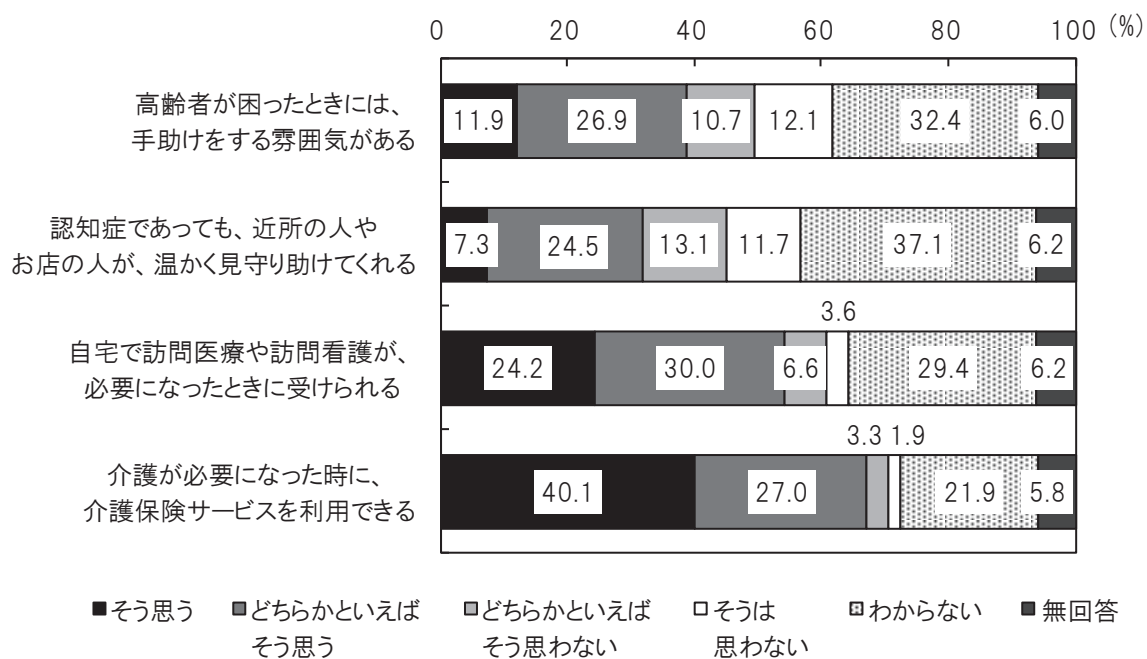
		調査数 (件)	あ対家 るす族 こと介 支護 援者 がに	そ の 他	無 回 答
(%)					
性別	男性	701	27.5	1.6	9.7
	女性	839	29.1	0.6	9.5
年齢	65～69歳	420	30.2	1.0	6.7
	70～74歳	453	28.3	1.1	8.4
	75～79歳	335	26.0	1.2	10.1
	80～84歳	186	28.5	1.6	13.4
	85～89歳	115	25.2	0.0	16.5
	90歳以上	42	33.3	0.0	16.7

⑦ 地域の介護や医療について

■ あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか。（○は1つずつ）

件数=1,553

「介護が必要になった時に、介護保険サービスを利用できる」について「そう思う」が40.1%と最も多くなっています。また、「認知症であっても、近所の人やお店の人が、温かく見守り助けてくれる」について「どちらかといえばそう思わない」と「そうは思わない」がやや多くなっています。



●性別・年齢・中学校区別

年齢別でみると、85 歳以上で「介護が必要になった時に、介護保険サービスを利用できる」の割合が高くなっています。

【「そう思う」の割合】

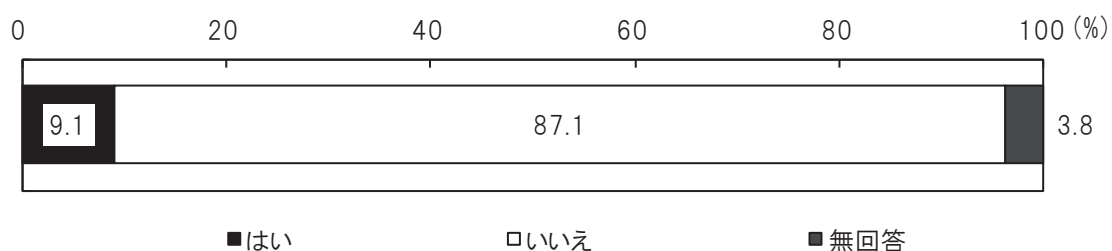
		調査数 (件)	高齢者が 困ったとき は、	手助けが できる、	守りや 認知症 のあつて る、温か い所見の	けられ必 要な医療 と訪問に 受護	が、宅で 訪問医 療や訪問 看護	自己 で	介護保 険サ ービス に な った とき に、	介護保 険サ ービス に な った とき に、
		(%)								
性別	男性	701	11.1	6.0	21.4	38.1				
	女性	839	12.6	8.6	26.8	42.1				
年齢	65～69歳	420	8.1	4.0	19.0	35.5				
	70～74歳	453	10.2	6.2	25.2	39.5				
	75～79歳	335	15.8	11.0	26.6	43.9				
	80～84歳	186	12.9	8.1	26.3	38.2				
	85～89歳	115	18.3	13.0	27.0	47.0				
	90歳以上	42	16.7	4.8	31.0	54.8				
中学校区	東山	172	12.8	6.4	22.1	37.8				
	安城北	286	12.2	7.3	24.5	39.2				
	篠目	157	8.3	7.0	22.9	36.9				
	安祥	157	14.0	7.0	29.9	45.2				
	安城南	223	10.8	6.7	26.0	43.5				
	安城西	187	12.3	9.1	23.0	42.8				
	明祥	137	12.4	8.0	22.6	37.2				
	桜井	198	13.1	7.1	22.7	39.9				

⑧ 認知症の症状について

■ あなた又は家族に、認知症の症状はありますか。（○は1つ）

件数＝1,553

「はい」が9.1%、「いいえ」が87.1%です。

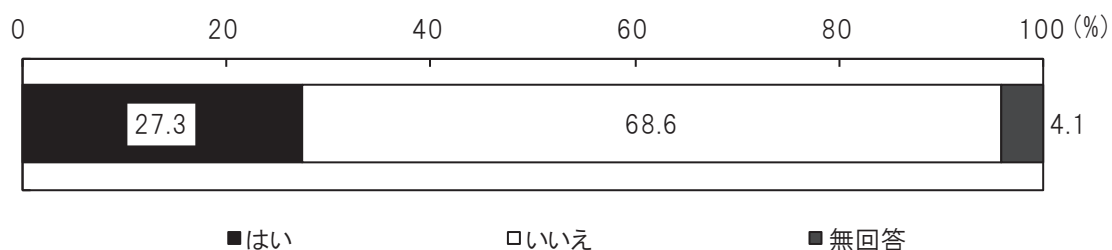


⑨ 相談窓口の把握について

■ 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（○は1つ）

件数＝1,553

「はい」が27.3%、「いいえ」が68.6%です。



●性別・年齢別

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなる傾向があります。

		(調 件 査) 数	は い	い い え	無 回 答
		(%)			
性 別	男性	701	22.5	72.5	5.0
	女性	839	31.1	65.4	3.5
年 齢	65～69歳	420	21.7	75.2	3.1
	70～74歳	453	26.5	69.1	4.4
	75～79歳	335	27.8	69.3	3.0
	80～84歳	186	33.9	59.7	6.5
	85～89歳	115	30.4	63.5	6.1
	90歳以上	42	50.0	45.2	4.8

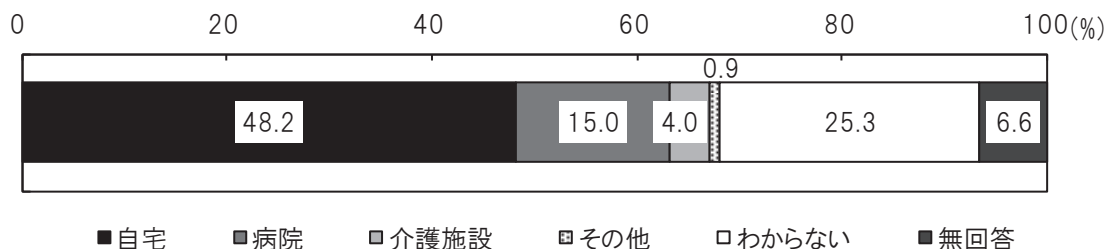
(7) 人生の最終段階における医療・介護について

① 人生の最期の場合

■ あなたは、人生の最期について、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

件数=1,553

「自宅」が48.2%と最も多くなっています。なお、「わからない」は25.3%となっています。



● 性別・年齢・中学校区別

性別でみると、男性は「自宅」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「自宅」の割合が高くなる傾向があります。中学校区別でみると、安城西、桜井は「自宅」の割合が高くなっています。

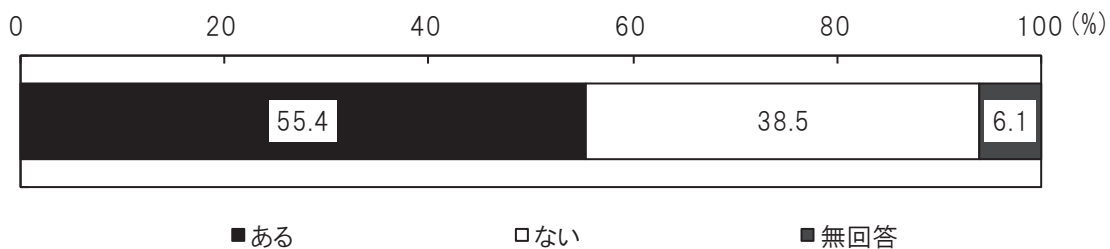
		(調査 件数)	自宅	病院	介護 施設	その他	わ か ら ない	無 回 答
性別	男性	701	53.9	13.3	2.9	1.4	20.5	8.0
	女性	839	43.1	16.4	4.9	0.5	29.4	5.6
年齢	65～69歳	420	42.1	13.1	4.5	1.2	34.8	4.3
	70～74歳	453	46.8	12.8	2.9	0.9	30.7	6.0
	75～79歳	335	50.4	16.1	5.7	0.6	20.0	7.2
	80～84歳	186	52.2	22.6	3.2	0.5	12.9	8.6
	85～89歳	115	56.5	17.4	3.5	0.9	8.7	13.0
	90歳以上	42	64.3	9.5	2.4	2.4	14.3	7.1
中学校区	東山	172	48.3	17.4	1.7	1.2	25.0	6.4
	安城北	286	45.8	14.7	3.8	1.0	28.0	6.6
	篠目	157	37.6	20.4	6.4	1.9	26.1	7.6
	安祥	157	48.4	12.7	6.4	0.6	23.6	8.3
	安城南	223	43.9	17.0	4.5	0.9	28.7	4.9
	安城西	187	57.8	9.1	4.3	1.1	24.6	3.2
	明祥	137	48.2	16.8	2.2	0.0	23.4	9.5
	桜井	198	55.6	13.6	3.5	0.5	20.2	6.6

② 人生の最終段階における医療・介護について

■ あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

件数=1,553

「ある」が55.4%、次いで「ない」が38.5%です。



● 性別・年齢別

性別でみると、女性は「ある」の割合が他と比べて高くなっています。

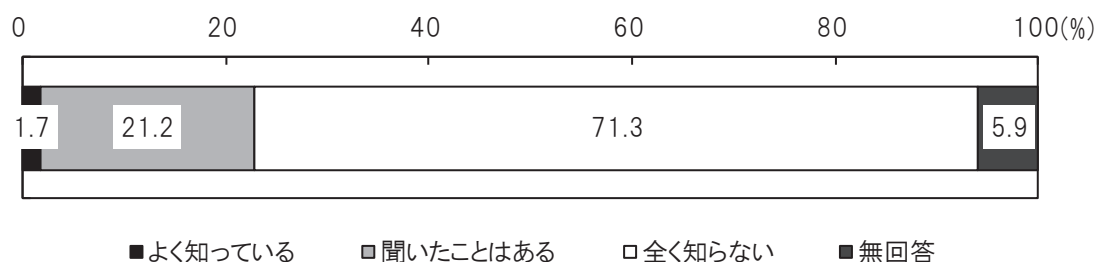
		(調 件 査 件 数)	ある	ない	無 回 答
性 別	男性	701	43.9	48.6	7.4
	女性	839	65.2	29.8	5.0
年 齢	65～69歳	420	53.6	41.9	4.5
	70～74歳	453	51.0	43.0	6.0
	75～79歳	335	54.3	39.7	6.0
	80～84歳	186	65.1	28.0	7.0
	85～89歳	115	64.3	24.3	11.3
	90歳以上	42	66.7	28.6	4.8

③ アドバンス・ケア・プランニングの認知度

■ あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。

件数=1,553

「全く知らない」が 71.3%と最も多く、次いで「聞いたことはある」が 21.2%となっています。



●性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「全く知らない」の割合が高くなっています。

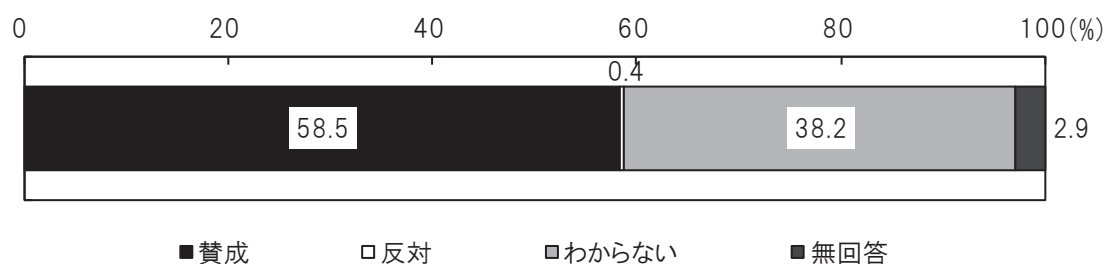
		調査数 (件)	よく 知 つ て い る	聞 い た こ と は あ る	全 く 知 ら な い	無 回 答
		(%)				
性別	男性	701	1.4	18.1	72.9	7.6
	女性	839	1.9	23.8	69.7	4.5
年齢	65～69歳	420	1.7	18.3	76.4	3.6
	70～74歳	453	1.1	18.3	74.6	6.0
	75～79歳	335	1.8	21.2	70.7	6.3
	80～84歳	186	2.7	32.3	57.5	7.5
	85～89歳	115	2.6	25.2	60.9	11.3
	90歳以上	42	0.0	21.4	76.2	2.4

④ 人生の最終段階の医療・療養についての話し合い

■ 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

件数＝1,553

「賛成」が58.5%、「反対」が0.4%、「わからない」が38.2%となっています。



● 性別・年齢別

性別・年齢別でみると、すべてで「賛成」「わからない」の割合が高くなっています。

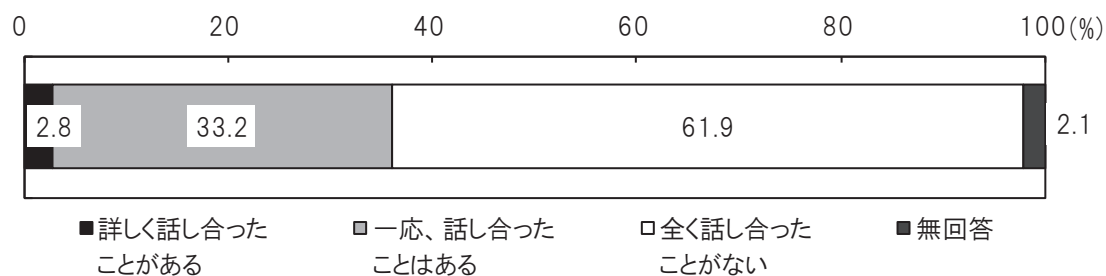
		(調査数)	賛成	反対	わからない	無回答
		(%)				
性別	男性	701	57.1	0.4	40.2	2.3
	女性	839	59.6	0.4	36.6	3.5
年齢	65～69歳	420	57.9	0.7	39.0	2.4
	70～74歳	453	62.0	0.4	35.5	2.0
	75～79歳	335	57.6	0.0	39.1	3.3
	80～84歳	186	57.0	0.0	39.2	3.8
	85～89歳	115	51.3	0.9	41.7	6.1
	90歳以上	42	59.5	0.0	38.1	2.4

⑤ 人生の最終段階の医療・療養について家族や医療介護関係者との話し合い

■ 人生の最終段階において、受たい医療・介護、受たくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

件数=1,553

「全く話し合ったことがない」が 61.9%と最も多く、次いで「一応、話し合ったことはある」が 33.2%となっています。



● 性別・年齢別

性別でみると、男性で「全く話し合ったことがない」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	が詳しく 話し合った こと	は一応、 話し合った こと	全く話し 合ったこと がない	無回答
		(%)				
性別	男性	701	2.9	27.2	68.2	1.7
	女性	839	2.7	38.3	56.5	2.5
年齢	65～69歳	420	2.4	30.0	66.2	1.4
	70～74歳	453	2.4	31.1	65.1	1.3
	75～79歳	335	3.6	35.5	58.5	2.4
	80～84歳	186	3.8	39.8	53.2	3.2
	85～89歳	115	3.5	32.2	58.3	6.1
	90歳以上	42	0.0	42.9	57.1	0.0

3 認定者調査

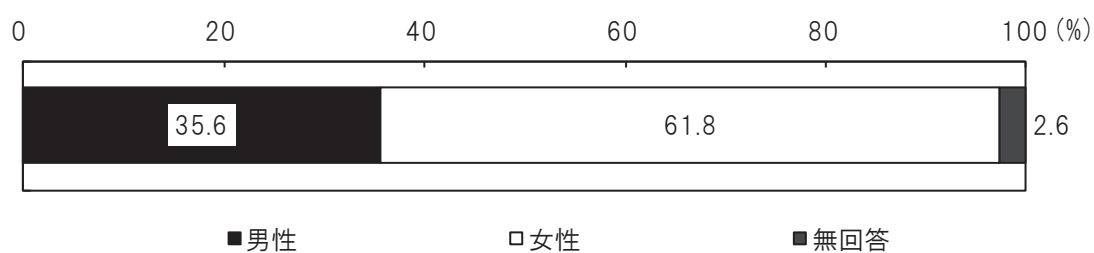
（1）回答者について

① 性別

■ 性別について、お答えください。（○は1つ）

件数=3,015

「女性」が61.8%、「男性」が35.6%です。

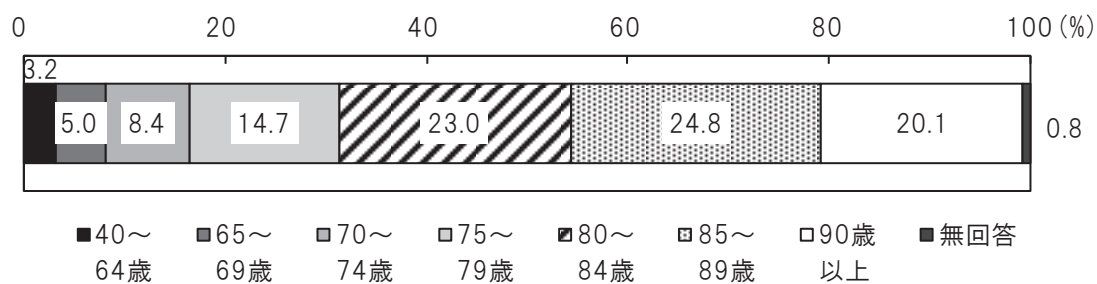


② 年齢

■ 年齢について、お答えください。（○は1つ）

件数=3,015

「85～89歳」（24.8%）、「80～84歳」（23.0%）、「90歳以上」（20.1%）の順に多くなっています。



●性別・中学校区別

性別でみると、女性で「85～89 歳」「90 歳以上」の割合が他と比べて高くなっています。中学校区別では、明祥・桜井で「90 歳以上」の割合が他と比べて高くなっています。

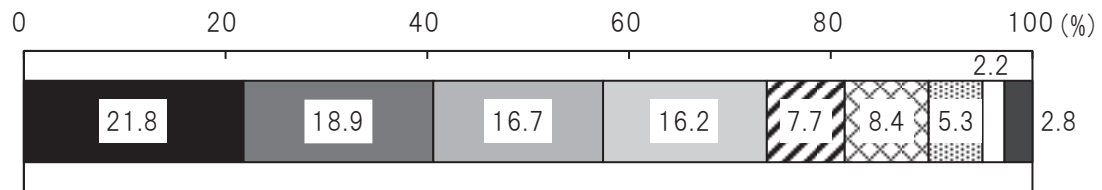
		(調 件 査 数)	6 4 4 0 歳	6 6 9 5 歳	7 7 4 0 歳	7 7 9 5 歳	8 8 4 0 歳	8 8 9 5 歳	以 9 上 0 歳	無 回 答
(%)										
性別	男性	1,074	4.5	7.4	12.2	18.7	23.6	19.7	13.9	0.1
	女性	1,862	2.5	3.8	6.3	12.8	22.7	27.5	24.1	0.2
中学校区	東山	285	3.5	3.5	11.6	17.9	22.5	23.9	16.5	0.7
	安城北	526	3.0	4.9	9.3	14.1	23.0	27.0	18.6	0.0
	篠目	278	2.5	5.0	9.4	18.3	23.7	26.3	14.4	0.4
	安祥	322	3.4	6.8	8.4	14.9	23.3	25.8	17.1	0.3
	安城南	467	2.8	6.9	8.1	13.3	24.4	23.6	21.0	0.0
	安城西	410	4.4	4.1	9.3	14.4	21.7	24.6	21.2	0.2
	明祥	237	3.0	5.1	5.5	13.1	19.4	27.0	27.0	0.0
	桜井	415	2.4	3.9	6.3	14.0	23.6	23.1	26.5	0.2

③ 要介護度

■ ご本人の要介護度はどれですか。（○は1つ）

件数=3,015

「要支援1」（21.8%）、「要支援2」（18.9%）、「要介護1」（16.7%）、「要介護2」（16.2%）の順に多くなっています。



■要支援1 ■要支援2 ■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5 □わからない ■無回答

●年齢・中学校区別

年齢・中学校区別でみると、40～64歳で「要支援2」、東山で「要支援1」の割合が他と比べて高くなっています。

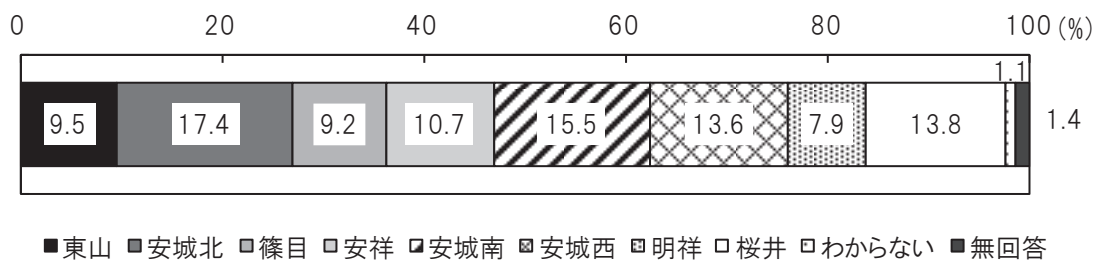
		調査数 (件)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	無回答
		(%)									
年齢	40～64歳	95	16.8	29.5	14.7	14.7	6.3	9.5	7.4	1.1	0.0
	65～69歳	151	23.8	24.5	11.9	11.9	7.3	9.9	7.9	1.3	1.3
	70～74歳	254	18.5	16.9	13.4	20.1	8.7	11.4	5.5	2.0	3.5
	75～79歳	444	24.5	14.9	15.5	16.0	7.7	9.2	6.1	2.9	3.2
	80～84歳	694	26.4	19.5	16.0	13.8	5.8	7.6	4.3	3.3	3.3
	85～89歳	748	22.7	20.1	19.0	16.0	8.3	5.6	5.1	1.9	1.3
	90歳以上	605	15.7	18.2	19.3	19.2	9.4	10.7	5.1	1.0	1.3
中学校区	東山	285	26.7	18.6	14.7	16.5	7.4	8.8	4.2	1.8	1.4
	安城北	526	24.7	19.4	17.3	14.3	6.5	8.6	6.1	1.1	2.1
	篠目	278	21.9	21.6	16.9	13.7	8.6	6.8	5.0	2.2	3.2
	安祥	322	24.8	20.2	14.0	14.9	6.5	9.9	5.3	1.9	2.5
	安城南	467	21.6	19.1	18.0	16.3	7.1	9.0	4.7	2.8	1.5
	安城西	410	15.9	17.3	18.0	17.6	11.5	8.0	7.1	2.7	2.0
	明祥	237	18.1	16.5	19.4	22.4	7.2	8.0	5.9	1.3	1.3
	桜井	415	21.7	18.8	17.1	17.8	8.0	8.2	4.1	2.7	1.7

④ 中学校区

■ お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(○は1つ)

件数=3,015

「安城北」が17.4%と最も多く、次いで「安城南」が15.5%、「桜井」が13.8%、「安城西」が13.6%となっています。

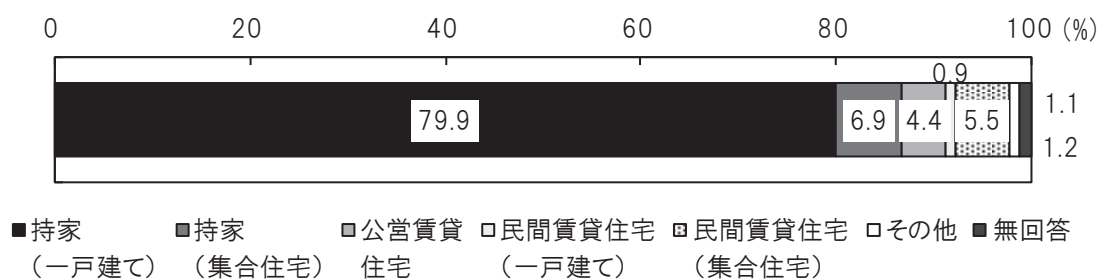


⑤ 現在の住まい

■ お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

件数=3,015

「持家（一戸建て）」が79.9%と最も多くなっています。



●性別・年齢・要介護度・中学校区別

性別・年齢・要介護度・中学校区別でも、すべてで「持家（一戸建て）」の割合が高くなっています。安城北と安城南で「持家（集合住宅）」、篠目で「公営賃貸住宅」「民間賃貸住宅（集合住宅）」、安祥で「公営賃貸住宅」の割合が他と比べてやや高くなっています。

	(%)	調査数 (件)	持家 (一戸建)	持家 (集合住)	公営 賃貸住宅	民間 賃貸住宅 (一戸建て)	民間 賃貸住宅 (集合住宅)	その他	無回答
性別	男性	1,074	78.7	8.4	4.1	1.1	6.1	1.3	0.3
	女性	1,862	81.4	6.2	4.5	0.8	5.4	0.9	0.9
年齢	40～64歳	95	70.5	13.7	4.2	0.0	8.4	2.1	1.1
	65～69歳	151	68.2	13.2	7.9	0.7	7.9	1.3	0.7
	70～74歳	254	70.5	7.9	5.5	2.0	11.0	2.8	0.4
	75～79歳	444	78.2	8.6	5.4	1.1	5.6	0.7	0.5
	80～84歳	694	78.1	7.6	5.6	1.0	5.6	1.2	0.9
	85～89歳	748	82.1	6.0	3.3	0.9	5.9	0.8	0.9
	90歳以上	605	91.4	3.3	2.5	0.3	1.5	0.7	0.3
要介護度	要支援1	657	80.7	6.1	4.7	0.8	6.4	0.8	0.6
	要支援2	569	76.6	8.4	6.2	0.7	7.2	0.5	0.4
	要介護1	505	82.2	7.5	4.0	0.8	4.2	0.8	0.6
	要介護2	488	82.0	7.2	3.7	0.6	4.9	1.2	0.4
	要介護3	233	83.7	6.4	3.4	0.9	3.4	1.7	0.4
	要介護4	254	83.1	7.1	1.6	1.6	4.3	2.0	0.4
	要介護5	160	82.5	6.3	5.6	0.6	2.5	1.3	1.3
中学校区	東山	285	87.7	4.2	1.1	2.1	4.9	0.0	0.0
	安城北	526	74.1	12.9	4.8	0.4	5.3	1.3	1.1
	篠目	278	71.2	4.7	11.2	0.4	10.4	1.4	0.7
	安祥	322	69.9	5.3	14.6	0.9	7.5	1.2	0.6
	安城南	467	75.4	11.8	2.1	1.7	7.9	0.6	0.4
	安城西	410	86.3	6.6	0.7	0.5	4.6	0.7	0.5
	明祥	237	97.9	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	0.0
	桜井	415	91.6	1.2	2.9	0.7	1.9	1.2	0.5

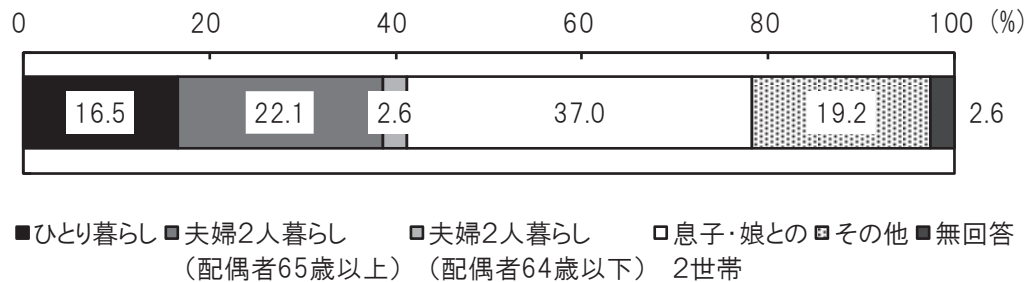
⑥ 世帯の状況

※前問で「その他」「無回答」以外の方対象

■ あなたの世帯は、次のうちどれですか。(○は1つ)

件数=2,946

「息子・娘との2世帯」が37.0%と最も多く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が22.1%、「その他」が19.2%、「ひとり暮らし」が16.5%となっています。



●性別・年齢・要介護度・中学校区別

性別でみると、男性は「夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が他と比べて高くなっています。年齢別でみると、70 歳代では「夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）」、85 歳以上では「息子・娘との２世帯」の割合が他と比べて高くなっています。要介護度別でみると、要支援１・２で「ひとり暮らし」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	ひとり 暮らし	以（夫 上配 偶者 65 歳 し	以（夫 下配 偶者 64 歳 し	世息 帯子 ・娘 との 2	そ の 他	無 回 答
性別	男性	1,057	11.1	33.8	3.8	33.0	16.5	1.9
	女性	1,829	19.5	15.1	1.9	39.8	20.8	2.8
年齢	40～64歳	92	9.8	6.5	16.3	21.7	44.6	1.1
	65～69歳	148	16.9	27.7	10.1	18.9	24.3	2.0
	70～74歳	246	14.6	41.5	2.0	26.4	13.4	2.0
	75～79歳	439	15.9	34.2	2.5	33.0	10.7	3.6
	80～84歳	680	17.5	29.1	2.5	33.8	14.7	2.4
	85～89歳	735	19.3	15.4	1.2	42.9	19.2	2.0
	90歳以上	599	14.2	6.2	0.7	47.6	27.9	3.5
要介護度	要支援1	648	23.3	21.6	2.2	33.0	15.0	4.9
	要支援2	564	23.0	21.1	2.3	33.5	17.6	2.5
	要介護1	498	15.3	21.7	1.6	35.7	24.1	1.6
	要介護2	480	9.6	22.7	3.1	41.7	20.8	2.1
	要介護3	228	8.3	19.7	3.9	44.3	22.4	1.3
	要介護4	248	7.7	26.6	3.2	40.3	21.8	0.4
	要介護5	156	6.4	23.1	2.6	44.2	21.2	2.6
中学校区	東山	285	16.8	22.8	1.8	34.7	21.4	2.5
	安城北	513	19.1	25.3	4.7	32.6	16.8	1.6
	篠目	272	17.3	22.8	3.3	37.1	15.8	3.7
	安祥	316	18.4	25.9	2.2	32.9	17.1	3.5
	安城南	462	19.3	21.9	2.2	36.4	18.6	1.7
	安城西	405	13.8	19.8	1.2	41.0	21.2	3.0
	明祥	237	10.5	17.3	2.5	44.7	23.2	1.7
	桜井	408	12.5	19.1	2.2	41.9	20.8	3.4

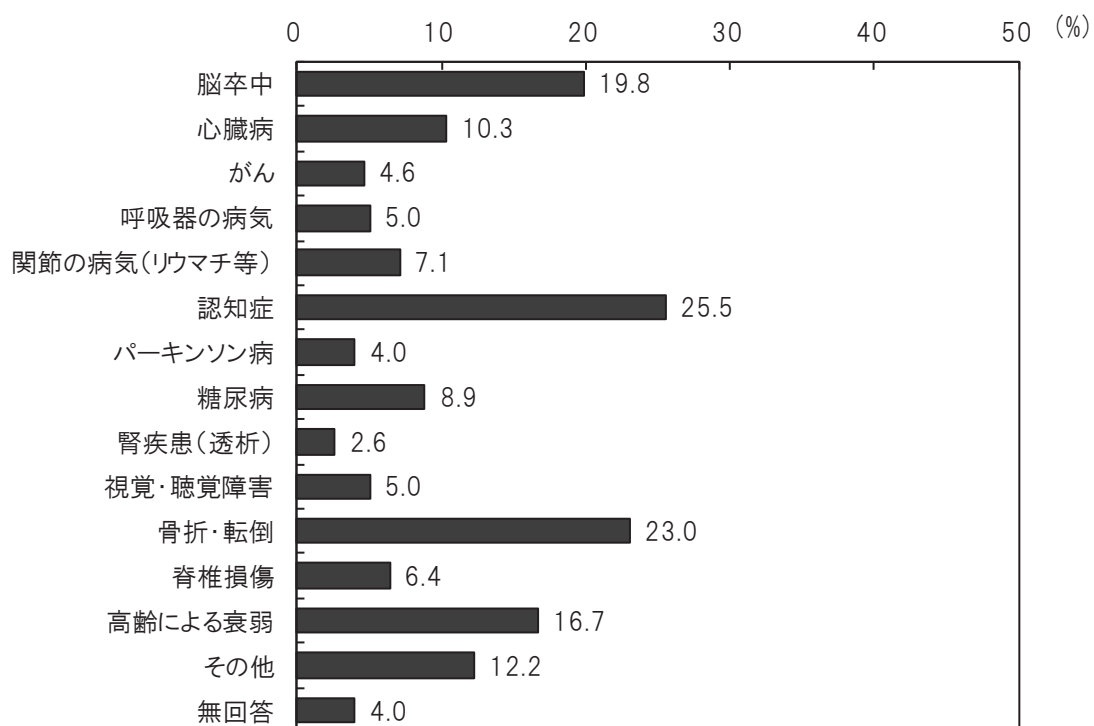
(2) 介護や在宅医療について

① 介護が必要になった主な原因

■ 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

件数=3,015

「認知症」が25.5%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が23.0%、「脳卒中」が19.8%、「高齢による衰弱」が16.7%となっています。



●性別・年齢・要介護度（上位7項目）

性別でみると、男性は「脳卒中」、女性は「骨折・転倒」の割合が最も高くなっています。年齢別では、70歳代までは「脳卒中」、80歳代以上で「認知症」の割合が最も高くなっています。要介護度別でみると、要支援1・2で「骨折・転倒」、要介護1～4で「認知症」、要介護5で「脳卒中」の割合が最も高くなっています。

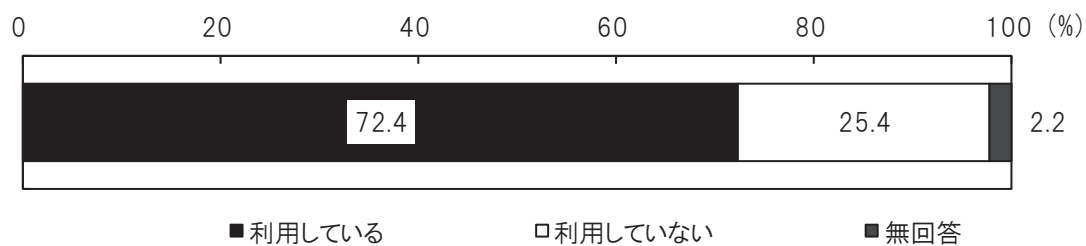
		調査数 (件)	脳 卒 中	心 臓 病	ウ 関 マ 節 チ の 病 気 (リ	認 知 症	糖 尿 病	骨 折 ・ 転 倒	高 齢 に よ る 衰 弱
	(%)								
性別	男性	1,074	29.1	11.3	3.6	23.6	11.4	14.1	13.9
	女性	1,862	14.9	9.8	9.1	27.1	7.5	28.2	18.4
年齢	40～64歳	95	48.4	2.1	8.4	12.6	7.4	6.3	0.0
	65～69歳	151	36.4	6.6	7.9	7.9	15.9	11.3	2.0
	70～74歳	254	28.0	7.9	6.3	15.4	10.6	13.4	5.5
	75～79歳	444	23.6	8.3	6.8	22.3	12.6	19.6	7.2
	80～84歳	694	18.0	12.5	6.2	28.2	8.5	24.1	10.5
	85～89歳	748	16.4	11.8	8.7	29.8	9.1	27.4	19.3
	90歳以上	605	11.7	10.9	6.4	30.9	4.1	29.1	38.8
要 介 護 度	要支援1	657	14.9	11.7	9.6	11.3	9.7	24.8	16.3
	要支援2	569	19.3	11.8	10.7	6.2	7.7	30.2	19.3
	要介護1	505	14.5	8.1	3.6	57.0	7.3	16.2	18.6
	要介護2	488	22.1	11.7	5.5	30.3	9.8	19.7	15.8
	要介護3	233	21.9	7.7	6.9	38.6	6.4	27.9	15.9
	要介護4	254	29.1	10.6	6.7	31.9	9.8	27.6	15.0
	要介護5	160	40.0	3.8	5.0	28.8	10.6	15.6	12.5

② 介護保険サービス利用の有無

■ 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（○は1つ）

件数=3,015

「利用している」が 72.4%、「利用していない」が 25.4%です。



● 年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要支援1で「利用していない」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
		(%)			
年 齢	40～64歳	95	73.7	26.3	0.0
	65～69歳	151	75.5	24.5	0.0
	70～74歳	254	70.9	26.8	2.4
	75～79歳	444	70.9	27.5	1.6
	80～84歳	694	69.3	28.0	2.7
	85～89歳	748	74.5	23.9	1.6
	90歳以上	605	76.4	22.6	1.0
要 介 護 度	要支援1	657	57.4	41.4	1.2
	要支援2	569	71.2	27.8	1.1
	要介護1	505	76.4	22.4	1.2
	要介護2	488	82.2	16.0	1.8
	要介護3	233	91.4	8.6	0.0
	要介護4	254	87.0	11.8	1.2
	要介護5	160	79.4	18.8	1.9

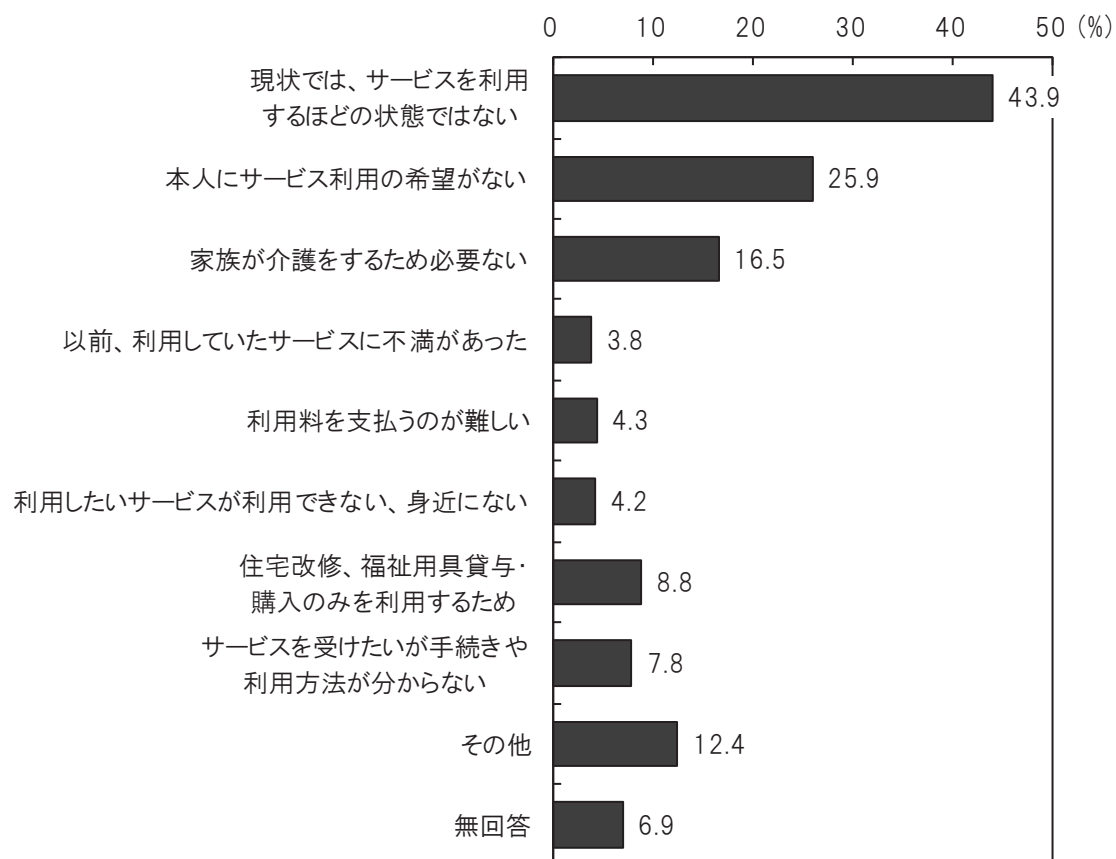
③ 介護保険サービスを利用していない理由

※介護保険サービスを「利用していない」と回答した人対象

■ 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

件数＝765

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 43.9%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 25.9%、「家族が介護をするため必要ない」が 16.5%となっています。



●年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要支援1では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要介護1では「本人にサービス利用の希望がない」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	現状では、 サービスを利用 しない	本人にサー ビス利用の希 望がない	家族が介護 をするため必 要でない	以前、利用 がなかったサ ービス	利用料を支 払うのが難 しい	利用しな い、身近に サービスが ない	住宅改修、 福祉用具貸 与・購入	サービス受 けたいが手 続き	その他	無 回 答
	(%)											
年 齢	40～64歳	25	56.0	12.0	8.0	8.0	4.0	12.0	8.0	8.0	16.0	12.0
	65～69歳	37	40.5	21.6	10.8	0.0	2.7	8.1	8.1	8.1	29.7	2.7
	70～74歳	68	54.4	23.5	23.5	2.9	7.4	2.9	10.3	2.9	7.4	4.4
	75～79歳	122	46.7	20.5	17.2	3.3	4.9	3.3	4.1	11.5	12.3	6.6
	80～84歳	194	42.3	27.3	16.0	3.1	5.7	3.1	10.3	9.8	10.3	7.2
	85～89歳	179	43.6	29.6	16.2	3.9	1.1	2.2	11.7	5.0	10.6	6.7
	90歳以上	137	36.5	29.2	16.8	5.8	5.1	7.3	6.6	8.0	15.3	8.8
要 介 護 度	要支援1	272	58.8	18.8	11.8	3.7	2.9	5.5	7.4	6.3	5.9	9.2
	要支援2	158	36.1	34.8	17.7	5.7	5.1	4.4	13.9	6.3	7.6	3.8
	要介護1	113	44.2	47.8	21.2	2.7	6.2	0.9	7.1	12.4	8.8	4.4
	要介護2	78	26.9	30.8	21.8	2.6	9.0	7.7	10.3	12.8	15.4	3.8
	要介護3	20	25.0	25.0	35.0	0.0	0.0	5.0	10.0	0.0	25.0	5.0
	要介護4	30	6.7	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	10.0	3.3	53.3	20.0
	要介護5	30	13.3	3.3	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	56.7	16.7

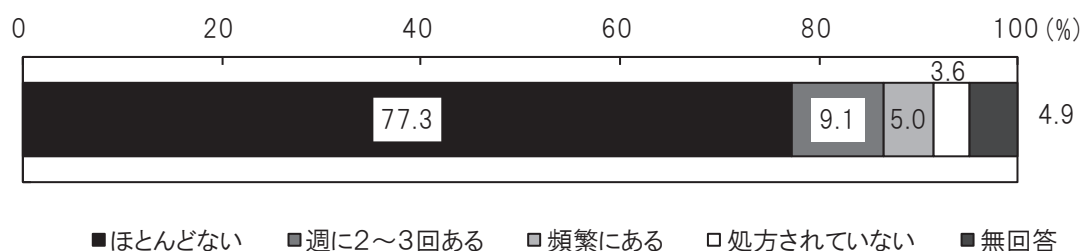
④ 医師から処方されている薬の服用状況

■ 医師から処方されている薬の服用状況について、お答えください。（それぞれ○は1つ）

件数=3,015

【飲み忘れの頻度】

「週に2～3回ある」が9.1%、「頻繁にある」が5.0%です。



●年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要介護1で「週に2～3回ある」「頻繁にある」の割合が他と比べてやや高くなっています。

		調査数 (件)	ほとんどない	週に2～3回ある	頻繁にある	処方されていない	無回答
		(%)					
年齢	40～64歳	95	87.4	5.3	3.2	3.2	1.1
	65～69歳	151	84.1	6.0	3.3	4.0	2.6
	70～74歳	254	85.4	6.7	2.0	2.8	3.1
	75～79歳	444	77.9	9.0	4.7	2.3	6.1
	80～84歳	694	76.7	9.4	4.3	3.5	6.2
	85～89歳	748	76.3	10.3	5.2	3.2	4.9
	90歳以上	605	73.2	9.6	7.9	5.3	4.0
要介護度	要支援1	657	77.3	10.4	3.5	3.2	5.6
	要支援2	569	82.6	9.3	3.2	2.1	2.8
	要介護1	505	69.7	12.7	9.9	4.6	3.2
	要介護2	488	76.6	8.8	7.8	2.5	4.3
	要介護3	233	80.7	7.7	4.7	4.3	2.6
	要介護4	254	86.6	2.0	1.6	5.5	4.3
	要介護5	160	78.8	2.5	4.4	5.6	8.8

【薬の量・回数の調整】

「自身の判断で量や回数を減らすことが、ときどきある」が6.4%、「自身の判断で量や回数を減らすことが、頻繁にある」が1.5%です。



- 医師の指示通りに服用している
- 自身の判断で量や回数を減らすことが、ときどきある
- 自身の判断で量や回数を減らすことが、頻繁にある
- 処方されていない
- 無回答

●年齢・要介護度別

年齢・要介護度別でも、大きな違いはみられません。

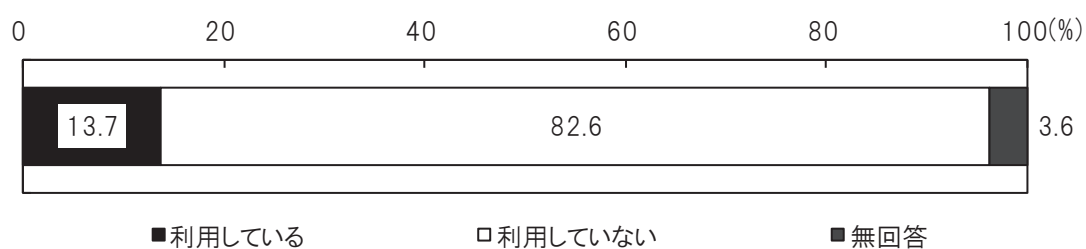
		調査数 (件)	医師の 指示 通りに 服	ときど き減ら すこと がや、 回数	頻繁に 減らす ことが や、回 数	処方さ れてい ない	無回 答
	(%)						
年 齢	40～64歳	95	84.2	5.3	1.1	2.1	7.4
	65～69歳	151	84.8	5.3	1.3	2.6	6.0
	70～74歳	254	85.0	5.9	0.4	2.4	6.3
	75～79歳	444	82.9	5.6	1.1	1.8	8.6
	80～84歳	694	78.1	6.9	1.9	2.6	10.5
	85～89歳	748	82.8	6.7	0.9	2.1	7.5
	90歳以上	605	78.7	7.1	2.5	4.6	7.1
要 介 護 度	要支援1	657	81.1	6.2	0.9	2.1	9.6
	要支援2	569	82.6	8.1	1.4	1.9	6.0
	要介護1	505	78.4	6.5	3.2	3.6	8.3
	要介護2	488	84.4	6.6	1.4	1.2	6.4
	要介護3	233	84.1	6.4	0.9	3.9	4.7
	要介護4	254	83.9	4.7	0.4	4.3	6.7
	要介護5	160	76.9	4.4	1.3	4.4	13.1

⑤ 訪問診療の利用状況

■ 現在、訪問診療を利用していますか。（○は1つ）

件数=3,015

「利用している」が13.7%です。



● 年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要介護4・5で「利用している」の割合が他と比べて高くなっています。

		(調査 件数)	利用 している	利用 していない	無 回 答
		(%)			
年 齢	40～64歳	95	16.8	81.1	2.1
	65～69歳	151	17.2	80.8	2.0
	70～74歳	254	15.4	80.3	4.3
	75～79歳	444	14.9	80.0	5.2
	80～84歳	694	13.0	83.0	4.0
	85～89歳	748	11.8	84.6	3.6
	90歳以上	605	14.0	84.3	1.7
要 介 護 度	要支援1	657	8.5	87.5	4.0
	要支援2	569	10.2	86.5	3.3
	要介護1	505	7.5	90.7	1.8
	要介護2	488	13.3	83.6	3.1
	要介護3	233	20.2	78.5	1.3
	要介護4	254	29.5	66.9	3.5
	要介護5	160	40.0	55.0	5.0

(3) 日常生活支援や助け合いについて

① 「介護保険サービス以外」の支援・サービス

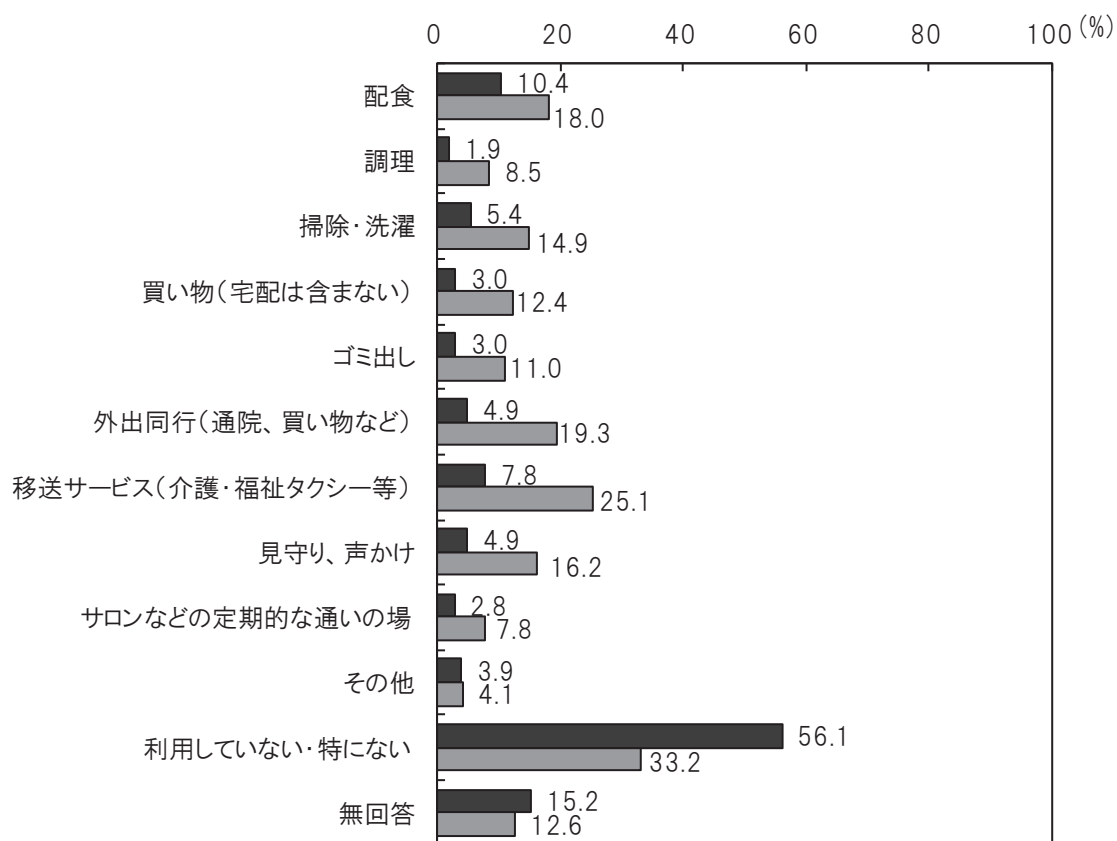
■ 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるものすべてに○）

■ 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるものすべてに○）

件数=3,015

現在利用している支援・サービスについて、「配食」が10.4%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が7.8%、「掃除・洗濯」が5.4%です。なお、「利用していない」が56.1%です。

今後、必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が25.1%と最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が19.3%、「配食」が18.0%、「見守り、声かけ」が16.2%、「掃除・洗濯」が14.9%となっています。



■ 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス
 ■ 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス

【今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス】

●年齢・要介護度・世帯別

要介護度別でみると、要介護４・５で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が他と比べて高くなっています。世帯別では、ひとり暮らしで「配食」「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「見守り、声かけ」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンの定期的な利用
	(%)										
年齢	40～64歳	95	11.6	16.8	20.0	20.0	15.8	20.0	25.3	9.5	7.4
	65～69歳	151	17.2	6.0	15.9	11.3	11.9	26.5	27.2	13.2	4.6
	70～74歳	254	15.7	8.3	13.8	12.6	8.3	19.7	23.2	15.0	6.3
	75～79歳	444	17.6	11.5	13.7	13.5	14.0	20.0	25.5	14.9	7.9
	80～84歳	694	19.5	7.8	14.8	15.1	10.5	19.3	26.9	17.3	8.8
	85～89歳	748	18.6	8.3	15.5	12.3	10.3	20.2	25.0	18.6	10.2
	90歳以上	605	17.7	7.1	14.2	7.6	10.1	16.0	24.3	15.7	5.3
要介護度	要支援1	657	16.7	7.8	14.9	13.1	10.7	19.0	16.9	14.9	9.7
	要支援2	569	16.9	7.9	16.7	14.4	12.7	20.0	26.2	15.3	5.6
	要介護1	505	22.4	11.9	17.6	13.3	13.5	21.6	23.8	23.4	12.3
	要介護2	488	18.9	8.2	15.8	11.7	10.7	23.6	28.9	16.2	7.6
	要介護3	233	18.5	7.7	10.3	12.9	7.3	14.6	30.9	15.5	6.0
	要介護4	254	16.1	8.7	13.0	10.2	10.6	16.9	37.4	14.2	4.3
	要介護5	160	15.0	7.5	6.3	7.5	7.5	10.6	33.8	12.5	5.0
世帯	ひとり暮らし	487	29.8	15.2	31.4	22.4	25.9	24.0	24.0	32.6	10.7
	高齢夫婦世帯	650	20.0	8.9	13.8	15.8	11.2	19.7	28.5	13.4	4.3
	他夫婦世帯	76	6.6	13.2	14.5	17.1	7.9	21.1	22.4	3.9	6.6
	子との2世帯	1,091	14.6	5.5	10.0	8.0	6.5	17.2	26.2	12.8	8.8
	その他	565	15.2	7.1	11.0	8.1	7.6	18.6	22.8	14.9	8.3

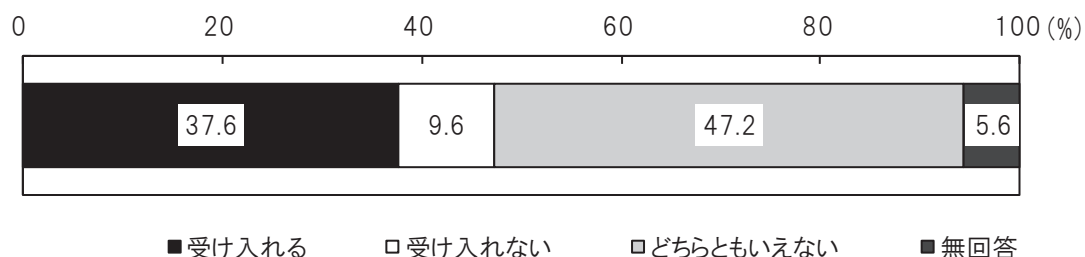
		(調 件 査 数)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
年 齢	40～64歳	95	4.2	47.4	7.4
	65～69歳	151	1.3	33.1	9.9
	70～74歳	254	5.1	35.0	10.6
	75～79歳	444	5.9	33.1	12.4
	80～84歳	694	2.3	29.3	15.9
	85～89歳	748	3.9	31.3	12.8
	90歳以上	605	5.8	37.4	10.6
要 介 護 度	要支援1	657	4.1	28.5	16.0
	要支援2	569	4.2	32.9	12.5
	要介護1	505	3.0	32.5	8.9
	要介護2	488	4.9	34.6	9.8
	要介護3	233	5.2	37.3	9.9
	要介護4	254	4.3	33.9	13.4
	要介護5	160	6.9	40.6	11.9
世 帯	ひとり暮らし	487	3.9	19.1	12.7
	高齢夫婦世帯	650	3.8	31.1	14.2
	他夫婦世帯	76	2.6	35.5	18.4
	子との2世帯	1,091	3.9	37.9	11.5
	その他	565	5.7	37.9	9.9

② 地域のボランティアによる日常の援助等の受け入れ意向

■ 介護保険や市の福祉サービスに加え、地域のボランティアによる日常の援助等があれば、受け入れますか。（○は1つ）

件数=3,015

「どちらともいえない」が47.2%と最も多く、次いで「受け入れる」が37.6%となっています。



● 年齢・要介護度・世帯別

年齢別でみると、40～64歳で「どちらともいえない」の割合が他と比べて高くなっています。

		(%)	調査数 (件)	受け 入れ る	受け 入れ ない	えど ち ら と も い え ない	無 回 答
年 齢	40～64歳		95	29.5	6.3	61.1	3.2
	65～69歳		151	40.4	13.2	45.7	0.7
	70～74歳		254	42.1	8.3	45.7	3.9
	75～79歳		444	38.1	9.0	46.2	6.8
	80～84歳		694	38.9	9.5	44.7	6.9
	85～89歳		748	38.0	10.2	46.8	5.1
	90歳以上		605	33.9	9.4	50.7	6.0
要 介 護 度	要支援1		657	39.9	9.3	43.8	7.0
	要支援2		569	36.6	8.8	49.2	5.4
	要介護1		505	37.2	11.1	48.9	2.8
	要介護2		488	38.9	8.8	48.0	4.3
	要介護3		233	38.2	10.7	47.6	3.4
	要介護4		254	35.0	11.0	49.6	4.3
	要介護5		160	30.6	13.1	45.6	10.6
世 帯	ひとり暮らし		487	44.1	7.4	42.5	6.0
	高齢夫婦世帯		650	41.8	10.2	43.4	4.6
	他夫婦世帯		76	42.1	5.3	50.0	2.6
	子との2世帯		1,091	35.3	10.0	49.0	5.7
	その他		565	32.0	11.5	52.4	4.1

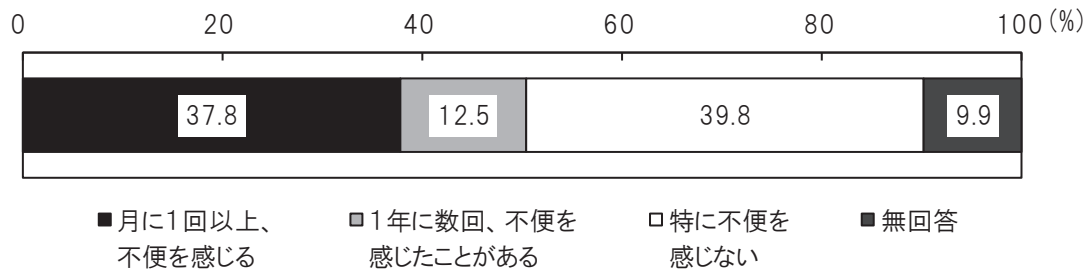
(4) 外出について

① 外出の方法

■ 外出（移動）をすることに関して、不便を感じますか。（○は1つ）

件数=3,015

「特に不便を感じない」が39.8%、「月に1回以上、不便を感じる」が37.8%となっています。



● 年齢・要介護度・世帯別

要介護度・世帯別でみると、要支援2とひとり暮らしで「月に1回以上、不便を感じる」の割合が他と比べて高くなっています。

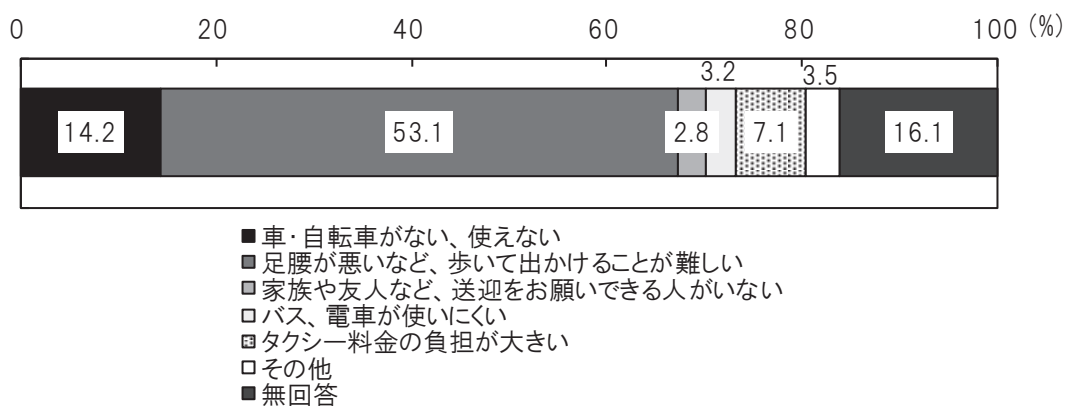
		調査数 (件)	月に1回以上、 不便を感じる (%)	1年に数回、 不便を感じたことがある (%)	特に不便を感じない (%)	無回答 (%)
年齢	40～64歳	95	37.9	15.8	41.1	5.3
	65～69歳	151	39.1	9.9	46.4	4.6
	70～74歳	254	32.3	14.2	44.9	8.7
	75～79歳	444	36.9	10.4	40.5	12.2
	80～84歳	694	39.8	13.1	35.3	11.8
	85～89歳	748	41.7	11.5	37.2	9.6
	90歳以上	605	33.4	14.4	44.0	8.3
要介護度	要支援1	657	36.7	11.1	41.7	10.5
	要支援2	569	43.8	14.1	34.4	7.7
	要介護1	505	35.8	12.1	45.9	6.1
	要介護2	488	39.8	13.9	39.3	7.0
	要介護3	233	39.1	12.9	39.5	8.6
	要介護4	254	32.3	14.6	40.6	12.6
	要介護5	160	28.1	10.6	39.4	21.9
世帯	ひとり暮らし	487	45.4	12.5	31.8	10.3
	高齢夫婦世帯	650	40.0	10.8	37.1	12.2
	他夫婦世帯	76	35.5	17.1	39.5	7.9
	子との2世帯	1,091	36.3	12.7	43.3	7.7
	その他	565	34.3	13.5	44.6	7.6

※外出に不便を感じると回答した人対象

■ 具体的にもっともお困りのことは何ですか。（○は1つ）

件数=1,517

「足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい」が53.1%と最も多く、次いで「車・自転車がない、使えない」が14.2%となっています。



●年齢・要介護度・世帯別

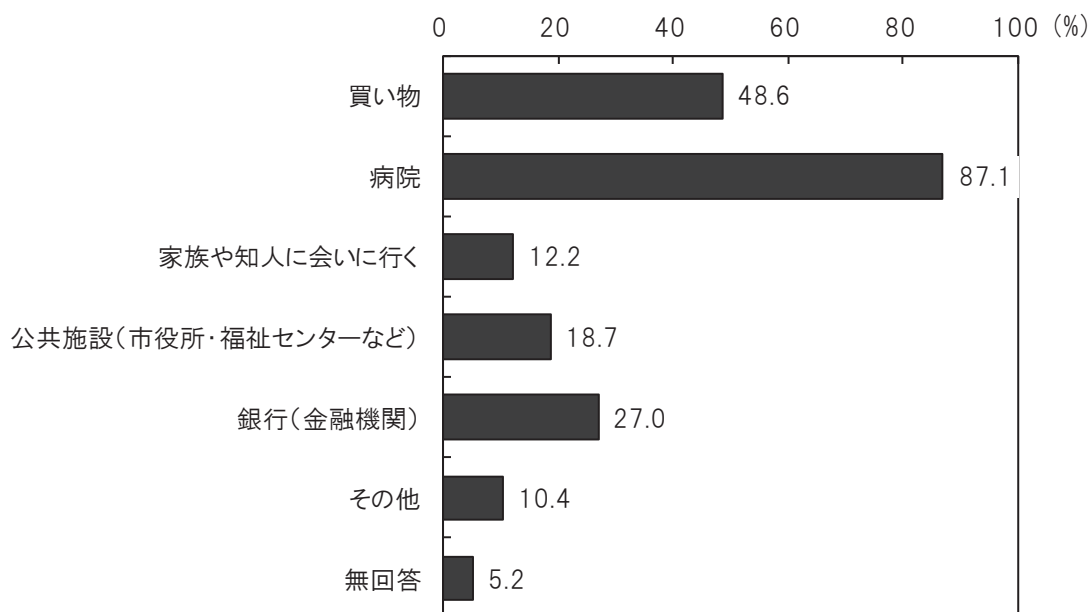
年齢・要介護度・世帯別でも、「足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	車・ 自転車 がない	足腰 が悪い など	送迎 をお願い できる 人	バス 、電車 が使い にくい	タク シ ー料 金の 負担 が大きい	その他	無 回 答
	(%)								
年 齢	40～64歳	51	27.5	39.2	2.0	3.9	7.8	3.9	15.7
	65～69歳	74	13.5	44.6	1.4	4.1	10.8	9.5	16.2
	70～74歳	118	12.7	48.3	5.1	2.5	8.5	3.4	19.5
	75～79歳	210	11.0	49.0	3.3	4.3	10.5	3.8	18.1
	80～84歳	367	16.3	48.2	3.8	2.2	9.3	3.8	16.3
	85～89歳	398	17.3	52.0	2.0	3.5	5.3	1.8	18.1
	90歳以上	289	8.0	71.3	1.7	3.1	2.1	3.8	10.0
要 介 護 度	要支援1	314	16.9	47.5	2.9	3.5	7.6	1.9	19.7
	要支援2	329	13.7	53.5	2.1	5.2	7.9	1.8	15.8
	要介護1	242	24.4	44.6	4.1	2.9	4.1	2.9	16.9
	要介護2	262	7.6	64.9	3.4	1.5	5.7	2.3	14.5
	要介護3	121	8.3	63.6	0.8	0.0	6.6	6.6	14.0
	要介護4	119	7.6	59.7	1.7	4.2	6.7	9.2	10.9
	要介護5	62	11.3	48.4	1.6	1.6	14.5	11.3	11.3
世 帯	ひとり暮らし	282	14.9	42.6	2.8	3.2	10.3	2.8	23.4
	高齢夫婦世帯	330	13.9	49.4	4.8	3.9	7.3	3.0	17.6
	他夫婦世帯	40	20.0	52.5	2.5	5.0	2.5	5.0	12.5
	子との2世帯	535	13.3	59.1	1.9	3.2	6.0	3.2	13.5
	その他	270	16.3	58.1	2.6	2.2	4.8	5.6	10.4

■ 外出する際の主な行き先・目的を以下から選んでください。(あてはまるもの全てに○)

件数=3,015

「病院」が 87.1%と最も多く、次いで「買い物」が 48.6%、「銀行（金融機関）」が 27.0%となっています。



●年齢・要介護度別

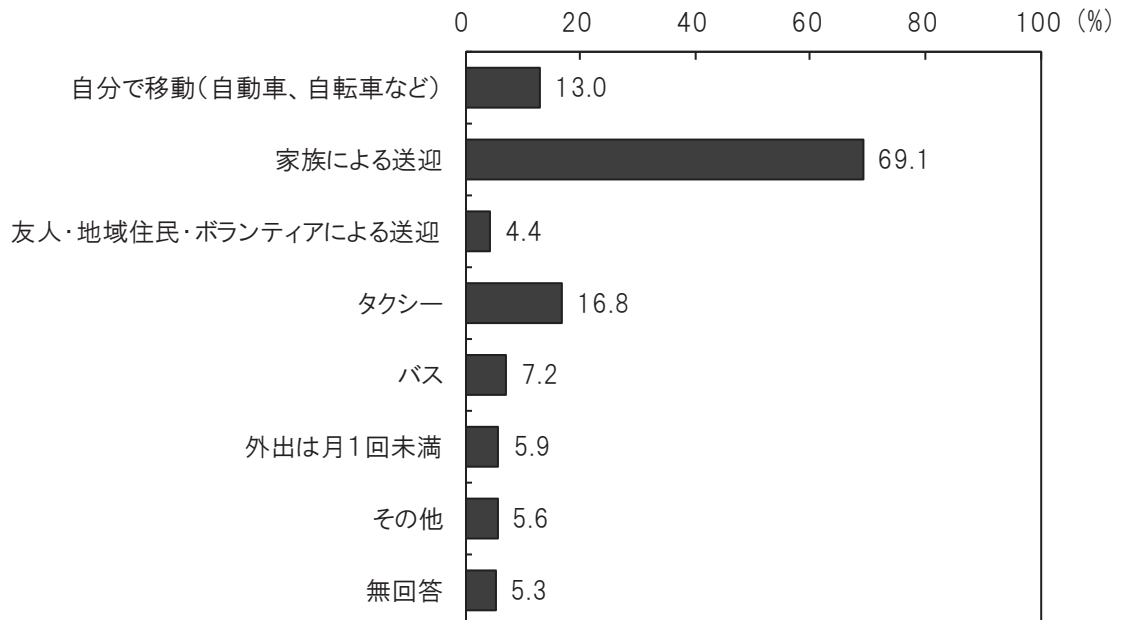
要介護度別でみると、要支援1・2で「買い物」「銀行（金融機関）」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	買 い 物	病 院	に家 行族 くや 知人 に会 い	な所公 ど・共 福施 祉設 セ(市 ン役 タ所)	銀 行 (金 融 機 関)	そ の 他	無 回 答
(%)									
年 齢	40～64歳	95	60.0	92.6	18.9	14.7	25.3	16.8	4.2
	65～69歳	151	56.3	91.4	19.2	24.5	27.8	11.9	2.6
	70～74歳	254	55.9	86.2	14.2	18.9	24.0	11.8	4.3
	75～79歳	444	52.5	88.5	13.1	22.1	26.4	8.1	5.9
	80～84歳	694	52.7	85.6	11.4	22.2	28.4	7.6	6.2
	85～89歳	748	49.6	89.0	11.9	17.5	31.0	9.6	4.0
	90歳以上	605	32.6	84.5	9.3	12.7	21.8	14.9	5.3
要 介 護 度	要支援1	657	64.7	88.6	14.6	27.4	39.9	6.7	4.3
	要支援2	569	60.3	92.1	14.8	21.3	32.3	8.1	2.6
	要介護1	505	50.5	87.5	14.1	13.7	22.4	12.7	3.2
	要介護2	488	39.1	90.2	8.8	15.8	21.5	11.7	3.3
	要介護3	233	35.2	89.7	10.7	15.0	15.9	15.0	2.6
	要介護4	254	22.0	78.7	7.9	13.4	13.4	16.1	8.7
	要介護5	160	14.4	70.6	7.5	7.5	13.1	13.8	18.8

■ 外出する時の移動手段（月1回以上）（あてはまるもの全てに○）

件数=3,015

「家族による送迎」が69.1%と最も多く、次いで「タクシー」が16.8%、「自分で移動（自動車、自転車など）」が13.0%となっています。



●年齢・要介護度別

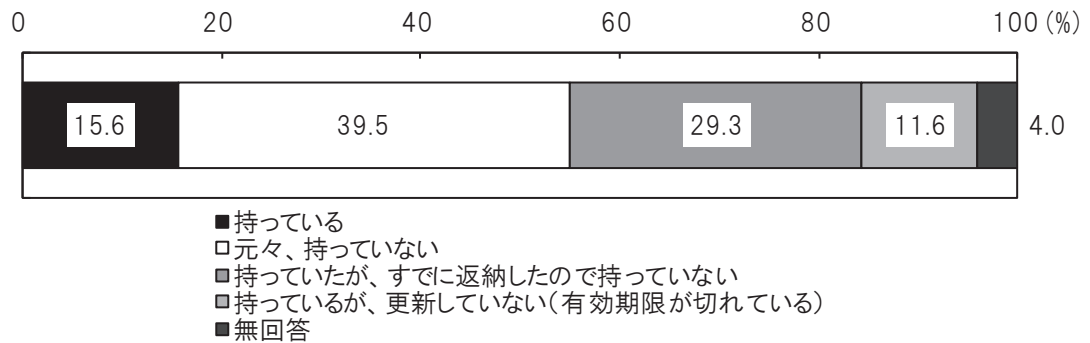
要介護度別でみると、要支援1で「自分で移動（自動車、自転車など）」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	自分で移動 (自動車、自転車など)	家族による送迎	友人・地域住民・ボランティアによる送迎	タクシー	バス	外出は月1回未満	その他	無回答
	(%)									
年齢	40～64歳	95	18.9	70.5	9.5	16.8	10.5	1.1	5.3	4.2
	65～69歳	151	17.9	65.6	9.3	20.5	7.9	5.3	4.6	3.3
	70～74歳	254	16.9	67.7	3.9	22.0	5.5	5.1	5.9	3.9
	75～79歳	444	16.9	62.6	5.4	16.4	6.5	5.2	5.4	7.9
	80～84歳	694	16.6	64.3	5.2	21.0	9.5	5.9	5.8	5.6
	85～89歳	748	11.5	74.1	3.6	15.2	8.6	4.7	5.2	4.5
	90歳以上	605	4.1	75.5	2.3	10.2	3.3	8.6	6.3	4.6
要介護度	要支援1	657	25.0	63.2	5.0	18.7	13.7	5.2	4.9	3.7
	要支援2	569	12.7	72.1	6.7	18.3	10.0	5.3	4.2	2.6
	要介護1	505	12.1	80.4	3.8	9.7	4.6	4.0	6.1	3.2
	要介護2	488	6.4	78.3	4.1	14.5	4.1	7.4	4.3	2.7
	要介護3	233	1.3	76.4	4.3	15.9	1.7	6.4	6.0	4.3
	要介護4	254	5.1	63.4	1.6	20.1	2.0	9.1	7.9	9.8
	要介護5	160	3.1	41.3	2.5	23.1	0.6	7.5	11.3	21.9

■ 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。(○は1つ)

件数=3,015

「元々、持っていない」が39.5%と最も多く、次いで「持っていたが、すでに返納したので持っていない」が29.3%、「持っている」が15.6%となっています。



●年齢・要介護度別

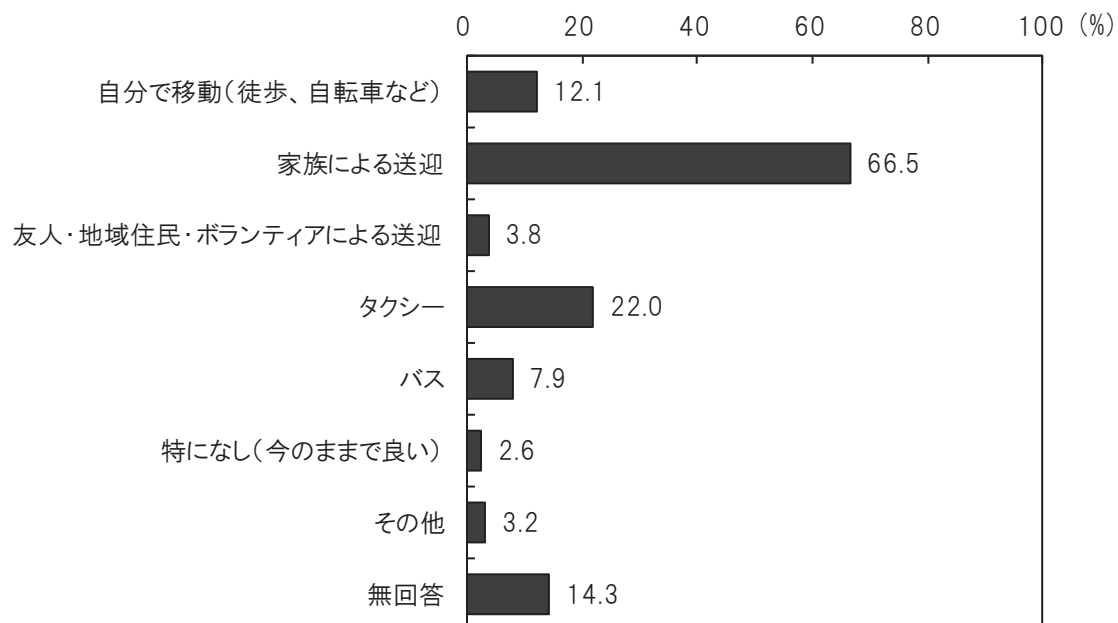
年齢別では、年齢が上がるにつれて「持っている」の割合が減少しています。

		調査数 (件)	持 っ て い る	元 々 、 持 っ て い な い	納 持 し っ た の い で た 持 っ て す い で な い 返	て い な い 有 効 期 限 が 新 切 し て	無 回 答
		(%)					
年 齢	40～64歳	95	48.4	10.5	17.9	21.1	2.1
	65～69歳	151	43.0	17.9	17.2	19.9	2.0
	70～74歳	254	35.8	22.4	24.8	14.2	2.8
	75～79歳	444	24.8	26.4	30.9	12.8	5.2
	80～84歳	694	13.7	34.4	34.9	12.8	4.2
	85～89歳	748	6.0	49.2	30.9	9.9	4.0
	90歳以上	605	2.5	60.2	26.6	7.1	3.6
要 介 護 度	要支援1	657	21.2	39.7	26.8	8.2	4.1
	要支援2	569	21.1	42.4	25.7	8.1	2.8
	要介護1	505	8.5	42.0	36.2	11.1	2.2
	要介護2	488	11.5	36.9	32.6	15.4	3.7
	要介護3	233	11.2	42.1	28.8	16.3	1.7
	要介護4	254	12.6	37.4	26.8	18.1	5.1
	要介護5	160	15.6	33.1	26.9	15.6	8.8

■ 運転免許証を返納するなどして、自動車が利用できない場合、どのような方法で外出しますか。（〇は2つまで）

件数=3,015

「家族による送迎」が66.5%と最も多く、次いで「タクシー」が22.0%、「自分で移動（徒歩、自転車など）」が12.1%となっています。



●年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要支援1で「自分で移動（徒歩、自転車など）」の割合が他と比べて高くなっています。また、要介護5で「家族による送迎」の割合が他と比べて低くなっています。

		調査数 (件)	歩、自分で 移動（徒 車など）	家族に よる送迎	友人・地 域住民 による送迎	タク シー	バス	特になし （今のま で良い）	その他	無回 答
	(%)									
年 齢	40～64歳	95	15.8	65.3	5.3	25.3	11.6	6.3	3.2	8.4
	65～69歳	151	9.9	68.9	9.3	32.5	8.6	2.0	4.6	7.9
	70～74歳	254	14.6	68.9	3.9	30.7	7.1	1.2	3.9	10.2
	75～79歳	444	14.2	64.6	4.7	24.3	9.0	3.4	4.5	10.6
	80～84歳	694	14.1	63.8	3.2	25.5	11.2	1.4	3.0	12.8
	85～89歳	748	12.6	65.9	3.7	18.9	7.6	2.5	2.9	17.1
	90歳以上	605	6.9	70.6	2.1	12.7	3.3	3.5	2.3	19.5
要 介 護 度	要支援1	657	20.9	56.6	3.2	22.7	13.2	3.2	4.3	16.1
	要支援2	569	10.7	65.9	4.9	25.0	11.6	0.9	2.6	15.1
	要介護1	505	15.2	75.6	3.2	14.1	6.1	2.6	2.8	11.3
	要介護2	488	6.4	75.6	3.5	20.3	4.3	2.5	2.0	13.7
	要介護3	233	3.4	76.4	4.3	21.0	2.1	3.4	3.0	11.2
	要介護4	254	4.7	68.5	2.4	26.8	2.4	3.9	4.3	12.6
	要介護5	160	2.5	47.5	5.0	28.1	1.3	3.1	3.8	23.8

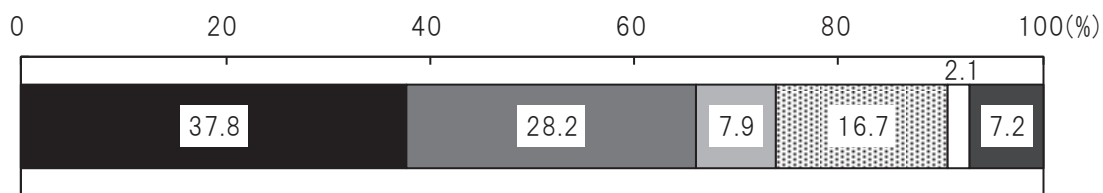
（５） 今後の生活について

① 本人が希望する今後の介護の場

■ ご本人の希望として、今後、どこで介護をしてほしいとお考えですか。（○は１つ）

件数=3,015

「自宅で家族などを中心に介護してほしい」が 37.8%と最も多く、次いで「自宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい」が 28.2%となっています。



- 自宅で家族などを中心に介護してほしい
- 自宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- 高齢者向けの住宅で介護保険サービスや生活支援サービスを活用しながら介護してほしい
- 特別養護老人ホームや病院などに入所(入院)したい
- その他
- 無回答

●性別・年齢・要介護度・中学校区・世帯別

年齢別では90歳以上、中学校区別では安城西と桜井、世帯別では子との2世帯で「自宅で家族などを中心に介護してほしい」の割合が他と比べて高くなっています。

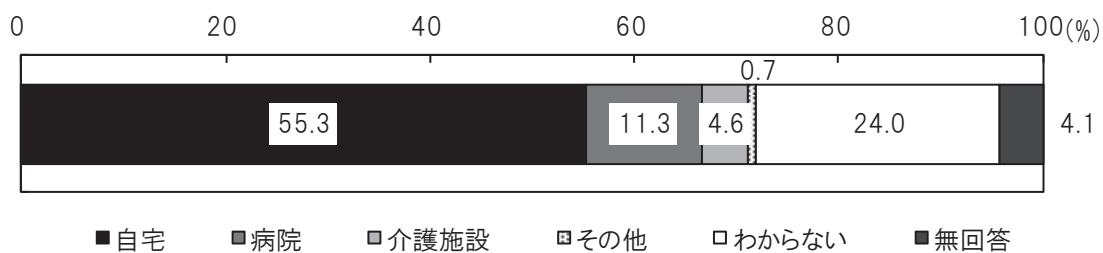
		調査数 (件)	自宅で家族などを中心に介護してほしい	サビで介護保険サービスや生活支援	高齢者向けの住宅で介護保険サービス	特別養護老人ホームや病院などに入所(入院)したい	その他	無回答
	(%)							
性別	男性	1,074	39.1	29.6	7.5	15.5	2.0	6.2
	女性	1,862	37.6	27.7	8.0	17.4	2.1	7.1
年齢	40～64歳	95	33.7	30.5	11.6	17.9	2.1	4.2
	65～69歳	151	36.4	30.5	7.9	18.5	3.3	3.3
	70～74歳	254	31.9	34.6	8.3	14.2	2.8	8.3
	75～79歳	444	39.0	26.1	7.2	18.9	2.9	5.9
	80～84歳	694	33.1	30.7	9.4	15.9	2.3	8.6
	85～89歳	748	39.3	26.9	8.7	16.2	1.7	7.2
	90歳以上	605	44.1	25.1	5.0	17.4	1.3	7.1
要介護度	要支援1	657	30.9	30.4	10.5	17.8	2.4	7.9
	要支援2	569	39.0	28.1	6.7	15.3	1.8	9.1
	要介護1	505	37.6	29.3	9.9	16.4	2.4	4.4
	要介護2	488	41.4	29.1	4.5	16.6	1.2	7.2
	要介護3	233	45.1	27.9	6.4	16.3	1.3	3.0
	要介護4	254	41.3	24.4	8.3	18.9	3.5	3.5
	要介護5	160	38.1	20.0	6.3	23.1	3.1	9.4
中学校区	東山	285	34.0	33.0	9.1	15.8	2.1	6.0
	安城北	526	38.6	25.5	8.0	17.9	1.1	8.9
	篠目	278	35.3	31.7	10.1	13.3	3.6	6.1
	安祥	322	35.4	30.7	8.7	17.7	1.6	5.9
	安城南	467	34.7	32.1	7.3	16.5	2.4	7.1
	安城西	410	42.9	25.4	7.6	16.6	1.5	6.1
	明祥	237	38.8	23.6	4.2	21.9	3.4	8.0
	桜井	415	42.2	25.5	8.0	15.7	2.4	6.3
世帯	ひとり暮らし	487	19.1	36.1	12.9	20.9	3.5	7.4
	高齢夫婦世帯	650	35.4	29.2	7.4	18.8	1.8	7.4
	他夫婦世帯	76	35.5	27.6	13.2	14.5	3.9	5.3
	子との2世帯	1,091	47.5	25.3	6.0	13.6	1.3	6.4
	その他	565	41.2	27.3	6.5	17.9	2.1	5.0

② 人生の最期について

■ あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。（○は1つ）

件数=3,015

「自宅」が55.3%と最も多く、次いで「わからない」が24.0%、「病院」が11.3%となっています。



● 年齢・要介護度別

年齢・要介護度別でみると、すべてで「自宅」の割合が最も高くなっています。

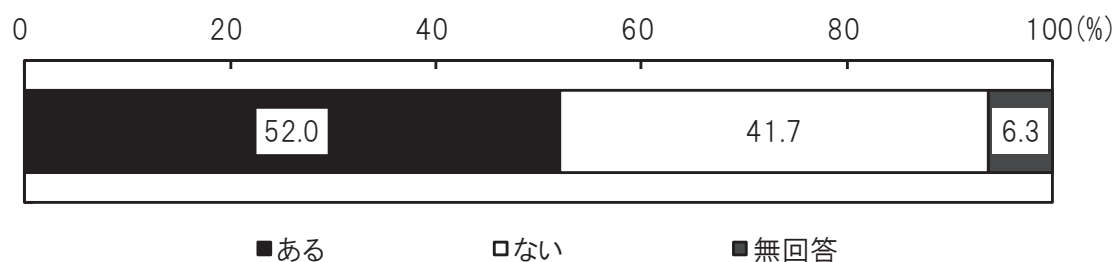
		(調 件 査 — 数)	自 宅	病 院	介 護 施 設	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
年 齢	40～64歳	95	45.3	8.4	5.3	2.1	35.8	3.2
	65～69歳	151	47.0	15.2	2.0	0.0	32.5	3.3
	70～74歳	254	55.5	9.8	3.1	0.8	25.6	5.1
	75～79歳	444	52.7	14.0	5.6	1.4	23.2	3.2
	80～84歳	694	54.9	12.5	4.6	0.6	23.3	4.0
	85～89歳	748	54.7	11.0	4.4	0.4	25.3	4.3
	90歳以上	605	62.3	8.3	5.3	0.7	19.0	4.5
要 介 護 度	要支援1	657	52.2	15.5	5.6	0.6	21.8	4.3
	要支援2	569	54.0	13.7	5.1	0.7	22.7	3.9
	要介護1	505	53.1	8.9	3.6	0.6	30.9	3.0
	要介護2	488	60.2	9.8	2.3	0.2	22.7	4.7
	要介護3	233	54.1	9.9	6.9	0.9	24.9	3.4
	要介護4	254	57.1	7.9	5.9	1.6	24.8	2.8
	要介護5	160	56.3	8.8	5.0	1.9	23.1	5.0

③ 人生の最終段階における医療・介護について

■ あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。(○は1つ)

件数=3,015

「ある」が52.0%、「ない」が41.7%となっています。



● 年齢・要介護度別

年齢別でみると、40～64歳で「ない」の割合が他と比べて高くなっています。要介護度別でみると、要支援1・2で「ある」の割合が他と比べてやや高くなっています。

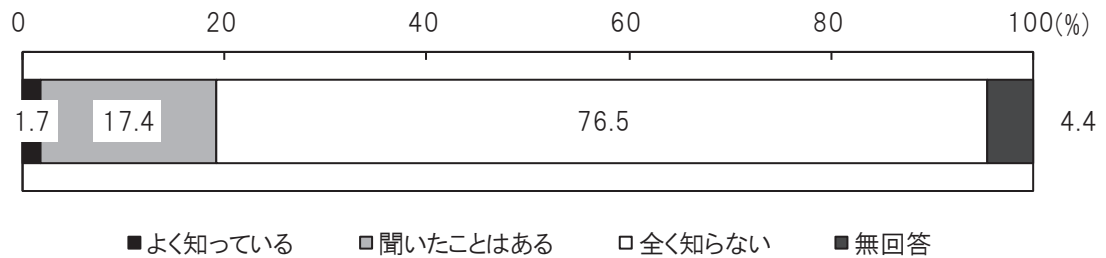
		（調 件 査 ） 数	あ る	な い	無 回 答
		(%)			
年 齢	40～64歳	95	43.2	55.8	1.1
	65～69歳	151	49.7	47.7	2.6
	70～74歳	254	50.4	41.7	7.9
	75～79歳	444	50.7	43.0	6.3
	80～84歳	694	56.3	37.5	6.2
	85～89歳	748	52.9	40.1	7.0
	90歳以上	605	49.4	44.6	6.0
要 介 護 度	要支援1	657	58.3	34.1	7.6
	要支援2	569	56.1	38.3	5.6
	要介護1	505	44.4	51.3	4.4
	要介護2	488	49.2	45.5	5.3
	要介護3	233	45.1	50.6	4.3
	要介護4	254	53.1	42.1	4.7
	要介護5	160	53.1	36.9	10.0

④ アドバンス・ケア・プランニングの認知度

■ あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。（○は1つ）

件数=3,015

「全く知らない」が76.5%と最も多くなっています。「聞いたことはある」が17.4%です。



● 年齢・要介護度別

年齢・要介護度別でも、すべてで「全く知らない」の割合が最も高くなっています。

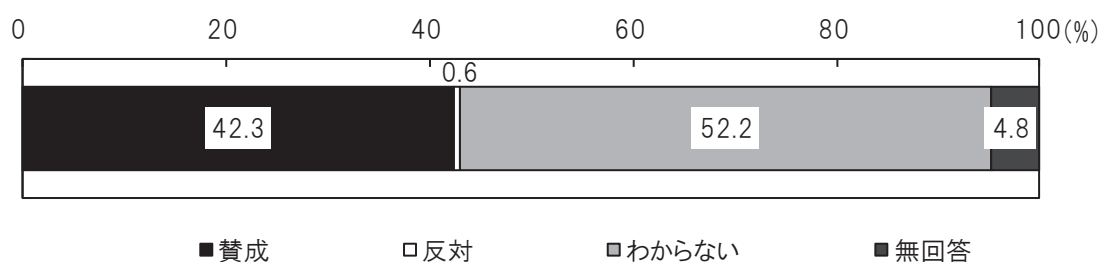
		調査数 (件)	よく 知 つ て い る	聞 い た こ と は あ る	全 く 知 ら な い	無 回 答
		(%)				
年 齢	40～64歳	95	1.1	16.8	81.1	1.1
	65～69歳	151	4.0	22.5	72.2	1.3
	70～74歳	254	1.2	18.9	75.2	4.7
	75～79歳	444	1.8	19.4	74.3	4.5
	80～84歳	694	2.3	19.7	72.9	5.0
	85～89歳	748	1.6	15.9	77.1	5.3
	90歳以上	605	1.0	13.6	82.5	3.0
要 介 護 度	要支援1	657	1.4	20.5	72.8	5.3
	要支援2	569	2.8	19.9	72.9	4.4
	要介護1	505	0.6	13.1	84.0	2.4
	要介護2	488	2.0	17.2	77.0	3.7
	要介護3	233	0.9	13.7	83.7	1.7
	要介護4	254	1.6	18.1	76.4	3.9
	要介護5	160	3.1	16.9	73.1	6.9

⑤ 人生の最終段階の医療・療養についての話し合い

■ 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。（○は1つ）

件数=3,015

「わからない」が52.2%と最も多く、次いで「賛成」が42.3%となっています。



●年齢・要介護度別

年齢別でみると、65～69歳で「賛成」の割合が他と比べて高くなっています。要介護度別でみると、要介護1・3で「わからない」の割合が他と比べて高くなっています。

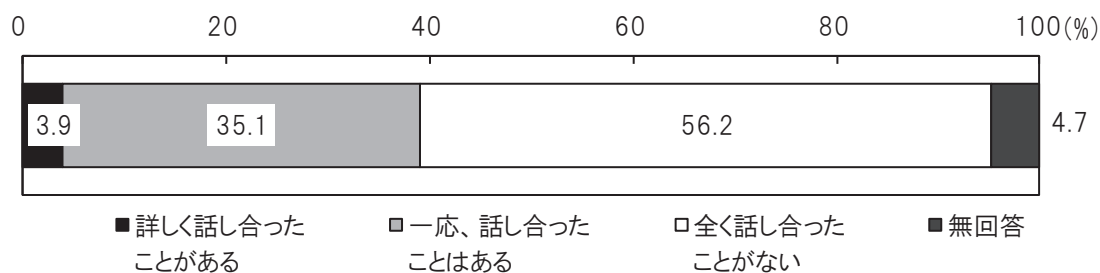
		調査数 (件)	賛成	反対	わからない	無回答
	(%)					
年齢	40～64歳	95	47.4	0.0	51.6	1.1
	65～69歳	151	55.6	0.0	44.4	0.0
	70～74歳	254	42.9	0.8	51.6	4.7
	75～79歳	444	45.0	0.5	49.5	5.0
	80～84歳	694	42.9	0.7	50.9	5.5
	85～89歳	748	36.8	0.5	56.4	6.3
	90歳以上	605	42.6	1.0	52.9	3.5
要介護度	要支援1	657	47.5	0.9	45.7	5.9
	要支援2	569	46.4	0.7	47.5	5.4
	要介護1	505	37.2	0.2	60.0	2.6
	要介護2	488	40.8	0.2	55.1	3.9
	要介護3	233	36.1	0.9	60.5	2.6
	要介護4	254	46.1	0.8	49.6	3.5
	要介護5	160	41.9	0.6	49.4	8.1

⑥ 人生の最終段階の医療・療養について家族や医療介護関係者との話し合い

■ 人生の最終段階において、受たい医療・介護、受たくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

件数=3,015

「全く話し合ったことがない」が 56.2%と最も多く、次いで「一応、話し合ったことはある」が 35.1%となっています。



● 年齢・要介護度別

年齢別でみると、40～64歳・65～69歳で「全く話し合ったことがない」の割合が特に高くなっています。

		調査数 (件)	こ と し が く あ 話 し 合 っ た	こ 一 と 応 は あ 話 し 合 っ た	と 全 が く な 話 い し 合 っ た こ	無 回 答
		(%)				
年 齢	40～64歳	95	2.1	26.3	69.5	2.1
	65～69歳	151	4.0	24.5	70.2	1.3
	70～74歳	254	3.9	37.8	53.9	4.3
	75～79歳	444	4.3	37.6	53.4	4.7
	80～84歳	694	5.3	35.0	54.5	5.2
	85～89歳	748	2.8	35.0	56.8	5.3
	90歳以上	605	4.0	36.9	54.9	4.3
要 介 護 度	要支援1	657	4.3	35.3	54.5	5.9
	要支援2	569	4.7	37.1	54.1	4.0
	要介護1	505	1.4	33.3	63.0	2.4
	要介護2	488	3.7	35.9	56.6	3.9
	要介護3	233	3.9	34.3	58.8	3.0
	要介護4	254	3.5	39.0	52.8	4.7
	要介護5	160	9.4	30.6	51.3	8.8

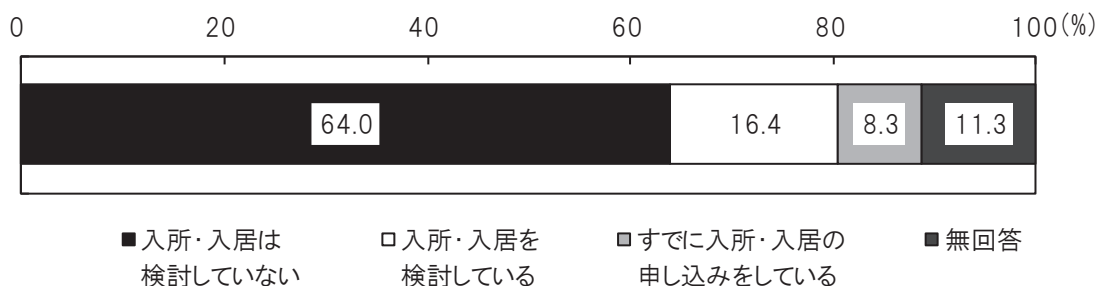
(6) 施設入所について

① 施設等の入居・入所の検討状況

■ 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（○は1つ）

件数=3,015

「入所・入居は検討していない」が64.0%と最も多くなっています。「入所・入居を検討している」が16.4%「すでに入所・入居の申し込みをしている」が8.3%です。



●年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要介護度が上がるにつれて「すでに入所・入居の申し込みをしている」の割合が増加しています。

		調査数 (件)	入所・入居は 検討して いない (%)	入所・入居を 検討して いる (%)	すでに入所・入居 の申し込みをして いる (%)	無回答 (%)
年齢	40～64歳	95	84.2	2.1	8.4	5.3
	65～69歳	151	75.5	15.9	6.0	2.6
	70～74歳	254	71.7	11.8	5.9	10.6
	75～79歳	444	62.2	17.1	7.9	12.8
	80～84歳	694	60.8	17.6	8.2	13.4
	85～89歳	748	61.1	17.6	9.1	12.2
	90歳以上	605	63.3	17.5	9.6	9.6
要介護度	要支援1	657	69.1	14.8	2.3	13.9
	要支援2	569	73.3	12.5	3.2	11.1
	要介護1	505	64.4	21.0	6.7	7.9
	要介護2	488	64.1	18.6	7.6	9.6
	要介護3	233	55.4	20.2	16.7	7.7
	要介護4	254	48.0	18.1	22.4	11.4
	要介護5	160	45.0	13.8	28.8	12.5

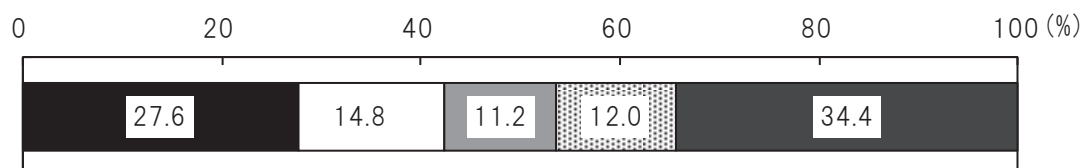
② 申し込みから現在まで、施設に入所・入居していない理由

※施設等へ「すでに入所・入居の申し込みをしている」と回答した人対象

■ 申し込みから現在まで、施設に入所・入居していないのは、どういった理由ですか。（○は1つ）

件数=250

「申し込みをした施設が満員で、現在は待機中であるため」が 27.6%、「申し込みはしたが今のところ自宅での生活を続けられるので、まだ施設に入る必要がないため」が 14.8%となっています。



- 申し込みをした施設が満員で、現在は待機中であるため
- 申し込みはしたが今のところ自宅での生活を続けられるので、まだ施設に入る必要がないため
- ▣ 申し込みをした直後で、入所・入居の準備中であるため
- ▤ その他
- 無回答

●年齢・要介護度別

要介護度別でみると、要介護3で「申し込みをした施設が満員で、現在は待機中であるため」の割合が他と比べてやや高くなっています。

		調査数 (件)	で申し 現込 はを 待し 機た 中施 で設 あが る満 た員 め	いで自 た、宅 めま だの 施生 設活 にを 入続 るけ 必ら 要れ がる なの	所申し 入込 居の を準 し備 た中 直後 であ る、 た入 め	その他	無 回 答
	(%)						
年 齢	40～64歳	8	12.5	25.0	0.0	12.5	50.0
	65～69歳	9	11.1	44.4	0.0	0.0	44.4
	70～74歳	15	13.3	20.0	13.3	6.7	46.7
	75～79歳	35	34.3	17.1	11.4	5.7	31.4
	80～84歳	57	26.3	12.3	15.8	10.5	35.1
	85～89歳	68	30.9	13.2	11.8	17.6	26.5
	90歳以上	58	29.3	10.3	8.6	13.8	37.9
要 介 護 度	要支援1	15	6.7	20.0	13.3	0.0	60.0
	要支援2	18	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2
	要介護1	34	29.4	5.9	14.7	5.9	44.1
	要介護2	37	10.8	27.0	10.8	10.8	40.5
	要介護3	39	38.5	10.3	10.3	7.7	33.3
	要介護4	57	29.8	14.0	8.8	17.5	29.8
	要介護5	46	34.8	17.4	10.9	10.9	26.1

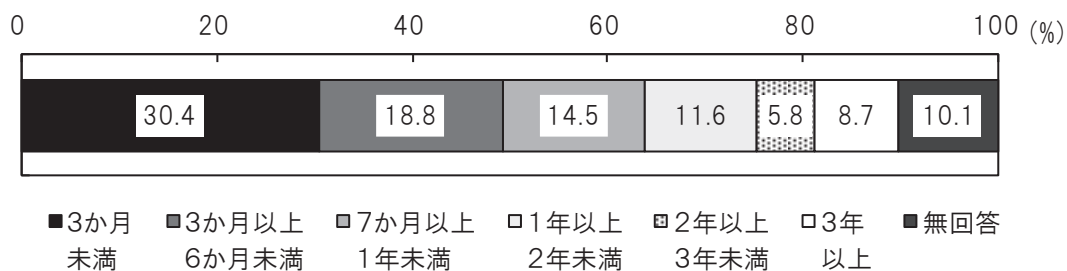
③ 施設への入所・入居申し込みをしてからの期間

※申し込みをした施設が満員で、現在は待機中と回答した人対象

■ 施設への入所・入居申し込みをしてから、どれくらいの期間が経ちましたか。
また、申し込みをした施設の名称がわかれば、ご記入ください。(○は1つ)

件数=69

「3か月未満」が30.4%と最も多く、次いで「3か月以上6か月未満」が18.8%、「7か月以上1年未満」が14.5%となっています。なお、「3年以上」が8.7%となっています。



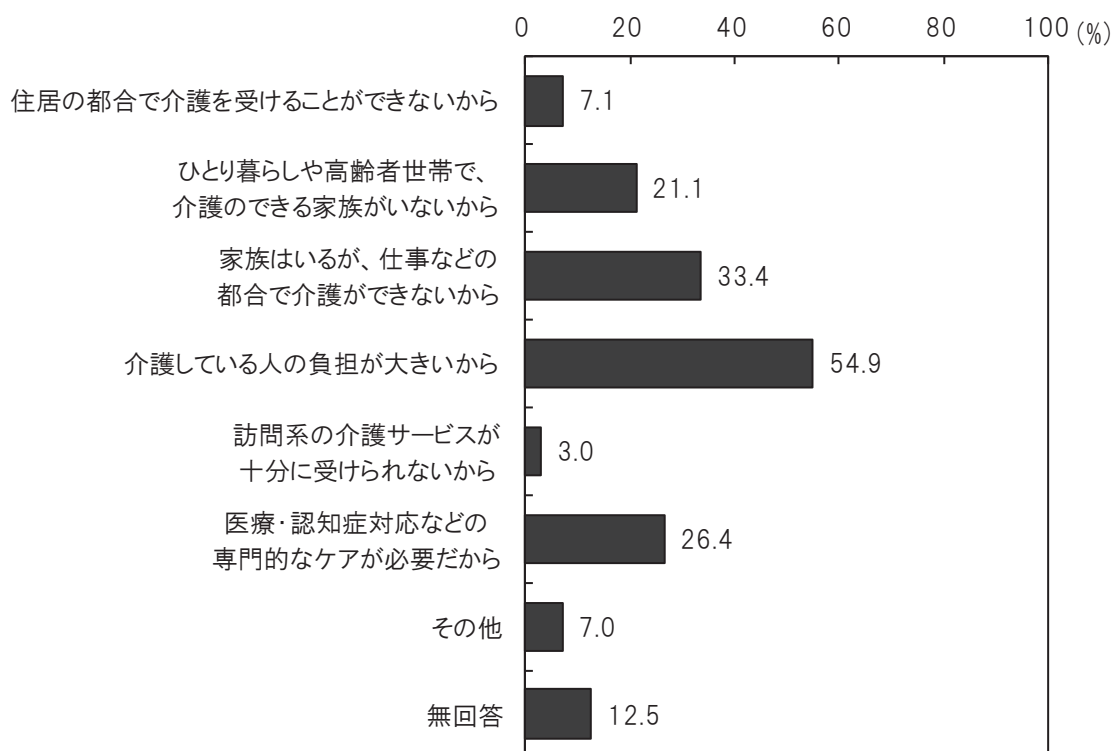
④ 施設等の入居・入所の検討、申し込みをしている理由

※施設等の入居・入所を検討中または申込済と回答した人対象

■ 施設への入所を検討、入所の申し込みをしている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

件数＝745

「介護している人の負担が大きいから」が 54.9%と最も多く、次いで「家族はいるが、仕事などの都合で介護ができないから」が 33.4%、「医療・認知症対応などの専門的なケアが必要だから」が 26.4%となっています。



●年齢・要介護度・世帯別

要介護度別でみると、要介護1～4で「介護している人の負担が大きいから」の割合が特に高くなっています。世帯別では、ひとり暮らしで「ひとり暮らしや高齢者世帯で、介護のできる家族がいないから」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	同居の都合で介護を受ける ことができないから	ひとり暮らしや高齢者が世帯 で介護のできる家族がい ないから	家族はいるが、仕事などの 都合で介護ができないから	介護している人の負担が大 きいから	訪問系の介護サービスが十 分に受けられないから	医療・認知症対応などの専 門的なケアが必要だから	その他	無回答
		(%)								
年齢	40～64歳	10	10.0	20.0	10.0	40.0	0.0	30.0	0.0	40.0
	65～69歳	33	12.1	27.3	18.2	48.5	6.1	36.4	3.0	12.1
	70～74歳	45	2.2	22.2	31.1	51.1	6.7	33.3	6.7	11.1
	75～79歳	111	6.3	26.1	33.3	53.2	4.5	22.5	8.1	11.7
	80～84歳	179	7.3	24.0	33.5	49.7	1.7	28.5	5.6	15.6
	85～89歳	200	7.0	20.0	39.5	56.5	3.0	24.5	7.0	12.5
	90歳以上	164	7.3	14.0	31.1	63.4	1.2	25.6	9.1	8.5
要介護度	要支援1	112	7.1	28.6	38.4	36.6	5.4	14.3	3.6	17.9
	要支援2	89	7.9	30.3	40.4	46.1	2.2	18.0	4.5	13.5
	要介護1	140	5.7	24.3	35.0	60.7	1.4	37.1	10.7	6.4
	要介護2	128	5.5	21.1	33.6	60.2	3.9	28.1	3.1	9.4
	要介護3	86	5.8	10.5	22.1	72.1	2.3	25.6	16.3	11.6
	要介護4	103	10.7	14.6	31.1	65.0	1.9	32.0	3.9	10.7
	要介護5	68	2.9	14.7	30.9	45.6	2.9	26.5	8.8	20.6
世帯	ひとり暮らし	141	9.2	56.7	29.8	33.3	2.1	14.9	5.7	14.2
	高齢夫婦世帯	176	4.5	26.7	21.0	59.1	4.0	29.0	8.5	11.4
	他夫婦世帯	16	18.8	12.5	43.8	62.5	6.3	43.8	6.3	18.8
	子との2世帯	237	6.8	4.2	43.0	62.9	3.4	30.8	4.6	11.4
	その他	152	6.6	9.2	36.2	61.8	1.3	26.3	10.5	10.5

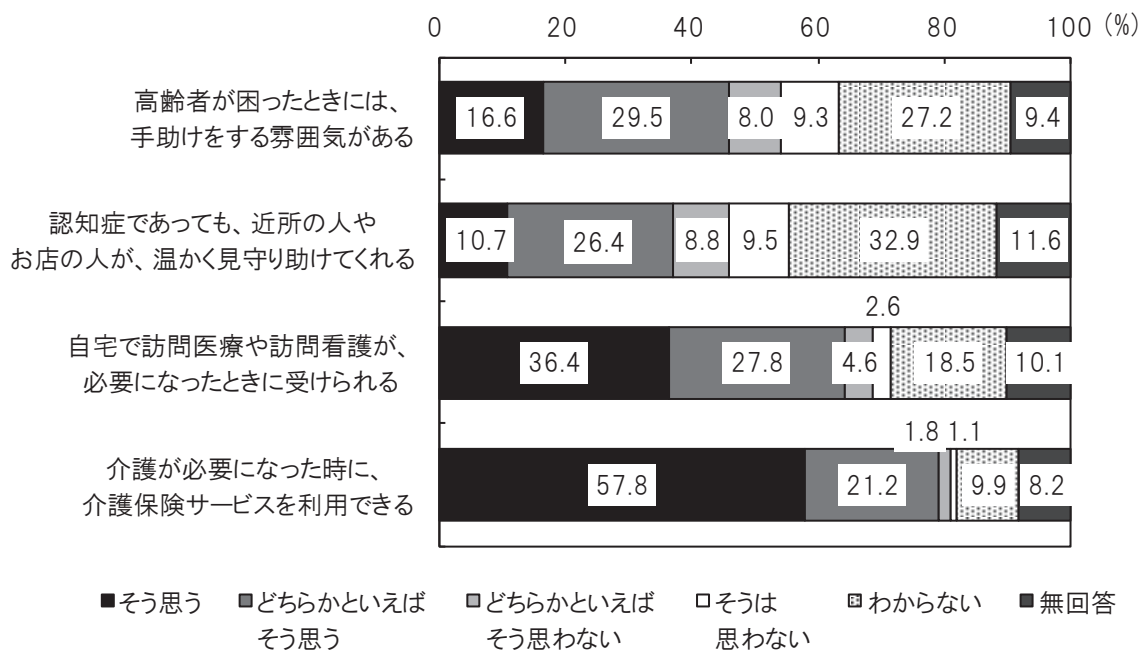
（7）高齢社会への対応について

① 地域について

■ あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか。（それぞれ○は1つ）

件数=3,015

最も多いものをみると、「高齢者が困ったときには、手助けをする雰囲気がある」は「どちらかといえばそう思う」が29.5%、「認知症であっても、近所の人やお店の人が、温かく見守り助けてくれる」は「わからない」が32.9%、「自宅で訪問医療や訪問看護が、必要になったときに受けられる」は「そう思う」が36.4%、「介護が必要になった時に、介護保険サービスを利用できる」は「そう思う」が57.8%となっています。



●年齢・要介護度・中学校区別

「高齢者が困ったときには、手助けをする雰囲気がある」について、中学校区別では桜井で「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。「自宅で訪問医療や訪問看護が、必要になったときに受けられる」について、要介護4・5で「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。

【「そう思う」の割合】

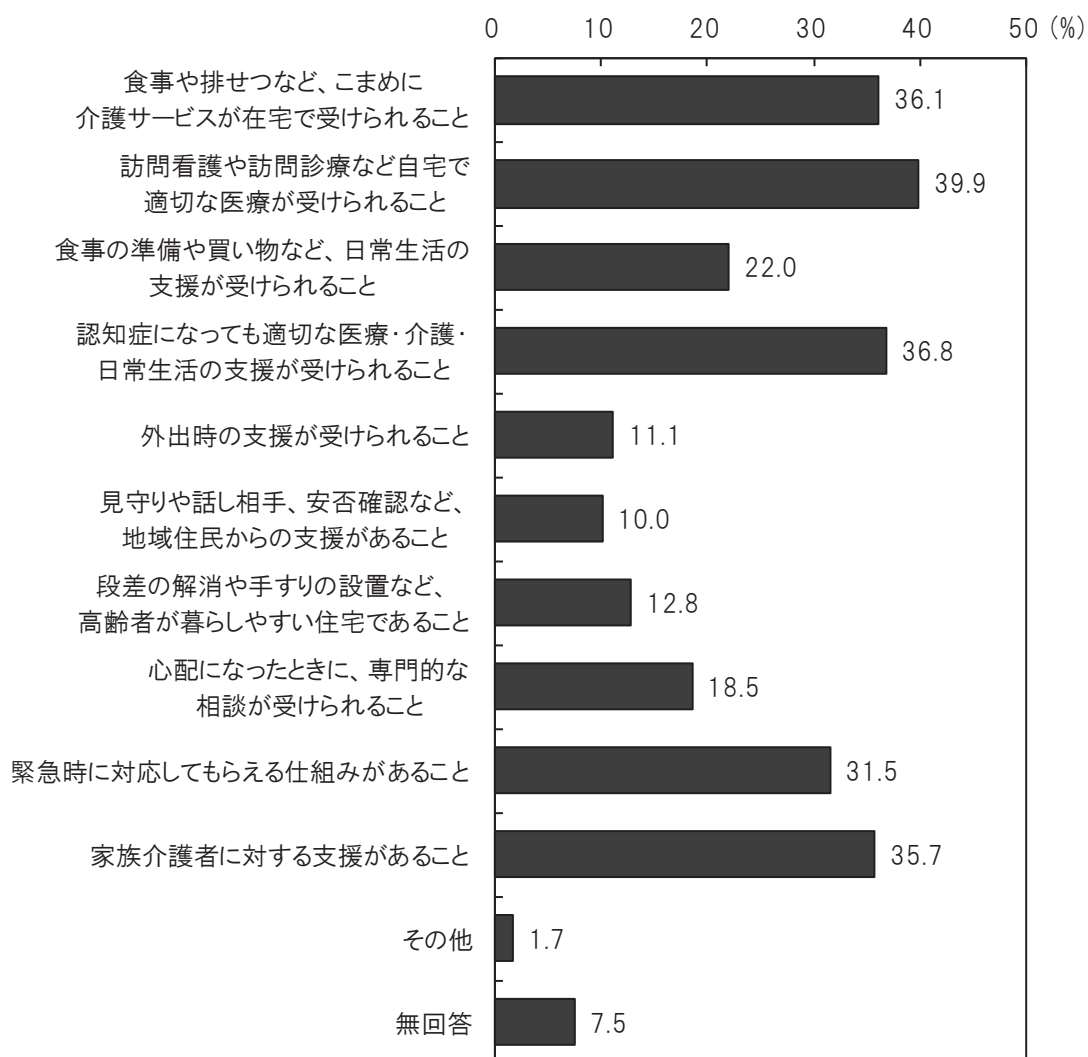
		調査数 (件)	手高 助齢 け者 がが す困 るつ 雰た 囲と 気き がに あは る、	守人認 りや知 助お症 け店であ く人つ れがて る、も 温、か 近く所 見の	けが自 ら、宅 れ必で る要訪 に問 な医 つ療 たや と訪 き問 に看 受護	介介 護護 保が 険必 サ要 ーに ビな スつ をた 利用 にで、
	(%)					
年 齢	40～64歳	95	6.3	6.3	32.6	54.7
	65～69歳	151	19.2	11.9	45.7	63.6
	70～74歳	254	12.6	6.7	38.2	57.1
	75～79歳	444	13.5	11.5	37.6	59.5
	80～84歳	694	20.0	11.2	34.3	56.6
	85～89歳	748	15.6	10.3	32.6	54.0
	90歳以上	605	18.7	12.6	40.7	62.5
要 介 護 度	要支援1	657	19.3	10.7	34.4	56.2
	要支援2	569	15.6	8.3	31.8	51.1
	要介護1	505	12.9	12.5	32.5	58.0
	要介護2	488	18.0	11.3	38.1	62.9
	要介護3	233	15.0	9.4	43.8	65.7
	要介護4	254	17.3	11.8	46.1	64.6
	要介護5	160	15.6	11.9	51.3	65.6
中 学 校 区	東山	285	12.6	9.8	31.2	55.4
	安城北	526	19.2	8.6	36.9	58.2
	篠目	278	14.0	8.3	38.8	58.3
	安祥	322	15.5	10.6	37.9	60.2
	安城南	467	15.4	11.1	37.9	57.8
	安城西	410	14.4	11.0	37.6	57.8
	明祥	237	13.9	11.8	32.9	55.7
	桜井	415	22.4	14.9	37.3	60.0

② 地域で暮らし続けるために必要なこと

■ 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。（○は3つまで）

件数=3,015

「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」（39.9%）、「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」（36.8%）、「食事や排せつなど、こまめに介護サービスが在宅で受けられること」（36.1%）、「家族介護者に対する支援があること」（35.7%）への回答が多くみられます。



●年齢・要介護度・世帯別

要介護度別でみると、要介護１で「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」、要介護３で「家族介護者に対する支援があること」、要介護５で「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」の割合が他と比べて高くなっています。世帯別では、ひとり暮らしで「食事の準備や買い物など、日常生活の支援が受けられること」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	食事や排せつなど、こまめに介護	訪問看護や訪問診療など自宅で適	食事の準備や買い物など、日常生活	認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること	外出時の支援が受けられること	とど、地域住民からの支援があること	見守りや話し相手の安否確認など、高年齢者が暮らしやすい住宅であること	段差の解消や手すりの設置など、談配に受けられること、専門的な相談	緊急時に対応してもらええる仕組みがあること
(%)											
年齢	40～64歳	95	35.8	30.5	33.7	27.4	16.8	7.4	23.2	13.7	42.1
	65～69歳	151	35.8	43.0	23.2	33.1	15.9	15.2	17.2	19.2	34.4
	70～74歳	254	34.3	40.6	27.6	32.7	15.0	8.7	10.2	22.0	33.9
	75～79歳	444	33.6	37.6	23.9	34.9	10.4	11.0	15.3	22.1	28.8
	80～84歳	694	37.2	35.9	20.3	38.6	13.1	9.4	11.5	18.6	30.7
	85～89歳	748	36.9	39.4	22.2	38.4	10.0	10.8	12.4	16.4	31.7
	90歳以上	605	37.4	47.4	17.7	38.3	7.4	9.1	11.4	16.9	30.9
要介護度	要支援1	657	32.9	38.4	25.7	34.9	12.2	12.5	12.5	22.1	32.1
	要支援2	569	36.0	40.1	22.8	29.0	18.3	9.7	14.2	17.4	29.0
	要介護1	505	34.7	33.5	25.9	53.1	8.5	11.7	10.9	21.2	32.1
	要介護2	488	39.8	43.2	20.1	36.5	7.6	8.8	14.1	13.7	30.7
	要介護3	233	37.3	45.5	17.2	34.3	8.2	9.0	12.9	14.2	34.3
	要介護4	254	44.5	42.5	15.7	36.6	7.1	6.3	14.2	18.9	35.8
	要介護5	160	41.3	52.5	17.5	30.6	10.0	8.1	7.5	11.9	30.6
世帯	ひとり暮らし	487	36.3	35.3	36.3	32.9	15.6	17.2	10.3	19.5	31.4
	高齢夫婦世帯	650	39.2	40.5	24.9	35.4	10.8	6.6	13.4	19.8	27.1
	他夫婦世帯	76	43.4	36.8	31.6	26.3	6.6	7.9	22.4	11.8	26.3
	子との2世帯	1,091	37.9	44.5	16.7	39.0	11.1	9.1	14.3	16.5	31.2
	その他	565	31.5	37.7	17.2	40.2	9.6	10.8	10.8	18.6	38.2

		調査数 (件)	家族 支援が あるに 対す	そ の 他	無 回 答
		(%)			
年 齢	40～64歳	95	33.7	0.0	5.3
	65～69歳	151	32.5	0.7	2.6
	70～74歳	254	34.3	3.5	8.7
	75～79歳	444	37.6	2.0	6.8
	80～84歳	694	34.1	1.6	8.2
	85～89歳	748	36.0	1.3	7.4
	90歳以上	605	37.9	1.7	7.9
要 介 護 度	要支援1	657	32.3	1.8	6.4
	要支援2	569	32.9	1.2	7.9
	要介護1	505	35.4	1.6	5.5
	要介護2	488	37.1	1.6	8.8
	要介護3	233	46.8	1.7	3.9
	要介護4	254	42.9	2.8	5.9
	要介護5	160	41.3	1.3	11.3
世 帯	ひとり暮らし	487	19.9	2.5	8.4
	高齢夫婦世帯	650	34.9	1.8	7.8
	他夫婦世帯	76	40.8	2.6	5.3
	子との2世帯	1,091	40.8	1.1	5.8
	その他	565	41.4	1.4	5.8

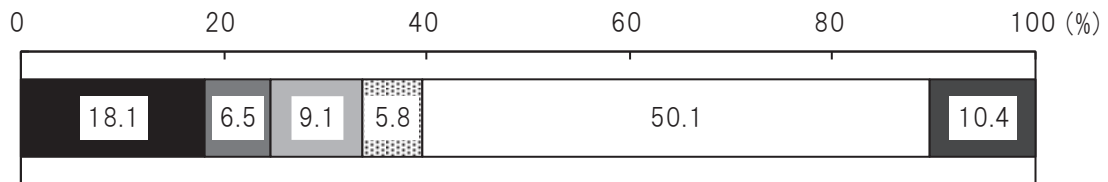
(8) 家族介護について

① 家族・親族による介護

■ ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいですか。(○は1つ)

件数=3,015

「ほぼ毎日ある」が50.1%と最も多く、次いで「ない」が18.1%となっています。



■ ない ■ 週に1日より少ない ■ 週に1～2日ある ■ 週に3～4日ある ■ ほぼ毎日ある ■ 無回答

● 年齢・要介護度・世帯別

要介護度別でみると、要支援1で「ない」の割合が他と比べて高くなっています。世帯別では、ひとり暮らしで「ほぼ毎日がある」の割合が他と比べて低くなっています。

		調査数 (件)	ない	週に 1より 少ない	週に 1 ～ 2 日	週に 3 ～ 4 日	ほぼ 毎日 ある	無 回 答
	(%)							
年 齢	40～64歳	95	21.1	7.4	9.5	1.1	52.6	8.4
	65～69歳	151	20.5	6.0	6.6	3.3	55.0	8.6
	70～74歳	254	16.1	6.7	10.2	5.5	52.8	8.7
	75～79歳	444	22.5	6.5	8.1	6.1	47.1	9.7
	80～84歳	694	21.8	7.5	10.1	5.2	42.4	13.1
	85～89歳	748	18.6	7.1	11.1	6.1	46.8	10.3
	90歳以上	605	9.6	4.0	6.4	7.6	63.6	8.8
要 介 護 度	要支援1	657	32.9	8.1	11.7	4.3	26.3	16.7
	要支援2	569	19.5	9.7	12.5	5.8	40.9	11.6
	要介護1	505	10.1	5.5	10.5	7.9	60.4	5.5
	要介護2	488	9.6	4.7	6.1	6.1	66.8	6.6
	要介護3	233	6.0	3.9	4.3	4.7	76.4	4.7
	要介護4	254	11.0	3.5	5.9	5.9	66.1	7.5
	要介護5	160	13.1	4.4	5.0	5.6	61.9	10.0
世 帯	ひとり暮らし	487	27.7	10.5	18.3	8.4	19.5	15.6
	高齢夫婦世帯	650	19.8	6.6	9.1	6.5	47.1	10.9
	他夫婦世帯	76	15.8	7.9	6.6	7.9	48.7	13.2
	子との2世帯	1,091	13.4	4.4	6.3	4.2	64.0	7.7
	その他	565	15.9	5.8	7.1	5.5	58.9	6.7

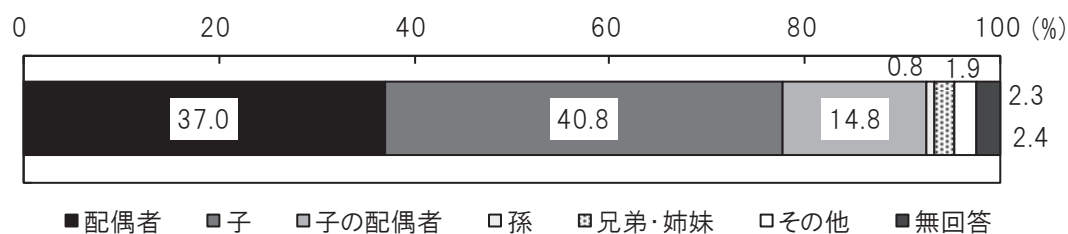
② 主な家族介護者

※家族等の介護を受けている人（前問で「ない」「無回答」以外の人）対象

■ 日常、ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。（○は1つ）

件数=2,155

「子」が40.8%、「配偶者」が37.0%、「子の配偶者」が14.8%となっています。



●年齢・要介護度別

年齢別でみると、85歳未満で「配偶者」、85歳以上で「子」の割合が最も高くなっています。要介護度別でみると、要介護4・5で「配偶者」の割合が最も高くなっています。

		(調査数)	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
	(%)								
年齢	40～64歳	67	65.7	7.5	4.5	0.0	7.5	11.9	3.0
	65～69歳	107	65.4	20.6	2.8	0.0	5.6	5.6	0.0
	70～74歳	191	71.2	16.2	3.1	0.0	3.1	3.1	3.1
	75～79歳	301	60.5	27.9	5.3	0.7	2.0	1.7	2.0
	80～84歳	452	44.2	38.9	9.5	1.1	2.0	1.5	2.7
	85～89歳	532	21.2	55.1	17.7	0.8	0.8	1.3	3.2
	90歳以上	494	9.7	53.4	31.0	1.2	0.8	2.0	1.8
要介護度	要支援1	331	31.1	45.9	13.0	1.2	2.7	2.1	3.9
	要支援2	392	36.5	45.4	11.5	0.5	1.3	2.3	2.6
	要介護1	426	29.6	46.2	17.1	0.9	2.1	2.6	1.4
	要介護2	409	39.1	33.0	19.8	1.0	1.5	2.9	2.7
	要介護3	208	41.8	41.3	13.9	0.0	0.5	0.5	1.9
	要介護4	207	45.4	36.2	13.5	0.5	2.4	1.0	1.0
	要介護5	123	50.4	31.7	9.8	0.0	4.1	2.4	1.6

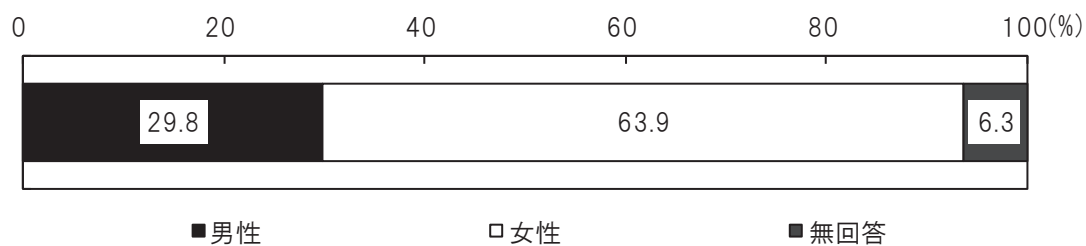
③ 主な介護者の性別

※家族等の介護を受けている人対象

■ 主に介護している方の性別について、お答えください。（それぞれ1つに○）

件数=2,155

「女性」が 63.9%、「男性」が 29.8%です。



●年齢・要介護度別

年齢別・要介護度別でみると、総じて「女性」の割合が「男性」より高くなっています。

		(調 件 査 数)	男 性	女 性	無 回 答
(%)					
年 齢	40～64歳	67	52.2	47.8	0.0
	65～69歳	107	35.5	61.7	2.8
	70～74歳	191	35.6	56.5	7.9
	75～79歳	301	32.9	60.5	6.6
	80～84歳	452	26.3	65.3	8.4
	85～89歳	532	26.3	67.1	6.6
	90歳以上	494	27.7	67.2	5.1
要 介 護 度	要支援1	331	29.0	61.0	10.0
	要支援2	392	32.1	62.2	5.6
	要介護1	426	28.2	66.4	5.4
	要介護2	409	27.4	66.5	6.1
	要介護3	208	31.7	64.9	3.4
	要介護4	207	32.4	63.3	4.3
	要介護5	123	26.8	66.7	6.5

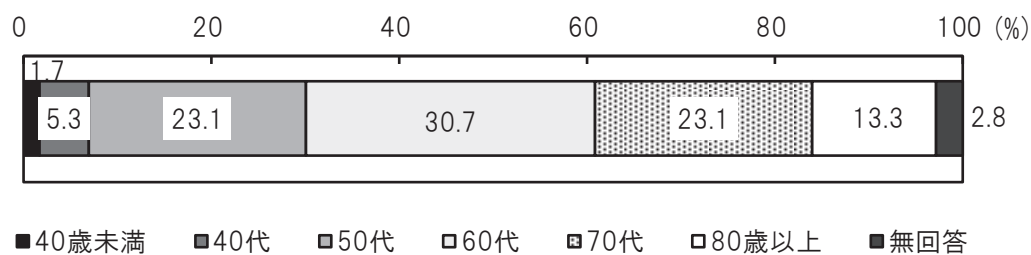
④ 主な介護者の年齢

※家族等の介護を受けている人対象

■ 主に介護している方の年齢について、お答えください。（それぞれ1つに○）

件数=2,155

「60代」が30.7%と最も多く、次いで「50代」が23.1%、「70代」が23.1%です。



●性別・要介護度別

性別でみると、女性は「50代」「60代」の割合が他と比べて高くなっています。要介護度別でみると、要介護4・5で「70代」の割合が他と比べて高くなっています。

	(%)	(調 件 査 数)	未 4 満 0 歳	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	以 上 8 0 歳	無 回 答
性別									
男性		772	1.8	4.4	14.8	21.6	36.0	18.8	2.6
女性		1,340	1.6	5.8	27.8	36.4	15.7	9.9	2.8
要 介 護 度									
要支援1		331	2.4	5.1	29.6	28.7	16.3	13.3	4.5
要支援2		392	2.6	5.4	25.8	31.6	18.9	12.2	3.6
要介護1		426	1.2	6.3	24.6	33.3	20.9	12.2	1.4
要介護2		409	1.7	4.2	19.3	33.0	25.2	15.4	1.2
要介護3		208	0.5	6.7	19.2	29.3	28.8	13.9	1.4
要介護4		207	0.5	4.3	19.3	30.9	31.9	11.1	1.9
要介護5		123	1.6	4.1	18.7	26.8	31.7	11.4	5.7

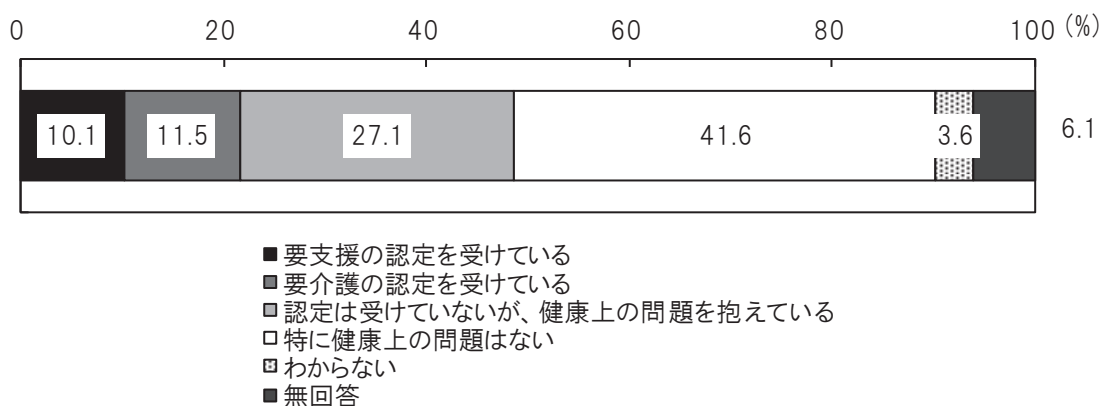
⑤ 主な介護者の健康状態

※家族等の介護をしている人対象

■ 主に介護している方の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

件数=2,155

「認定は受けていないが、健康上の問題を抱えている」が 27.1%、「要介護の認定を受けている」が 11.5%、「要支援の認定を受けている」が 10.1%となっています。



●介護者の年齢・要介護度別

介護者の年齢別では、70代・80歳以上で「認定は受けていないが、健康上の問題を抱えている」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	要支援の 認定を受けて	要介護の 認定を受けて	認定は受けていないが、 健康上の問題をい	特に健康上の 問題はない	わからない	無回答
	(%)							
介護者の 年齢	40歳未満	37	24.3	8.1	2.7	40.5	2.7	21.6
	40代	114	6.1	14.9	12.3	52.6	1.8	12.3
	50代	498	10.2	11.6	16.5	51.0	4.2	6.4
	60代	662	8.3	11.2	23.7	48.6	3.9	4.2
	70代	498	7.6	11.0	40.0	34.7	3.2	3.4
	80歳以上	286	16.8	11.5	41.6	20.3	3.8	5.9
要介護度	要支援1	331	21.1	2.4	18.7	42.0	2.4	13.3
	要支援2	392	21.2	4.6	23.5	37.2	5.1	8.4
	要介護1	426	2.3	21.4	26.5	43.4	3.1	3.3
	要介護2	409	5.1	15.9	29.8	42.1	4.4	2.7
	要介護3	208	3.8	12.5	33.2	42.8	3.8	3.8
	要介護4	207	2.4	10.6	34.3	46.9	1.9	3.9
	要介護5	123	4.9	11.4	33.3	43.9	3.3	3.3

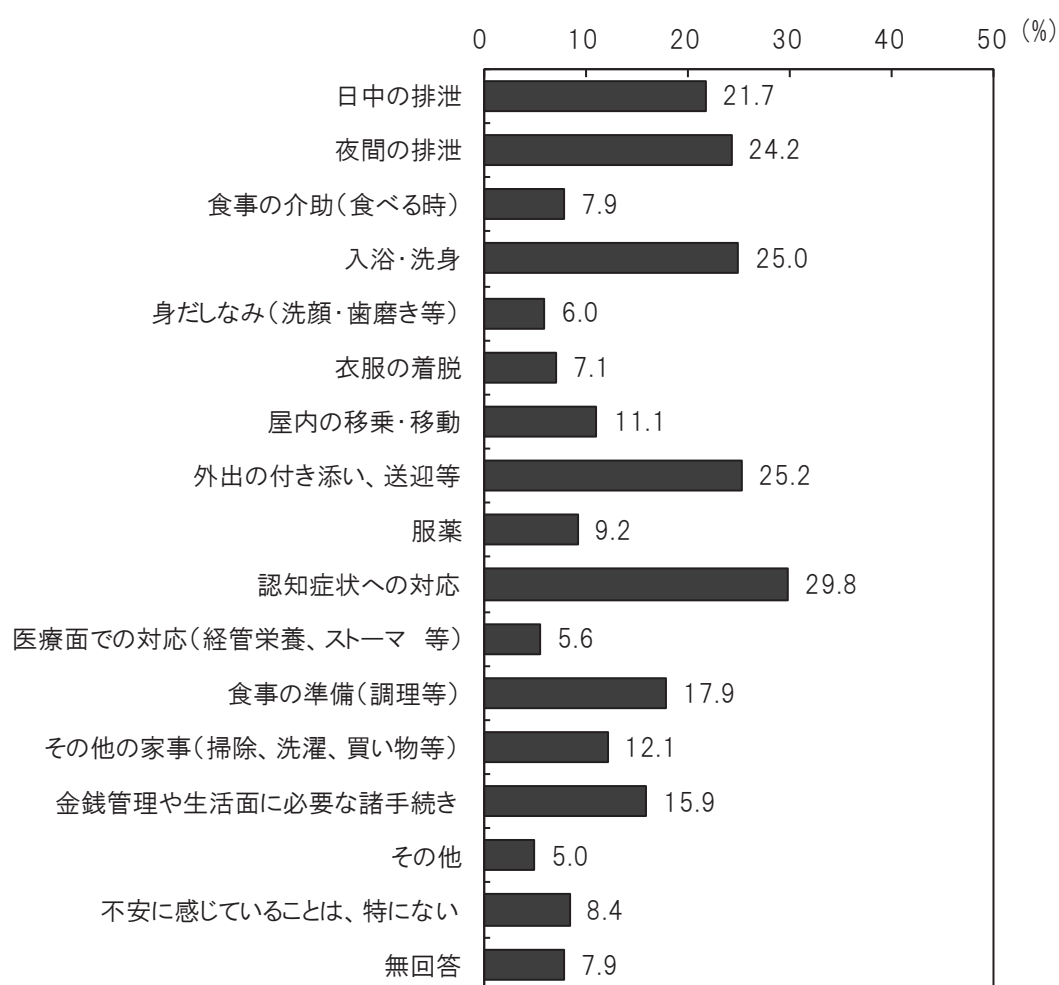
⑥ 主な介護者が不安を感じる介護内容

※家族等の介護をしている人対象

■ 現在の生活を継続していくにあたって、主に介護している方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。（〇は3つまで）

件数=2,155

「認知症状への対応」が 29.8%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 25.2%、「入浴・洗身」が 25.0%、「夜間の排泄」が 24.2%、「日中の排泄」が 21.7%となっています。



●介護者の年齢・要介護度別

介護者の年齢別でみると、40歳未満は「外出の付き添い、送迎等」、40代・50代は「認知症状への対応」の割合が他と比べて高くなっています。

要介護度別でみると、要支援1・2で「外出の付き添い、送迎等」、要介護1で「認知症状への対応」、要介護3で「日中の排泄」「夜間の排泄」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる)	入浴・洗身	身だしなみ (顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
	(%)										
介護者の年齢	40歳未満	37	8.1	5.4	2.7	18.9	10.8	2.7	13.5	35.1	10.8
	40代	114	24.6	24.6	6.1	19.3	5.3	5.3	11.4	17.5	12.3
	50代	498	25.9	22.1	7.8	21.3	6.4	4.0	10.8	23.3	7.2
	60代	662	23.4	26.7	7.3	26.4	6.2	5.9	12.1	24.6	8.5
	70代	498	16.5	25.3	8.0	28.1	5.8	11.4	10.8	30.1	9.6
	80歳以上	286	22.0	22.7	10.5	25.5	5.2	10.1	10.5	24.8	12.6
要介護度	要支援1	331	10.9	13.0	3.9	20.2	7.3	3.9	6.0	30.5	9.4
	要支援2	392	12.8	18.4	6.1	28.8	4.8	4.6	11.0	31.9	6.4
	要介護1	426	23.5	25.1	4.7	20.9	9.4	5.9	7.5	23.9	14.6
	要介護2	409	26.4	31.1	8.8	30.3	6.1	12.5	13.9	26.2	11.5
	要介護3	208	35.1	34.6	10.6	28.8	5.8	9.6	15.9	19.7	7.2
	要介護4	207	28.5	32.4	14.5	24.6	2.4	7.7	15.9	16.9	5.3
	要介護5	123	29.3	22.0	18.7	16.3	2.4	6.5	13.0	13.0	3.3

		調査数 (件)	認知症状への対応	ト(医療マ 経管栄養等)	食事の準備 (調理等)	除、洗 の濯、家 買(掃除 物)	金 必要 管理 諸手 続活 き面	その他	不安に 感じ てい ない	無回答
	(%)									
介護者の年齢	40歳未満	37	13.5	10.8	13.5	13.5	24.3	0.0	5.4	18.9
	40代	114	36.0	4.4	13.2	8.8	15.8	7.9	5.3	15.8
	50代	498	36.1	7.2	16.7	10.6	17.3	5.0	9.2	7.2
	60代	662	29.0	4.5	17.1	10.0	16.2	4.7	9.7	6.0
	70代	498	28.1	5.8	21.3	12.9	15.7	4.8	7.6	6.0
	80歳以上	286	25.2	4.9	18.9	17.8	14.0	4.9	8.4	7.3
要介護度	要支援1	331	27.8	3.3	18.7	16.9	16.3	3.9	11.8	15.1
	要支援2	392	12.2	5.9	18.1	15.3	16.3	3.6	12.2	10.7
	要介護1	426	50.2	4.0	21.4	12.9	20.9	6.1	5.2	3.8
	要介護2	409	30.6	3.9	16.4	10.8	14.2	3.9	6.1	4.9
	要介護3	208	37.5	6.3	15.4	6.7	13.5	4.3	4.3	5.3
	要介護4	207	24.2	8.7	14.5	5.8	12.6	9.7	6.8	5.3
	要介護5	123	22.8	15.4	15.4	8.9	13.0	7.3	14.6	5.7

（９）仕事と介護の両立について

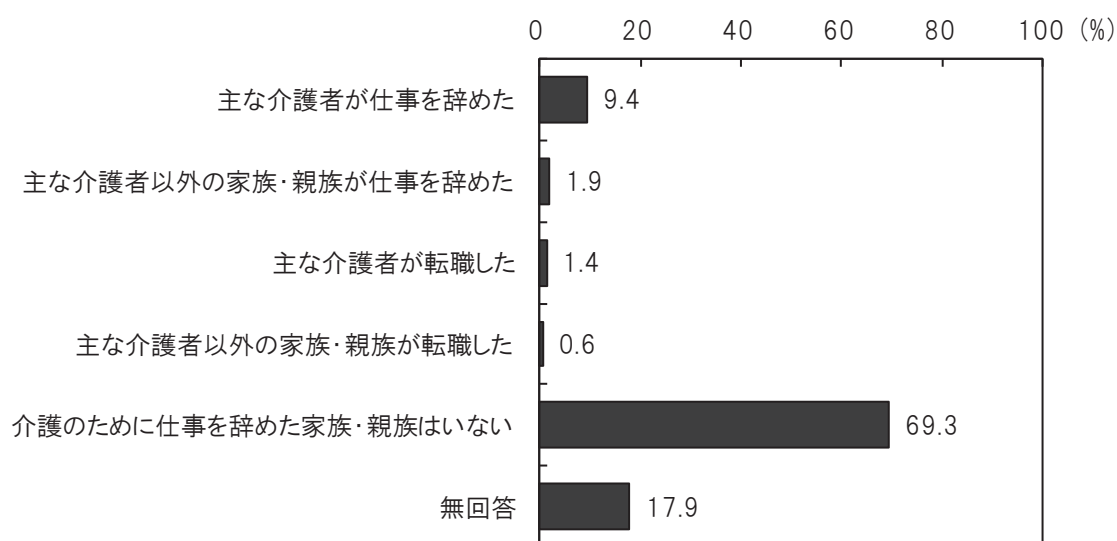
① 介護を理由に退職した家族・親族の有無

※家族等の介護を受けている人対象

■ ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか。

件数＝2,155

「主な介護者が仕事を辞めた」は9.4%となっています。



●要介護度別

要介護度別でみても、大きな違いはみられません。

		調査数 (件)	主な 介護 者が 仕事 を 辞 め た	主な 親 族 が 仕事 を 辞 め た	主な 介護 者が 転 職 し た	主な 親 族 が 転 職 し た	介護 のため に 家族 ・ 親 族 が 仕事 を 辞 め た	無 回 答
	(%)							
要 介 護 度	要支援1	331	9.4	1.8	0.6	0.3	69.2	19.0
	要支援2	392	8.7	1.0	1.8	0.8	70.9	17.9
	要介護1	426	11.3	1.6	1.2	0.5	74.2	11.7
	要介護2	409	7.6	3.4	1.2	0.5	66.3	21.5
	要介護3	208	8.2	1.0	2.4	1.4	70.7	16.8
	要介護4	207	10.6	3.4	1.4	0.5	69.1	15.9
	要介護5	123	11.4	0.8	2.4	0.0	65.0	20.3

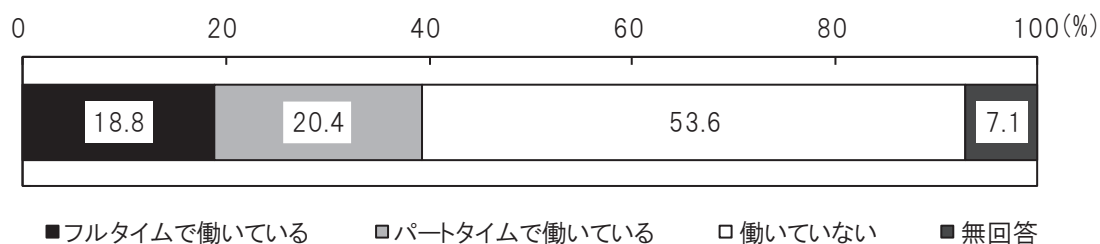
② 主な介護者の就労状況

※家族等の介護をしている人対象

■ 主に介護している方は、就労していますか。(○は1つ)

件数=2,155

「働いていない」が53.6%と最も多く、次いで「パートタイムで働いている」が20.4%、「フルタイムで働いている」が18.8%となっています。



●介護者の年齢・要介護度別

介護者の年齢別でみると、40代・50代で「フルタイムで働いている」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	フル タイム で働 い	パート タイム で働 い	働 い て い な い	無 回 答
	(%)					
介護者の 年齢	40歳未満	37	27.0	27.0	27.0	18.9
	40代	114	41.2	28.1	19.3	11.4
	50代	498	39.0	28.7	24.9	7.4
	60代	662	16.0	27.3	51.7	5.0
	70代	498	6.8	11.2	77.1	4.8
	80歳以上	286	2.1	4.2	86.0	7.7
要 介 護 度	要支援1	331	20.2	18.1	48.6	13.0
	要支援2	392	19.9	18.4	52.6	9.2
	要介護1	426	21.8	21.4	54.0	2.8
	要介護2	409	15.2	23.2	56.5	5.1
	要介護3	208	18.8	20.7	55.3	5.3
	要介護4	207	19.8	18.4	57.5	4.3
	要介護5	123	12.2	22.0	60.2	5.7

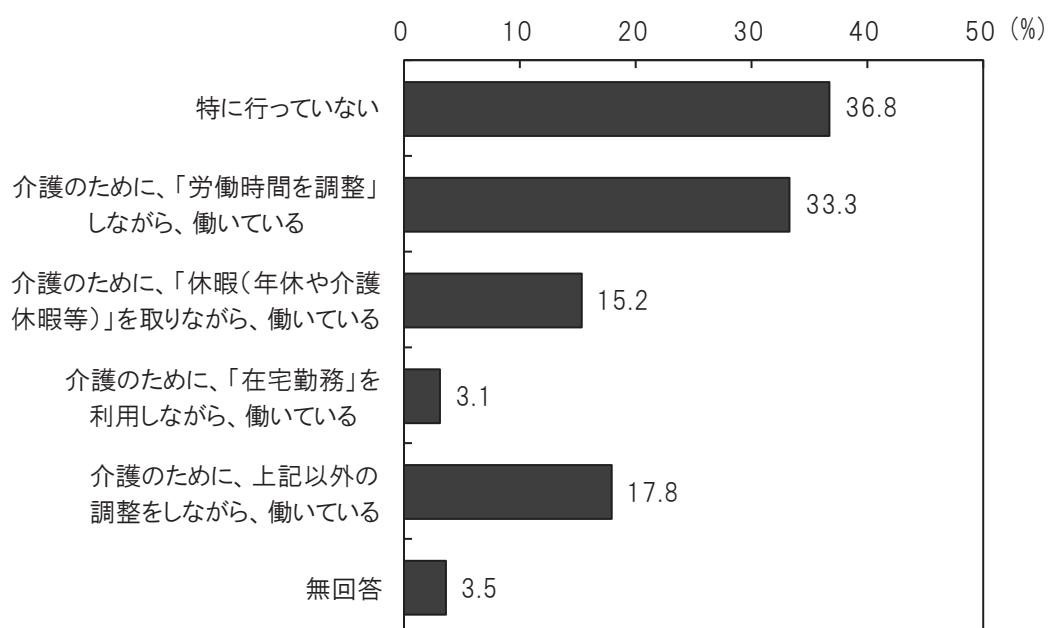
③ 仕事と介護の両立のための働き方の調整

※主な介護者が就労している人対象

■ 主に介護している方は、介護をするにあたって、働き方についての調整等をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

件数＝846

「特に行っていない」が36.8%、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が33.3%となっています。



●要介護度・介護者の就労形態別

要介護度別でみると、要介護2以上で「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」の割合が最も高くなっています。

就労形態別では、フルタイムで「特に行っていない」、パートタイムで「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」の割合が最も高くなっています。

		調査数 (件)	特に行っていない	介護の ために、 働いて いる時間 を調整	介護の ために、 「在宅勤務」 を利用	介護の ために、 働いて いる時間 を調整	介護の ために、 働いて いる時間 を調整	無回答
	(%)							
要介護度	要支援1	127	51.2	21.3	9.4	3.9	10.2	7.9
	要支援2	150	43.3	28.7	11.3	3.3	22.0	2.7
	要介護1	184	37.0	32.6	15.8	1.1	17.4	2.7
	要介護2	157	31.8	38.2	21.0	3.2	17.2	1.9
	要介護3	82	26.8	41.5	13.4	3.7	25.6	1.2
	要介護4	79	26.6	41.8	15.2	3.8	21.5	2.5
	要介護5	42	31.0	42.9	21.4	4.8	11.9	4.8
就労	フルタイム	406	42.9	27.1	16.5	2.5	14.0	4.4
	パートタイム	440	31.1	39.1	14.1	3.6	21.4	2.7

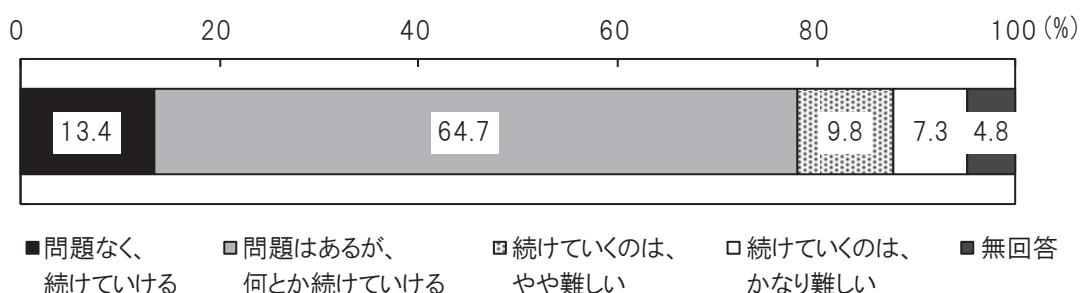
④ 仕事と介護の両立の見込み

※主な介護者が就労している人対象

■ 主に介護している方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（○は1つ）

件数=846

「問題はあるが、何とか続けていける」が64.7%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が13.4%となっています。なお、「続けていくのは、かなり難しい」は7.3%です。



●要介護度・介護者の就労形態別

要介護度別でみると、すべてで「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高くなっています。なお、要介護5で「続けていくのは、かなり難しい」の割合が他と比べて高くなっています。

		調査数 (件)	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか続けていける	続けていくのは、 やや難しい	続けていくのは、 かなり難しい	無回答
		(%)					
要介護度	要支援1	127	22.8	56.7	8.7	3.9	7.9
	要支援2	150	16.7	64.0	7.3	5.3	6.7
	要介護1	184	7.6	72.8	10.9	5.4	3.3
	要介護2	157	10.2	66.9	10.2	8.9	3.8
	要介護3	82	7.3	70.7	9.8	7.3	4.9
	要介護4	79	11.4	67.1	7.6	11.4	2.5
	要介護5	42	16.7	45.2	11.9	21.4	4.8
就労	フルタイム	406	14.5	62.3	9.9	6.9	6.4
	パートタイム	440	12.3	66.8	9.8	7.7	3.4

4 自由回答

(1) 市民

○健康・日常生活

- ・ まずは病気にならず、社会の中で元気で暮らせるような介護予防を充実させるべき。元気でいる時間が長い方が幸せだと思うから。今回このアンケートが来て、自身の将来を考えるきっかけになりました。
- ・ 高齢者の認知症が本当に増えて問題になっているかと思います。介護予防のための健康づくり対策をもっと市は力を入れた方が良いかと思います。
- ・ 趣味だけでなく、気力のある人は老いても社会に貢献したいと思っていると思う。経済支援もかねて、対価を支払う、仕事を見つけることができないか？私は高齢者ではないが、現実には体にガタがきている。この年代からメンタルヘルスなども不安は始まっている。
- ・ 高齢になってからの対応は難しいこともあります。若い時から将来を見すえた方法を考えた方が良いと思います。自身の介護方法はもちろん、延命、財産など伝えておいた情報はいろいろあります。エンディングノート、遺言書など気軽に作成できるようになってほしいです。気になる人はたくさんいると思うので、社会全体で考える仕組みができると助かります。

○地域社会・助け合い

- ・ 高齢者になっても「自分は幸せだ」と思える世の中になってほしい。家族がある、友人がいる、地域に出て行ったら話し合い手がいる、出られなくなっても気にしてくれる人がいる…人と人のふれあいの場を作してほしい
- ・ 地域社会の中で支えある、介護が必要だと思います。それには世代をこえた交流がいいかと思われます。誰も置きざりにしない姿勢でのぞみたいと考えております。
- ・ 核家族化が進み、高齢者家族が増えている社会。社会で働くことから地域の中にうまく役割を持つことが出来る人は孤立せず生活することが出来ると思いますが、地域にうまくなじめない人をどう支援していくか今後の課題であるのではないのでしょうか。特に男性の1人暮らしが問題になると思います。
- ・ 老後時間はあるけどお金がないとき、身近な所でボランティア活動に参加することで地域の人とふれあったり、生きがいを見つけることができるんじゃないかと思っている。気軽に参加できるボランティアがあるとうれしい。

○高齢者福祉等

- ・ 人として尊厳され、意見を尊重し、家族の幸せを第1に考えて欲しい。
- ・ 1人で生活している人に対しては当然ですが、日中1人になってしまう高齢者に対しても（介護が必要でない人でも）目をかけてほしい
- ・ 最初の小さなアクシデントから高齢になるほど早く介護が必要な身になってしまいます。この最初のアクシデントは1人1人様々でしょうが、この時になら以前の生活にもどるのも(100%でなくても)不可能ではないかもしれません。予防とともに、この最初のケアが必要かもしれ

ません。

○介護保険

- ・ 現在、介護をすべき親もいないため、自分たち夫婦が近い将来、高齢者福祉介護保険等でお世話になることになりましたが、5年後、10年後にこのようなサービス体勢がどのようになっていくのか、そのあたりが心配です。
- ・ 介護施設で働く人達の、給料、待遇の改善。この方達のおかげで祖父を安心して預ける事ができました。家族だけでは、到底無理でした。介護施設で働く人材の確保は、この先とても重要だと思います。
- ・ 施設で仕事をしていました。家族の人の大変さは私共では理解できない事が多いと察します。でも施設に預ける家族は介護者に手助けどころかネグレクトの方が多い中、施設に通うようになるとスタッフへの欲求がすこぶる多くあり苦勞が多い。

○家族介護

- ・ テレビや新聞で、介護疲れによる事故が多く報道され、不安しかありません。自分の親はまだ介護はすぐに必要とは思いませんが、いつ？どうやって？など考えては、心配になるだけです。私より年上の方達は親の介護について大変、嫌だ、費用がかかるとグチを聞きます。とても自身の親の面倒を（トイレ、風呂等）はできる気がしません。買物や少しの片づけなら手伝えると思いますが。目をそむけてはいけない時期も来ていると思います。市から半ば強制的にでも、講座等に参加されれば…と。やはり不安で腰が上りません。
- ・ 周りの家族等に対する支援充実を望む。抱え込んでつかれてしまわないように。

○移動・交通手段

- ・ 安城は高齢者に対する交通手段が充実されていないと思います。（例えばタクシー料金の割引をもっとするとか）車の免許を返してしまうと、困ってしまうという人が周りにたくさん居ます。ほとんど目が悪くて見えていないのに運転している人が居ます。
- ・ 高齢者の運転をよく見かけるが、だいたいサイドミラーが車内の方を向いていて、かなり危険。飛び出しもよくある。車道も平気で渡る。田舎だから、車が必要なのも理解できるが、もっとバス停の場所とバスの運行を増やすべき。免許返納を言う前に、条件が整わなければ田舎で車なしは不便すぎるから無理だと思う。介護をしている家族に色々な面で支援するべき。

○情報・相談

- ・ どのようなサービスが受けられるか、どこへ相談へ行ったらいいか知らずに生活している人がいっぱいいます。わかりやすく、一人暮らしの方でも、相談できるように発信して欲しい
- ・ この前、スーパーへ行った時、徘徊をしているかも知れない認知症の方の声かけや対応の仕方を教えてくれたり、「安全安心情報メール」の登録方法を教えてくれるイベントをやっていました。知りたくてもわざわざ専門機関までは行けない人はたくさんいると思うので色々な人が集まる場所に福祉制度やボランティア等出向いて教えてもらえると知識を得られるのでいいと思いました。

(2) 高齢者

○健康・日常生活

- ・ 万歩計で目標をクリア出来た場合になにかのサービスがうけられる制度
- ・ いこいの場や公園、運動場が近くにあると良いと思う。
- ・ 体操教室や老人会のイベントに参加していますがとても楽しいし気に入っています。
- ・ 介護が必要と認定される前に、高齢者が暮らしやすい住宅にする補助が受けられる様にしたい、予防のために早く準備ができると良いと思います。
- ・ 家にいる時間が多く、歩く事もない毎日がなんとなく変化のない生活。何か興味ある趣味を探すも、見つからない。無報酬でも良いので、退職前の技術が生かせる事をさがしている。これが健康になる第一と思っています。

○地域社会・助け合い

- ・ 生きがいを持って活動等へ参加出来る居場所作り（年齢を重ねても）・個々の経験を生かせる地域づくりが出来ると良いと思う（データ化）
- ・ 町内での高齢者の集まるきっかけ、教室、などもうけてほしい。
- ・ 老人クラブの運営などに積極的にかかわって来た時期もあったが、年齢的、体力的にむづかしくなって来ました。今後は参加する立場で過ごすことになると思っています。
- ・ どの高齢者についても一日に一度は具体的に・・・をしてほしいかなど、きけるような雰囲気が欲しい。
- ・ 私の住む近くでは、高齢者が多く、皆さんともしっかりした考えをおもちで生活しておられます。皆が心良く話し合える町内であるよう、良い方法があれば参加したいと思います。

○高齢者福祉・医療等

- ・ 今後増える高齢者に対応できる福祉（バス、病院、老人施設）の増設が必要になると思います。
- ・ 自宅で訪問医療や看護が必要になったとき、誰でも受けられるようになってほしい。
- ・ 高齢になっても自分の事は自分でしたいのでそれを支援する町づくりをお願いしたい。
- ・ 福祉・介護等に関する知識があまりないので、そういった内容を教えて下さる機会があれば是非参加したいです。

○介護保険

- ・ 自宅で訪問医療や訪問看護のサービスを受けながら高齢者ができるだけ長く幸せな人生を送る事ができる世の中であってほしい。
- ・ 夫婦 2 人暮らしであるがどちらかが急病、休養で相手を介護出来ない時に、ショートステイ、老健で即対応してもらえない。（今夫が妻を介護している）
- ・ これからは高齢者が多くなるばかりなので、皆が安心して老後が過ごせる様に困る事なく国や市が対応できるように施設や受け入れが出来るようにして戴きたい
- ・ 高齢者人口が増えてゆく現況では、介護スタッフの不足問題は明らかだと思うので、その対策を急いでやって頂きたい。介護難民の問題は深刻です。

○経済的な負担・保険料

- ・ 保険料が高いわりに介護など福祉を受ける条件がきびしすぎると思う。
- ・ 介護保険料がどんどん高額になってきているが、それに見合った介護など受けられるのか不明であり、不安である。
- ・ 介護保険は必要ですが、あまり高いと生活が大変なので宜しくをお願いします。
- ・ 介護認定がないけれど介助が必要と感じた時に受ける時の経済的不安がある。介護認定受けて一部負担になっても、長期になった時の経済的不安を感じる（2千万？無理無茶）
- ・ 年齢が増すと病気や体が不自由になります。少しでも不安を取り除くには医療費負担が少なくなりますように。病気になっても病院へ行けにくくなりそうで不安です。

○移動・交通手段

- ・ あんくるバスの利用が今後は増加傾向にありえますので、本数の増加等便利になる様に検討願います。
- ・ 今後免許証を返納した時に、サロンなどに出かけるにしてもあんくるバス利用のみでは不便。あんくるタクシーをもっとみんなにわかるように利用出来るよう広めて欲しい。

○家族介護

- ・ 介護する人の事をもう少しかんがえてほしいです（家族）特に老々介護の事を
- ・ 介護者（家族）に対する手当てを厚く（金額も含む）する
- ・ 家族が中心となる介護は介護する側の方が先に倒れる事が多いです。なので、長い日々、休みなく続く事は決して楽ではありませんし、自分の時間を持つことは不可能になりがちです。その点も留意して支援があったらと思っています。

○情報・相談

- ・ 訪問看護や訪問診療についての情報の周知徹底
- ・ 現在は不自由がない生活を送っている為か、介護に関する事に関心が不足していると自分自身反省している。今後は真剣に考えなければと思っています。
- ・ 介護は急に必要になると思うので、”相談の初めの一步は〇〇に”となっていると大変安心です。
- ・ ヘルパーさんをお願いするまでのまだ少し元気な頃に家政婦さんを数時間利用できる（有料でかまいません）といいのですが。今どきそういったことを仕事にしている会社はあるのでしょうか？
- ・ 未だ最終段階でなく考えられないのが実状です。PR 広報を多くしてほしい。
- ・ 医療や介護保険に関する制度や各種支援内容を掲載した「書き物」を 65 歳以上者の世帯に配布していただけると理解しやすいと思います。パソコン操作の苦手な高齢者にとって、市役所等ホームページから検索は非常に面倒です。

(3) 認定者

○日常生活・重度化防止

- ・ 要支援の段階でも、デイサービス、教室！を増やしてほしい。福祉センターの企画もたすかりますが、週1回くらい、教室やリハビリ、趣味をいかす場所がほしいです。
- ・ 身体機能活性化、運動量多く取り入れ（散歩、そうじ、体を動かす）・脳の活性化（考える事・物の数え、数学的簡単な計算等・・・）

○地域社会・助け合い

- ・ 高齢者が介護を必要になった時も温かい地域の支援があったらと思います。
- ・ 高齢になり住み慣れた所から引き取って同居を始める場合、知り合いもなく出掛ける場所もない。でもまだ健康で動ける人のつどう場所（会話する場）をふやしてほしいと思います。

○高齢者福祉・医療等

- ・ 高齢者が安心して暮せる地域包括ケアシステムが作られることを期待しています。
- ・ 配食の回数を多くしてほしい。
- ・ パソコンもスマホも持って居りませんが、FAX で買い物の品を注文してネット通販で自宅まで届けてもらえますと有難いのですが代金は口座から引落しできる介護サービスがあればと思います。
- ・ 手つづきなど、わからない事だらけです。色々なサービスが全然わかりません。役所まで行かないとダメ、行けない人はこまります。車イスでもスイスイと生活でいる町であったほしいです。
- ・ 災害時どうすればいいのか、車イスで避難できるのかわからない。
- ・ おむつ費用助成は、とても助かります。家の近くの店で介護用スペースに置いてある物でも券を使う事ができない商品がけっこうあります。やはりおむつ関係でしか使えないのでしょうか？
- ・ 病気で入院すると数日して病院を転々とするのは本人も介護者も大変である。（ある家の事例として）
- ・ 膝関節の手術をしたのですが、リハビリが続けられない事に驚きました。ずっと続けていければ良いと思いました。

○介護保険

- ・ 介護保険には、本当に助けられています。感謝
- ・ 今、私達は母の介護をしています。私たちが次に介護をして頂く時期がきたら、介護してくれる人がいるのでしょうか？金銭面でもそうです。これからもっと介護する人がふえてくるのです。
- ・ 介護認定がきびしいと思う。
- ・ 市役所の認定されるまでの期間をもっと短く早急に対応できるようにしてほしい。
- ・ 介護関係で働いている方の賃金を十分に考えてあげてほしい。介護の仕事は本当に大変だと思います。人手が足りないのは、仕事の内容に対して賃金があっていないと考えます。その方たちのおかげで、私は本当に助かっています。

○在宅支援

- ・ 自宅介護のサービスの充実を望みます
- ・ 今以上、悪い状態にならない為にも施設を利用しリハビリや人とのふれあい等に力を入れて頂ければ要介護にならずに済む人もいるのではと思います。
- ・ ケアマネジャーさんとデイサービスなど施設の皆様にはお世話になっています。やさしい言葉かけなどしてもらっています。私の事も心配していただいています。介護するのは一言では言えない位大変、毎日の小さなことがつもりつもるから（介護保険には助けていただいています）
- ・ 今はデイサービスに週 3 回利用していますがその間に買い物や家の事が出来るので助かります。でも本人は余り行きたくない様です。少しずつなれてきたら続けられる事が出来たら私も安心です。もう少し近くにリハビリの多いデイサービスがあると良いと思う。
- ・ ショートステイやデイサービスを利用したい日に利用することができない。3ヶ月前くらいには予約で埋まってしまうため。自分の介護疲れによって体調不良になった時などに急でも預ってくれる所がほしい。
- ・ フルタイムで働いていると、ヘルパーさんなどと面直で話す機会がなく、土日でも対応してくれるようになると良い

○施設サービス

- ・ 最期までは自宅で看ることは大変なので（私ひとりで両親を見ているため）金銭的に入所しやすい施設を作って欲しい。
- ・ 特養になかなか入所できない、何年も待つと聞き不安に思っています。高額の所は入所できない、安心して入所できる所を多くして戴きたいと節に願います。

○家族介護

- ・ 介護している側のケア（健康・心）の場がもっとあった方が良いです。
- ・ 介護の度合いが日々増す中で少しずつ疲労が蓄積しています。この先老々介護状態が何時まで続けられるか心配です。
- ・ 介護を受ける人も、する人も 80 歳をこえています。転倒した折、体をもちあげれなくて困っています。急いで体をもとにもどすのに、20 分も 40 分もかかる折があります。救急車を呼ぶほど重病や怪我はなく、ただ足腰が弱っている人にちょっともちあげただけの人（昼夜問わず）が欲しいです。気兼ねなく手助けしていただける、みまもっていただける人がぜひ欲しいです。
- ・ 隣居もひとり暮らしと認めてほしい。日中ひとりになるので。
- ・ 入所させたい（親）時に空きがないなど心配である。年金でも入所できる場所など教えてほしい

○認知症

- ・ 多少の衰えはあるものの、身体的には健康で、日常生活における不便を本人が感じていないため、よりいっそう認知症への対応の難しさを感じます。デイサービスや地域の方の声かけには日々感謝しています。友人、知人が減っても、話し相手になる人や交流の場をもてるような取り組みがあれば、大変ありがたく思います（地域公民館でのサロン、会など）

- ・ 認知症への理解や、対応がまだまだされていない。オレンジリング等の提唱や認カフェ等の呼びかけはあるが、行きにくい。（近くではなかったり、状況が見えにくい。）
- ・ アルツハイマー型認知症の被害妄想や暴言に耐え、家族は介護しています。この状況が続けば介護者のストレスはたまるばかりで精神的負担は大です。デイサービス、ショートステイを利用しながら、グループホームの入所を検討していますが、グループホームは待機者が多いと聞きます。また経済的負担も大きくなります。本人の年金だけでは、賄えません。貯蓄もいつ、つきるかわかりません。精神的負担と経済的負担のどちらを優先するか、家族で思案中です。こうした家庭が多いのではないのでしょうか？今一番不安なことは、親がかかりつけ医の休診日（土・日・祝）等に急に体調が急変した時の対応です。

○移動

- ・ 今パートナーが外出の補助をしてくれているが、年令的に免許証を返却しなければいけないので、そうすると買物に困る。
- ・ 2人共足が有りません。せめてタクシーが安く乗ることが出来ることを節にお願いしたいと思います。アンクルバスは乗る所が遠く 20 分か 25 分も掛かります。更生病院に行くのにタクシー乗れば家から病院まで 5 千円程かかります。とにかくアンクルバスをもっと増やしもっと老人にやさしくしていただきたいと心からお願いいたします。
- ・ 若い時と違って、車のない生活が主体となってくる。高齢社会で車のない生活が安全になるよう、スーパーまでの道に休けい所など設置（歩道とベンチ）を考えてもらいたい。
- ・ 高齢者もなるべく外へ出た方がよいとわかっているが、交通手段がバスかタクシーではなかなか思う様にいきません。家のまわりの散歩だけでは他の人ともあまり会いません。何とかバスの本数を 1 本でも増やしていただけたら暑い時、寒い時にもありがたいです。
- ・ タクシーチケットが、泊りのデイなどに使えず不便です。他市のショートサービスの送迎にもチケットが使えません。もう少し利用範囲を広げて欲しいです。介護度高い方には特に配慮して欲しいです。

○経済的な負担・保険料

- ・ 介護のため仕事を辞めると無収入になるため、生活が不安である。
- ・ 介護保険もう少し安くしてほしい
- ・ 高齢者福祉・介護にかかる費用を安くしてほしいです。年金暮らしではキツイです。
- ・ 特養老人ホーム入居した場合の利用料が知りたい。聞いても、具体的な回答がなく、不安。年金だけの今のままで入所できるか不安。よりそった相談を聞いてほしい。

○情報・相談

- ・ アドバンス・ケア・プランニングについてもっと知りたい。このような話し合いを進めたい。
- ・ ACP、人生会議、終活はわかりますが、人生会議、身内や家族だけでやっても押しつけ合いで、同居してなければ知らん顔です。第 3 者が入って話し合いできたらいいなと思います。
- ・ 介護ボランティア等のシステムをもっと詳細に！（特に）どの様な時にどこへ問い合わせをしたらよいのか？

4章 給付実績分析

1 認定者数の動向

地域包括ケア「見える化」システムから市の高齢者人口をみると、65歳以上の高齢者人口は増加してきており、平成21年から令和元年の10年間で約1.1万人増加しています。

認定者数についても、増加傾向で推移しており、平成21年から令和元年の10年間で1,955人増加しています。年齢別でみると、75歳以上で1,942人増加しています。

認定率は、緩やかな上昇傾向で推移しており、平成21年から令和元年の10年間で0.9ポイント上昇しています。

・高齢者人口（第1号被保険者数）の推移

(人)

	合計	65～74 歳	75 歳以上
H21	28,464	16,411	12,053
H24	31,531	17,599	13,932
H27	36,244	20,507	15,737
H30	38,931	20,766	18,165
R 元	39,608	20,669	18,939

・認定者数の推移

(人)

	合計	65～74 歳	75 歳以上
H21	3,833	657	3,176
H24	4,390	660	3,730
H27	5,077	724	4,353
H30	5,650	689	4,961
R 元	5,788	670	5,118

・認定率の推移

	合計	65～74 歳	75 歳以上
H21	13.5%	4.0%	26.4%
H24	13.9%	3.8%	26.8%
H27	14.0%	3.5%	27.7%
H30	14.3%	3.3%	26.8%
R 元	14.4%	3.2%	26.5%

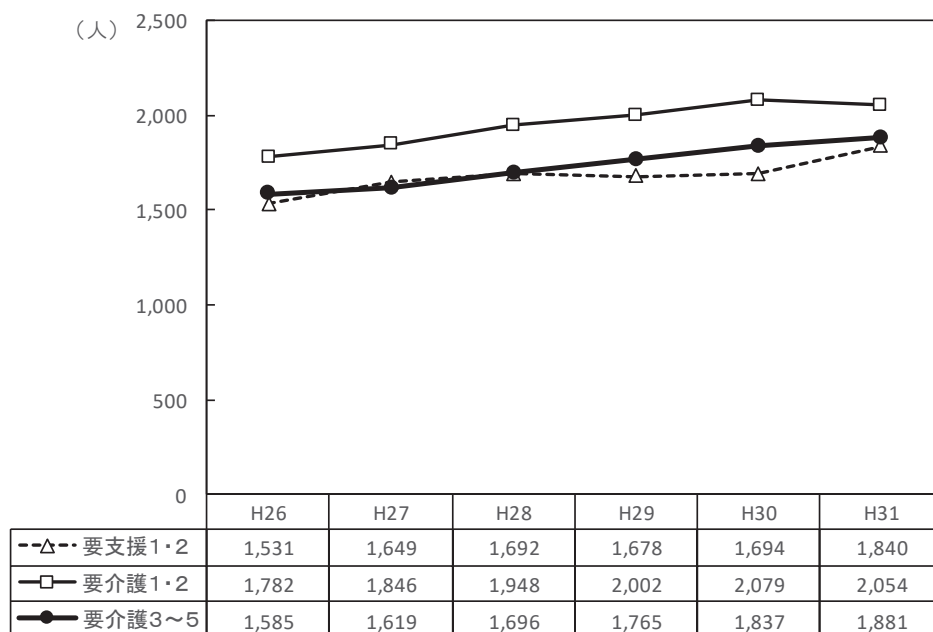
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

注：各年10月1日（9月末）現在、 合計の認定率＝高齢者の認定者数÷高齢者人口

要介護度別の認定者数（40～64 歳を含む）については、要支援 1・2、要介護 1・2、要介護 3～5 とともに増加しています。

ただし、H27.1.1 時点の性・年齢構成で各年の認定率を再計算（調整済）すると、認定率はやや減少しています。

・要介護度別の認定者数の推移



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成 30 年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

・認定率の推移（H27. 1. 1 基準の性・年齢構成の調整済、％）

（年度）	H26	H27	H28	H29	H30	H31
合計	13.7	13.9	13.8	13.4	13.2	13.0
要支援 1	2.6	2.6	2.5	2.3	2.0	2.2
要介護 2	1.7	1.9	1.9	1.9	2.0	1.9
要介護 1	3.0	2.9	2.8	2.8	2.7	2.6
要介護 2	2.0	2.1	2.2	2.2	2.1	2.1
要介護 3	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.3
要介護 4	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6
要介護 5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2

資料：厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」（R 元.3.12）

注：3 月末時点、「第 1 号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率（H27.1.1 基準）

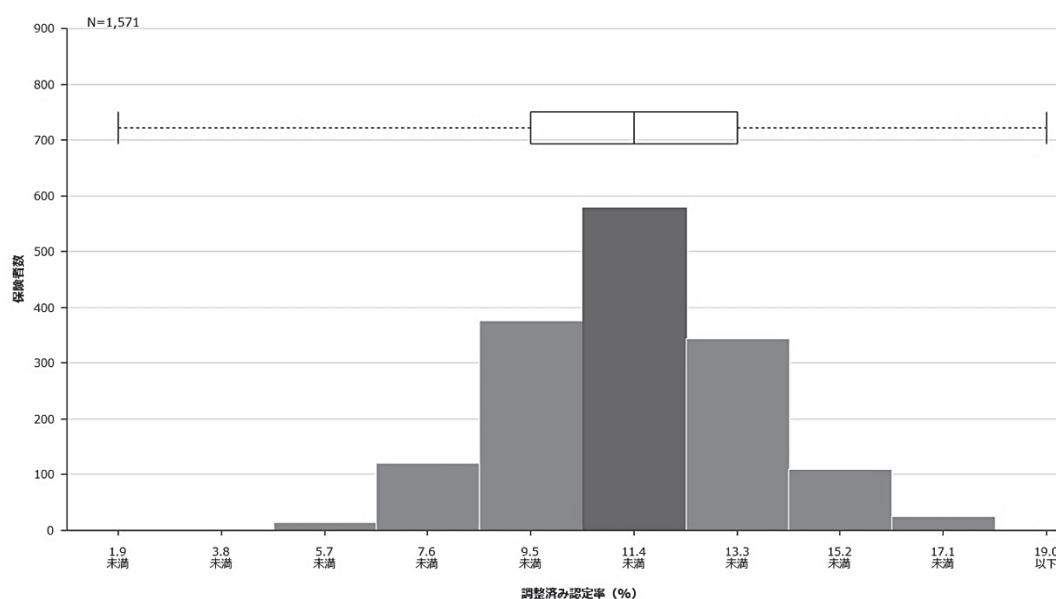
認定率について、愛知県・全国と比較すると、軽度も重度もやや低くなっています。保険者別でみると、安城市の認定率は軽度でやや低くなっています。

・認定率の比較（H30 全国比較用の性・年齢構成の調整済、％）

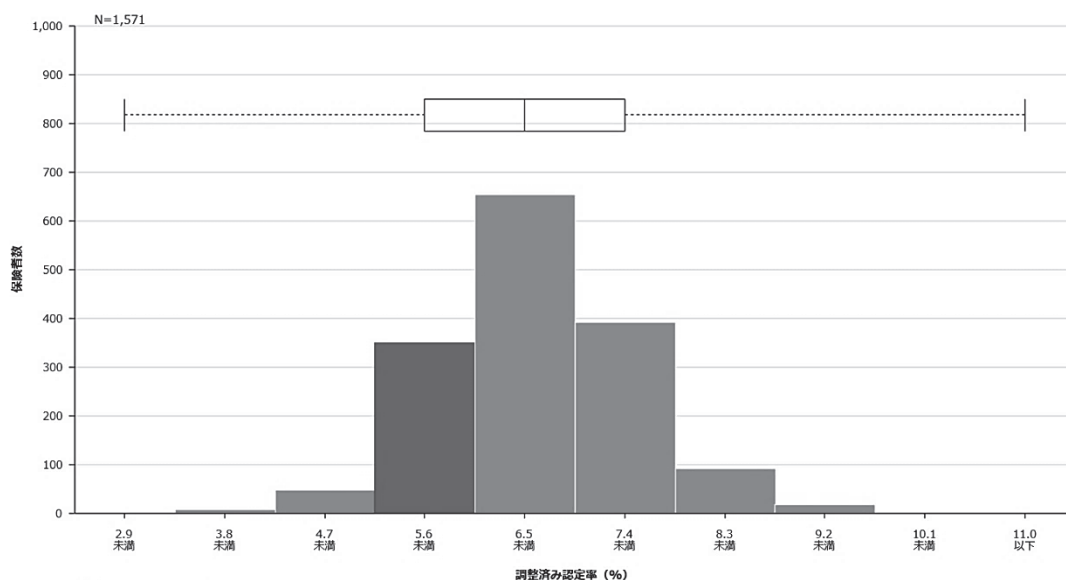
（年度）	安城市	愛知県	全国	愛知県との差	全国との差
軽度（要支援1～要介護2）	10.8	11.8	12.0	-1.0	-1.2
重度（要介護3～要介護5）	5.3	5.9	6.3	-0.6	-1.0

・認定率（調整別）の保険者別比較

軽度



重度



資料：厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」（R 元.3.12）

注：3月末時点、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率（H27.1.1基準）

縦軸が全国の保険者数、横軸が認定率、安城市が属するグループに着色

２ サービス受給の動向

地域包括ケア「見える化」システムから、費用額の動向をみると、在宅系、居住系、施設ともに増加しています。制度改正（介護予防・日常生活支援総合事業の導入）により平成 29 年度から平成 30 年度にかけて在宅系はやや減少しています。

在宅・居住系サービスの利用者の割合をみると、要介護 4・5 で愛知県・全国よりやや高くなっています。

・費用額の推移（億円）

（年度）	H26	H27	H28	H29	H30
費用合計	79.0	83.3	86.5	90.6	92.5
在宅系	47.5	50.8	53.6	55.8	54.8
居住系	7.1	7.6	7.5	8.0	8.8
施設	24.4	24.9	25.4	26.7	29.0

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）、H30 は「介護保険事業状況報告（月報）」の 12 か月累計

・サービス別・要介護度別の受給者数の推移（人）

	H26	H27	H28	H29	H30
受給者数合計	4,076	4,270	4,456	4,521	4,497
在宅系	3,102	3,282	3,465	3,498	3,390
居住系	241	253	247	259	287
施設	733	735	744	764	820

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12 か月分の平均値）

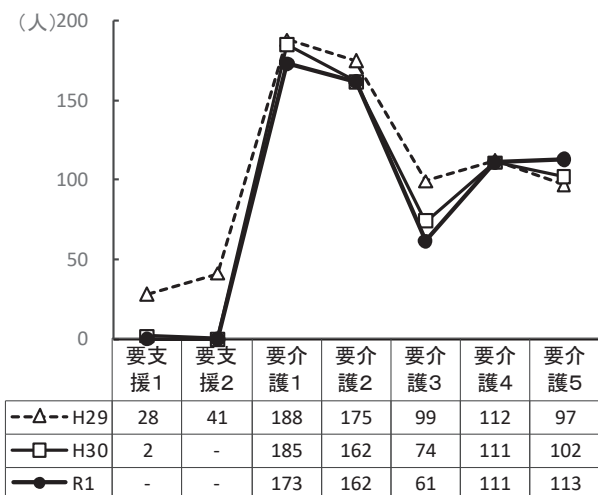
・在宅・居住系サービス利用者の割合（％）

	安城市	愛知県	全国	愛知県との差	全国との差
要支援 1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
要支援 2	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
要介護 1	94.4	94.9	95.4	-0.5	-1.0
要介護 2	91.7	90.7	91.2	1.0	0.5
要介護 3	69.3	67.1	70.5	2.2	-1.2
要介護 4	56.9	54.1	52.7	2.8	4.2
要介護 5	54.7	53.1	46.4	1.6	8.3

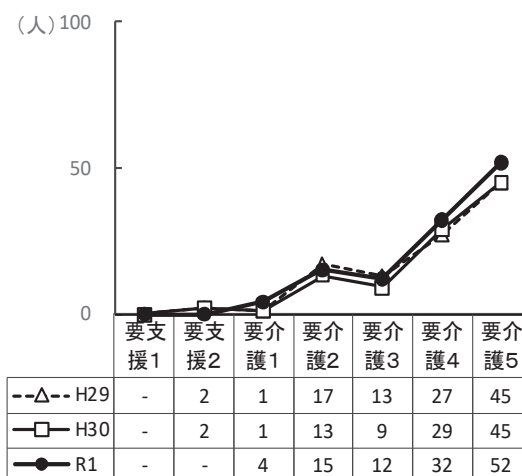
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（令和元年）、厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」（R 元.3.12）

・要介護度別サービス別の受給者数の推移

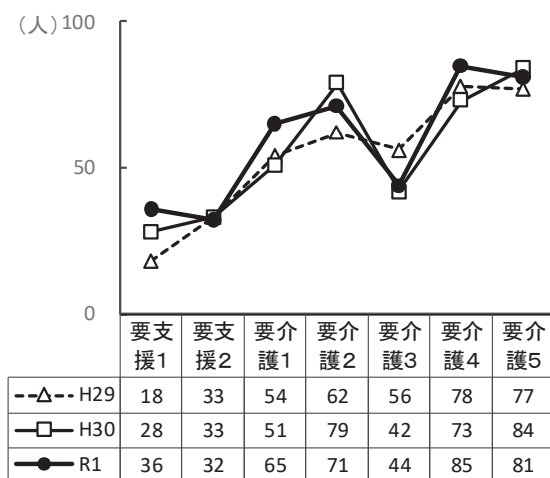
訪問介護



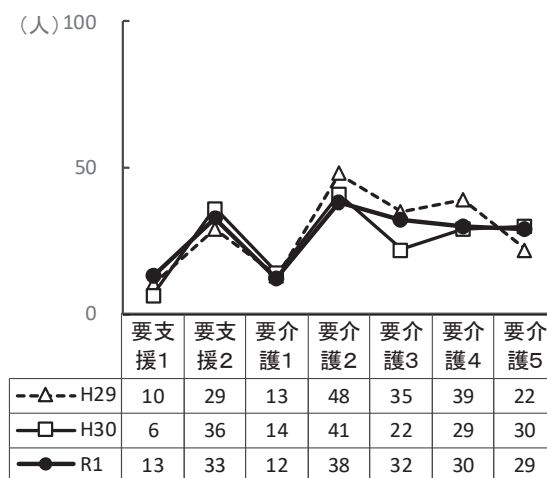
訪問入浴介護



訪問看護



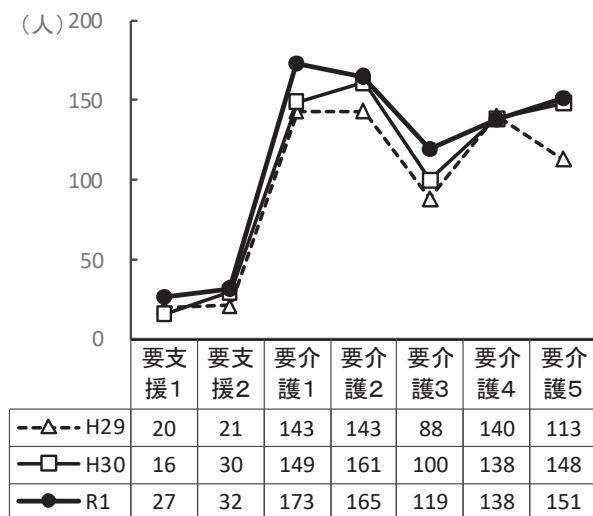
訪問リハビリテーション



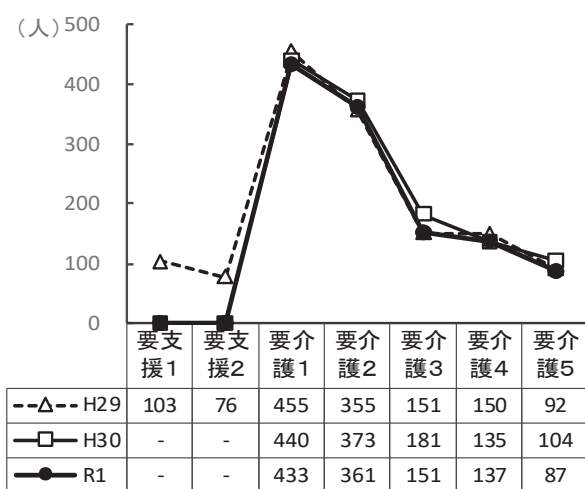
資料：介護保険事業状況報告（各年 12 月）

注：現物給付（10 月サービス提供分）、償還給付（11 月支出決定分）

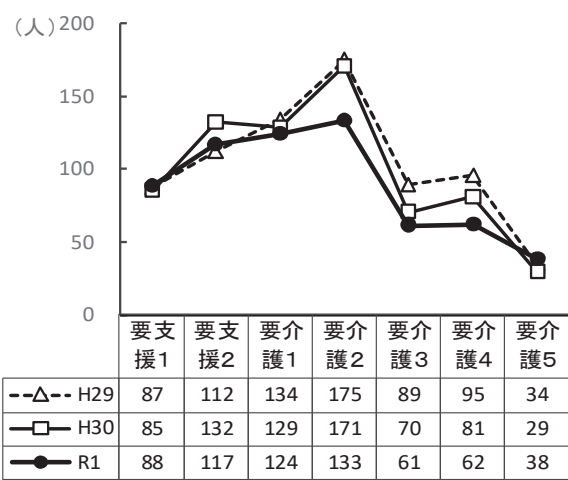
居宅療養管理指導



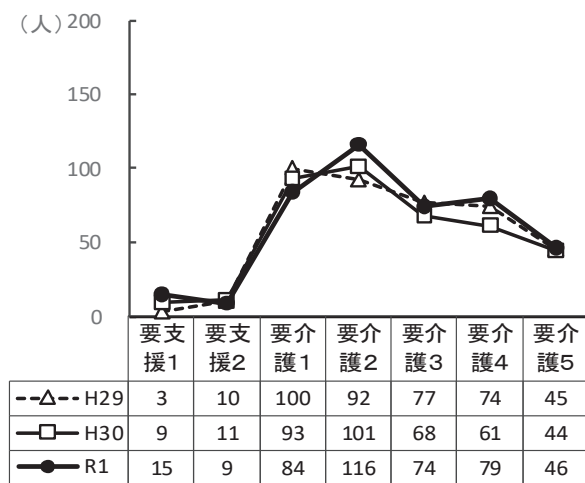
通所介護



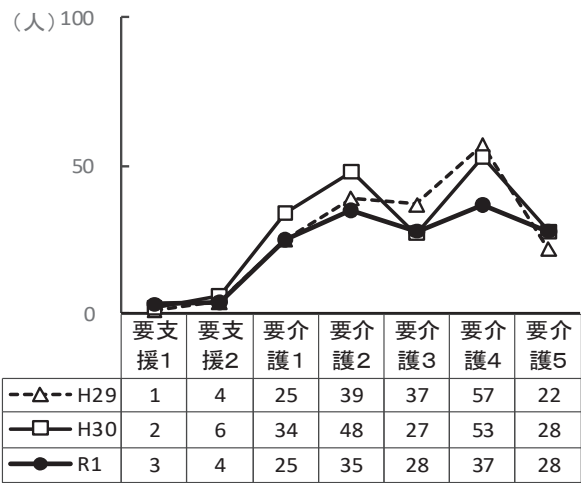
通所リハビリテーション



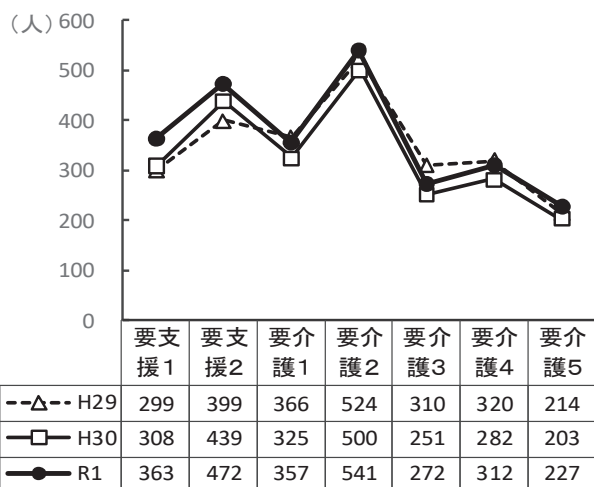
短期入所生活介護



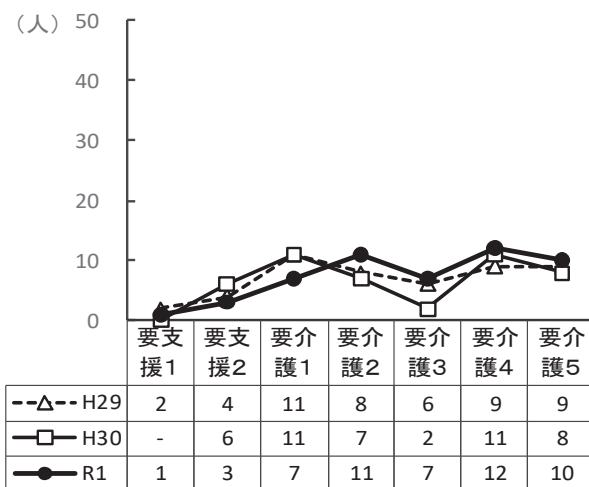
短期入所療養介護



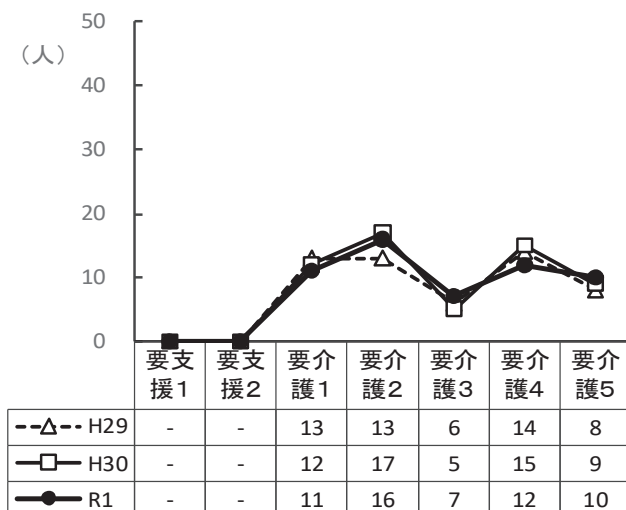
福祉用具貸与



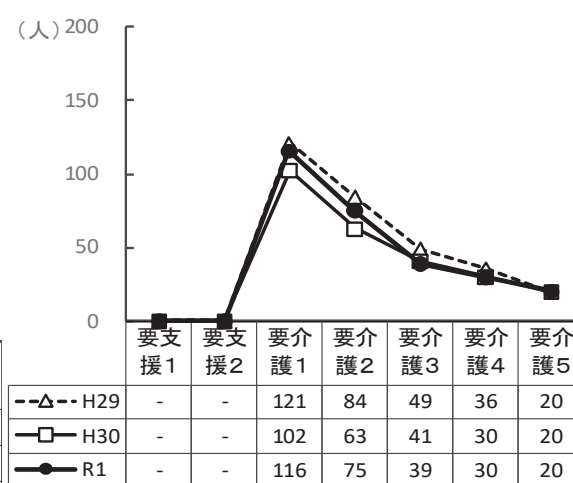
特定施設入居者生活介護



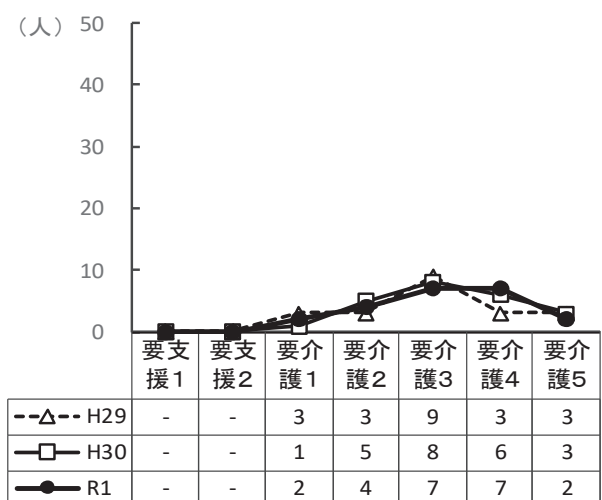
定期巡回・随時対応型訪問介護看護



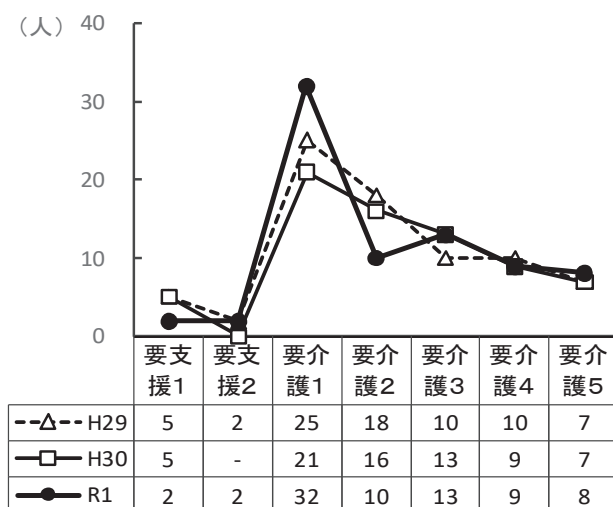
地域密着型通所介護



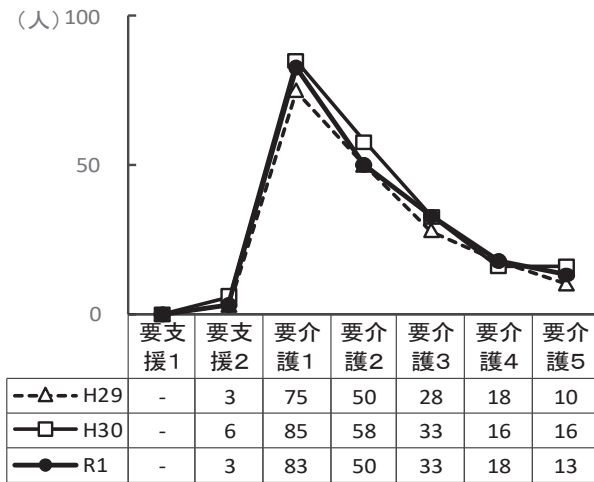
認知症対応型通所介護



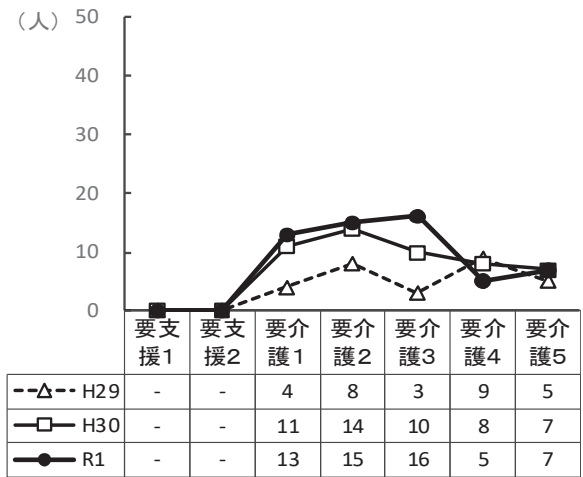
小規模多機能型居宅介護



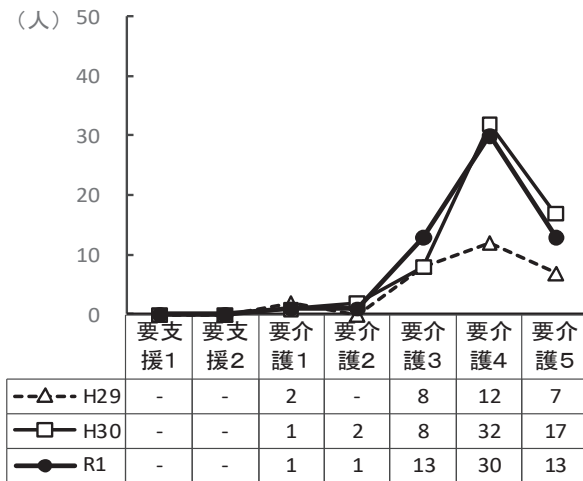
認知症対応型共同生活介護



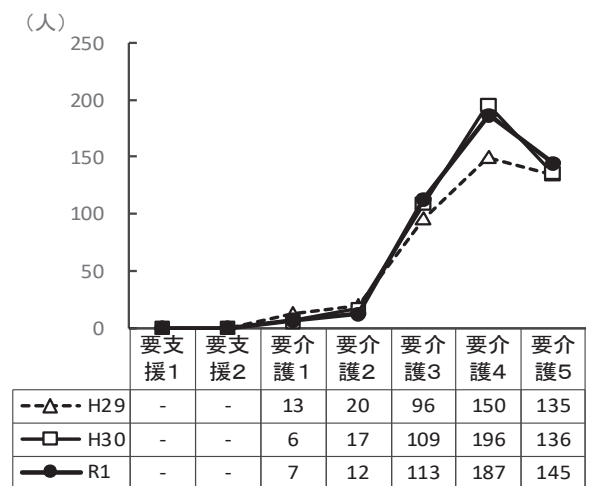
地域密着型特定施設入居者生活介護



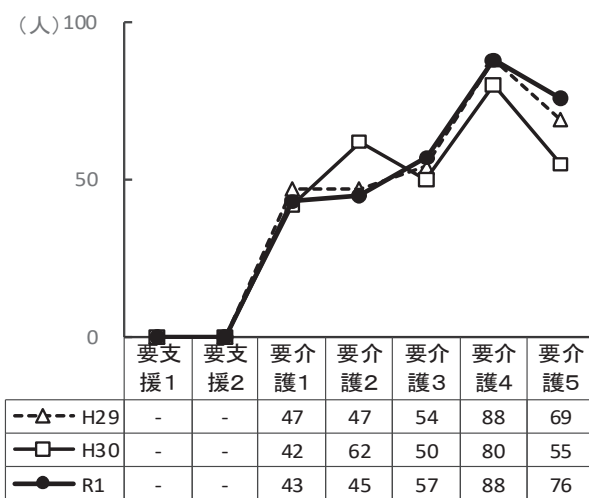
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護



介護老人福祉施設



介護老人保健施設



介護保険サービスの利用状況について給付月額でみると、安城市は訪問介護、特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設が少なく、通所介護、短期入所生活介護、福祉用具貸与が多い傾向がみられます。

・第1号被保険者1人あたり給付月額（H29 全国比較用の性・年齢構成の調整済、円）

	安城市	愛知県	全国	県との差	全国との差
訪問介護	1,258	2,032	1,819	-774	-561
訪問看護	434	584	503	-150	-69
通所介護	3,434	2,721	2,612	713	822
通所リハビリテーション	1,139	1,024	972	115	167
短期入所生活介護	953	820	861	133	92
福祉用具貸与	783	662	657	121	126
特定施設入居者生活介護	273	971	1,067	-698	-794
認知症対応型共同生活介護	1,285	1,233	1,369	52	-84
地域密着型通所介護	762	788	808	-26	-46
介護老人福祉施設	3,111	3,200	3,620	-89	-509
介護老人保健施設	2,434	2,682	2,618	-248	-184
介護療養型医療施設	89	349	459	-260	-370
地域密着型介護老人福祉施設	219	486	392	-267	-173

資料：厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」（R元.3.12）

注：本指標は比較的用户の多い介護サービスを対象にシステムが集計

5章 資料（調査票）

市民

安城市高齢者福祉・介護保険に関する調査

日頃は、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
高齢者人口が増加する中、高齢者が健康で生きがいを持ち、また介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して安城市版地域包括ケアシステムを推進するため、本市では、令和2年度に「安城市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の改定を予定しています。改定に先立ち、皆様の日常生活の実態やご意見・ご要望を幅広くお聞きするため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいの40～64歳の方の中から約2,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。回答は、全て統計的に処理いたします。回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはございません。また、ご回答の内容は計画策定の目的にのみ使用いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月

安城市長 神谷 学

記入にあたってのご注意

- 無記名のアンケートです。
- 鉛筆、シャープペンシルまたはボールペンで記入ください。
- 封筒のあて名のご本人以外の方がお答えになる場合は、ご本人の立場で、ご本人の意思をくみとってご回答ください。
- 選択肢がある質問は、番号に○をつけてください。
- ご記入後、**12月17日（火）**までに、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください（切手は不要です）。

このアンケートについてのお問い合わせ先

安城市 福祉部 高齢福祉課 介護保険係 電話0566-71-2290

I. 家族や住まいについて

問1 性別について、お答えください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問2 年齢について、お答えください。(○は1つ)

※11月1日時点でお答えください

1. 40～44歳 2. 45～49歳 3. 50～54歳
4. 55～59歳 5. 60～64歳

問3 お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(○は1つ)

1. 東山 2. 安城北 3. 篠目 4. 安祥
5. 安城南 6. 安城西 7. 明洋 8. 桜井
9. わからない(町名:)

問4 あなたの世帯は次のどれですか。(○は1つ)

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 2世代世帯
4. 3世代世帯 5. その他

問5 現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている
3. 働いていない

問6 お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

1. 持家(一戸建て) 2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅 4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅) 6. その他

市民-1

II. 高齢期への準備について

問7 高齢者（65歳以上）になったときの生きがいについて考えていますか。（○は1つ）

1. 考えており、かつ、準備している（実行している。）
2. 考えている
3. あまり考えていない
4. 考えていない

問 8 あなたが、高齢者(65歳以上)になったとき、どのようなことを生きたいですか。
(あてはまるものを全てに○)

1. スポーツ・運動（散歩なども含む）
2. 趣味活動（スポーツ以外）
3. 農業・園芸
4. 友人・隣人との付き合い
5. 家族との団らんや孫の相手
6. 社会奉仕・ボランティア活動
7. 町内会活動
8. 老人クラブ活動
9. 仕事（シルバー人材センターでの仕事）
10. シルバー人材センターでの仕事
11. その他（
12. 特になし

問 9 高齢者が増えていく中、住民同士がお互いに助け合う活動を広げていく必要がある
と思いますか。(○は1つ)

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

Ⅲ. 医療・福祉について

問11 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない
4. よくない

問 1 2 あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけの医者、歯科医、薬局」がいますか。(それぞれ○は1つ)

① かかりつけの医者

1. いる
2. いない

② かかりつけの歯科医

1. いる
2. いらない

③ かかりつけの薬局

1. ある
2. ない

2-氏在

三民主义

問 13 かかりつけの医者・歯科医・薬局を選ぶ上で重要なことはどんなことですか。(○は3つまで)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 自宅や勤務先から近い |
| 2. 医師の診療技術や経験等が信頼できる |
| 3. どんな病気のことでもまずは相談にのってもらえる |
| 4. 病気や治療についてよく説明してくれる |
| 5. 病歴や健康状態などをよく知っている |
| 6. 治療の意向や心情、価値観に配慮してくれる |
| 7. 外来に通えなくなった場合も定期的に医師が自宅に来て診察してくれる |
| 8. 治療中の病状が急に悪化したとき、時間外でも電話等で相談に応じてくれる |
| 9. その他 () |

問 14 次のことについて、どの程度、ご存知ですか。(それぞれ○は1つ)

① 地域包括支援センター

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

② 町内福祉委員会

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

③ 介護保険制度

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

④ 自宅での訪問診療・往診や訪問看護

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

⑤ “「介護休業」は、要介護者の家族が、今後の仕事と介護の両立に向けた準備期間（介護サービスを受けるまでの準備期間）としても活用できる”という考え方

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

市民-4

IV. 介護について

問 15 あなたのまわり(職場、親族、知人・友人)で、どのように仕事と介護の両立に取り組んでいるかをご存知ですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. どのように両立しているか、よく知っている |
| 2. 聞いたことがあるが、どのように両立しているかは、よく知らない |
| 3. 両立している人について、聞いたことがない |

問 16 あなたは介護の経験がありますか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. したことがある、または現在している → 問 17 へ
(ヘルパーなど職業も含む) |
| 2. 手伝ったことがある → 問 17 へ |
| 3. 特にない → 問 19 へ |

※問 16 で「1.」および「2.」と回答した方にお聞きします。

問 17 どのようなときに、施設等へ入所することになるとお考えですか。(○は3つまで)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 食べること (の介護) が難しくなったとき |
| 2. 排せつ (の介護) が難しくなったとき |
| 3. 室内の移動 (の介護) が難しくなったとき |
| 4. 高度な医療の処置が必要になったとき |
| 5. 認知症等による問題行動が多くなったとき |
| 6. 夜間の介護負担が大きくなったとき |
| 7. (介護者が別居の場合) 介護者の通いの負担が大きくなったとき |
| 8. その他 () |

問 18 介護をした・手伝った際に、何か働き方についての調整等をしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|---|
| 1. 特に行っていない、働いていなかった |
| 2. 介護のために、「労働時間を調整 (残業免除、短時間勤務、遅出・早退・中抜け等)」しながら、働いている |
| 3. 介護のために、「休暇 (年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている |
| 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている |
| 5. 介護のために、2～4 以外の調整をしながら、働いている |

市民-5

V. 高齢社会への対応について

問 2 1 家族や友人・知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 町内会・町内福祉委員会
2. 民生委員
3. 老人クラブ
4. 地域包括支援センター
5. 市役所
6. 社会福祉協議会(地区社協・福祉センター)
7. 医師・歯科医師・薬剤師
8. 保健センター
9. その他()
10. そのような人はいない

問 2 2 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。

1. 食事（食べる行為）や排せつ（トイレ）など、こまめに介護サービスが自宅
で受けられること
2. 訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること
3. 食事の準備（調理・配膳等）、買い物、洗濯、ごみ出しなど、日常生活の支援
が受けられること
4. 認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること
5. 外出時の支援が受けられること
6. 見守りや話し相手、安否確認など、地域住民からの支援があること
7. 段差の解消や手すりの設置など、高齢者が暮らしやすい住宅であること
8. 心配になったときに、専門的な相談が受けられること
9. 緊急時に対応してもらええる仕組みがあること
10. 家族介護者に対する支援があること
11. その他（ ）

問23 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

1. 自宅 2. 病院 3. 介護施設
4. その他 () 5. わからない

7-氏七

※問16で「3.」と回答した方にお聞きます。

問 19 今後、自宅での介護に対してどのような不安がありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 適切な介護の方法がわからない
2. 介護に時間がとられ、自分の時間がもてない
3. 仕事を辞めなければならない、仕事の日数や時間を制限しなければならない
4. 夜間の介護が大変そう
5. 相談先がわからない
6. どのようなサービスが利用できるかわからない
7. 一人で孤立してしまいそう（助けてくれる家族・親族・友人等が少ない）
8. 費用がたくさんかかりそう
9. 緊急の場合に病院や訪問看護で対応してもらえないかもしれない
10. その他（ ）
11. 特にない

※全ての方にお聞きます。

問20 もしも、あなたが食事や排せつ(トイレ)、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護をしてほしいとお考えですか。(〇は1つ)

- ・ 自宅で、家族などを中心に介護してほしい
・ 自宅で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食等）を活用しながら介護してほしい
・ 高齢者向けの住宅（有料老人ホーム等）で、外部の介護・生活支援サービス（ホームヘルプや見守り・配食等）を活用しながら介護してほしい
・ 特別養護老人ホームなどの介護施設に入所・入居して、施設の職員に介護してほしい
その他（具体的に： ）

6-出仕

問24 看取りに関することについてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

① あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたこととがありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

② あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。

1. よく知っている 2. 聞いたことはある 3. 全く知らない

③ 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり、療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどう思いますか。

1. 賛成	2. 反対	3. わからない
-------	-------	----------

④ 人生の最終段階において、受けた医療・介護、受けたくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

1. 詳しく話し合ったことがある
2. 一応、話し合ったことはある
3. 全く話し合ったことがない

∞-出長

問 25 これからの高齢社会に対応するため、市はどのようなことに力をいれなければならないか。(〇は3つまで)

1. 高齢者のための医療の充実
2. 在宅の高齢者の家族に対する支援
3. 地域の見守り体制（安否確認等）の整備
4. 施設での介護を望む高齢者のための入所施設の充実
5. 認知症の人が地域で暮らす支援体制の充実
6. 介護予防のための健康づくり対策の充実
7. 高齢者の生きがい就労の推進
8. ひとり暮らし高齢者対策の充実
9. 高齢者自身や家族が気軽に相談できる窓口の充実
10. 趣味や学習、スポーツなどの生きがい活動に取り組める環境の整備
11. 道路や建物の段差解消などのまちづくり対策
12. あんくるバスの運行など高齢者の交通手段の充実
13. 高齢者の生活を支援するボランティアの育成
14. 高齢者が安心して暮らせる住宅などの整備
15. 介護施設で働く人材の確保
16. その他（具体的に：

■高輪者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

12月17日までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

の-成て

一般高齢者

安城市高齢者福祉・介護保険に関する調査

日頃は、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
高齢者人口が増加する中、高齢者が健康で生きがいを持ち、また介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを旨として安城市版地域包括ケアシステムを推進するため、本市では、令和2年度に「安城市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の改定を予定しています。改定に先立ち、皆様の日常生活の実態やご意見・ご要望を幅広くお聞きするため、アンケート調査を実施することといたしました。
この調査は、市内にお住まいの65歳以上の方の中から約2,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。回答は、全て統計的に処理いたします。回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答の内容は計画策定の目的にのみ使用いたします。
お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月

安城市長 神 谷 学

- 記入にあたってのご注意
- 無記名のアンケートです。
 - 鉛筆、シャープペンシルまたはボールペンでご記入ください。
 - 封筒のあて名のご本人以外の方がお答えになる場合は、ご本人の立場で、ご本人の意思をくみとってご回答ください。
 - 選択肢がある質問は、番号に○をつけてください。
 - ご記入後、**12月17日(火)**までに、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください(切手は不要です)。

このアンケートについてのお問い合わせ先
安城市 福祉部 高齢福祉課 介護保険係 電話 0566-71-2290

高齢者福祉・介護保険に関するアンケート

I. 家族や住まいについて

問 1 性別について、お答えください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 年齢について、お答えください。(○は1つ)

※11月 1 日時点でお答えください。

1. 65～69 歳	2. 70～74 歳	3. 75～79 歳
4. 80～84 歳	5. 85～89 歳	6. 90 歳以上

問 3 お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(○は1つ)

1. 東山	2. 安城北	3. 篠目	4. 安祥
5. 安城南	6. 安城西	7. 明祥	8. 桜井
9. わからない(町名:)			

問 4 家族構成をお答えください。(○は1つ)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

問 5 身長・体重をお答えください。(それぞれ数字を記入)

①身長	c m
②体重	k g

問 6 あなたは介護をした経験がありますか。(○は1つ)

1. 特にない
2. 手伝ったことがある
3. したことがある、または現在している(ヘルパーなど職業も含む)

高齢者-1

問 7 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問 8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

問 9 お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

1. 持家 (一戸建て)	2. 持家 (集合住宅)
3. 公営賃貸住宅 (ふたかみ賃貸住宅)	4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)	6. その他 ()

問 10 あなたに介護・介助が必要になった時、または、必要な時に、主となって介護・介助してくれる家族・親族・友人等は、どこに住んでいますか。(○は1つ)

※時間は、車・自転車・徒歩・電車など主な介護者が利用する方法を想定してご回答ください。

1. 同居・同一敷地内に住んでいる (配偶者を含む)
2. 20 分以内のところ
3. 20 分を超え1時間以内のところ
4. 1時間を超えるところ
5. 介護・介助を期待できる家族・親族・友人等はいない

問 11 認知症にかかる相談窓口の把握についてお聞きます。(それぞれ○は1つ)

① あなた又は家族に、認知症の症状はありますか。	
1. はい	2. いいえ
② 認知症に関する相談窓口を知っていますか。	
1. はい	2. いいえ

高齢者-2

Ⅱ. 社会参加について

問 12 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回	参加して いない
① サロン※や町内健康体操 教室などの通いの場	1	2	3	4	5	6
② ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
③ スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
④ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
⑤ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
⑨ その他の会や団体	1	2	3	4	5	6

※サロンとは…高齢者の方を対象とした、地域のひととの交流の場のこと。各町内公民館等で、ボランティアを中心に運営し、仲間づくりや、行動が消極的になりやすい高齢者の閉じこもり防止に努めています。

問12①サロンなどの通いの場に「6. 参加していない」と回答した方にお聞きします。

問 13 サロンなどを利用していない理由を以下から選んでください。(あてはまるもの全てに○)

1. そもそも、サロンや町内健康体操教室というものを知らない
2. 具体的にどのような活動をしているのか、わからない
3. どこで行われているか、わからない
4. 自宅の近くで行われていない
5. 親しい人がいないので参加しづらい
6. いろいろな人が集まる場所は苦手だから
7. もう少し、上の年齢になったら参加を考えたい
8. 健康上、参加が難しい
9. サロンの活動内容に興味が無い
10. その他()

高齢者-3

全ての方にお聞きます。

問1 4 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたと思いますか。(○は1つ)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問1 5 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問1 6 今後、高齢者の支援や援助を目的とする、以下のようなボランティア活動・支え合い活動に参加したいですか。(あてはまるもの全てに○)

※現在活動していて、続けていきたいことにも○をつけてください。

1. 高齢者を訪問し、話し相手をする
2. ちよとした日常生活の手伝い(ゴミ出し、掃除、草むしり、電球替など)
3. 買物や通院など、外出の手伝い
4. 病院や福祉施設での手伝いや話し相手をする
5. 地域での高齢者の会食や憩いの場づくり
6. 日ごろの見守りや災害時の安否確認
7. 認知症についての啓発活動や認知症の方の見守り
8. 高齢者の健康づくりの支援活動
9. その他(具体的に:)
10. 参加したくない

高齢者-4

Ⅲ. 健康について

問1 7 あなたの健康に関して、お尋ねします。

① 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

② あなたは、現在のどの程度幸せですか。(○は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-------

③ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

④ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

⑤ タバコは吸っていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない

⑥ 現在治療中、または後遺症のある病気がありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病	5. 糖尿病	6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	9. 腎臓・前立腺の病気
10. 骨折(転倒・骨折等)	11. 外傷(転倒・骨折等)	12. がん(悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気	14. うつ病	15. 認知症(アルツハイマー病等)
16. パーキンソン病	17. 目の病気	18. 耳の病気
19. その他()		

高齢者-5

IV. 日常生活について

問 18 日常生活や運動についてはいかがですか。(それぞれ○は1つ)

① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

③ 15分位続けて歩いていきますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない
4. 不安でない

⑥ 週に1回以上は外出していますか。

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回
4. 週5回以上

⑦ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

1. とも減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない
4. 減っていない

⑧ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

1. はい 2. いいえ

高齢者-6

⑨ 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

⑩ どなたかと食事をともにする機会がありますか。

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

⑪ 物忘れが多いと感じますか。

1. はい 2. いいえ

⑫ バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

⑬ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

⑭ 自分で食事の用意をしていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

⑮ 自分で請求書の支払いをしていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

⑯ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

高齢者-7

⑩ 1週間に、知人・友人・近所の人（家族以外）とのくらしい話しますか。

1. ほぼ毎日	2. 週に3～5日
3. 週に1～2日	4. ほとんど会話しない

問19 あなたの介護予防のためにどのようなことに取り組みたいですか。（○は3つまで）

1. 筋力を維持・向上すること
2. 腰や膝の痛みが改善すること
3. 食事・栄養を改善すること
4. 嘔吐、飲み込むなど口腔機能が改善すること
5. 認知症の予防
6. うつや閉じこもりの予防
7. その他（ ）
8. 特になし

問20 健康のため若い時（30～50代）に気をつけておけば良かったと思うことはありますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 野菜をたくさんとれば良かった
2. 健康診査を受けておけば良かった
3. 体力づくりや運動を習慣にすれば良かった
4. たばこ・酒をひかえる又はやめれば良かった
5. 歯を大切にすれば良かった
6. 体重に気を付けておけば良かった
7. その他（ ）

問21 外出（移動）に関することについてお聞きます。

① 外出（移動）をすることに關して、不便を感じますか。（○は1つ）

1. 月に1回以上、不便を感じる
2. 1年に数回、不便を感じる
3. 特に不便を感じない

高齢者-8

② ①で「1.」「2.」と回答した方にお聞きます。

具体的に何とお困りのことは何ですか。（○は1つ）

1. 車・自転車がない、使えない
2. 足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい
3. 家族や友人など、送迎をお願いできる人がいない
4. バス、電車が使いにくい
5. タクシー料金の負担が大きい
6. その他（ ）

金での方にお聞きます。

③ 外出する際の主な行き先・目的を以下から選んでください。（あてはまるもの全てに○）

1. 買い物	2. 病院
3. 家族や知人に会いに行く	4. 公共施設（市役所・福祉センターなど）
5. 銀行（金融機関）	6. その他（ ）

④ 外出する時の移動手段（月1回以上）（あてはまるもの全てに○）

1. 自分で移動（自動車、自転車など）	2. 家族による送迎
3. 友人・地域住民・ボランティアによる送迎	4. タクシー
5. バス	6. 月に1回も外出はしない
7. その他（ ）	

⑤ 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。（○は1つ）

1. 持っている
2. 元々、持っていない
3. 持っていたが、すでに返納したので持っていない
4. 持っているが、更新していない（有効期限が切れている）

⑥ 運転免許証を返納するなどして、自動車を利用できない場合、どのような方法で外出しますか。（○は2つまで）

1. 自分で移動（徒歩・自転車など）	2. 家族による送迎
3. 友人・地域住民・ボランティアによる送迎	4. タクシー
5. バス	6. 特になし（今のままで良い）
7. その他（ ）	

高齢者-9

V. 介護や在宅医療について

問 2 2 あなたのお住まいの地域で、地域包括支援センターをご存知ですか(○は1つ)

* 地域包括支援センター：高齢者の生活や介護に関する各種相談や権利擁護の相談、要支援者等の介護予防ケアマネジメントなどを行っています。

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている
3. 聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない
4. 知らない

問 2 3 家族や友人、知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものを全てに○)

1. 町内会・町内福祉委員会
2. 民生委員
3. 老人クラブ
4. 地域包括支援センター
5. 市役所
6. 社会福祉協議会(福祉センター・地区社協)
7. 医師・歯科医師・薬剤師
8. 保健センター
9. その他()
10. そのような人はいない

問 2 4 あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか

1. かかりつけ医がいる
2. 特に、かかりつけ医はない

問 2 5 自宅で訪問診療(医師の往診を含む)や訪問看護を受けられることを、知っていますか。(○は1つ)

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. 知らない

問 2 6 もしも、あなたが食事や排せつ(トイレ)、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護・介助をしてほしいとお考えですか。(○は1つ)

1. 自宅で、家族などを中心に介護してほしい
2. 自宅で、外部の介護・生活支援サービス(ホームヘルプや見守り・配食等)を活用しながら介護してほしい
3. 高齢者向けの住宅(有料老人ホーム等)で、外部の介護・生活支援サービス(ホームヘルプや見守り・配食など)を活用しながら介護してほしい
4. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入所(入居)して、施設の職員に介護してほしい
5. その他(具体的に:)

高齢者-10

問 2 7 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。(○は3つまで)

1. 食事(食べる行為)や排せつ(トイレ)など、こまめに介護サービスが自宅で受けられること
2. 訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること
3. 食事の準備(調理・配膳等)、買い物、洗濯、ごみ出しなど、日常生活の支援が受けられること
4. 認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること
5. 外出時の支援が受けられること
6. 見守りや話し相手、安否確認など、地域住民からの支援があること
7. 段差の解消や手すりの設置など、高齢者が暮らしやすい住宅であること
8. 心配になったときに、専門的な相談が受けられること
9. 緊急時に対応してもらえらる仕組みがあること
10. 家族介護者に対する支援があること
11. その他()

問 2 8 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

1. 自宅
2. 病院
3. 介護施設
4. その他()
5. わからない

問 2 9 看取りに関することについてお聞きます。(それぞれ○は1つ)

① あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか

1. ある
2. ない

② あなたは、アドバンス・ケア・プランニング(ACP、愛称：人生会議)について、知っていますか。

1. よく知っている
2. 聞いたことはある
3. 全く知らない

高齢者-11

③ 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング)が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思います。

1. 賛成	2. 反対	3. わからない
-------	-------	----------

④ 人生の最終段階において、受けたい医療・介護、受けたくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

1. 詳しく話し合ったことがある	2. 一応、話し合ったことはある
3. 全く話し合ったことがない	

問30 あなたの住まいの地域について、どのようにお考えですか。（○は1つずつ）

	① そう 思う	② どちら かとい えば	③ どちら かとい えば、 そう は思わ ない	④ そう は思わ ない	⑤ わか らな い
高齢者が困ったときには、手助けをする雰囲気がある	1	2	3	4	5
認知症であっても、近所の人やお店の人が、温かく見守り助けてくれる	1	2	3	4	5
自宅で訪問医療や訪問看護が、必要になったときに受けられる	1	2	3	4	5
介護が必要になったときに、介護保険サービスを利用できる	1	2	3	4	5

■ 高齢者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
12月17日までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。
高齢者-12

安城市高齢者福祉・介護保険に関する調査

日頃は、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
高齢者人口が増加する中、高齢者が健康で生きがいを持ち、また介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるを目標として安城市版地域包括ケアシステムを推進するため、本市では、令和2年度に「安城市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の改定を予定しています。改定に先立ち、皆様の日常生活の実態やご意見・ご要望を幅広くお聞きするため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、要介護認定を受けた在宅等で生活する方に、ご協力をお願いするものです。回答は、全て統計的に処理いたします。回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはございません。また、ご回答の内容は計画策定の目的にのみ使用いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月

安城市長 神 谷 学

記入にあたってのご注意

- 鉛筆、シャープペンシルまたはボールペンでご記入ください。
- 封筒のあて名のご本人以外の方がお答えになる場合は、ご本人の立場で、ご本人の意思をくみとってご回答ください。
- 選択肢がある質問は、番号に○をつけてください。
- ご記入後、**12月17日（火）**までに、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください（切手は不要です）。

このアンケートについてのお問い合わせ先

安城市 福祉部 高齢福祉課 介護保険係 電話0566-71-2290

I. 対象の方について

問1 性別について、お答えください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2 年齢について、お答えください。(○は1つ)

※11月1日時点でお答えください。

1. 40～64 歳	2. 65～69 歳	3. 70～74 歳
4. 75～79 歳	5. 80～84 歳	6. 85～89 歳
7. 90 歳以上		

問3 ご本人の要介護度はどれですか。(○は1つ)

1. 要支援 1	2. 要支援 2	3. 要介護 1
4. 要介護 2	5. 要介護 3	6. 要介護 4
7. 要介護 5	8. わからない	

問4 お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(○は1つ)

1. 東山	2. 安城北	3. 篠目	4. 安祥
5. 安城南	6. 安城西	7. 明祥	8. 桜井
9. わからない (町名:)			

問5 お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

1. 持家 (一戸建て)	2. 持家 (集合住宅)
3. 公営 賃貸 住宅	4. 民間 賃貸 住宅 (一戸建て)
5. 民間 賃貸 住宅 (集合住宅)	6. その他

問6 あなたの世帯は、次のうちどれですか。(○は1つ)

1. ひとり暮らし	2. 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	
4. 息子・娘との2世帯	5. その他

Ⅱ. 介護や日常生活について

問7 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)	4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)	6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病	8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)	10. 視覚・聴覚 障害
11. 骨折・転倒	12. 脊椎 損傷
13. 高齢による 衰弱	14. その他 ()

問8 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問9 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

認定者-2

全ての方にお聞きます。

問10 医師から処方されている薬の服用状況について、お答えください。(それぞれ○は1つ)

飲み忘れの頻度	1. ほとんどない	2. 週に2～3回程度ある
量・回数 の調整	3. 頻繁にある	4. 処方されていない
	1. 医師の指示通りに服用している	
	2. 自身の判断で量や回数を減らすことが、ときどきある	
	3. 自身の判断で量や回数を減らすことが、頻繁にある	
	4. 処方されていない	

問11 現在、訪問診療を利用していますか。(○は1つ)

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問12 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(あてはまるもの全てに○)

1. 配食	2. 調理
3. 掃除・洗濯	4. 買い物 (宅配は含まない)
5. ゴミ出し	6. 外出同行 (通院、買い物など)
7. 移送サービス (介護・福祉タクシー等)	
8. 見守り、声かけ	9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他 ()	11. 利用していない

問13 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください。(あてはまるもの全てに○)

※現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含みます。

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

1. 配食	2. 調理
3. 掃除・洗濯	4. 買い物 (宅配は含まない)
5. ゴミ出し	6. 外出同行 (通院、買い物など)
7. 移送サービス (介護・福祉タクシー等)	
8. 見守り、声かけ	9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他 ()	11. 特にない

認定者-3

問14 外出(移動)に関することについてお聞きます。

① 外出（移動）をすることに関して、不便を感じますか。（○は1つ）

1. 月に1回以上、不便を感じる
2. 1年に数回、不便を感じる
3. 特に不便を感じない

② ①で「1.」「2.」と回答した方にお聞きます。

具体的にひとつもお困りのことは何ですか。(〇は1つ)

1. 車・自転車がない、使えない
2. 足腰が悪いなど、歩いて出かけることが難しい
3. 家族や友人など、送迎をお願いできる人がいない
4. バス、電車が使いにくい
5. タクシー料金の負担が大きい
6. その他 ()

全ての方にお聞きます。

③ 外出する際の主な行き先・目的を以下から選んでください。(あてはまるもの全てに○)

1. 買い物
2. 病院
3. 家族や知人に会いに行く
4. 公共施設（市役所・福祉センターなど）
5. 銀行（金融機関）
6. その他（ ）

④ 外出する時の移動手段(月1回以上)(あてはまるもの全てに○)

1. 自分で移動（自動車、自転車など）
2. 家族による送迎
3. 友人・地域住民・ボランティアによる送迎
4. タクシー
5. バス
6. 外出は月1回来満
7. その他（

⑤ 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。(○は1つ)

1. 持っている
2. 元々、持っていない
3. 持っていたが、すでに返納したので持っていない
4. 持っているが、更新していない (有効期限が切れている)

認定者-4

⑥ 運転免許証を返納するなどして、自動車を利用できない場合、どのような方法で外出しますか。(○は2つまで)

1. 自分で移動（徒歩・自転車など）
2. 家族による送迎
3. 友人・地域住民・ボランティアによる送迎
4. タクシー
5. バス
6. 特になし（今のままで良い）
7. その他（

問15 介護保険や市の福祉サービスに加え、地域のボランティアによる日常の援助等があれば、受け入れますか。(○は1つ)

1. 受け入れる
2. 受け入れない
3. どちらともいえない

問16 あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

		① そう思う	② どちらかといえば そう思う	③ どちらかといえば そうは思わない	④ そうは思わない	⑤ わからない
高齢者が困ったときには、手助けを する雰囲気がある	1		2	3	4	5
認知症であっても、近所の人やお店 の人が、温かく見守り助けてくれる	1	2	3	4	5	
自宅で訪問医療や訪問看護が、必要 になったときに受けられる	1	2	3	4	5	
介護が必要になった時に、介護保険 サービスを利用できる	1	2	3	4	5	

認定者-5

IV. 家族介護について

①で「3.」と回答した方にお聞きします。

② 申し込みから現在まで、施設に入所・入居していないのは、どういった理由ですか。

(O175)

1. 申し込みをした施設が満員で、現在は待機中であるため ③
2. 申し込みはしたが、今のところ自宅での生活を続けられるので、
まだ施設に入る必要がないため ④
3. 申し込みをした直後で、入所・入居の準備中であるため ④
4. その他（ ） ④

②で「1.」と回答した方にお聞きます。

③ 施設への入所・入居申し込みをしてから、どれくらいの期間が経ちましたか。

また、申し込みをした施設の名称がわかれば、ご記入ください。(〇は1つ)

1. 3 か月未満 2. 3 か月以上 6 か月未満 3. 7 か月以上 1 年未満
4. 1 年以上 2 年未満 5. 2 年以上 3 年未満 6. 3 年以上

【申し込みをした施設の名称：】

①で「2.」「3.」と回答した方にお聞きます。

④ 施設への入所を検討している、又は既に申し込みをしている理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 住居の都合で介護を受けることができないから
2. ひとり暮らしや高齢者世帯で、介護のできる家族がないから
3. 家族はいるが、仕事などの都合で介護ができないから
4. 介護している人の負担が大きから
5. 訪問系の介護サービスが十分に受けられないから
6. 医療・認知症対応などの専門的なケアが必要だから
7. その他（具体的に：

IV. 家族介護について

問22 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいですか。(○は1つ)

1. ない
2. 週に1日よりも少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

問23 日常、ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。(○は1つ)

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. その他

問24 主に介護している方の性別と年齢について、お答えください。(それぞれ〇は1つ)

性別	1. 男性	2. 女性
年齡	1. 20 歲未滿 5. 50 代	2. 20 代 6. 60 代
		3. 30 代 7. 70 代
		4. 40 代 8. 80 歲以上

問25 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（あてはまるもの全てに○）

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない

8-相伝路

9-相模路

V. ここからは、主に介護している方をお答えください
（介護している方がいない場合は調査終了）

問26 主に介護している方の健康状態はいかがですか。（○は1つ）

1. 要支援の認定を受けている

2. 要介護の認定を受けている

3. 要支援・要介護の認定は受けていないが、健康上の問題を抱えている

4. 特に健康上の問題はない

5. わからない

問27 現在の生活を継続していくにあたって、主に介護している方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（○は3つまで）

※現状で行っていないなくても不安を感じるものがあればご回答ください。

〔身体介護〕

1. 日中の排泄

2. 夜間の排泄

3. 食事の介助（食べる時）

4. 入浴・洗身

5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）

6. 衣服の着脱

7. 屋内の移乗・移動

8. 外出の付き添い、送迎等

9. 服薬

10. 認知症状への対応

11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）

〔生活援助〕

12. 食事の準備（調理等）

13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）

14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

15. その他（ ） 16. 不安に感じていることは、特にない

問28 主に介護している方は、就労していますか。（○は1つ）

1. フルタイムで働いている ⇒ 問29へ

2. パートタイムで働いている ⇒ 問29へ

3. 働いていない ⇒ 問31へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

認定者-10

問28で「1.」「2.」と回答した方にお聞きします。
問29 主に介護している方は、介護をするにあたって、働き方についての調整等をしていま
すか。（あてはまるもの全てに○）

1. 特に行っていない

2. 介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている（残業免除、短時間勤務、退社・早帰・中抜け等）

3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている

4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている

5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている

問30 主に介護している方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（○は1つ）

1. 問題なく、続けていける

2. 問題はあるが、何とか続けていける

3. 続けていくのは、やや難しい

4. 続けていくのは、かなり難しい

全の方にお願いします。
問31 高齢者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございます。
12月17日までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

認定者-11

安城市高齢者等実態調査報告書

発行年月 令和2年3月
編集・発行 安城市福祉部高齢福祉課
〒446-8501
愛知県安城市桜町18番23号
電話 0566-76-1111（代表）
0566-71-2290（直通）
e-mail : koufuku@city.anjo.lg.jp
